取扱説明書/A5503SA

はじめに

このたびは、「A5503SA」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、このA5503SA取扱説明書および基本操作ガイドを必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
このA5503SA取扱説明書および基本操作ガイドを紛失されたときは、お近くのご相談窓口までご連絡ください。

なお、auのホームページでも、この取扱説明書と基本操作ガイドをダウンロードいただけます。

auのホームページ http://www.au.kddi.com/

英語版の取扱説明書が必要な方へ
基本操作ガイドの英訳版をauのホームページからダウンロードすることができます。
For the person who needs English Instruction Manual
Basic Operation Guide can be downloaded from the au website.

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性が無いとは言えませんのでご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
- A5503SAは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でのご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、A5503SAを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。

●各事項は以下の区分に分けて記載しています。

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

● 絵表示の意味は次のようになっています。

禁止	絶対におこなわないでください。
水場使用禁止	水場では使用しないでください。
分解禁止	分解をしないでください。
指示	必ず指示に従い、実施してください。
電源プラグを抜く	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

A5503SA本体、電池パック、充電用機器共通

⚠ 危険 必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

〈A5503SA 専用周辺機器〉

・電池パック	5503ULA／5503UWA／5503URA／5503UDA／5503UGA
・三洋 AC アダプタ 03	03SAPQA
・卓上ホルダ	5503PUA
・三洋 DC アダプタ 01	01SAPEA（別売）

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）や引火性ガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯等）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

三洋ACアダプタ03をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

⚠ 警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI㈱・沖縄セルラー電話㈱では一切の責任を負いかねます。

水など液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

⚠ 注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所(自動車内など)や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してケガや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

幼児の手の届く場所には置かないでください。傷害などの原因となる場合があります。

湿気の多い場所で使用しないでください。身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

使用中に煙が出たり、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合は電源を切り電池パックを外して、お近くのご相談窓口までご連絡ください。また、落下したり、破損した場合などもそのまま使用せず、上記にご連絡ください。

お客様による修理等は危険ですから、絶対にしないでください。

外部から電源が供給されている状態のA5503SA本体・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

A5503SA本体について

⚠ 警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。（電波 OFF モード含む）

※オートパワー ON 機能やアラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

植え込み型心臓ペースメーカや医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次の事を守ってください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカを装着されている方は、携帯電話をペースメーカから22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次の事に注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。(オートパワーON機能やアラーム機能など自動的に電源が入る設定をしている場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。)
   - ロビー等であっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植え込み型心臓ペースメーカ以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養等）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカ等にご確認ください。

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与える恐れがある機器の例：ペースメーカ・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドア等。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

A5503SA はフラッシュを内蔵しています。フラッシュをご使用になる場合、人の目の前で発光させないよう、ご注意ください。視力障害を起こす原因となります。

撮影ライト（ポケットライト）を目に近づけて点灯させないでください。また、撮影ライト（ポケットライト）点灯中は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

⚠ 注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

人の混雑している場所では使用しないでください。アンテナが人にあたり思わぬケガをする場合があります。

キャッシュカード・フロッピーディスク等の磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消去される場合があります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

外装ケース(外側部・操作キー部)	PC／ABS樹脂	アクリル系ＵＶ硬化塗料
外装ケース(ディスプレイ部)	マグネシウム合金	アクリル系塗料
フレキシブルキー周辺の金属部	アルミニウム合金	アルマイト処理
アンテナトップ(先端部)	PC樹脂	メッキ部分：クロームメッキ
アンテナ(先端以外)	ナイロン・ポリアミド・エラストマーなど金属部分はアルミニウム	メッキ部分：クロームメッキ
外部接続端子、平型イヤホンマイク端子カバー	エラストマー	―

通常は平型イヤホンマイク端子カバー・接続端子カバー等をはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

アンテナを折り曲げたり、アンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください。傷害やアンテナの変形・破損の原因となります。

本体を閉じるときには物をはさまないようご注意ください。LCD（液晶）等の破損の原因となります。

電池パックについて

A5503SAの電池パックはリチウムイオン電池です。

⚠ 危険 誤った扱いをすると、発熱・漏液・破裂の恐れがあり危険です。
必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

(＋)(－)をショートさせないでください。

電池パックをau電話本体や充電機器に接続するときは、(＋)(－)を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片などと接続端子が触れないよう、専用のケースに入れてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火、破裂の原因となります。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害をおこす恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

充電用機器について

警告 誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。
下記の警告事項をよくお読みになってからお使いください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。三洋ACアダプタ03はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。また、三洋DCアダプタ01はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用してください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ三洋ACアダプタ03・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

三洋DCアダプタ01のヒューズが切れた場合は指定のヒューズ（定格250V 1A）と交換してください。発熱・発火の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

お手入れするときには、電源プラグや三洋DCアダプタ01プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。また、電源プラグや三洋DCアダプタ01プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグ等の安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱、火災、感電、回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

注意 誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。
必ず下記の注意事項をお読みになってからお使いください。

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してケガや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

電源プラグや三洋DCアダプタ01プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

三洋DCアダプタ01は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

取扱上のお願い

1. A5503SA本体・電池パック・充電用機器共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板等が破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。(周囲温度5℃〜35℃、湿度35%〜85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤等を用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。

2. A5503SA本体について

- au電話本体(電池パックを取り外した側面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録された電話番号・お名前等の情報は必ず控えをお取りください。万一内容が変化、消失した場合の損害および損失利益についてはKDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理等によるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- A5503SAで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- アドレス帳やメモ帳、タスクリストなどに登録した内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は手帳などに控えておいてください。なお、事故や故障が原因でアドレス帳やメモ帳、タスクリストなどが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

3. 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、A5503SA本体から外し、専用ケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命がきた電池パックはお近くのauショップなどにお持ちください。

4. 充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグや三洋DCアダプタ01プラグをコンセントまたはシガーライタソケットからはずしてください。

5. カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- au電話の故障、修理、その他の取り扱いによって、撮影した画像データ(以下「データ」といいます。)が変化または消失することがあり、この場合、当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、損失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 他人の容貌等をみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権等の侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権者等の許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますので、ご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

目次

目次

ご利用いただく前に

電話を使う

アドレス帳を使う

メールを使う

データフォルダを使う

EZナビウォークを使う

EZアプリ（BREW™）を使う

FMラジオで楽しむ

文字を入力する

目覚まし／予定管理

auのネットワークサービス

その他

ご利用いただく前に

A5503SAでできること

■ 大画面でいろいろ使えるサブディスプレイ
端末を閉じたままでメールの確認やEZwebの操作ができます。

■ ワンコールカット機能（→P49）
アドレス帳に登録していない電話番号からの着信時に、指定した時間（2〜9秒）着信音を鳴らさないようにできます。また、着信履歴のアイコンも変わり、迷惑電話を区別できます。

■ アドレス帳（→P57）
よく使用する相手の電話番号やEメールアドレスなどを最大500件登録できます。

■ 充実のメール機能（→P67）
背景や文字に色をつけたり、点滅させたりしてカラフルなメールを送受信できる「パステルメール」や、キャラ文字のダウンロードができて、本文を画像に変換し、添付ファイルとして他社の携帯電話にも送信できる「キャラ文字メール」など、おもしろい機能が満載です。

■ 迷惑Cメールを撃退できる受信メールフィルター（→P101）
電話番号を指定して受信拒否したり、電話番号非通知のCメール受信などを拒否することができます。

■ カメラ（→P112）
カメラ機能を呼び出し、静止画（フォト）や動画（ムービー）を撮影できます。撮影した画像は編集したり、待受画面やアドレス帳に登録したり、Eメールに添付して送ることができます。

■ インターネット（→P137）
EZwebの情報サイトからいろいろな情報にアクセスできます。

■ EZナビウォーク（→P162）
GPS情報を利用して、自分の現在地を地図上に表示したり、現在地をメールで知らせることができます。

■ EZアプリ（BREW™）（→P168）
表現力豊かで大容量のゲーム、待受などのアプリケーションを楽しめます。
※ 本文中は、「EZアプリ（BREW™）」を「EZアプリ」と表記しています。

■ FMラジオ（→P173）
付属のイヤホンを利用して手軽にFMラジオが楽しめます。

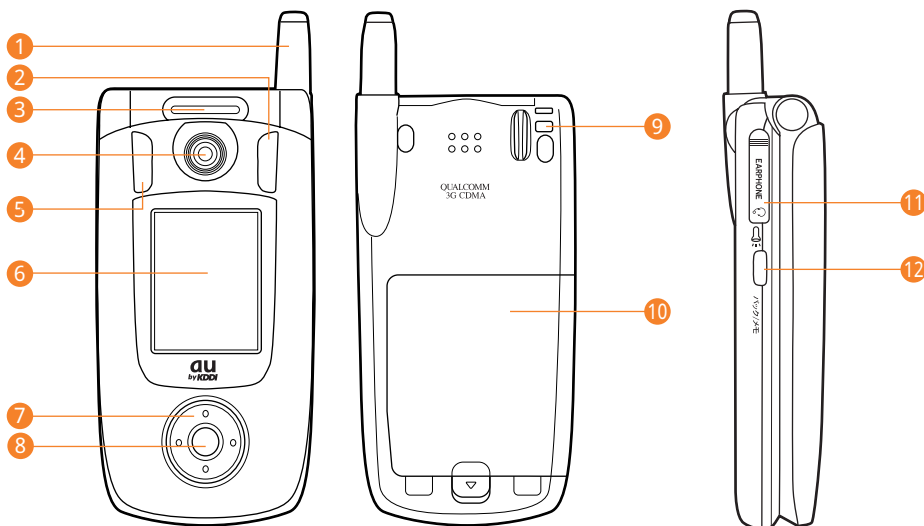
■ いろいろ役立つ辞書機能（→P177、188、224）
英和、和英、カタカナ英語辞書が搭載されています。さらに、「SANYOケータイプラネット」から辞書をダウンロードすると、文字入力時に変換候補として利用できます。また、文字入力時に英語から日本語、日本語から英語への翻訳もでき大変便利です。

■ フォトミキサー（→P225）
カメラで撮影した静止画（フォト）やEZwebでダウンロードした静止画などにメッセージをつけて、簡単にフォトアニメーションを作ることができます。フォトミキサーで作ったフォトアニメーションを、Eメールに添付して送ることもできます。

■ ポケットライト（→P227）
A5503SAを野外のガレージやキャンプ場、夜帰宅時の玄関の鍵穴などを照らすライトとして利用することができます。

■ with Disney!（→P228）
壁紙や着信音、発信・着信画像、ランチャーなどをディズニーキャラクターの表示モードに一括変更できます。

各部の名称と機能

❶ **アンテナ**

❷ **着信ランプ**
電話がかかってくると点滅します。また充電中は赤色に点灯します。

❸ **スピーカ**
着信音や通知音が聞こえます。

❹ **内蔵カメラ**
こちらのレンズから撮影します。

❺ **フラッシュ／ポケットライト**
撮影するときやポケットライトとして使用するときに点灯します。

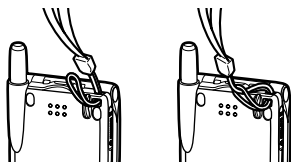
❻ **サブディスプレイ（背面液晶）**
本体を閉じているときに、待受画面や着信画面などを表示します。

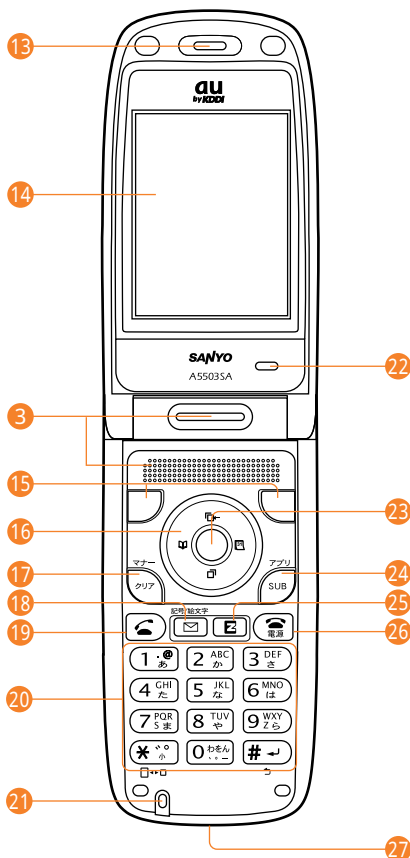
❼ **（背面カーソルキー）**
本体を閉じているときに、カーソル移動などに使用します。

❽ **（背面センターキー）**
本体を閉じているときに、メインメニューを呼び出したり、選択されている項目の決定などに使用します。

❾ **ストラップ取付穴**

❿ **電池パック**

ストラップの取り付け方

お知らせ

■カバンやポケットに入れているときに背面キー、サイドキーが誤動作しないように、閉じたときにキー操作が無効になる設定をしておくことをお勧めします。（→P229）

⑪ **平型イヤホンマイク端子**
付属の三洋平型ステレオイヤホン01や、平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続する端子です。

⑫ **（サイドキー）**
現在時刻を音声でお知らせしたり（本体閉時）、簡易留守メモを設定したりすることができます。また、ポケットライト点灯にも使用します。

⑬ **レシーバ（受話口）**
相手の声や各種メッセージなどが聞こえます。

⑭ **メインディスプレイ**
いろいろな設定や、電話番号などを表示します。

⑮ **フレキシブルキー**
ディスプレイ下部に表示される項目を選択します。（→P24）また、左のフレキシブルキーはカメラ機能を使用するときにも使用します。（→P112）右のフレキシブルキーは、データフォルダの呼び出し（→P150）やポケットライト（→P227）点灯にも使用します。

⑯ **カーソルキー**
カーソル移動などに使用します。
音量／変換キー
音量の設定や漢字変換などに使用します。
アドレス帳（）キー
アドレス帳を呼び出したり、アドレス帳を新規登録するときなどに使用します。
カレンダー（）キー
カレンダーを表示させたり、スケジュール・タスクリスト・日記を新規登録するときなどに使用します。
着信履歴（）キー
着信履歴や受信メール履歴を呼び出すときなどに使用します。
リダイヤル（）キー
リダイヤル（発信履歴）や送信メール履歴を呼び出すときなどに使用します。

⑰ **（クリア／マナーキー）**
文字を消去したり、前の表示に戻るときに使用します。また、マナーモードを設定／解除するときに使用します。

⑱ **（メールキー）**
Eメール／Cメールを利用するときや文字入力中に記号を入力するときに使用します。

⑲ **（開始キー）**
電話をかけたり受けたりするときに使用します。

⑳ **ダイヤルキー**
電話番号や文字を入力するときに使用します。

㉑ **マイク（送話口）**
通話中にこちらの声を伝えます。

㉒ **光センサ**
光を感知します。

㉓ **（センターキー）**
メインメニューを呼び出したり、選択されている項目を決定するときに使用します。また、ディスプレイ下部中央に表示される項目を選択します。

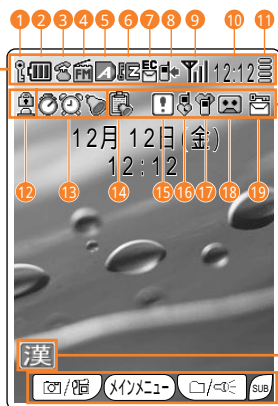
㉔ **（アプリキー／サブメニュー）**
EZアプリメニューを呼び出したり、サブメニューを呼び出すときに使用します。

㉕ **（EZキー）**
EZwebを利用するときに使用します。

㉖ **（電源／終了キー）**
電源を入れたり切ったりします。また通話を切るとき、応答保留をするときなどに使用します。

㉗ **外部接続端子**
三洋DCアダプタ01（別売）など、各種オプションを使用するときに接続する端子です。

ディスプレイの見方

ディスプレイに、本機の状態を知らせるアイコンが表示されます。本体を閉じている場合は、サブディスプレイで本機の状態をお知らせします。

＜サブディスプレイ＞

＜メインディスプレイ＞

❶ （黄色）シークレット設定中（→P217）
（灰色）シークレット一時設定中（→P263）

❷ **電池レベル**
レベル3
レベル2
レベル1
電池残量なし
充 充電中

❸ 通話中
S 音声着信音量「OFF」に設定中（→P206）
V バイブレータ設定中（→P207）

❹ FMラジオ受信中（→P173）

❺ **EZアプリ**（→P168）
EZアプリ起動中（通信中は点滅）
EZアプリ一時停止中

❻ **EZweb**（→P137）
EZwebをご利用中
暗号化された情報を表示中
おしゃべりモード（→P107）
メインディスプレイのみ
おしゃべりモードでメールを送信中
おしゃべりモードで相手のメールを受信中

❼ **メール受信状況**（→P86、103）
（赤色）メールサーバに未受信のEメールあり
（赤色）未読のEメールとメールサーバに未受信のEメールあり
（赤色）未読のCメールとメールサーバに未受信のEメールあり
（赤色）未読のEメール、Cメールとメールサーバに未受信のEメールあり
（水色）未読のEメールあり
（水色）未読のCメールあり
（水色）未読のEメールとCメールあり

❽ 未確認の不在着信があるとき（→P46）

❾ **電波状態表示**

強	中	弱	微弱

圏外 サービスエリア外や電波の弱いところにいるとき
OFF 電波OFFモードに設定中（→P238）

❿ **時計表示**

⓫ 下画面スクロールができるとき
EZweb利用中に、前に表示した画面に戻れるとき

⑫ キー操作無効設定中（→P229）

⑬ **アラーム設定中**

カウントダウンタイマ設定中（→P192）

目覚まし設定中（→P190）

スケジュールアラーム設定中（→P196）

⑭ **タスク期限の表示（アラーム設定中のとき）**（→P201）

表示なし　8日以上前（ ）

（青色）期限日時　7～4日前（ ）

（黄色）期限日時　3～2日前（ ）

（赤色）期限日時　1日前～当日（ ）

⑮ お知らせがあるとき（→P22）

⑯ **マナーモードのタイマー設定中**

時間経過でOFFに設定

期間設定モード

⑰ **マナーモードの設定**（→P54）

（♥赤色）SV　サイレントバイブモード設定中

　ポシェットモード設定中

（♥緑色）オリジナルマナーモード設定中

S　ドライブモード設定中

S　おやすみモード設定中

　おうちモード設定中で充電しているとき（→P239）

⑱ **簡易留守メモ**（→P52）

（水色）設定中

（水色）設定中で未確認の簡易留守メモあり（数字は未確認件数）

（赤色）簡易留守メモと通話音声メモが合計して3件あり

（赤色）3件ある上記データの中に未確認の簡易留守メモあり（数字は未確認件数）

⑲ プライバシーメール表示設定中（→P71）

文字入力モード表示（→P176）

漢（漢※）漢字・ひらがな	a 全角英数字（小文字）	12 半角数字
かな（かな※）ひらがな	AB 半角英数字（大文字）	記 記号
ア（ア※）全角カタカナ	ab 半角英数字（小文字）	絵文字
ｱｲ（ｱｲ※）半角カタカナ	Aa ※半角英数（大／小文字）	顔 顔文字
A 全角英数字（大文字）	1 全角数字	ｷｬﾗ キャラ文字

※ポケベル型入力時（→P185）

フレキシブルキー（ 、 ）と キーで実行できる操作を表示（→P24）

SUB は アプリ SUB キーでサブメニューを呼び出すことができるとき表示（→P24）

お知らせ

■本書の画面表示と実際の電話機の画面表示では、字体や形状が若干異なります。

■ディスプレイに表示される壁紙や時計の種類を変更することができます。（→P211、214）

■with Disney!（→P228）を設定するとディスプレイ表示が変わります。本書ではお買い上げ時の設定を前提に表記しています。ご了承ください。

■A5503SA では電池の消費量を少なくするため、一定時間キー操作をおこなわなかったときは、自動的に節電状態になってディスプレイが消灯します。キー操作をすると表示が復帰します。（→P214）

ディスプレイにこんな表示がでたら

メインディスプレイ

●「圏外」が表示されているとき

サービスエリア外やサービスエリア内でも電波の弱い場所にいるため、ご利用できません。

対処方法 圏外表示が消える、電波の状態が良好なところまで移動してください。

OFFが表示されているときは電波を受信していないので圏外表示と同様の状態です。電波OFFモード（→P238）を「OFF」に設定してください。

●「充電してください」が表示されているとき

充電してください

<通話中に表示されると>
警告音が鳴ったあと、しばらくすると通話が切れます。その後電源が切れます。
<待受中に表示されると>
警告音が鳴り、しばらくすると電源が切れます。

対処方法 電池残量がないので電池パックを充電するか、充電が完了した電池パックと交換してください。
- 電池パックの充電方法（→P266）
- 電池パックの交換方法（→P31）

●「オートロック」が表示されているとき

オートロックが「ON」に設定されています。

対処方法 オートロックを「OFF」に設定してください。（→P217）

●「🔑」が表示されているとき

シークレットが「ON」に設定されています。

対処方法 シークレット登録されている情報を表示しないようにするには、シークレットを「OFF」に設定してください。（→P217）

●「EC」が表示されているとき

EC：未読メールがあります。未読メールを確認してください。「E」は未読のEメール、「C」は未読のCメールがあるときに表示されます。（→P86、103）

- ✉が赤色で点灯しているときは、メールサーバに未受信のEメールがあります。未受信Eメールを確認してください。（→P86）

●「S」または「V」が表示されているとき

「S」が点灯

スピーカ音量の音声着信が「OFF」に設定されています。電話がかかってきても着信音は鳴りません。(→P206)

「V」が点灯

バイブレータが設定されています。電話がかかってくると、本体が振動して電話がかかってきたことをお知らせします。(→P207)

● 各種の制限機能が設定されているとき（電源 ON 時）

ﾀﾞｲﾔﾙ発信制限
設定あり

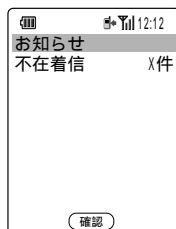
〈例〉ダイヤル発信が制限されています。(→P217)
このほかにも以下の制限設定があるときは同様に表示されます。
・ワンコールカット機能(→P49)
・着信拒否(→P50)
・アドレス帳制限(→P217)
・メール制限(→P217)
・EZweb制限(→P217)
・アプリ通信制限(→P217)
・GPS通信制限(→P217)

● 各種の制限機能が設定されているとき（制限対象の操作をおこなうとき）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.(→P30)を入力すると、一時的に操作を続行することができます。
〈例〉ダイヤル発信制限が設定されています。
おこなっている操作にかかわる制限設定が2つ以上設定されている場合は、優先順位が高い方の機能が表示されます。
〈優先順位〉
1.ダイヤル発信制限、2.アドレス帳制限、3.EZweb制限、4.メール制限

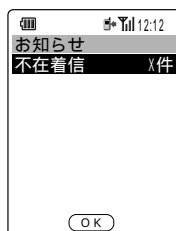
● **お知らせ画面が表示されているとき**

第1お知らせ画面

↓

第2お知らせ画面

〈例〉着信があっても応答しなかったときは、「不在着信　X件」と通知されます。

このほかにも以下の通知があるときは同様に通知されます。通知は新しいものから順番に表示されます。

「簡易留守メモ　X件」(→P39)
「Eメール　X件」(→P87)
「サーバメール　あり」(→P87)
「Cメール　X件」(→P104)
「タスクアラーム　X件」(→P203)
「スケジュールアラーム　X件」(→P200)

対処方法 確認 を押すと、第2お知らせ画面が表示されます。不在通知表示から着信履歴を表示する(→P48)など、通知の内容を確認する操作を行ってください。

お知らせ

■お知らせ画面が表示されているときに 電源 または クリア を押すと待受画面が表示されます。待受画面には通知があることを示す ! が表示され、クリア を押すと再びお知らせ画面が表示されます。

■第1お知らせ画面が表示されているときは、電話をかけることができます。

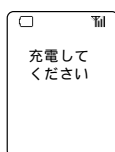
■通知の内容を確認する操作をおこなうと、その通知は消去されます。

■電源を切る(→P31)、メモリリセット(→P218)、機能リセット(→P218)、オールリセット(→P218)のいずれかをおこなうと、すべての通知が消去されます。

サブディスプレイ

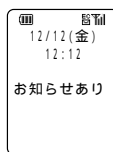
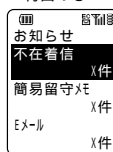
本体を閉じているとき、サブディスプレイには以下のように表示されます。

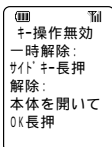
● **待受時の表示について**

「圏外」が表示されているとき
サービスエリア外やサービスエリア内でも電波の弱い場所にいるため、ご利用できません。

充電して
ください

「充電してください」が表示されているとき
電池残量がないので電池パックを充電するか、充電が完了した電池パックと交換してください。
(→P266、31)

↓ 背面の◎
または バック/メモ
↑ 背面の◎

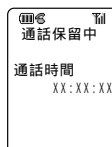
お知らせ
不在着信 X件
簡易留守メモ X件
Eメール X件

お知らせ画面が表示されているとき
着信があっても応答しなかったとき、Eメール、Cメールを受信したとき、簡易留守メモがあるときなどは、「お知らせあり」が表示されます。
背面の◎または バック/メモ を押すと、通知の内容と件数が表示されます。

背面の◎で項目を選択し背面の◎または背面の◎を押すと、通知の内容を確認することができます。

キｰ操作無効
一時解除：
ｻｲﾄﾞｷｰ長押
解除：
本体を開いて
OK長押

「キー操作無効」が表示されたとき

キー操作を無効にする設定がされているときにキー操作をおこなうと表示されます。

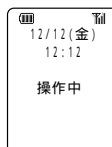
サイドキー（ ）を長押し（約1秒以上）すると、キー操作ができるようになります。

ただし、一時解除後、約30秒以上キー操作をしなかったときはキー操作無効に戻ります。一時解除後、本体を開閉したときもキー操作無効に戻ります。

● その他の表示について

通話を保留中です。本体を閉じると電話が切れる設定の場合（→P56）には表示されません。

12/12（金）
12:12
操作中

各機能の操作中です。

ご注意

■オールリセット、データフォルダへの全件コピー、全件消去などの処理中に本体を閉じたときは、サブディスプレイが点灯するのに時間がかかります。

お知らせ

■本体を開いているときは、サブディスプレイには何も表示されません。ただし、下記の状態を除きます。
・サブディスプレイの設定中（待受画面、通話中画面）
・通話中画面が「ON」のときの通話中
・配色パターンの設定中
・節電状態中
・カメラ機能を使用中に でサブディスプレイ表示に切り替えた場合

■本体を閉じているときにサイドキー（ ）を押すと、不在着信などの通知があるときは、その最新の内容を音声でお知らせします。通知がないときは現在時刻をお知らせします。（→P210）

■通知表示が「OFF」のときは、お知らせ画面の代わりに待受画面に が表示されます。背面の またはサイドキー（ ）を押すと、お知らせ画面が表示されます。

■オートロック設定中はメッセージの表示切り替えはできません。

■通知の内容を確認する操作をおこなうと、その通知は消去されます。

■電源を切る（→P31）、メモリリセット（→P218）、機能リセット（→P218）、オールリセット（→P218）のいずれかをおこなうと、通知はすべて消去されます。

■本書の説明用画面は、実際の画面と字体や形状が若干異なります。

本書の表記について

■ キーについて

本書では の押す箇所を下記のように表現しています。
例） または を押す→

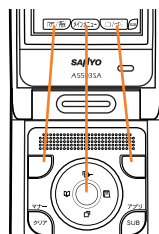
● 操作によっては、押し続けると連続移動ができます。

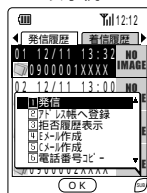
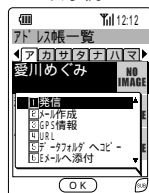
■フレキシブルキーの使い方

ディスプレイ下部に表示されている項目の機能（操作）は、項目の下にあるフレキシブルキーと キーを押して選択します。

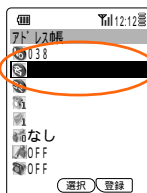
〈一例〉

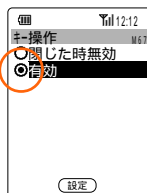
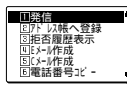
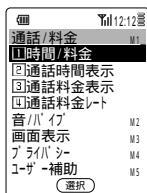
ディスプレイ上に表示されるフレキシブルキーの表示内容にはいくつかのパターンがあり、画面によって異なります。

右図の場合のフレキシブルキーと キーを、本書では、左からそれぞれ 、 、 と表記しています。

が表示されているときに を押すとサブメニューが表示されます。そのときの操作内容に応じて、表示される機能項目は異なります。
7 項目以上機能がある場合は、もう一度 を押すと残りの項目が表示され、 が表示されます。
を押すとサブメニューが消えます。

〈表示例 1〉

〈表示例 2〉

■ メニュー（選択画面）について

A5503SA で表示されるメニューでは、現在選択されている項目を以下のように表記しています。

〈表示例 1〉

〈表示例 2〉

〈表示例 3〉

〈表示例 4〉

〈表示例 5〉

● 目的の項目を または で選択して を押すと次の画面へ移行したり、あるいはその機能を利用できます。
● 項目の先頭に番号がある場合は、その番号キーを押すことで次の画面へ移行したり、あるいはその機能を利用できます。〈表示例 4、5〉

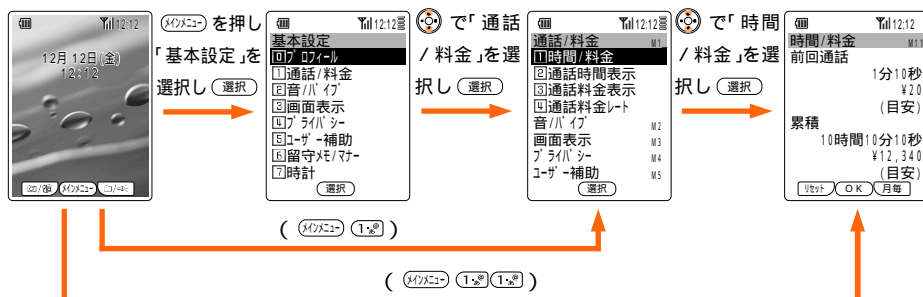
機能の呼び出し方

A5503SAでは、さまざまな機能を呼び出す方法として下記の2つの方法があります。

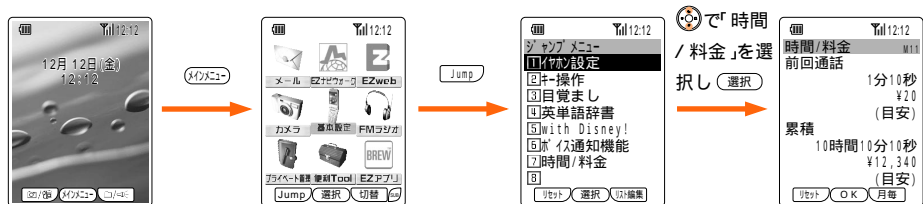
■メインメニューから呼び出す

待受画面で (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ) を押すと、メインメニューが表示されます。画面を見ながら で選択し、(選択) を押すと機能を呼び出すことができます。メインメニューの詳細については下記をご参照ください。

(クリア) を押すと1つ前の画面に戻ります。待受画面に戻るには、(電源)を押す、または(クリア)を長押し(約1秒以上)します。(通話中に(電源)を押すと通話が切れます。)

〈例〉「時間/料金」を呼び出す場合

■ジャンプメニューから呼び出す

メインメニューで (Jump) を押すと、ジャンプメニュー画面が表示されます。よく使う機能をジャンプメニューに登録しておくと、登録した機能が簡単に呼び出せます。機能登録されていない状態でジャンプメニューを呼び出すと、機能を登録する画面になります。登録の方法など詳細についてはP232をご参照ください。

〈例〉あらかじめジャンプメニューに登録しておいた「時間/料金」を呼び出す場合

メインメニューについて

〈ランチャーメニュー〉　〈Disney メニュー〉

次ページへ

ご利用いただく前に

メインメニューは以下のように分類されています。

基本設定
基本設定に関する各種操作や設定をおこなうことができます。（→ P28）

便利 Tool
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
- 簡易電卓（→ P224）
- カウントダウンタイマ（→ P192）
- 目覚まし（→ P190）
- フォトミキサー（→ P225）
- 英単語辞書（→ P224）
- ポケットライト（→ P227）
- with Disney!（→ P228）
- 一括最大設定（→ P228）

カメラ
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
- フォト撮影（→ P115）
- ムービー撮影（→ P115）

EZweb
EZweb メニューを呼び出します。（→ P137）

メール
Eメールメニュー、Cメールメニューを呼び出します。
- E メール（→ P67）
- C メール（→ P67）

プライベート管理
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
- プロフィール（→ P229）
- アドレス帳（→ P57）
- カレンダー（→ P194）
- メモ帳（→ P231）
- ダイヤルメモ（→ P40）
- メモリ登録件数（→ P66）
- 発着信履歴（→ P36、48）
- 送受信メール履歴（→ P110）

EZ ナビウォーク
EZナビウォークメニューを呼び出します。(→P162)

EZ アプリ
EZ アプリメニューを呼び出します。（→ P168）

FM ラジオ
FM ラジオの操作や設定をおこなうことができます。（→ P173）

ランチャーメニューについて

メインメニューのほかに、EZwebメニュー、EZナビウォークメニュー、Eメールメニュー、Cメールメニューのランチャーメニューがあります。ランチャーメニューの背景画像の表示、アイコンの表示位置の変更、表示するアイコンの変更は、各ランチャーメニューから同様の操作でおこなうことができます。

ランチャーメニューの背景に壁紙を表示する

ランチャーメニューの背景に、待受画面に設定されている壁紙を表示させることができます。

1 メインメニュー→ アプリ(SUB)→「背景画像」を選択→ OK

2 「ON」を選択→ OK

ランチャーメニューのアイコンの表示位置を変える

ランチャーメニューに表示されているアイコンの表示位置を並べ替えることができます。

1 メインメニュー→ アプリ(SUB)→「並べ替え」を選択→ OK

2 移動したい項目を選択→ 選択 →移動先の項目を選択→ 選択

選んだ2つの項目の位置が入れ替わります。
保存 を押すまでは変更内容が記憶されません。

3 保存

ランチャーメニューのアイコンの表示位置を初期設定にする

1 メインメニュー→ アプリ(SUB)→「並べ替え」を選択→ OK

2 リセット

3 「YES」を選択→ OK

ランチャーメニューのアイコンを一括変更する

1 メインメニュー→ アプリ(SUB)→「アイコン変更」を選択→ OK

2 「アイコン一括変更」を選択→ OK

3 フォルダを選択→ 選択

お買い上げ時は「オリジナル」のみ選択できます。
サブフォルダがあるときは手順3を繰り返します。

4 アイコンデータを選択→ 設定 → OK

再生 を押すと、ランチャーメニューのアイコンを確認することができます。

ランチャーメニューのアイコンを個別変更する

1 メインメニュー→アプリ→「アイコン変更」を選択→OK

2 「アイコン個別変更」を選択→OK

3 「カスタムツール」を選択→選択

4 「アイコン」を選択→選択

5 アイコンデータを選択→設定

6 変更したいアイコンを選択→選択→OK

7 「NO」を選択→OK

他のアイコンも選択する場合は、「YES」を選択して同様の操作を行います。

ランチャーメニューのアイコンを初期設定にする

1 メインメニュー→アプリ→「アイコン変更」を選択→OK

2 「アイコン変更解除」を選択→OK

3 「YES」を選択→OK

表示中のランチャーメニューのアイコンがお買い上げ時のアイコンに戻ります。

サブディスプレイのメインメニューについて

本体を閉じているとき、サブディスプレイの待受画面でを押すと、メインメニューが表示されます。画面を見ながらで選択し、を押すと機能を呼び出すことができます。

〈例〉「メモ帳」を呼び出す場合

サブディスプレイのメインメニューは、以下のように分類されています。

カメラ
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
- フォト撮影（→P120）
- ムービー撮影（→P121）

メール
Eメールメニュー、Cメールメニューを呼び出します。
- Eメール（→P67）
- Cメール（→P67）

プライベート
以下の機能の操作や設定をおこなうことができます。
- カレンダー（→P194）
- メモ帳（→P231）
- 発信履歴（→P36）
- 着信履歴（→P48）
- 送信メール履歴（→P110）
- 受信メール履歴（→P110）

FMラジオ
FMラジオの操作をおこなうことができます。（→P175）

EZweb
EZwebメニューを呼び出します。（→P137）

データフォルダ
データを再生して確認することができます。（→P150）

またはバック/メモを押すと、1つ前の画面に戻ります。ただし、次の機能ではバック/メモのみ使用できます。
- カレンダー
- 発信履歴
- 着信履歴
- 送信メール履歴
- 受信メール履歴

お知らせ

■サブディスプレイのメインメニューでできる操作は、通常のメインメニューとは異なります。

基本設定一覧

■プロフィールについての機能

■通話時間/通話料金についての機能（M1）

■音/バイブレータについての機能（M2）

■画面表示についての機能（M3）

■プライバシーについての機能（M4）

■ユーザー補助についての機能（M5）

■留守メモ/マナーについての機能（M6）

■時計についての機能（M7）

■ネットワークサービスについての機能（M8）

■ガイド機能（M#）

※ 通話中はご利用になれない機能です。

ロックNo.について

ロックNo.を必ずご確認ください。

お買い上げ時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じてロックNo,を変更することができます。

ロックNo.は、秘密保持および誤操作防止のために使用される大切なナンバーです。ロックNo.をお忘れになりませんようご注意ください。
なお、万一ロックNo.をお忘れになった場合、販売店にてA5503SA をお預かりさせていただくことになる可能性がありますので、ロックNo.は必ず控えておいてください。

ロックNo.はそれぞれ次の機能をご利用いただく際に必要となります。

ご利用いただく各種暗証番号について

A5503SAをご利用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は以下のとおりとなります。
設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合。 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合。 ③Eメールの「その他の設定」から各種設定変更をする場合。
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号。

● ロックNo.

使用例	①電話機本体の各種設定等を変更する場合。
初期値	1234

● EZパスワード

使用例	①EZwebの有料コンテンツ契約・解除する場合。
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定（4桁）。

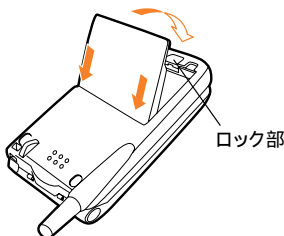
● プレミアムEZパスワード

使用例	①まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツの契約・解除する場合。 ②まとめてau支払いを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合。
初期値	初回まとめてau支払いをご利用時に設定（4～8桁）。

（※2004年6月1日より、「プレミアムEZ回収代行サービス」は、「まとめてau支払い」に変更となります。）

電話をかけるまでの準備

1 電池パックを取り付ける

1 電池パックのツメを本体下部にある凹部のガイドに差し込む（図①）
2 電池パックを矢印の方向へたおす（図②）
取り付けたときに、電池パックとロック部の間が離れていないことを確認してください。

電池パックを取り外すときは、電源をOFFにして、ロック部を電池パックと逆の方向に引きながら、②と反対の方向に引き上げてください。

2 電池パックを充電する（→P266）

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。
初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電機器で充電してからご使用ください。

ご利用可能時間

連続通話時間	連続待受時間
約180分	約200時間

お知らせ

■通話時間が長くなると、待受時間が短くなります。
■連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などによってご利用可能時間は半分以下になることがあります。
■**圏外**が表示される場所で多く待受をしている場合、ご利用可能時間は短くなります。
■メール機能、EZweb機能、カメラ機能などを使用すると、ご利用可能時間は短くなります。
■節電画面（→P214）の待ち時間が長くなるほど、連続待受時間は短くなります。

お知らせ

■ダウンロードしたアニメーションをスクリーンセーバとしてご利用されますと、バッテリーを著しく消耗し、連続待受時間が極端に短くなります。
■アラームが鳴り、ディスプレイに「充電してください」と表示されたら電池切れです。充電するか、充電済みの電池パックに交換してください。
■充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

3 アンテナを伸ばす

アンテナを伸ばさないと電波を十分受信できません。地面に対し垂直になるようにして使用すると電波を送受信しやすくなります。

アンテナを伸ばすときは、止まるまで十分に引き上げてください。
アンテナを収納するときは、アンテナの下の方を持って止まるまで戻します。上の方を持って無理に押し込むと破損の原因になります。

ご注意

■アンテナに触れると、電波は弱まる特性を持っています。ご使用の際は、アンテナに触れないようにしてください。
■送受信する電波が弱まりますので、金属製のストラップなどをアンテナに絡ませたりしないでください。

4 電源を入れる

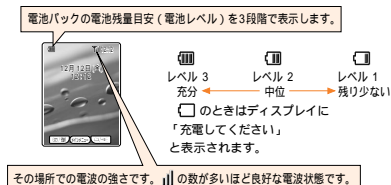
☎を長押し(約 1 秒以上)
auロゴが表示されて確認音（ウェイクアップトーン）が鳴ります。
ディスプレイの照明が約10秒間点灯します。
しばらくすると待受状態の表示になります。

◆電源を切るには
☎を長押し(約 1 秒以上)
しばらくするとauロゴが表示されて電源が切れます。

次ページへ

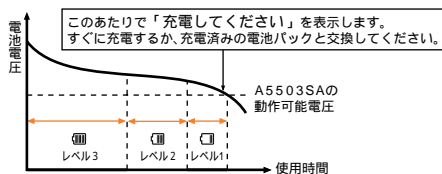
5 ディスプレイを確認する

電源を入れたら、ディスプレイが下図のようになるのを確認してください。
この状態になれば正常に使用できます。

その場所での電波の強さです。 の数が多いほど良好な電波状態です。

・サービスエリア内でも電波の弱い場所では、通話中に音声が聞きとりにくくなったり、通話が切れてしまうことがあります。ご了承ください。

上記電池レベルの表示は電池残量の目安です。
ご使用の状態により、レベル表示が変動する場合があります。

■ ご参考

A5503SAの電池レベルは、ご使用の時間経過とともに下図のように変化します。電池レベル表示をご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。

電池残量の目安（常温で使用した場合の例）

- 電池パックには寿命があります。完全に充電したあとで使用できる時間が著しく短くなってきたら交換時期です。

ご使用の温度条件によって上図の電池レベルの表示は変化します。

6 EZwebの初期設定をおこなう（→右記）

（EZwebをお申し込みのお客様へ）
EZサーバに接続したりEメールを使用するためには、あらかじめEZwebの初期設定をおこなう必要があります。

Eメール・EZweb ご利用の前に

Eメール、EZweb（インターネット）のご利用には、EZweb（インターネット）ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定をおこなってください。
初期設定の手順は以下のとおりです。

1 、、（アプリ）のいずれか

2 OK

EZwebの初期設定がおこなわれ、現在のEメールアドレスが表示されます。

OK を押すと、手順1の操作にしたがってEZメニュー、Eメールメニュー、EZアプリメニューが表示されます。

ご注意

- ■初期設定は必ず電波状態の良い場所でおこなってください。また、電波状態の悪い場所や移動中におこなうと、正しく設定されない場合があります。
- ■高速パケットサービスにご加入のお客様は、「通信速度」を「高速」に変更してください。
- ■初期設定の所要時間は時間帯によって30秒～3分程度かかります。しばらくお待ちください。（特に機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、変更以前に「お気に入り」の登録件数が多いお客様の場合は時間を要しますのでご注意ください。）
- ■初期設定途中で何らかの理由により設定が失敗した場合、エラー発生をお知らせする画面が表示されますので初期設定をやり直してください。
- ■画面のレイアウト、表示内容は予告なく変更される場合があります。
- ■Eメールアドレスの変更をご希望のお客様は、P75をご参照ください。
- ■次のサービスは初期設定が必要です。
  Eメール・EZwebの初期設定をおこなうことによりご利用いただけます。
  - Eメール（→P68）
  - EZweb（→P137）
  - EZムービー（→P139）
  - EZナビウォーク（→P162）
  - EZアプリ（BREW™）（→P168）
  - FMラジオ（→P173）

自分の電話番号を表示する

お客様のau電話の電話番号をディスプレイに表示します。
待受中または通話中に表示させて確認できます。

1 メインメニュー →「プライベート管理」を選択→ 選択 →「プロフィール」を選択→ 選択

お客様のau電話番号が表示されます。
その他の表示内容についてはP229をご参照ください。
電源を押すと待受画面に戻ります。通話中は クリア を押します。

ご注意

■通話中に電源を押すと通話が終了します。

お知らせ

■ メインメニュー 0 を押しても表示されます。

■EZwebの初期設定（→P32）をおこなうと、プロフィールにEメールアドレスが表示されます。

［M71］日付・時刻を設定する

待受中にディスプレイに表示する時計の日付と時刻を合わせます。**（自動時刻補正）**
お買い上げ時の設定は、P221をご参照ください。

1 メインメニュー 7 1

2 「ON」または「OFF」を選択→ 設定

ON ：サービスエリア内で時刻情報の電波を受信すると、自動的に日付と時刻が設定されます。
OFF：手動で日付と時刻を設定する。
手順3に進みます。

3 年月日、時刻を入力→ 設定

すでに日付、時刻が設定されている場合はその日付と時刻が表示されます。
方向キーでも入力できます。
時刻は24時間表示で入力します。

ご注意

■電波が届かない場所で自動設定をおこなった場合は、電波を受信したあとに自動設定されます。

■日付・時刻が設定されていないと次の機能は設定または表示できません。

- 月毎の累積通話時間・累積通話料金目安表示（→P42）
- マナーモードのタイマモード設定（→P54）
- カメラ（→P112）
- 目覚まし（→P190）
- オートパワーON（→P193）
- オートパワーOFF（→P193）
- スケジュール（→P196）
- タスクリスト（→P201）
- メインディスプレイ待受画面の時計設定（→P212）
- スクリーンセーバ（→P213）
- 節電画面（→P214）
- サブディスプレイ待受画面の時計設定（→P214）

お知らせ

■入力を間違えたときは、方向キーで修正したい数字にカーソル（▮）を移動してから入力し直してください。
また、クリア を押すと、カーソル位置の数字が消去されます。

■月・日および時・分に誤った値（たとえば13月）は入力できません。

■曜日は自動的に設定されます。

■設定した日時は電池パックを交換するときも保持されますが、長時間電池パックを外しているとリセットされることがあります。その場合、再度、時計設定をおこなってください。

電話をかける

一般電話・携帯電話・PHSへかける

1 **相手の電話番号を入力**

入力した電話番号がディスプレイに表示されます。
〈例〉090-0001-XXXX

2 **または（発信）**

相手につながるとお話しできます。
電話を切るときはを押します。

ご注意

■一般電話へかける場合には、必ず市外局番からダイヤルしてください。

■携帯電話・PHSへかける場合は、0から始まる11桁の電話番号をダイヤルしてください。

■相手の携帯電話・PHSの電源が入っていなかったり、電波の届かない地域にいるときは、接続できないことをアナウンスでお知らせします。

■「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料金は、auぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。

お知らせ

■番号は36桁まで入力できます。

■誤って電話番号を入力したら
- 1桁ずつ訂正する場合はを短く押します。　123 → 12
- 全部訂正する場合はを長押し（約1秒以上）します。　123 → （待受画面）
- 途中の桁を訂正する場合はを押してカーソル（▮）を表示させ、で訂正する番号まで移動してを短く押します。番号を入力するとカーソルの左に挿入されます。訂正操作を終了するには、カーソルを右端に移動してからを押します。

■を押してから［相手の電話番号］をダイヤルしても電話をかけることができます。を押してからアドレス帳、リダイヤル、着信履歴を検索すると、一定時間後に表示している相手に電話がかかります。

お知らせ

■電話番号表示中に（付加）を押すと特別な番号を付加して電話をかけることができます。（→P37）

■相手に自分の電話番号をお知らせすることができます。（→P37、45、251）

■通話中や電話を切ったときに通話時間の目安を表示させないようにすることができます。（→P43）

■電話を切ったときに通話料金の目安を表示させることができます。（→P43）

■相手が電話に出たことを、バイブレータを振動させてお知らせすることができます。（→P44）

■自動的に市外局番を付加して電話をかけることができます。（→P41）

■本体を閉じると電話が切れるように設定できます。（→P56）

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- ●全国の一般電話との通話
- ●全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- ●au国際電話サービス（005345：お申し込みは不要です）
- ●ポケットベルの呼び出し（市外局番が必要です）
- ●171（NTT災害対策用ボイスメール）
- ●177（天気予報：市外局番が必要です）
- ●117（時報）
- ●104（NTT電話番号案内）
- ●110（警察への緊急通報）★
- ●119（消防署への緊急通報）★
- ●118（海上保安本部への緊急通報）★
- ●船舶電話

※ 次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT営業案内）

★ 警察・消防署・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地を必ずご確認ください。
なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

国際電話をかける

au電話から海外へかける場合（au国際電話サービス）

A5503SAからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。
〈例〉アメリカの212-123-XXXXへかける場合

手順	操　作	補　足
1	「005345」を入力	アクセス番号
2	「1」を入力	アメリカの国番号：1
3	「212」を入力	市外局番※：212
4	「123-XXXX」を入力	相手の電話番号：123-XXXX
5	またはを押す	あとの操作は、通常のかけかたと同じです。

※　市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いてダイヤルしてください。

お知らせ

■海外へ電話を転送することもできます。（→P248）

■au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。

■ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。

■通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。

■ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話を不取り扱いにすることもできます。

■au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
au電話から（局番なし）157（通話料金無料）

海外からau電話へかける場合

〈例〉アメリカからau電話090-0001-XXXXへかける場合

手順	操　作	補　足
1	「011」を入力	アメリカからのアクセス番号：011※
2	「81」を入力	日本の国番号：81
3	「90-0001-XXXX」を入力	au 電話番号の最初の「0」は省略してください。

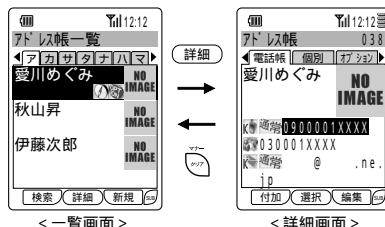
※　アクセス番号は国によって異なります。

アドレス帳から電話をかける

アドレス帳に登録した電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

1

一覧画面が表示されます。

<一覧画面>　<詳細画面>

2　相手を選択

で見出し行（ア、カ、サ、タ、ナ・・・）を変更し、で相手を選択します。

すぐに電話をかける場合

3

通常が表示されている電話番号に電話がかかります。

2つ以上登録している電話番号を選択して電話をかける場合

3　→「発信」を選択→OK

4　電話番号を選択→

電話番号を選択したあとにOK→発信でもかけられます。

お知らせ

■アドレス帳にリンク画像を登録しておくと、一覧画面と詳細画面に表示させることができます。（→P57）

■詳細画面からも次の方法で電話をかけることができます。
・かけたい電話番号を選択→
・→「発信」を選択→OK→電話番号を選択→
電話番号を選択したあとにOK→発信でもかけられます。

■シークレット登録されているアドレス帳に電話をかけるときは、シークレットを「ON」に設定してください。（→P217、263）

スピードコールを使って電話をかける

よくかける電話番号は、アドレス帳のメモリNo.000 ～ 099 の通常使用(電話番号1)に登録しておくと、検索せずに2 桁または1 桁のメモリNo. の入力で電話がかけられます。

〈例〉メモリNo.034の場合

1 3 4 (発信)

メモリNo.000～009は0～9の1桁を入力するだけで電話をかけることができます。

お知らせ

■2つ以上の電話番号が登録されている場合は、通常が表示されている電話番号に電話がかかります。

■速メール
(発信)ではなく(メール)を短く押すとEメールアドレスが登録されている場合のみ、Eメールの送信メール作成画面(→P78)が表示されます。(メール)を長押し(約1秒以上)するとCメールの送信メール作成画面(→P102)が表示されます。2つ以上の電話番号やEメールアドレスが登録されている場合は通常設定されているEメールアドレスまたは電話番号へ送信できます。ただし、各種制限(→P217)を設定している場合はロックNo.を入力します。

もう一度かける(リダイヤル)

過去20件の発信履歴(電話をかけた記録)を記憶できます。この発信履歴を使って電話がかけられます。

発信履歴を表示する

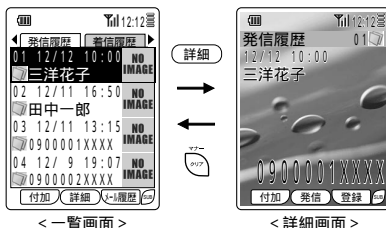
1 待受画面で(十字キー)

発信履歴があるときは一覧表示されます。

＜一覧画面＞　＜詳細画面＞

2 電話をかける履歴を選択→(発信)

選択した相手先に電話がかかります。

お知らせ

■(メインメニュー)→「プライベート管理」を選択→(選択)→「発着信履歴」を選択→(選択)と押しても発信履歴一覧画面が表示されます。

■通話中は(十字キー)を長押し(約1秒以上)すると表示できます。

■電源を切っても、発信履歴は記憶されています。

■同じ電話番号に連続してかけた場合は、最新の履歴の日時のみ更新されます。

■発信履歴が20件を超えた場合は、一番古い履歴から消去されます。

■発信履歴を使って電話をかける場合、相手に電話番号をお知らせすることができます。(→P37)

■発信履歴一覧を表示中、(十字キー)を押して、着信履歴一覧(→P48)を表示できます。また、(メール履歴)を押すと送信メール履歴一覧(→P110)が表示されます。

■お留守番サービス(→P240)、着信転送サービス(→P246)などM8機能(→P29)の特番へかけた場合の履歴には、機能名称が表示されます。

■(SUB)を押すとサブメニューが表示されます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

項　目	ページ
発信	260
アドレス帳へ登録	62
拒否履歴表示	48
E メール作成	260
C メール作成	260
電話番号コピー	—
アドレス帳を検索	64
消去	262
フォト表示 OFF（ON）	—
背景画像 OFF（ON）	—
プッシュ信号送信	38

■フォト表示・背景画像がONのとき、アドレス帳にリンク画像を登録している電話番号が履歴と一致すると、リンク画像を表示します。

電話を使う

電話番号の前に特別な番号を付加する

以下の特別な番号を電話番号の先頭に付けて電話をかけることができます。

184、186、1612、131、1401付加機能を使う

1 **電話番号を入力→ 付加**

2 **特別な番号を選択→ 付加**

項　目（特別な番号）	概　要
184	発信者番号通知（→P45）の設定にかかわらず、相手に発信者番号が通知されません。
186	発信者番号通知の設定にかかわらず、相手に発信者番号が通知されます。
ボイスメール（1612）	相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音できます。（→P245）
分計（131）	通常の通話明細書に加えて、分計明細書に記載するよう分計ダイヤルで電話をかけます。（→P254）
ぷりペイド（1401）	通話料金をauぷりペイドサービスで登録された残高から減算して電話をかけます。

特別な番号が付加されているときに同じ項目を選択して 削除 を押すと、付加した番号を消去することができます。

ご注意

■相手先の電話番号の前に「184」または「186」をダイヤルしない場合は、発信者番号通知の設定にしたがいます。

■発信者番号表示は、相手の電話機が発信者番号を表示可能な場合のみご利用できます。

■発信者番号は、お客様の大切な情報です。「184」または「186」を付加するにあたっては、十分にご注意ください。

お知らせ

■先に を押してから電話番号を入力するときも、特別な番号を先頭に付けることができます。

受話音量を調節する

通話中に調節する

通話中に相手の声の大きさを9段階に調節できます。

1 **通話中に**

：音量が大きくなります。
：音量が小さくなります。

お知らせ

■ 設定 を押さなくても変更したレベルに設定されます。

■マナーモード設定中は で一時的に音量を調節できます。（音量の設定は変更されません。）

待受中に調節する

待受中に相手の声の大きさを9段階に調節できます。
お買い上げ時の設定は、P219をご参照ください。

1 メインメニュー 2 7

2 **音量を調節→ 設定**

で音量が小さくなります。
で音量が大きくなります。

お知らせ

■待受中に を押すと発信履歴または着信履歴を表示します。（→P36、48）

■設定された音量レベルは電源を切っても変わりません。

小さな声で会話する（ナイショ通話）

小声でも話せるように、マイクの感度を上げるモードです。

1 **通話中に** ナイショ

ご注意

■ハンズフリー通話（ハンズフリーキットを使用しての通話）では、ナイショを押してもナイショ通話にはなりません。

お知らせ

■解除するときは、解除を押します。

■通話を終了すると自動的に解除されます。

ポーズ（プッシュ信号）について

銀行の残高照会などのプッシュホンサービスを受けるために、一連の番号などをポーズでつないでアドレス帳に登録し、一括でプッシュ信号を送ります。

ご注意

■プッシュ信号は電波状況が悪いと送れないことがあります。なるべく電波の強い場所からご利用ください。

ポーズダイヤルを登録する

〈例〉電話番号、ID番号、口座番号を登録する場合

1 **電話番号を入力→** 付加 **→「P」を選択→** 付加

ポーズ「P」が入力されます。

2 **ID番号を入力→** 付加 **→「P」を選択→** 付加

3 **口座番号を入力→** 登録

以降の操作はP62をご参照ください。

お知らせ

■登録できる番号は、ポーズ「P」を含め最大36桁です。

プッシュ信号を一括して送る

〈例〉電話番号、ID番号、口座番号がアドレス帳に登録されている場合

1 **通話中にアドレス帳呼び出し後のサブメニュー（→P65）で「プッシュ信号送信」を選択→** OK

2 **電話番号を選択→** 📞 **または** 送信

送り終わると点滅が止まり、送信が表示されます。

3 （電話キー）または（送信）

IDナンバーを送ります。送り終わると点滅が止まり、（送信）が表示されます。

4 （電話キー）または（送信）

口座番号を送ります。
最後の番号を送り終わると通常の通話中画面に戻ります。

お知らせ

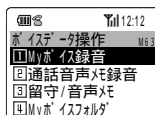
■通話中にダイヤルキー（0～9、＊、＃）を押してプッシュ信号を送ることもできます。

■この方法で、次の機能に保存されている電話番号などを一括して送ることができます。
・発信履歴からの送信（→P36）
・ダイヤルメモからの送信（→P41）
・着信履歴からの送信（→P49）
・送信メール履歴・受信メール履歴からの送信（→P111）
・プロフィールからの送信（→P230）
・スケジュールからの送信（→P200）
・メモ帳からの送信（→P231）

声を録音する

通話中の相手の声（通話音声メモ／約20秒）を録音できます。通話音声メモは簡易留守メモ（→P52）とあわせて3件まで録音できます。

通話音声メモを録音する

1 **通話中に（ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ）（6）（3）**

<ボイスデータ操作画面>

2 **「通話音声メモ録音」を選択→（選択）→（録音）またはサイドキー（バック/メモ）**

録音中に（停止）を押すか、サイドキー（バック/メモ）を長押し（約1秒以上）すると録音が停止します。
約20秒経過すると自動的に終了します。
（電源）を押すと、録音終了と同時に通話も終了します。

ご注意

■電波の状態により録音内容が途切れたりする場合があります。

■録音した内容は電池パックを交換するときも保持されますが、長時間電池パックを外していると消えてしまう場合があります。

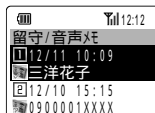
お知らせ

■通話音声メモ、簡易留守メモが3件登録済みの場合はメッセージが表示されます。通話音声メモ、簡易留守メモを消去しないと録音できません。

■サイドキー（バック/メモ）または（ﾒﾓ）→「ボイスデータ操作」を選択→（選択）と押しても手順1の画面が表示されます。

通話音声メモ、簡易留守メモを再生する

通話音声メモ、簡易留守メモで録音した声を再生します。

1 **ボイスデータ操作画面（→上記）で「留守／音声メモ」を選択→（選択）**

<留守／音声メモ選択画面>

次ページへ

2 再生したいメモを選択→ 再生

録音内容が再生されます。
：音量が大きくなります。
：音量が小さくなります。

3 再生終了または OK

電話を使う

お知らせ

■留守／音声メモ選択画面に表示されるアイコンの意味は下表のとおりです。

簡易留守メモ	再生済み	
	未再生	
通話音声メモ		

■留守／音声メモ選択画面（→P39）または再生中画面でを押すとサブメニューが表示されます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

項　目	ページ
発信	260
アドレス帳へ登録	62
着信拒否登録	49
Eメール作成	260
Cメール作成	260
電話番号コピー	－
アドレス帳を検索	64
消去	262
プッシュ信号送信	38
データフォルダへコピー	261

■留守／音声メモ選択画面または再生中画面で電話番号が表示されている場合は、を押すとその電話番号に電話をかけることができます。

■サブメニュー（→上記）で「データフォルダへコピー」を選択すると、簡易留守メモ、通話音声メモをデータフォルダに保存できます。
保存した簡易留守メモ、通話音声メモのタイトル名は、「録音年月日＋録音時間」の組み合わせで表示されます。ただし、同じデータを保存した場合はタイトル名の後ろに連番が付きます。
（例）2003.10.10.10:10に録音した簡易留守メモ／通話音声メモの場合、031010_1010と表示されます。

通話音声メモ、簡易留守メモを消去する

1 留守／音声メモ選択画面（→P39）で消去するメモを選択→→「消去」を選択→ OK

以降の操作はP262をご参照ください。

ダイヤルメモを利用する

通話中にディスプレイをメモがわりにして電話番号など（～、、）を1件あたり最大36桁までのメモを5件まで登録できます。

ダイヤルメモを登録する

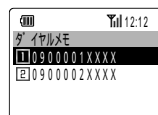
1 通話中に番号を入力→ 登録

番号入力のしかたはP34をご参照ください。

2 「ダイヤルメモへ登録」を選択→ OK

すでに5件登録されている場合は、一番古いメモが消去されて新しいメモが記録されます。

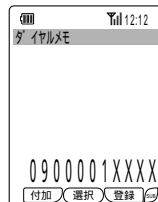
ダイヤルメモを呼び出す

1 メインメニュー →「プライベート管理」を選択→ 選択 →「ダイヤルメモ」を選択→ 選択

<ダイヤルメモ選択画面>

2 番号を選択→ 選択

登録 を押し、「新規登録」または「追加登録」を選択すると、ダイヤルメモをアドレス帳に登録できます。（→P62）

<ダイヤルメモ詳細画面>

お知らせ

■サイドキー（）または メモ（通話中）→「ダイヤルメモ」を選択→ 選択 と押してもダイヤルメモを表示できます。

■ 付加 を押すと、「184」などの特別な番号を付加することができます。（→P37）

ダイヤルメモ呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

ダイヤルメモに登録されている電話番号に電話をかけたり、Cメールを送信できます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 **ダイヤルメモ選択画面（→P40）またはダイヤルメモ詳細画面（→P40）で[アプリ/SUB]**

項　目	ページ
発信	260
アドレス帳へ登録	62
Cメール作成	260
消去	262
プッシュ信号送信	38

お知らせ

■サブメニューを表示しなくても、ダイヤルメモを選択後、次のキー操作でも実行されます。
・「発信」　→[発信]
・「Cメール作成」→[メール]を長押し（約1秒以上）

［M53］よくかける市外局番を登録する

よく電話をかける地域の市外局番は、市外局番メモリに登録しておくと便利です。**（市外局番メモリ）**
au電話から一般電話にかけるには、必ず市外局番からダイヤルする必要がありますが、市外局番メモリ設定時は市内局番からダイヤルして[発信]を押せば、自動的に登録されている市外局番が付加されて電話がかかります。
お買い上げ時の設定は、Ｐ220をご参照ください。

1 [メインメニュー][5][3]

2 **「ON」を選択→[設定]→市外局番を入力→[OK]**

すでに登録されている市外局番がある場合は入力画面にその番号が表示されます。
1桁目に0以外の数字は入力できません。
入力中の修正についてはＰ34をご参照ください。

ご注意

■0から始まる2～5桁までの市外局番を1件だけ登録できます。

■4桁以下の電話番号または電話番号の先頭の数字が0、1（「184／186」は除く）、＊、＃の場合、登録した市外局番は付加されません。

■登録した市外局番とあわせて36桁まで発信できます。

[M11]前回かけた通話時間／料金や累積された時間／料金の目安を表示する

前回かけた通話時間／料金や累積された時間／料金の目安を表示します。また、月毎(今月～3ヵ月前)の累積通話時間と累積通話料金の目安を表示させることもできます。**(時間／料金)**

1 メインメニュー 1 1

前回かけた通話時間／料金や累積された時間／料金の目安が表示されます。
国際電話をかけた場合は通話料金は表示されません。

月毎の累積通話時間、累積通話料金の目安を表示する場合

2 月毎

今月の累積通話時間、累積通話料金の目安を表示します。

3 **または**

OK または クリア を押すと手順1の画面が表示されます。
を押すと1ヵ月前→2ヵ月前→3ヵ月前の順で累積を表示します。 で逆順に表示します。
月毎の累積通話時間、累積通話料金データがない場合は「＊」で表示されます。

累積通話時間、累積通話料金の目安をリセットする場合

2 リセット

3 **項目を選択→ OK →ロックNo.を入力**

4 **「YES」を選択→ OK**

手順3で選択した項目(累積、月毎の累積、全時間／料金)がリセットされます。

ご注意

- この表示は目安であり、正確なものではありません。
- ご契約内容にしたがって通話料金の倍率を設定して、より実際の料金に近い通話料金の目安を表示できます。(→P43)
- 次のような場合の通話料金は表示されません。
  1. 国際電話へ発信した場合
  2. 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  3. 電話がかかってきた場合
  4. 通話料金無料の電話番号へ発信した場合
  5. Eメールを送受信した場合
  6. Cメールを送信した場合
  7. EZwebを利用した場合
  8. クイックダイヤルにかけた場合

お知らせ

- 累積通話料金は、999,999,999円を超えると、0円から始まります。
- 累積通話時間は、999時間59分59秒を超えると、0秒から始まります。
- 電源を切っても、累積通話時間と累積通話料金の記録は消えません。
- 月毎の累積通話時間、累積通話料金は、毎月1日～月末までを集計したものです。
- 月が変わると自動的に月毎の累積通話時間、累積通話料金の目安が集計され、3ヵ月よりも前の情報は消去されます。
- リセットする場合手順3で「月毎の累積」を選択すると、今月～3ヵ月前のすべての月毎の累積が消去されます。また、「全時間／料金」を選択すると、前回時間／料金も含めたすべての累積が消去されます。

[M12]通話中に通話時間の目安を表示する

設定しておくと、通話中に通話経過時間の目安を表示できます。
通話終了後には、その通話時間の目安を表示できます。**(通話時間表示)**
お買い上げ時の設定は、P219をご参照ください。

1 メインメニュー 1 2

2 **「ON」を選択→ 設定**

[M13]電話をかけた後に通話料金の目安を表示する

こちらからかけた通話を終了後、通話料金の目安を表示します。**(通話料金表示)**
お買い上げ時の設定は、P219をご参照ください。

1 メインメニュー 1 3

2 **「ON」を選択→ 設定**

ご注意

■この表示は目安であり、正確なものではありません。

■次のような場合の通話料金は表示されません。
1.通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
2.電話がかかってきた場合
3.通話料金無料の電話番号へ発信した場合
4.Eメールを送受信した場合
5.Cメールを送信した場合
6.EZwebを利用した場合
7.クイックダイヤルにかけた場合

お知らせ

■ご契約の内容にしたがって通話料金の倍率を設定して、より実際の料金に近い通話料金の目安を表示することができます。(→右記)

[M14]通話料金の倍率を設定する

A5503SAで倍率設定をすることにより、通話終了時に、お客様ご加入の料金プランに応じた通話料金の目安を表示できます。**(通話料金レート)**
お買い上げ時の設定は、P219をご参照ください。

1 メインメニュー 1 4

2 **「YES」を選択→ 選択 →ロックNo.を入力**

設定を中止するには、「NO」を選択します。

3 **倍率を入力→ 設定**

入力できる倍率は0.1～9.9までです。小数点を入力する必要はありません。
でも入力できます。

ご注意

■表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。

■国際電話、Cメール、EZweb等のご利用分は表示されません。

■表示される通話料金目安は、今後変更になることもあります。

次ページへ

お知らせ

■各料金プランごとに設定の必要がある倍率は以下のとおりです。設定する倍率が「1.0倍」のプランの場合はお買い上げ時の設定のままで変更の必要はありません。

・首都圏／中部圏でご契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
コミコミ One ビジネス	1.0倍
コミコミ One スタンダード	1.0倍
コミコミ One エコノミー	1.0倍
コミコミ One オフタイム	主に夜間、土日祝日にご利用になるお客様→1.6倍 主に深夜、早朝にご利用になるお客様→1.4倍 主に平日昼間にご利用になるお客様→5.0倍
デイタイムプランEN	1.0倍
コミコミ One ライト	1.0倍
コミコミデイタイム	主に平日昼間にau電話にかけるお客様→1.0倍 主に平日昼間に au 電話以外にかけるお客様→1.5倍 主に夜間、土日にご利用になるお客様→3.0倍

・首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
コミコミコールスーパー	1.5倍
コミコミコールジャンボ	2.0倍
コミコミコールL	3.0倍
コミコミコールS	4.0倍
標準プラン	1.0倍
ちょっとコール	主に夜間、土日祝日にご利用になるお客様→1.0倍 主に平日昼間にご利用になるお客様→1.4倍
デイタイムプランKO	1.0倍
コミコミデイタイム	主に平日昼間にau電話にかけるお客様→1.0倍 主に平日昼間に au 電話以外にかけるお客様→1.5倍 主に夜間、土日にご利用になるお客様→3.0倍

[M26]通話が切れそうなときにアラームでお知らせする

通話中に電波状態が悪くなり始めたらアラーム音を鳴らしてお知らせします。**(通話品質アラーム)**
お買い上げ時の設定は、P219をご参照ください。

1 メインメニュー 2 6

2 **「ON」を選択→ 設定**

ご注意

■通話中に電波状態が急激に悪くなると、アラーム音が鳴る前に通話が切れてしまうことがあります。

お知らせ

■相手にアラーム音は聞こえません。

[M28]相手が出ると振動でお知らせする

電話をかけて相手につながると、バイブレータが振動してお知らせします。**(呼出バイブ)**
お買い上げ時の設定は、P219をご参照ください。

1 メインメニュー 2 8

2 **「ON」を選択→ 設定**

ご注意

■電波状態が悪いときは、相手に電話が通じてもバイブレータが振動しないことがあります。また相手によっては、電話が通じてもバイブレータが振動しないことがあります。

[M42]自分の電話番号を相手に知らせる

発信者番号通知は携帯電話とNTT一般電話およびPHSで使用できる便利な機能です。設定によって、お客様のau電話番号を相手の電話に表示したり、表示しないようにすることができます。**(発信者番号通知)**
お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 メインメニュー 4 2

2 **設定を選択→ 設定**

現在の設定が表示されます。
ON ：「184」は自動付加されない
OFF：電話番号を知らせない(「184」自動付加)

ご注意

■発信者番号はお客様の大切な個人情報です。発信者番号通知の「ON」/「OFF」の変更にあたっては、十分ご注意ください。また、設定は電源を切っても記憶されています。ご注意ください。

■発信番号表示サービス(auのネットワークサービス)の契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知を「ON」に設定していても相手の方に電話番号が通知されません。番号を通知したい場合は、auお客様センターへお問い合わせください。

■一部のNTT一般電話、PHSとの通話には、現在ご利用になれません。

お知らせ

■自動付加を設定していても、アドレス帳から呼び出して発信をおこなった場合は、アドレス帳で「184/186」を付けて登録した電話番号が優先されます。

■自動付加された番号(184)は、発信時や発信履歴で表示されません。

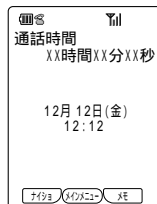
■市外局番メモリ(→P41)が設定されている場合はどちらの設定も有効になります。

■発信者番号通知を「OFF」に設定してもCメール送信時の発信者番号は通知されます。

電話を受ける

電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

1 **着信中に**

お話しできます。

電話を切るときはを押します。

お知らせ

■エニーキーアンサー(→P56)を「ON」に設定している場合、着信から約3秒以上経過するとのほかに0〜9、*、#、、、、、、 のどのキーを押しても通話状態になります。

■電話がかかってきたときにで着信音量を調節できます。ただしスピーカ音量が「OFF」に設定されているマナーモード設定時には、着信音量を調節できません。

■電話がかかってきたときに本体が振動するよう設定できます。(→P207)

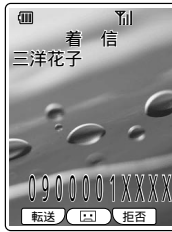
■着信中に本体を開くだけで通話ができるように設定できます。(→P56)

■着信中に表示される画像にムービーを設定すると、画像が表示されてから動き出すまで少し時間がかかります。画像が止まっている間もキー操作はおこなうことができます。

■着信中に表示される画像にムービーを設定すると、着信時に表示される文字(「着信」、電話番号など)は点滅しなくなります。

次ページへ

着信時の表示

着信の際、相手が発信者番号を通知している場合、かけてきた方の電話番号が表示されます。

相手が発信者番号を通知してこなかった場合、通知されない理由が表示されます。

「非通知設定」：電話番号を通知してこなかった場合
「公衆電話」　：公衆電話からかけてきた場合
「通知不可能」：電話番号を通知できない相手からの場合

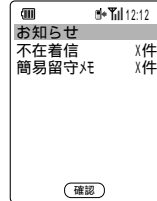
お知らせ

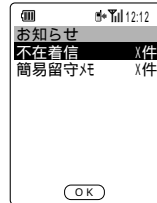
■名前表示について
アドレス帳に電話番号と名前を登録している場合、相手が発信者番号を通知してかけてきたとき、電話番号のほかに名前が表示されます。
以下の機能にも、アドレス帳に名前と電話番号、またはEメールアドレスを登録していると、その相手の名前を表示することができます。
・発信履歴
・着信履歴
・拒否履歴
・送信メール履歴
・受信メール履歴
・受信ボックス
・送信ボックス
ただし、以下の場合は名前と電話番号、Eメールアドレスの登録があっても名前は表示されません。
・アドレス帳制限(→P217)が「ON」に設定されている場合
・アドレス帳をシークレット登録していて、シークレット(→P217)が「OFF」に設定されている場合

電話に出なかった場合

電話に出られなかったり電話を受ける前に相手が電話を切った場合(**不在着信**)は「不在着信　X件」とディスプレイに表示されます。(Xには数字が表示されます。)

1 **電話に出なかったとき**

第1お知らせ画面が表示されます。

2 確認

第2お知らせ画面が表示されます。

3 **「不在着信　X件」を選択→OK**

着信履歴が表示されます。(→P48)

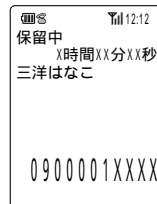
すぐに電話にでられないときは(応答保留)

電話がかかってきてもすぐに応答できない場合は、応答を保留することができます。

1 **着信中に電源**

警告音が鳴り、電話が保留されます。相手側にメッセージ(アナウンス)が流れます。

電話を使う

2 (通話キー)

お話しできます。
(通話キー)以外を押しても電話に出られます。(→P56)

ご注意

■応答保留中でも、相手に通話料金がかかります。

■応答保留中に再度(保留キー)を押すと、通話が切れます。

■応答保留中に相手が電話を切ると、通話は切れます。

■保留を解除したあと、もう一度応答保留することはできません。

お知らせ

■応答保留中は、約30秒ごとに警告音が鳴り、保留中であることをお知らせします。ただし音声着信のスピーカ音量(→P206)を「OFF」に設定またはスピーカ音量が「OFF」に設定されているマナーモードを設定しているときは警告音は鳴りません。

■開閉通話(→P56)で本体を開くと電話を受けるように設定されている場合、着信中に本体を開くと通話状態になり、応答保留できません。

■着信時に (伝言メモキー) を長押し(約1秒以上)すると、相手のメッセージを録音できます。(→P53)

■以下の条件のとき、着信時に 転送 を押すとかかってきた電話を転送します。

●お留守番サービス(→P240)を起動中
●着信転送サービスの選択転送(→P248)を設定中

着信拒否

かかってきた電話に応答しないで電話を切ることができます。

1 着信中に 拒否 長押し(約1秒以上)

相手側では呼出音が止まり、接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。

ご注意

■開閉通話(→P56)で本体を開くと電話を受けるように設定されている場合、着信中に本体を開くと通話状態になり、着信拒否できません。

お知らせ

■着信転送サービスの無応答転送(→P247)またはお留守番サービス(→P240)を設定している場合は、着信拒否をしても着信転送サービスまたはお留守番サービスが優先されます。

登録・修正中に着信などがあったときは

データの登録中や修正中に電話がかかってきたときなどは、編集中の内容は一時的に保護されます。通話などが終了後、編集中データを編集できます。

〈例〉アドレス帳を登録中に電話がかかってきた場合

1 通話終了後、待受画面で(マルチキー)

機能の呼び出し操作をおこなうと編集中データがある旨のメッセージが表示されます。

2 「継続」を選択→ OK

編集中の入力画面が表示されます。データを編集してください。

継続　　　　：編集中の入力画面が表示される
現状で登録　：編集中のデータの内容が登録される
データクリア：編集中のデータを消去する

お知らせ

■この方法で、次の機能のデータを編集することができます。

・アドレス帳の編集(→P58)
・定型文編集・顔文字編集(→P187)
・スケジュールの編集(→P197)
・タスクリストの編集(→P201)
・日記の編集(→P204)
・プロフィールの編集(→P230)
・メモ帳の編集(→P231)

■シークレット登録されている編集中データは、シークレット(→P217)を「OFF」に設定しているときに手順1をおこなうとシークレットデータである旨のメッセージが表示されます。「継続」または「データクリア」を選択して OK を押すとロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.(→P30)を入力してください。

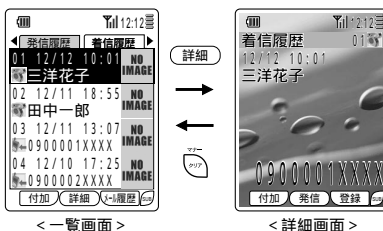
着信履歴を呼び出す

かかってきた電話の履歴を、新しいものから最大20件記憶できます。かけてきた相手の電話番号が表示されている場合は、(発信キー)を押して電話をかけ直すことができます。**(コールバック)**

着信履歴を表示する

1 **待受中に(キー)**

着信履歴があるときは一覧表示されます。

＜一覧画面＞　＜詳細画面＞

電話をかける

2 **電話をかける履歴を選択→(発信キー)**

選択した相手先に電話がかかります。

拒否履歴を表示する

ワンコールカット機能(→P49)を「ON」に設定時に、指定した時間以内で切れた不在着信や、拒否した着信を新しいものから最大20件記憶できます。

2 **(SUB)→「拒否履歴表示」を選択→(OK)→ロックNo.を入力**

拒否履歴があるときは一覧表示されます。

お知らせ

■着信履歴、拒否履歴に表示されるアイコンの意味は下表のとおりです。

アイコン	意 味	表示される履歴
(矢印青色)	不在着信	着信履歴
(矢印赤色)	ワンコールカット機能を「OFF」に設定時、約３秒以内で切れた不在着信	着信履歴
	ワンコールカット機能を「ON」に設定時、設定時間以内で切れた不在着信	拒否履歴
(赤色)	着信拒否機能（→P50）の「指定番号」、「非通知」、「公衆電話」、「通知不可能」、「アドレス帳外」を「ON」に設定時、拒否した着信	拒否履歴
(緑色)	(拒否) 長押し（約１秒以上）操作で拒否した着信	着信履歴
	伝言お知らせ（→P242）または着信お知らせ（→P243）	着信履歴

■通話中は(キー)を長押し(約1秒以上)すると着信履歴を表示できます。

■電源を切っても着信履歴または拒否履歴は記憶されています。

■相手から電話番号が通知されてきた場合のみ着信履歴または拒否履歴に電話番号が表示されます。

■着信履歴には電話番号の他に相手の名前、非通知理由が表示されることがあります。(→P46)

■着信履歴または拒否履歴がそれぞれ20件を超えた場合は、一番古い履歴から消去されます。

■着信履歴一覧または拒否履歴一覧を表示中、(キー)を押して、発信履歴一覧(→P36)を表示できます。また、(メール履歴)を押すと送信メール履歴一覧(→P110)が表示されます。

■伝言お知らせ(発番情報なし)の場合は、詳細画面で(発信)→(発信キー)を押すと、留守伝言が再生されます。また、伝言お知らせ(発番情報あり)の場合は、詳細画面で(発信)→「メッセージ確認」を選択→(OK)→(発信キー)を押すと、留守伝言が再生されます。

■着信履歴または拒否履歴を使って電話をかけるとき、相手に電話番号をお知らせすることができます。(→P45)

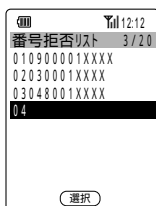
お知らせ

■（アプリ/SUB）を押すとサブメニューが表示されます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

項　目	ページ
発信	260
アドレス帳へ登録	62
着信拒否登録	下記
拒否履歴表示	48
Eメール作成	260
Cメール作成	260
電話番号コピー	－
アドレス帳を検索	64
消去	262
フォト表示OFF（ON）	36
背景画像OFF（ON）	36
プッシュ信号送信	38

着信拒否に登録する

1 **着信履歴または拒否履歴を表示（→P48）→ 着信拒否に登録する履歴を選択→（アプリ/SUB）**

2 **「着信拒否登録」を選択→（OK）→ロックNo.を入力**

3 **指定番号欄を選択→（選択）**

4 **「YES」または「NO」を選択→（OK）**

「YES」を選択した場合、以降の操作はP50をご参照ください。

お知らせ

■登録できるのは20件までです。

■登録した番号を消去／編集するにはP51をご参照ください。

迷惑電話をゲキタイする（ゲキタイ機能）

迷惑な電話がかかってきたとき、相手の声を送り返します。（こちらの声は相手に聞こえません。）

1 **着信応答後に迷惑電話とわかったら**

（メインメニュー）→（ゲキタイ）

ご注意

■こちらからかけた通話の場合には、ゲキタイ機能はご利用になれません。

お知らせ

■解除して相手と通話するときは、（解除）または（通話）を押します。

■通話を終了すると、自動的に解除されます。

■ゲキタイ中に別の電話がかかってくると解除されます。

[M45]迷惑電話を区別する

指定した時間（2～9秒）以内で切れた不在着信は（矢印赤色）を付けて、拒否履歴（→P48）に記憶されます。**（ワンコールカット機能）**

1 （メインメニュー）（4 GHI た）（5 JKL な）

2 **「ON」を選択→（設定）→ロックNo.を入力**

3 **時間を入力**

2～9秒の範囲で設定できます。

（マルチファンクションキー）で入力することもできます。

4 （設定）

次ページへ

お知らせ

■ワンコールカット機能の対象になるのは、通知された電話番号がアドレス帳に登録されていない着信の場合です。

■着信拒否の指定番号拒否を「ON」に設定中に、指定番号からかかってきた場合は着信拒否機能が優先されます。

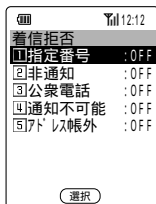
■指定時間中は着信画面に「ワンコールカット機能 機能中」と表示され、着信音、バイブレータ、着信ランプは動作しません。指定時間が過ぎると通常の着信動作をおこないます。

■ワンコールカット機能 が「OFF」に設定されている場合、約3秒以内で切れた不在着信が着信履歴に記憶されます。

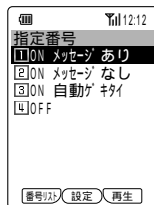
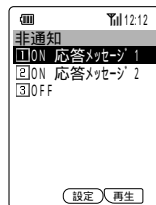
[M44]指定番号や番号非通知の着信を拒否する

番号拒否リストに登録した電話番号や番号非通知、公衆電話からの電話などを着信拒否することができます。また、アドレス帳に登録されていない電話番号からの電話を着信拒否することもできます。**(着信拒否)**
お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 (メインメニュー) (4) (4)

2 **「ON」を選択→(設定)→ロックNo.を入力**

<項目選択画面>

3 **拒否する条件を選択→(選択)**

「通知不可能」の設定は、「ON」または「OFF」を選択して、操作が完了します。

<指定番号を選択した場合>

<非通知、公衆電話を選択した場合>

(再生)：拒否メッセージの内容を確認できます。再生が終了するか、(OK)または(クリア)を押すと、もとの画面に戻ります。

(番号リスト)：着信拒否したい指定の電話番号を登録します。(→P51)

4 **拒否の動作を選択→(設定)**

手順3〜4を繰り返して各項目を設定してください。

お知らせ

■アドレス帳外の「留守メモ録音」を設定した場合は、簡易留守メモ(→P52)の設定にかかわらず、簡易留守メモが起動します。

お知らせ

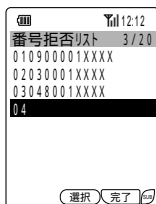
■下表の「メッセージなし」に設定した場合は着信拒否中はメッセージを流さずに、着信時に 拒否 を長押し(約1秒以上)したときと同じ動作になります。(→P47)

■指定番号拒否を「自動ゲキタイ」に設定したときは相手の声を送り返します。こちらの声は相手に聞こえません。

〈拒否設定内容一覧〉

	項　目	応答メッセージ	メッセージ内容
1	指定番号	メッセージあり	この電話番号からの電話はお受けできません
		メッセージなし	−
		自動ゲキタイ	−
2	非通知	応答メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		応答メッセージ2	発信者番号通知がされておりません。電話番号のあたまに186を付けておかけ直しください
3	公衆電話	応答メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		応答メッセージ2	公衆電話からの電話はお受けできません
4	通知不可能		この電話番号からの電話はお受けできません
5	アドレス帳外	メッセージあり	この電話番号からの電話はお受けできません
		メッセージなし	−
		留守メモ録音	(簡易留守メモで設定されている応答メッセージの内容)

指定番号着信拒否に設定する電話番号を登録／消去する

1 **P50手順3の画面で 番号ﾘｽﾄ**

電話番号未登録行を選択している場合は 消去 は表示されません。

■ 電話番号を登録する

2 **選択 →電話番号を入力→ OK**

アプリSUB を押してアドレス帳(→P57)や発信履歴(→P36)、着信履歴(→P48)、メモ帳(→P231)などから電話番号を呼び出すことができます。

3 **完了**

■ 電話番号を1件または全件消去する

2 **消去 →「1件消去」または「全件消去」を選択→ OK**

1件のみ消去するときは、 で消去したい番号を選択しておきます。操作はここで終わりです。

3 **「YES」を選択→ OK**

電話番号がすべて消去されます。

お知らせ

■全件消去をおこなうと指定番号拒否の設定は「OFF」になります。

■ 電話番号を選択消去する

2 **消去 →「選択消去」を選択→ OK**

3 **消去する電話番号を選択→ 選択**

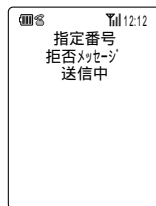
手順3を繰り返して複数の電話番号を選択できます。
選択を取り消すときは 解除 を押します。
詳細 を押すと、登録されている番号が全桁表示されます。

4 **実行 →「YES」を選択→ OK**

選択した電話番号が消去されます。

電話がかかってくると

1 **着信中**

設定している拒否メッセージが流れます。

「自動ゲキタイ」を設定しているときは、「自動ゲキタイ機能中」と表示されます。
拒否メッセージが流れている間に電話を受けることはできません。

次ページへ

2 拒否メッセージ送信終了

メッセージの送信が終わると電話が切れます。
不在通知のお知らせ画面は表示されません。

お知らせ

■着信拒否された着信は、拒否履歴に記憶されます。（→P48）

■着信転送サービスのフル転送（→P248）を設定している場合は指定番号拒否をしても、着信転送サービスが優先されます。

■着信拒否設定した電話番号からの着信は、着信音、バイブレータ、着信ランプは作動しません。

■設定のON/OFFにかかわらず、Eメールや Cメールは受信できます。

簡易留守メモを設定する

簡易留守メモを設定すると、電話に出られないときに応答メッセージを流して、相手からの伝言を録音できます。１件の録音時間は最大約20秒で、通話音声メモ（→P39）とあわせて3件まで録音できます。

[M61]簡易留守メモを設定する

1 (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ) (6 MNO は) (1 .@ あ)

2 「ON」を選択→(設定)

3 応答時間を入力

電話がかかってきてから簡易留守メモの自動応答が開始されるまでの応答時間を設定します。
01秒～30秒まで入力できます。
(◎)で時間を入力することもできます。

4 (設定)

待受画面に(アイコン)が表示されます。

ご注意

■録音件数がすでに3件ある場合は、簡易留守メモの設定ができません。また、簡易留守メモを設定後に録音件数が3件になった場合は、簡易留守メモは機能しなくなります。

■録音した内容は電池パックを交換するときも保持されますが、長時間電池パックを外していると消えてしまう場合があります。

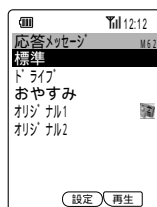
お知らせ

■本体を開いた状態でサイドキー（ バック/メモ ）または (ﾒﾓ) （通話中）を長押し（約１秒以上）しても簡易留守メモを設定／解除できます。

■サイレントバイブ、ドライブ、おやすみ、オリジナルマナーのいずれかのマナーモード（→P54）を設定中に簡易留守メモの設定／解除操作をおこなうと、マナーモードを解除したあとに簡易留守メモの設定／解除が実行されます。

[M62]簡易留守メモの応答メッセージを選択する

簡易留守メモの応答メッセージを選択します。
相手に流れる応答メッセージは、あらかじめ用意されているメッセージ（「標準」、「ドライブ」、「おやすみ」）とお客様が録音できるオリジナルメッセージ（2件）から選択できます。

1 (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ) (6 MNO は) (2 ABC か)

<応答メッセージ選択画面>

メッセージが録音されているオリジナルメッセージには(アイコン)が点灯します。

2 応答メッセージを選択→(設定)

お知らせ

■メッセージが録音されていないオリジナルメッセージは、応答メッセージとして設定できません。応答メッセージを録音してください。

■「標準」、「ドライブ」、「おやすみ」の各メッセージの内容はP55をご参照ください。

応答メッセージを録音／再生／消去する

録音する

オリジナルメッセージは、お客様の声で2件まで録音できます。1件あたりの録音可能時間は最大約12秒です。

1 **応答メッセージ選択画面（→P52）で録音するオリジナルメッセージを選択**

固定メッセージには録音できません。

2 **（SUB）→「録音」を選択→（OK）**

3 **（録音）またはサイドキー（）**

（停止）を押すか、サイドキー（）を長押し（約1秒以上）すると録音が停止します。
約12秒経過すると自動的に終了します。

再生する

1 **応答メッセージ選択画面（→P52）で再生する応答メッセージを選択→（再生）**

（クリア）を押すと再生が終了します。
（前へ）または（次へ）を押すと応答メッセージを切り替えることができます。
（）を押して再生中の音量を調節します。

消去する

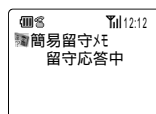
1 **応答メッセージ選択画面（→P52）で消去するオリジナルメッセージを選択**

固定メッセージは消去できません。

2 **（SUB）→「消去」を選択→（OK）**

3 **「YES」を選択→（OK）**

簡易留守メモの設定後に電話がかかってくると

1 **着信音が鳴り着信ランプが点滅 → 相手に応答メッセージが流れる**

（）またはエニーキーアンサー（→P56）で相手と通話できます。

2 **相手の伝言が録音される**

1件の録音時間は最大約20秒です。
伝言録音中（通話）、（）またはエニーキーアンサーで相手と通話できます。この場合それまでの相手の伝言は録音されません。
相手が電話を終了するか、約20秒を経過すると録音が終了します。

お知らせ

■開閉通話（→P56）で本体を開くと電話を受けるように設定されている場合、応答メッセージ送信中や簡易留守メモを録音中に本体を開くと相手と通話できます。（この場合、録音内容は残りません。）
また、閉じると電話を切るように設定されている場合は、応答メッセージ送信中や簡易留守メモを録音中に本体を閉じても電話は切れません。

■簡易留守メモを設定していないときの着信中に、（）を長押し（約1秒以上）、またはサイドキー（）を長押し（約1秒以上）すると、相手のメッセージを録音できます。（簡易留守メモは設定されません。）

■相手の伝言を確認、消去するにはP39をご参照ください。

周囲の状況に合わせて着信方法を選ぶ(マナーモード設定)

周囲の状況に合わせて、着信などをお知らせする方法を変えることができます。
マナーモードは5種類あります。さらに、マナーモードが有効になる期間を「連続モード」、「期間設定モード」、「時間経過でOFF」のいずれかに設定することもできます。(→右記)

マナーモード設定一覧

各マナーモードでは次のように設定されています。
○の機能はマナーモード設定に関係なく設定できます。

	サイレントバイブモード	ポシェットモード	ドライブモード おやすみモード	オリジナルマナーモード
スピーカ音量	OFF	STEP↓	OFF	OFF
バイブレータ	ON	ON	OFF	ON
簡易留守メモ	ON	○	ON※1	OFF
キー操作音量	OFF	○	○	OFF
OK効果音	OFF	○	○	OFF
NG効果音	OFF	○	○	OFF
オープントーン	OFF	○	○	OFF
クローズトーン	OFF	○	○	OFF
キー操作	○	ON 閉じた時無効	○	○

※1 ドライブモードまたはおやすみモードの応答メッセージで応答します。

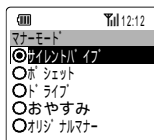
オリジナルマナーモードはお買い上げ時の内容です。内容は変更できます。(→P55)

有効期間の設定

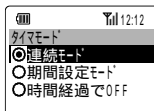
連続モード	設定してから解除するまで有効
期間設定モード	時間指定した間だけ有効
時間経過でOFF	設定してから指定した時間が経つと自動的に解除される

マナーモードを起動/解除する

5種類のマナーモードの中から設定できます。そのときにマナーモードが有効になる期間(タイマモード)を設定します。また、自分でマナーモードの内容を設定することもできます。
お買い上げ時の設定は、P221をご参照ください。

1 待受中に[クリア]を長押し(約1秒以上)

<マナーモード選択画面>

「オリジナルマナー」を選択すると[編集]が表示され内容を設定できます。(→P55)

2 マナーモードを選択→[設定]

連続モード　：手動で解除するまでマナーモードを有効にする
期間設定モード　：指定した開始時刻と終了時刻の間だけマナーモードを有効にする
時間経過でOFF　：設定後から指定した時間が経つと自動的にマナーモードが解除される

3 タイマモードを選択→[設定]

「連続モード」を選択した場合は操作はここで終わりです。

「期間設定モード」を選択した場合

4 開始時刻を入力→[設定]→終了時刻を入力→[設定]

[方向キー]で入力することもできます。

「時間経過でOFF」を選択した場合

4 時間を入力→[設定]

マナーモードが解除されるまでの時間を001～999分まで入力できます。
[方向キー]で入力することもできます。

ご注意

■「時間経過でOFF」モード設定中は、本体の電源を切っていても、タイマの時間は経過しています。

■安全のため、車を運転する際はあらかじめドライブモードを設定してください。

お知らせ

■ (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ)(6)(4)と押してもマナーモードを設定できます。

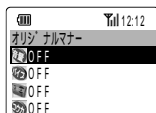
■マナーモードを起動すると待受画面にマナーモードの種類を表すアイコンが表示されます。

■マナーモードを解除するには待受中に(ｸﾘｱ)を長押し(約1秒以上)してください。

■期間設定モードに設定した場合は、マナーモードを解除するまで、毎日同じ時刻に起動します。有効時間中はマナーモードアイコンとが表示されますが、無効時間中はのみ表示されます。

オリジナルマナーモードの内容を設定する

オリジナルマナーモードはスピーカ音量、バイブレータ、簡易留守メモ設定、効果音を自分で設定できます。

1 **マナーモード選択画面(→P54)で「オリジナルマナー」を選択→ 編集**

スピーカ音量を設定する

2 **(スピーカ音量)を選択→ 設定 →で音量を調節→ 設定**

バイブレータを設定する

3 **(バイブレータ)を選択→ 設定 →「ON」を選択→ 設定**

バイブレータを設定しない場合は「OFF」を選択します。

簡易留守メモを設定する

4 **(簡易留守メモ)を選択→ 設定 →「ON」を選択→ 設定**

設定を解除するには「OFF」を選択し手順6へ進んでください。

5 **メッセージを選択→ 設定**

お知らせ

■メッセージを選択して 再生 を押すと応答メッセージの内容を確認できます。

応答メッセージ	応答メッセージの内容
標準	ただいま電話にでることができません。ピーという発信音のあとに20秒以内でお名前、連絡先などをお話しください。
ドライブ	ただいま運転中です。電話にでることができません。ピーという発信音のあとに、20秒以内でお名前、連絡先などをお話しください。
おやすみ	ただいまおやすみ中です。電話にでることができません。ピーという発信音のあとに、20秒以内でお名前、連絡先などをお話しください。

効果音を設定する

6 **(効果音)を選択→ 設定 →「ON」を選択→ 設定**

「ON」を設定すると、効果音(→P208)の設定にしたがって効果音が鳴ります。

7 **保存**

[M52]着信時に数字キーなどで応答する

電話がかかってきた時に、数字キーなどを押して電話を受けることができます。**(エニーキーアンサー)**
お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ) 5 2

2 **「ON」を選択→** (設定)

お知らせ

■エニーキーアンサーが有効なキーは、右図で色付きのキーです。

[M54]A5503SAを開いた/閉じたときの動作を設定する

電話がかかってきたときにA5503SA本体を開くことで電話を受けたり、通話中に閉じることで電話を切ることができます。**(開閉通話)**
お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ) 5 4

2 **動作を選択→** (設定)

開通話/閉終話	:本体を開けることで電話を受け、閉じることで電話を切る
開けたら通話	:本体を開けることで電話を受け、閉じることで通話を保留にする
閉じたら終話	:本体を閉じることで電話を切る
なし	:機能を無効にする ただし、閉じたときは通話を保留にする

お知らせ

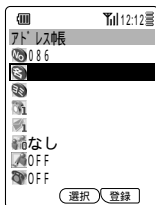
■「開けたら通話」または「なし」設定時は、通話中に本体を閉じることで「もうしわけありませんが、しばらくお待ちください。」というメッセージが流れ、通話保留となります。また、通話音声メモの録音中に本体を閉じた場合にも、録音の動作を終了し、通話保留に切り替わります。

■平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)または平型ステレオイヤホンマイク(別売)接続時は、この機能は働きません。

アドレス帳を使う

アドレス帳に登録する

よく使用する相手の電話番号やEメールアドレスなどを500件まで登録できます。
アドレス帳には以下の項目を登録することができます。

1 を長押し(約1秒以上)

<編集画面>

一番小さい空きメモリNo.が表示されます。
新規 と押しても登録できます。

2 必要な項目を入力→ 登録

各項目の入力方法はP58～62をご参照ください。
アドレスが登録され、メモリ残り件数とオプション項目残り件数が表示されます。

お知らせ

■登録、修正中に着信などがあったときは、編集中の内容が一時的に保護され、通話などが終了後、編集中データを編集できます。(→P47)

項　目	最大入力文字数	備　考	ページ
メモリ No.	—	000～499	58
名前	全角で最大12文字(半角で最大24文字)	—	58
ヨミ	半角で最大24文字	「名前」を入力すると自動的に入力されます。	58
電話番号1	36桁	スピードコール(→P36)で適用される通常使用電話番号です。	59
電話番号2	36桁	「電話番号1」の入力があるときのみ入力できます。	59
電話番号3	36桁	「電話番号2」の入力があるときのみ入力できます。	59
Eメールアドレス1	半角英数記号で最大64文字	速メール(→P36)で適用される通常使用アドレスです。	59
Eメールアドレス2	半角英数記号で最大64文字	「Eメールアドレス1」の入力があるときのみ入力できます。	59
グループ	—	11のグループに分類管理できます。	59
リンク画像	—	データフォルダに保存してある画像を選択します。	59
個別音声着信	—	特定の人からの着信時の動作を変えます。	59
個別Eメール受信	—	特定の人からのEメール受信時の動作を変えます。	59
個別Cメール受信	—	特定の人からのCメール受信時の動作を変えます。	59
個別おしゃべり	—	特定の人からのおしゃべりモードのメール受信時の動作を変えます。	59
個別伝言メッセージ	—	特定の人からの着信時の伝言メッセージを変えます。	60
GPS情報	—	EZナビウォーク機能を利用して位置を登録することができます。	60
シークレット設定	—	他人に登録内容を知られないようにします。	61
オプション項目	—	オプション項目のあり/なしを設定します。	61
血液型	—	オプション項目「あり」設定時に登録できます。オプション項目は100件までならどのメモリNo.にも登録できます。	61
生年月日	—		
星座	—		
郵便番号	半角で最大7文字		
住所	全角で最大40文字(半角で最大80文字)		
趣味	全角で最大10文字(半角で最大20文字)		
URL	半角英数記号で最大256文字		
メモ	全角で最大40文字(半角で最大80文字)		

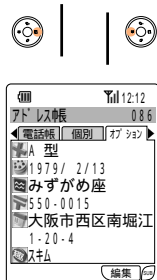
次ページへ

登録された項目は、アドレス帳の詳細画面で確認できます。項目の種類で電話帳項目、個別項目、オプション項目に分けて表示されます。

〈電話帳項目〉

〈個別項目〉

〈オプション項目〉

ご注意

■アドレス帳に登録された電話番号や名前などは、事故や故障によって消えてしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをお勧めします。なお、事故や故障が原因で登録内容が変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お知らせ

■入力していない項目や「OFF」に設定されている項目は、詳細画面に表示されません。（個別項目は表示）

■（シークレット）は、シークレットが「ON」に設定中に表示されます。（→P217、263）

■アドレス帳登録についてのお知らせはP62をご参照ください。

■リンク画像が設定されている場合は、「NO IMAGE」の部分に画像が表示されます。

アドレス帳を登録する

項目1：メモリNo.を指定する

アドレス帳を新規に登録するとメモリNo.には一番小さい空きNo.が表示されていますが、メモリNo.を指定して登録することもできます。表示されているメモリNo.で良いときはこの操作を省略して他の項目の入力へ進んでください。
スピードコール（→P36）で使用したい電話番号はNo.000～No.099に登録してください。

1 **編集画面（→P57）で （メモリNo.）を選択→ 選択**

2 **メモリNo.を入力→ OK**

でも入力できます。
空いているメモリNo.に、十または百の位を指定して、その中の一番小さい空きメモリNo.に自動登録することもできます。
〈例〉

キー	範囲
0 0 ＊	000～009
4 9 ＊	490～499
0 ＊	000～099
4 ＊	400～499
＊	000～499

項目2：名前を入力しヨミを修正する

1 **編集画面（→P57）で （名前）を選択→ 選択**

2 **名前を入力→ 確定 → OK**

名前を入力すると自動的にヨミが入力されます。ヨミを修正する必要がある場合のみ手順3へ進んでください。

3 **（ヨミ）を選択→ 選択 →ヨミを修正→ OK**

項目3：電話番号と番号種別を入力する

「電話番号1」、「電話番号2」、「電話番号3」の3つを登録できます。登録した電話番号は6種類の番号種別で区分して管理できます。登録先が一般電話の場合は、市外局番を必ず入力してください。携帯電話・PHSの場合は、必ず11桁の番号を入力してください。電話番号2は電話番号1が、電話番号3は電話番号2が登録されていないと登録できません。

1 **編集画面（→P57）で （電話番号1）を選択→ 選択**

2 **電話番号を入力→ OK →番号種別を選択→ 選択**

が選択した番号種別のアイコンに変わり、その右に入力した電話番号が表示されます。
電話番号2、電話番号3を入力した場合はメッセージが表示されます。通常使用する電話番号を選択して OK を押してください。

項目4：Eメールアドレスと Eメール種別を入力する

「Eメールアドレス1」と「Eメールアドレス2」を登録できます。登録したEメールアドレスは6種類のEメール種別で区分して管理できます。
Eメールアドレス2はEメールアドレス1が登録されていないと登録できません。

1 **編集画面（→P57）で （Eメールアドレス1）を選択→ 選択**

2 **Eメールアドレスを入力→ OK →Eメール種別を選択→ 選択**

Eメールアドレス2を入力した場合はメッセージが表示されます。通常使用するEメールアドレスを選択して OK を押してください。

項目5：グループを指定する

グループは入力必須項目です。グループを指定しないで保存すると、自動的に「 なし」が選択されます。

1 **編集画面（→P57）で （グループ）を選択→ 選択**

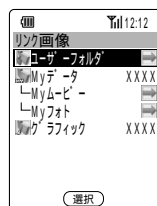
2 **グループを選択→ 選択**

グループNo.1～9、＊にはあらかじめ名前を付けておくことができます。（→P65）

項目6：リンク画像を設定する

データフォルダ（→P150）の静止画や一部の動画をリンク画像に設定できます。リンク画像は、着信中、アドレス帳、発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、Eメールの受信メールなどで表示させることができます。

1 **編集画面（→P57）で （リンク画像）を選択→ 選択**

2 **「ON」を選択→ 設定**

3 **フォルダを選択→ 選択**

アドレス帳に登録可能な画像があるフォルダが表示されます。ユーザーフォルダ、Myフォト、Myムービーフォルダを選択した場合はサブフォルダを選択し、 選択 を押します。

4 **画像を選択 → 設定**

再生 を押して画像を確認できます。 を押すと画像の選択画面に戻ります。
リンク画像に静止画以外を選択した場合は操作はここで終わりです。

5 **画像位置を決定→ 設定**

項目7：各着信動作を設定する

アドレス帳に登録されている相手から電話がかかってきた場合の着信音や、メールを受信した場合の受信音、着信ランプの色と通知時間を相手によって変えることができます。着信の種類と着信動作の設定内容は以下の通りです。ただし、相手が電話番号を通知しなかった場合は、設定した着信動作をおこないません。また、バイブレータはグループの設定で動作します。

着信の種類	着信動作の設定内容
音声着信	「 」･･･着信音またはメール受信音
Eメール受信	「 」･･･着信ランプの点灯や照明色
Cメール受信	「 」･･･受信音が鳴る時間の長さ
おしゃべり	（音声着信のみ設定不可能）

*Cメール受信音にメロディアニメは設定できません。

1 **編集画面（→P57）で設定したい着信の種類のアイコンを選択→ 選択**

次ページへ

2 「ON」を選択→ 設定

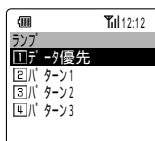
着信音(または受信音)を設定する

3 (音)を選択→ 設定 →フォルダを選択→ 選択

4 曲を選択 → 設定

再生 を押すと内容を確認できます。また、再生中の音量はで調節できます。

着信ランプの動作を設定する

5 (ランプ)を選択→ 設定

〈音声着信の場合〉

〈Eメール／Cメール／おしゃべりの場合〉

6 設定を選択→ 選択

データ優先／ON データ優先：
　着信音データにしたがって着信ランプが動作する。
パターン1／ON パターン1～パターン3／ON パターン3：
　着信ランプの点灯パターンを設定する。
OFF：
　着信ランプは点灯しない。手順8へ進んでください。

7 カラーを選択→ 設定

「ALL」を選択すると、6種類の色で点滅します。
手順1で「音声着信」を選択した場合は手順10へ進んでください。

Eメール受信、Cメール受信、おしゃべりの通知時間を設定する

8 (通知時間)を選択→ 設定 →設定を選択→ 設定

一曲鳴動：受信音の時間に合わせて通知する。手順10へ進んでください。
時間設定：受信音の時間に関係なく通知時間を設定する。手順9へ進んでください。

9 通知時間を入力→ 設定

通知時間は01秒～60秒まで入力できます。
で時間を入力することもできます。

10 確定

項目8：簡易留守メモの応答メッセージを設定する

アドレス帳に簡易留守メモの応答メッセージを設定すると、その電話番号の相手から電話がかかってきたときに、指定した応答メッセージで留守応答します。ただし、相手が電話番号を通知しなかった場合は設定した応答メッセージで応答しません。

1 編集画面(→P57)で (個別伝言メッセージ)を選択→ 選択

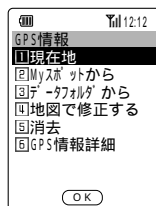
2 「ON」を選択→ 設定

3 応答メッセージを選択→ 設定

再生 を押すと選択した応答メッセージを再生して確認できます。

項目9：GPS情報を登録する

EZナビウォーク(→P162)を利用して、相手の位置を登録することができます。

1 編集画面(→P57)で (GPS情報)を選択→ 選択

〈GPS情報選択画面〉

2 項目を選択→ OK

現在地	：現在地のGPS情報を登録する
Myスポットから	：Myスポットに登録されているGPS情報から選択して登録する
データフォルダから	：データフォルダに登録されているGPS情報から選択して登録する
地図で修正する	：登録されているGPS情報を地図で確認し、情報を更新する
消去	：登録されているGPS情報を消去する
GPS情報詳細	：選択したアドレス帳に登録されているGPS情報詳細を表示する

3 各項目の内容を登録

各項目を登録するにはP164～166をご参照ください。
「GPS情報詳細」を選択した場合は、内容を確認して OK を押すと、GPS情報選択画面に戻ります。

GPS情報を消去する

1 GPS情報選択画面(→P60)で「消去」を選択→ OK

2 「YES」を選択→ OK

「GPS情報なし」と表示されます。

項目10：シークレット登録する

シークレット(→P217)を「ON」に設定している場合は、アドレス帳をシークレット登録できます。シークレット登録したアドレス帳は、シークレットが「OFF」に設定されている場合は表示されません。

1 編集画面(→P57)で (シークレット)を選択→ 選択

2 「ON」を選択→ 設定

項目11：オプション項目のあり／なしを設定する

オプション項目を登録するかどうかの設定をおこないます。「あり」に設定すると、血液型、生年月日、星座、郵便番号、住所、趣味、URL、メモを登録できます。オプション項目はメモリNo.に関係なく100件まで登録できます。

1 編集画面(→P57)で (オプション項目)を選択→ 選択

2 「あり」を選択→ 設定

オプション項目が100件登録済みのときは、メッセージが表示されます。

項目12：各オプション項目を設定する

オプション項目(→P57)を「あり」に設定すると、以下の8項目を設定できます。

- 血液型
- 生年月日
- 星座*
- 郵便番号
- 住所
- 趣味
- URL
- メモ

* 生年月日を入力すると、星座は12星座より自動的に入力されます。「へびつかい座」を設定するときや、星座のみ入力するときは、以下の操作をおこなってください。

1 編集画面(→P57)で登録したい項目のアイコンを選択→ 選択

2 登録内容を選択または入力→ 設定 または OK

「住所」以外の項目を選択した場合は操作はここで終わりです。「住所」を選択した場合のみ手順3へ進んでください。

3 住所種別を選択→ 選択

アドレス帳登録のご注意、お知らせ

ご注意

■シークレット登録をする場合はあらかじめシークレットを「ON」に設定してください。

■リンク画像は、登録可能なデータがない場合や通話中は設定できません。

■リンク画像を設定しても、着信音に著作権付きのムービーなどを設定すると、電話がかかってきたときにリンク画像は表示されません。

アドレス帳を使う

次ページへ

お知らせ

■「ne.jp」などの文字列は定型文（→P184）が利用できます。

■詳細画面に表示されているリンク画像をで選択して 選択 を押すと確認できます。ただし、リンク画像が動画などの場合は音やテロップは再生されません。

■着信動作（、、、）はグループごとに設定することもできます。ただし、アドレス帳で設定した場合はアドレス帳の方を優先します。

■着信動作（、、、）設定中に リハーサル が表示されている場合は リハーサル を押して設定内容を再生して確認できます。

■は、グループごとに設定することもできます。ただし、アドレス帳で「個別伝言メッセージ」を設定した場合はアドレス帳の設定を優先します。

■シークレットを「ON」に設定すると編集画面に が表示されます。シークレット登録されていないアドレス帳には「 OFF」が表示されます。

■オプション項目が「あり」に設定されているアドレス帳には一覧画面にが表示されます。GPS情報が登録されている場合はが表示されます。

■メモに登録した内容を、電話番号やメールアドレス、URLとして認識できます。詳細はP177をご参照ください。

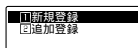
他の機能からアドレス帳へ登録する

アドレス帳に他の機能から新規登録や追加登録することができます。

〈例〉発信履歴から登録する

アドレス帳へ新規登録する

1 **発信履歴一覧画面のサブメニュー（→P36）で「アドレス帳へ登録」を選択→ OK**

1新規登録
2追加登録

＜登録方法選択画面＞

2 **「新規登録」を選択→ OK**

マナー クリア を押すと発信履歴の一覧画面に戻ります。

3 **番号種別を選択→ 選択**

登録する電話番号は、選択した番号種別とともにアドレス帳編集画面の「電話番号1」に表示されます。

4 **必要な項目を入力→ 登録**

入力する項目それぞれの操作方法については、P58～左記をご参照ください。

お知らせ

■選択した電話番号がすでにアドレス帳に登録されている場合、メッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押すと、別のメモリNo.へ新規登録できます。

■登録できる機能は以下のとおりです。
・着信履歴（→P49）
・Eメール、Cメール（→P95、107）
・送信メール履歴、受信メール履歴（→P111）
・スケジュール（→P200）
・メモ帳（→P231）

アドレス帳へ追加登録する

1 **登録方法選択画面（→左記）で「追加登録」を選択→ OK**

アドレス帳一覧画面が表示されます。

2 **アドレス帳を検索する（→P64）**

3 **追加登録する相手を選択→ 選択**

4 **番号種別を選択→ 選択**

5 **通常使用する電話番号を選択→ OK → 登録**

追加登録するアドレス帳に電話番号が登録されていなかった場合は、自動的に電話番号1に登録されます。

6 **「YES」を選択→ OK**

YES：上書き保存する
NO ：ほかのメモリNo.に新規登録する
「NO」を選択した場合は、メモリNo.の入力画面が表示されます。

お知らせ

■すでに電話番号が3件登録済みの場合、手順5では上書きする電話番号を選択して OK を押します。

アドレス帳の内容を修正する

1 **詳細画面（→P58）を表示→ 編集**

2 **修正したい項目を選択→ 選択**

3 **内容を修正**

各項目を入力するにはP58～62をご参照ください。
修正したい項目が複数ある場合は手順2～3を繰り返します。

4 **登録 →「YES」または「NO」を選択 → OK**

YES：上書き保存する
NO ：他のメモリNo.を指定して新規登録する

お知らせ

■メモリNo.を変更すると、現在の登録内容は新しいメモリNo.に登録され、変更前メモリNo.のアドレス帳は消去されます。

■電話番号が複数登録されていて、電話番号1が消去された場合は電話番号2、電話番号3がそれぞれ繰り上がります。電話番号2が消去された場合は電話番号3が繰り上がります。またEメールアドレスの場合も同様です。

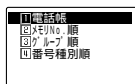
■登録、修正中に着信などがあったときは、編集中の内容が一時的に保護され、通話などが終了後、編集中データを編集できます。（→P47）

■オプション項目の設定を「あり」から「なし」に変更すると、メッセージが表示されます。オプション項目を残したいときは、保存する前に「あり」に設定しなおしてください。

アドレス帳を呼び出す

アドレス帳の一覧画面表示を変更する

アドレス帳一覧画面（→P35）の表示は、「電話帳」、「メモリNo.順」、「グループ順」、「番号種別順」の4種類から選択できます。

1 **→ 検索 →「並び替え」を選択 → OK**

2 **表示方法を選択→ OK**

設定した表示順でアドレス帳が表示されます。
電話をかけるには、P35の手順2以降をご参照ください。

お知らせ

■メモリNo.順表示以外のアドレス帳一覧画面の名前は「ヨミ」の順に表示されます。

■お買い上げ時は「電話帳」が設定されています。

■設定した表示は機能リセット（→P218）をおこなうと「電話帳」に戻ります。

■グループ順または番号種別順で表示した場合は で他のグループまたは番号種別の表示に切り替えることができます。

■番号種別順を設定したときは、電話番号を登録していないアドレス帳は を選択すると表示されます。

アドレス帳を検索する

アドレス帳に登録した内容を検索して電話をかけることができます。アドレス帳の一覧画面の表示を変更する方法と、検索条件を指定する方法があります。

検索条件を指定してアドレス帳を呼び出す

アドレス帳に登録した電話番号は以下の6通りの方法で呼び出すことができます。

パターン	概　要	ページ
1	ヨミの先頭の文字に対応するダイヤルキーを押して検索する(時短検索)	下記
2	名前の先頭の何文字かを入力して検索する(名前検索)	右記
3	ヨミの先頭の何文字かを入力して検索する(ヨミ検索)	右記
4	電話番号の一部を入力して検索する(電話番号検索)	右記
5	メールアドレスの一部を入力して検索する(メールアドレス検索)	右記
6	発信履歴などを利用して検索する	右記

お知らせ

■シークレット登録されているアドレス帳を検索するには、シークレットを「ON」に設定してください。(→P217)

■アドレス帳検索の結果の名前は「ヨミ」の順に表示されます。
1.五十音→2.アルファベット→3.数字→4.記号→5.ヨミが登録されていないアドレス帳

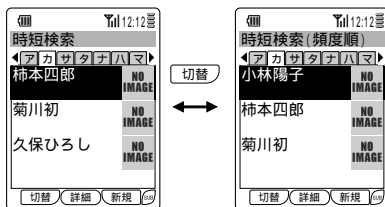
■該当するアドレス帳がない場合はメッセージが表示されます。

■時短検索は通話中にはご利用になれません。

■ パターン1の場合

〈例〉カ行、A、a、B、b、C、c、2のいずれかで始まるヨミを検索する

1 **[2]を長押し(約1秒以上)**

検索結果画面が表示されます。
[切替]を押すと発信頻度の多い順にアドレス帳が表示されます。(時短検索(頻度順))

2 **相手を選択**

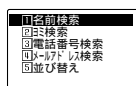
[2]または[方向キー]を押すたびに名前の選択が移動します。
検索する見出しはダイヤルキーまたは[方向キー]で変更できます。
電話をかけるにはP35の手順3に進んでください。

お知らせ

■[0]〜[9]、[#]で検索したとき、または各見出しを選択したときは、次の「ヨミ」のアドレス帳が表示されます。

キー	ヨミ
[1]	ア行、1
[2]	カ行、A、a、B、b、C、c、2
[3]	サ行、D、d、E、e、F、f、3
[4]	タ行、G、g、H、h、I、i、4
[5]	ナ行、J、j、K、k、L、l、5
[6]	ハ行、M、m、N、n、O、o、6
[7]	マ行、P、p、Q、q、R、r、S、s、7
[8]	ヤ行、T、t、U、u、V、v、8
[9]	ラ行、W、w、X、x、Y、y、Z、z、9
[0]	ワ、ヲ、ン、0
[#]	記号、「ヨミ」が登録されていないアドレス帳

■ パターン2〜5の場合

1 **[方向キー]→[検索]**

2 **検索方法を選択→[OK]**

3 **検索する名前、ヨミ、電話番号またはEメールアドレスを入力→[検索]→相手を選択**

[方向キー]を押すたびに名前の選択が移動します。
電話をかけるにはP35の手順3に進んでください。

■ パターン6の場合

〈例〉発信履歴から検索する

1 **発信履歴を呼び出して、検索したい履歴を選択**

2 **[SUB]→「アドレス帳を検索」を選択→[OK]**

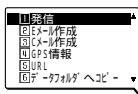
検索結果が2件以上の場合は、[方向キー]を押すたびに名前の選択が移動します。
電話をかけるにはP35の手順3に進んでください。

お知らせ

■以下の機能からもアドレス帳を検索できます。
・着信履歴（→P49）
・通話音声メモ、簡易留守メモの再生操作中（→P40）
・送信メール履歴、受信メール履歴（→P111）

アドレス帳呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

アドレス帳の一覧画面や詳細画面から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1 **アドレス帳を表示（→P35）→ SUB**

＜詳細画面の場合＞

項　目	ページ
発信	260
メール作成	260
Eメール作成	260
Cメール作成	260
GPS情報	165、166
URL	261
データフォルダへコピー	261
Eメールへ添付	262
スケジュールへ登録	下記
項目コピー	262
消去	262
シークレット一時設定	263
グループ編集	右記
画面表示切替	66
頻度リセット	66
プッシュ信号送信	38

アドレス帳の生年月日を利用してスケジュールに誕生日を登録する

アドレス帳に登録されている生年月日を誕生日としてスケジュール（→P196）に登録できます。

1 **サブメニュー（→上記）で「スケジュールへ登録」を選択→ OK**

2 **「YES」または「NO」を選択→ OK**

ご注意

■すでにスケジュールが100件登録されている場合は、手順1を実行するとメッセージが表示され、登録できません。不要なスケジュールを消去してから再度、手順1をおこなってください。

■スケジュールに登録した誕生日は、登録日の年にだけ設定されます。（登録日が誕生日を過ぎている場合は翌年に設定されます。）毎年表示させるにはスケジュールの「繰り返し」設定を「毎年」に変更してください。（→P197）

グループ名を登録する

アドレス帳のグループに名前を付けたり、グループごとに着信動作を設定することができます。

1 **一覧画面のサブメニュー（→左記）で「グループ編集」を選択→ OK →グループを選択→ 編集**

＜グループ編集画面＞

グループ名を登録する

2 **（名前）を選択→ 選択 →グループ名を入力→ OK**

全角で最大9文字（半角で最大18文字）入力できます。
グループ名の「 なし」は変更できません。

各種着信動作を設定する

〈例〉Eメール受信の着信動作を設定する場合

3 **（グループEメール受信）を選択→ 選択**

4 **「ON」を選択→ 設定**

5 **各項目を設定→ 確定**

着信音（受信音）、着信（受信）画像、バイブレータ、着信ランプ、通知時間の設定についてはP207～208をご参照ください。

次ページへ

簡易留守メモの応答メッセージを設定する

6 （グループ伝言メッセージ）を選択→ 選択

7 「ON」を選択→ 設定

8 応答メッセージを選択→ 設定

各応答メッセージの内容についてはP55をご参照ください。
再生 を押すと選択した応答メッセージを再生して確認できます。

9 確定

お知らせ

■編集済みのグループの名前や設定内容をリセットするには、グループを選択し、リセット を押してロックNo.を入力したあと、「1件リセット」または「全件リセット」を選択し、OK を押します。

■各着信動作や応答メッセージは、アドレス帳で個別に設定することもできます。その場合は、アドレス帳の設定が優先されます。

アドレス帳一覧画面の文字サイズを設定する

アドレス帳一覧画面の文字サイズを「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から設定することができます。

1 一覧画面のサブメニュー（→P65）で「画面表示切替」を選択→ OK →「文字サイズ」を選択→ OK →文字サイズを選択→ OK

「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択できます。

お知らせ

■文字サイズを「極小」または「小さめ」に設定すると、アドレス帳一覧画面にリンク画像が表示されません。

■文字サイズ設定（→P189）でも設定できます。

アドレス帳にリンク画像を表示する

登録されているリンク画像を、アドレス帳に表示させることができます。

1 一覧画面のサブメニュー（→P65）で「画面表示切替」を選択→ OK →「フォト表示ON（OFF）」を選択→ OK

「フォト表示ON」を選択すると画像が表示され、「フォト表示OFF」を選択すると画像が表示されなくなります。

お知らせ

■アドレス帳一覧画面の文字サイズが「極小」または「小さめ」に設定されている場合は、フォト表示ON/OFFの切替ができません。

発信頻度データを消去する

時短検索（頻度順）（→P64）で利用される発信頻度データを消去します。時短検索の一覧画面からのみ、操作できます。

1 時短検索一覧画面のサブメニュー（→P65）で「頻度リセット」を選択→ OK →ロックNo.を入力 →「YES」を選択→ OK

アドレス帳、スケジュール、タスクリストの登録状況を確認する

アドレス帳、スケジュール、タスクリストの登録状況（登録件数と最大登録件数、シークレット登録件数）を確認することができます。

1 メインメニュー →「プライベート管理」を選択 → 選択

2 「メモリ登録件数」を選択→ 選択

シークレットが「ON」に設定されている場合は 切替 を押してシークレットデータの件数を確認できます。

アドレス帳を使う

メールを使う

メールについて

Eメールのご利用には、EZweb（インターネット）ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合はP32をご参照ください。
A5503SAでは、EメールとCメールの2種類のメールをご利用になれます。
また、EメールとCメール共通の送信履歴・受信履歴がそれぞれ20件まで保存され、呼び出して確認できます。

■ EメールとCメールについて

- Eメール（→P68）：
  au電話どうしはもちろん、他社の携帯電話やパソコンなどとの間でメールをやり取りできます。文字メッセージのほか、画像などの添付データも5件または100KB（データフォルダでのサイズ）まで送受信できます。
  一度に5件までの宛先（Cc、Bcc含む）に送信できます。
- Cメール（→P98）：
  KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）の「Cメール」対応携帯電話どうしで漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号を使った文字メッセージのやりとりができるサービスです。

メール機能を呼び出す

メール機能の呼び出し方には、待受画面で✉を押す方法と、メインメニューから呼び出す方法の2通りがあります。

■ 待受画面から直接呼び出す

待受画面から直接呼び出せるのは、EメールメニューおよびCメールメニューです。

＜Eメールメニュー＞

待受画面で✉を押すと表示されます。
［Cメール］または✉を押すと、Cメールメニューが表示されます。
［切替］を押すと、画面表示をディズニーモードに切り替えることができます。再度［切替］を押すと、元のEメールメニューに戻ります。

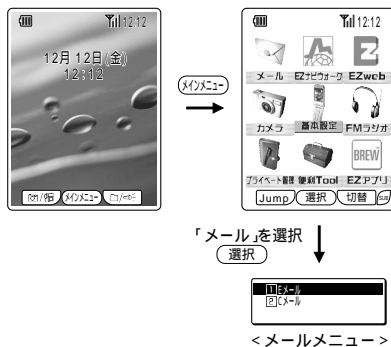
＜Cメールメニュー＞

待受画面で✉を長押し（約1秒以上）するか、2回押すと表示されます。
［Eメール］または✉を押すと、Eメールメニューが表示されます。
［切替］を押すと、画面表示をディズニーモードに切り替えることができます。再度［切替］を押すと、元のCメールメニューに戻ります。

■ メインメニューから呼び出す

メインメニューからメールメニューを呼び出します。メールメニューからは、Eメールメニュー、Cメールメニューが呼び出せます。

［メインメニュー］ →

「メール」を選択 → ［選択］

＜メールメニュー＞

メールメニューの各項目を選択して［OK］を押すと、次のようになります。
Eメール：Eメールメニューが表示されます。
Cメール：Cメールメニューが表示されます。

Eメールを使う

■ **E メールではこんなことができます。**

- A5503SAが電波の届かないところにいる場合や電源をOFFにしている場合でも、お客様にかわってメールをお預かりできます。
- お預かりしたメールはメールサーバ蓄積後、すぐにA5503SAに配信されます。配信されなかった場合は、通話終了後などにメールサーバから A5503SA に配信されます。
- 半角で最大 10000 文字の文字メッセージを送受信することができます。
- カメラで撮影した画像などを添付して送信することができます。(→ P81)
- 迷惑メールなど受信したくないメールを拒否したり、指定した相手からのメールだけを受信することができます。(→ P76、77)
- 一度に 5 件までの宛先(Cc、Bcc含む)に送信できます。
- Eメールの送信時にアドレスのドメインを自動的に変更することで、au 電話以外の携帯電話との間で、フォトメール便送信、マイ絵文字送信、お手軽絵文字送信が簡単におこなえます。(→ P74)

上記のほかにもさまざまな機能がお使いいただけます。

ご注意

■Eメールをご利用になる前に、必ず初期設定をおこなってください。(→P32)

■通話中はEメールの送受信などはできません。

お知らせ

■Eメールの送信・受信には通信料がかかります。データ量に応じて変わるパケット方式です。

■Eメールに関する機能のお買い上げ時の設定については、P222をご参照ください。

■Eメールの設定には各種暗証番号が必要となる場合があります。各種暗証番号については、P30をご参照ください。

■ Eメールの基本的な流れ

送信するEメールを作成する(→P78)

Eメールを送信する(→P78)

Eメールを受信する(→P86)

受信したEメールを確認する(→P86)

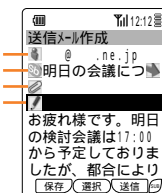
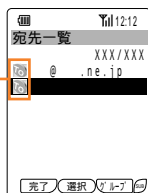
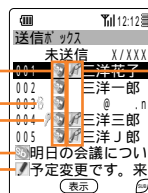
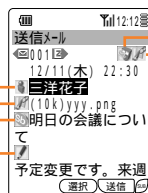
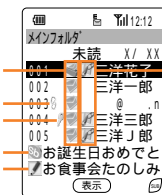
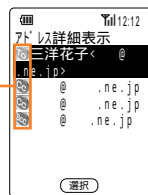
■ Eメールメニューについて

1 待受中に✉

Eメールメニュー(→P67)が表示されます。

項　目	概　要	ページ
新規作成	Eメールを作成/送信します。	78
受信ボックス	受信したEメールを確認します。	88
送信ボックス	送信したEメールを確認/編集します。	85
新着メール問合せ	新着メールを確認します。	86
キャラ文字メール	本文データ(絵文字、キャラ文字を含む)を画像(PNG)に変換して、添付ファイルとして送信します。	84
一括送信	送信待ちとして保存したEメールを一括送信します。	82
設定	Eメールの機能を設定します。	70
パーソナル検索	送受信ボックスの中から、指定した文字列を含むEメールアドレスのメールを検索します。	96
設定確認	Eメール設定の内容を確認します。	−

Eメールのアイコンについて

送信メール作成画面や送受信ボックス・送受信メール画面では、以下のアイコンが表示されます。

＜送信メール作成画面＞

＜宛先一覧画面＞

＜送信メール一覧画面＞

＜送信メール表示画面＞

＜受信メール一覧画面＞

＜受信メール表示画面＞

＜アドレス詳細表示画面：送信メールの場合＞

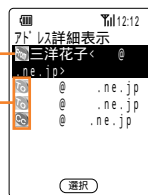
＜アドレス詳細表示画面：受信メールの場合＞

① 宛先
- 1件の場合
- 複数の場合

② 件名

③添付データ
- 1件の場合
- 複数の場合

④ 本文

⑤ 宛先
- To
- Cc
- Bcc

⑥メール送信状況
- 送信済み
- 未送信
- 送信待ち
- 送信失敗
- サーバにメールなし

⑦カレンダー登録

⑧保護

⑨ 添付データ
- データフォルダに添付データあり
  - 装飾添付データ
  - 動画添付データ
  - 静止画添付データ
  - 音添付データ
  - その他添付データ
- データフォルダに添付データなし
  - 装飾添付データ
  - 動画添付データ
  - 静止画添付データ
  - 音添付データ
  - その他添付データ

⑩ メール受信状況
- 既読
- 未読（本文未受信）
- 未読（本文受信済み）
- サーバにメールなし

⑪添付データ
- 添付データ未受信
  - 装飾添付データ
  - 動画添付データ
  - 静止画添付データ
  - 音添付データ
  - その他添付データ
- 添付データ受信済み
  - 装飾添付データ
  - 動画添付データ
  - 静止画添付データ
  - 音添付データ
  - その他添付データ
- 添付データサーバになし
  - 装飾添付データ
  - 動画添付データ
  - 静止画添付データ
  - 音添付データ
  - その他添付データ
- 無効添付データ

⑫ 差出人（同報などを含む）

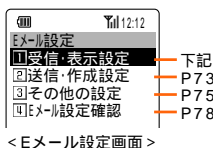
⑬ 差出人

Eメールに関する機能を設定する

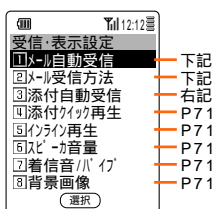
Eメール設定画面を表示する

1 **Eメールメニュー(→P67)で「設定」を選択→ 選択**

Eメール設定画面が表示されます。

<Eメール設定画面>

受信・表示に関する機能を設定する

Eメールや添付ファイルの受信・表示に関する設定をします。受信・表示設定は次の操作からはじめます。

1 **Eメール設定画面(→上記)で「受信・表示設定」を選択→ 選択**

<受信・表示設定画面>

「プライバシー」についてはP71をご参照ください。

メール自動受信を設定する

メールを自動受信するかしないかを設定します。

1 **受信・表示設定画面(→上記)で「メール自動受信」を選択→ 選択**

2 **「ON」を選択→ 設定**

メールの受信方法を設定する

メールの受信方法を3種類から選んで設定できます。

1 **受信・表示設定画面(→上記)で「メール受信方法」を選択→ 選択**

2 **受信方法を選択→ 設定**

全受信：差出人・件名・本文全文と「添付自動受信」(→下記)でONにした添付データを受信する

指定全受信：アドレス帳または受信フォルダに登録されているアドレス(→P89)が差出人と一致するとき、差出人・件名・本文全文と「添付自動受信」でONにした添付データを受信する

差出人・件名受信：差出人・件名のみ受信する。本文の受信方法はP88をご参照ください。

添付データの受信方法を設定する

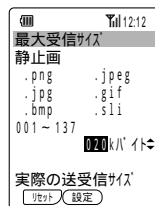
メールの添付データを自動受信するかしないか、および受信するデータの種類・サイズを設定します。

1 **受信・表示設定画面(→左記)で「添付自動受信」を選択→ 選択**

2 **「ON」を選択→ 設定**

3 **受信するデータの種類を選択→ 設定**

4 **「ON」を選択→ 設定**

〈例〉手順3で「静止画」を選択した場合

5 **データサイズの数値を入力→ 設定**

サイズはいずれも最大137KBまで設定できます。設定が完了すると、続けて手順3からの操作をおこなって別のデータ受信を設定できます。ﾘｾｯﾄを押すと、初期設定値(静止画：20KB、音声：20KB、動画：30KB、装飾データ：10KB)に戻ります。

お知らせ

- ■「添付自動受信」を「OFF」に設定している場合、添付データを受信したいときはP91をご参照ください。
- ■設定した数値は、リセットするまで保存されます。

本文より先に添付データを再生させる

添付データ付きの受信メールを表示させる際、本文より先に添付データ（静止画・動画・音声データ）を再生するかしないかを設定します。

1 **受信・表示設定画面（→P７０）で「添付クイック再生」を選択→** 選択

2 **「ON」を選択→** 設定

添付データを本文に続いて表示させる

添付データ付きの送信・受信メールの内容や送信メールのプレビューを表示させて画面をスクロールしたとき、本文と同じ画面で添付データを再生するかしないか、および再生するデータの種類を設定します。

1 **受信・表示設定画面（→P70）で「インライン再生」を選択→** 選択

2 **「ON」を選択→** 設定

3 **再生するデータの種類を選択→** 設定

4 **「ON」を選択→** 設定

設定が完了すると、続けて手順3からの操作をおこなって別のデータ再生を設定できます。

Eメールの着信音量／通知パターンを設定する

Eメールの受信をお知らせする着信音量／通知パターンを設定できます。

1 **受信・表示設定画面（→P70）で「スピーカ音量」または「着信音／バイブ」を選択→** 選択

2 **設定項目を選択→** 選択

Eメール受信　：通常のEメール受信について設定する
指定外Eメール：メール受信方法を「指定全受信」（→P70）に設定している場合、アドレス帳やフォルダに登録されていない差出人アドレスからのEメール受信について設定する
お知らせ受信　：待受画面以外を表示中にEメールを受信したときのお知らせ受信について設定する

以降の操作は以下をご参照ください。
スピーカ音量　：P206
着信音／バイブ：P207

背景画像を設定する

メール表示画面（→P８７）に、背景画像を表示するかしないかを設定します。

1 **受信・表示設定画面（→P７０）で「背景画像」を選択→** 選択

2 **「ON」を選択→** 設定

3 **背景に表示する画像を選択→** 設定

添付データ　　　：受信メールに添付されている画像データを表示する
アドレス帳リンク：アドレス帳にリンク画像を登録しているアドレスが差出人と一致するとき、リンク画像を表示する
Disney　　　　　：ディズニーのキャラクターを表示する

メール表示画面に背景画像が表示されているときに、画像OFF を押すと画像が表示されなくなります。画像ON を押すと、背景画像が表示されます。

プライバシーを設定する

メール表示を「OFF」に設定したときに、プライバシーメール（プライバシーにメンバー登録されているメール）を表示させないように設定できます。Eメールアドレスは最大１０件まで登録できます。また、登録したEメールアドレスからの受信メールの添付ファイルの保存先を指定することもできます。

1 **受信・表示設定画面（→P７０）で「プライバシー」を選択→** 選択 **→ロックNo.を入力**

メール表示を設定する

プライバシーにメンバー登録したEメールアドレスの送受信メールを表示するかしないかを設定します。

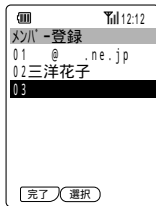
2 **「メール表示」を選択→** 選択 **→「OFF」を選択→** 設定

「OFF」に設定すると、プライバシーにメンバー登録したEメールアドレス（→P７２）の送受信メールは表示されなくなります。
「ON」に設定すると、待受画面にが表示されます。

メールを使う

メンバー登録をする

送受信メールを表示させないようにするメンバーのEメールアドレスを登録します。

3 **「メンバー登録」を選択→ 選択**

<メンバー登録一覧画面>

新規登録欄が自動的に選択されています。

4 **選択 →入力方法を選択→ OK**

アドレス帳引用：アドレス帳からEメールアドレスを引用する

履歴引用：送受信メール履歴からEメールアドレスを引用する

プロフィール引用：プロフィールからEメールアドレスを引用する

アドレス入力：Eメールアドレスを直接入力する

■ アドレス帳／履歴／プロフィール引用を選択した場合

5 **各画面からEメールアドレスを選択→ 選択**

■ アドレス入力を選択した場合

5 **Eメールアドレスを入力する→ OK**

手順5を繰り返して、メンバーを登録します。

6 **完了**

登録したメンバーを修正／消去する

1 **メンバー登録一覧画面(→上記)で登録済みのメンバーを選択→ 修正 または 消去**

修正 を押したあと「YES」を選択して OK を押した場合は、入力方法選択画面が表示されます。入力方法を選択して OK を押し、アドレスを修正してください。
消去 を押した場合は、選択したメンバーを1件／全件消去することができます。

受信メールの添付ファイルの保存先を指定する

登録したEメールアドレスからの受信メールの添付ファイルの保存先を指定することができます。

1 **メンバー登録一覧画面(→左記)で登録済みのメンバーを選択→ SUB →「添付保存先設定」を選択→ OK**

2 **保存先を選択→ OK**

通常：ファイル(データ)の種類に応じたフォルダに保存する

ユーザーフォルダ：「フォルダ1」～「フォルダ9」、「プライベート」のいずれかに保存する

3 **フォルダを選択→ 選択**

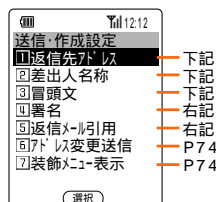
お知らせ

■送受信メールの本文中にEメールアドレスが含まれている場合は、で選択して 選択 →「プライバシー登録」を選択→ OK →ロックNo.入力で、プライバシーにメンバー登録することができます。

■メール表示を「OFF」に設定したときの動作は以下のとおりです。

- プライバシーメール(プライバシーにメンバー登録されているメール)を受信したときは、着信音は鳴らず、着信ランプも点灯せず、通知画面も表示されません。また、受信メール履歴が記憶されません。
- プライバシーメールは、送受信ボックス画面に表示されません。
- 送信待ちメールにプライバシーメールが含まれている場合は、一括送信の際にプライバシーメール以外が送信されます。
- 送信メールの宛先(To、Cc、Bcc)にプライバシー設定されているアドレスが1件でも含まれている場合は、プライバシーメールとして扱われます。
- カレンダー登録されたプライバシーメールは、カレンダー画面でも表示されません。
- フォルダ移動の全件移動／メール消去のフォルダ内消去と全件消去／保護の全解除／検索の操作では、プライバシーメールは操作対象となりません。

送信・作成に関する機能を設定する

1 **Eメール設定画面（→P70）で「送信・作成設定」を選択→ 選択**

＜送信・作成設定画面＞

返信先アドレスを設定する

送信する方が返信を希望するアドレスを設定します。

1 **送信・作成設定画面（→上記）で「返信先アドレス」を選択→ 選択**

2 **「ON」を選択→ 設定**

3 **返信先アドレスを入力→ OK**

半角で最大64文字入力できます。

差出人名称を設定する

1 **送信・作成設定画面（→上記）で「差出人名称」を選択→ 選択**

2 **「ON」を選択→ 設定**

3 **差出人名称を入力→ OK**

全角で最大10文字（半角で最大20文字）入力できます。

ご注意

■差出人名称には以下の文字は入力できません。

- 絵文字
- <>（半角の山括弧）
- ()（半角の丸括弧）
- ￥（半角の円マーク）
- " "（半角のダブルコーテーション）

冒頭文を設定する

送信メールに、登録した冒頭文を「冒頭文＋改行」の形式で自動的に挿入します。冒頭文は最大3件まで作成しておくことができ、選択して利用できます。設定した冒頭文は、Eメールの文字数に含まれます。

1 **送信・作成設定画面（→上記）で「冒頭文」を選択→ 選択 →「ON」を選択→ 設定**

2 **冒頭文を選択→ 編集 →「タイトル」を選択→ 選択 →タイトルを入力→ OK**

全角で最大8文字（半角で最大16文字）入力できます。

3 **「冒頭文」を選択→ 選択 →冒頭文を入力→ OK → 完了**

全角で最大128文字（半角で最大256文字）入力できます。

4 **登録した冒頭文を選択→ 設定**

メール本文を作成する際にその冒頭文が自動的に入力されます。

署名を設定する

送信メールに、登録した署名を自動的に挿入します。署名は最大3件まで登録しておくことができ、選択して利用できます。設定した署名は、Eメールの文字数に含まれます。

1 **送信・作成設定画面（→左記）で「署名」を選択→ 選択 →「ON」を選択→ 設定**

2 **署名を選択→ 編集 →「タイトル」を選択→ 選択 →タイトルを入力→ OK**

全角で最大8文字（半角で最大16文字）入力できます。

3 **「署名」を選択→ 選択 →署名を入力→ OK → 完了**

全角で最大128文字（半角で最大256文字）入力できます。

4 **登録した署名を選択→ 設定**

メール本文を作成する際にその署名が自動的に入力されます。

返信メール引用を設定する

メールに返信する場合、元のメールを引用するかしないかを設定します。引用すると、引用文の先頭および各改行のあとに引用符（>）が自動的に挿入されます。

1 **送信・作成設定画面（→左記）で「返信メール引用」を選択→ 選択**

2 **「ON」を選択→ 設定**

送信時にEメールアドレスのドメインを変更する（アドレス変更送信）

「フォトメール便」、「絵文字め〜る」（「マイ絵文字送信機能」、「おてがる送信機能」）を利用するために、アドレスの一部を自動的に変更します。

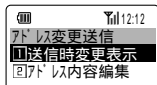
- 「フォトメール便送信」は、撮影したフォトや録画したムービーを他社の携帯電話、ムービーメール非対応のau電話で正しく表示することができる「フォトメール便」を利用するためにアドレスを自動変更します。
- 「マイ絵文字送信」は、絵文字をそのまま他社の携帯電話、新しい絵文字に対応していないau電話で表示することができる（マイ絵文字送信機能）を利用するために、アドレスを自動変更します。
- 「お手軽絵文字送信」は、他社の携帯電話の絵文字に変換して表示する（おてがる送信機能）を利用するために、アドレスを自動変更します。

お知らせ

■「マイ絵文字送信」、「お手軽絵文字送信」は有料サービスです。EZwebコンテンツ「絵文字め〜る」のお申し込みが別途必要です。

■ 送信時のアドレス変更を設定する

Eメールの送信時に、送信方法の選択画面を表示するかしないかを設定します。

1 **送信・作成設定画面（→P73）で「アドレス変更送信」を選択→ 選択**

<アドレス変更送信画面>

2 **「送信時変更表示」を選択→ 選択**

3 **「ON」を選択→ 設定**

■ 変更内容を編集する

自動変更するEメールアドレスおよびタイトルを編集します。アドレスは各項目に5つまで設定できます。

<初期値>

タイトル	基本アドレス	フォトメール便送信	マイ絵文字送信	お手軽絵文字送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.nepm.jp	@d.ne-u.jp	@d.ne-a.jp
アドレス2	@jp-＊.ne.jp	@jp-＊.nepm.jp	@jp-＊.ne-u.jp	@jp-＊.ne-a.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.nepm.jp	@ezweb.ne-u.jp	なし
アドレス4	@＊.vodafone.ne.jp	@＊.vodafone.nepm.jp	@＊.vodafone.ne-u.jp	@＊.vodafone.ne-a.jp
アドレス5	なし	なし	なし	なし

※表中の「＊」は地域ごとに異なります。

アドレス1〜4の相手は以下のとおりです。
アドレス1：ドコモ
アドレス2：ボーダフォン
アドレス3：ツーカー／ムービーメール非対応のau電話
アドレス4：ボーダフォン

1 **アドレス変更送信画面（→左記）で「アドレス内容編集」を選択→ 選択**

2 **編集する項目を選択→ 編集**

「基本アドレス」、「フォトメール便送信」、「マイ絵文字送信」または「お手軽絵文字送信」から選択します。
ﾘｾｯﾄ を押し、「YES」を選択して OK を押すと、編集した内容を初期値に戻すことができます。

3 **「YES」を選択→ OK**

4 **タイトルまたはアドレスを選択→ 選択**

5 **編集する→ OK → 完了**

アドレスは半角で最大英数字64文字、タイトルは全角で最大8文字（半角で最大16文字）入力できます。

ご注意

■変更内容を編集すると、Eメールが送信できなくなる場合があります。
■基本アドレスのタイトルは編集できません。
■タイトルを入力せずに登録することはできません。

本文入力画面に装飾メニューを表示する

Eメール本文入力画面に「2：装飾メニュー表示」のガイドを表示する／しないを設定します。

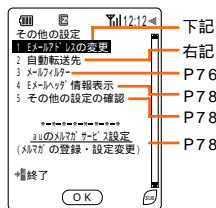
1 **送信・作成設定画面（→P73）で「装飾メニュー表示」を選択→ 選択**

2 **「ON」を選択→ 設定**

その他の設定をする

サーバに接続して「Eメールアドレスの変更」、「自動転送先」、「メールフィルター」、「au.NET接続の設定」、「auのメルマガサービス設定」の各設定、および「その他の設定の確認」がおこなえます。

1 **Eメール設定画面（→P70）で「その他の設定」を選択→ 選択**

サーバへの接続が開始されます。接続が完了すると、その他の設定画面が表示されます。

＜その他の設定画面＞

ご注意

■操作をおこなう場合、暗証番号（→P30）が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。

■暗証番号を1日に3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

■EZweb契約初日は、暗証番号による認証はありません。

■「auのメルマガサービス設定」の操作時に暗証番号による認証は必要ありません。

お知らせ

■設定終了後には、「その他の設定を確認する」（→P78）で設定を確認し、更新をおこなってください。

■画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。

Eメールアドレスを変更する

変更できるのは次の部分です。

Eメールアドレス

△△△@ezweb.ne.jp など

変更可能部分　ドメイン

1 **その他の設定画面（→上記）で「Eメールアドレスの変更」を選択→ OK**

2 **暗証番号を入力→「送信」を選択→ OK**

3 **注意事項を確認→「承諾する」を選択→ OK**

4 **入力欄を選択→ 入力 →Eメールアドレスを入力→ OK**

5 **「送信」を選択→ OK**

6 **新しいアドレスを確認→画面をスクロールして「OK」を選択→ OK**

アドレスが正常に変更されると、メッセージが表示されます。

お知らせ

■Eメールアドレスを変更する場合、変更前のアドレスを再度ご利用になることはできません。Eメールアドレスの変更直後は、しばらくの間メールが受信できないことがあります。

■Eメールアドレスの変更は1日3回までです。Eメールアドレスが変更できない期間にこの操作をおこなうとメッセージが表示されます。

■画面のレイアウト、表示内容は予告なく変更される場合があります。

■Eメールアドレスは、半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）を含め20文字まで入力できます。ただし、「.」（ピリオド）を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また最初に数字の「0」を使用することもできません。

■Eメールアドレスは以下の点を考慮すると取得しやすくなります。
- 文字と文字の間に「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）の記号を使う。
- 英字と数字とを組み合わせる。
- できるだけ長い文字とする。（20文字以内）

■Eメールアドレスが未入力あるいは入力間違いがある場合、メッセージに続いて入力時のヒントが表示されます。内容をご確認の上、再入力してください。

■入力したEメールアドレスがすでに使われている場合、メッセージが表示されます。Eメールアドレスを変えて再入力してください。

自動転送先を設定する

転送先のEメールアドレスを登録しておくと、A5503SAで受信したEメールを自動的に転送し、パソコンなどの転送先でEメールが見られます。

1 **その他の設定画面（→左記）で「自動転送先」を選択→ OK →暗証番号を入力→「送信」を選択→ OK**

2 **画面をスクロールして入力欄を選択→ 入力 →転送先アドレスを入力→ OK**

アドレスを2件入力する場合は、1件目を入力後、もう一つの入力欄を選択して 入力 を押します。

3 **「送信」を選択→ OK →「終了」を選択→ OK**

ご注意

■自動転送先の登録や変更は1日3回までです。3回を越えた場合、翌日まで登録や変更ができません。

次ページへ

お知らせ

■「エラー！Eメールアドレスを確認ください」と表示される場合、以下の原因が考えられます。

・自動転送先として入力した文字が使用できない。
・Eメールアドレスが規制されている。

■Eメールアドレスを誤って設定すると、他の方に迷惑をかける場合があります。設定する際は正しいメールアドレスを入力してください。

メールフィルターを設定する

メールフィルターには、特定のメールを受信しない「指定拒否設定」と、特定のメールのみ受信する「指定受信設定」があります。
また、件名に「未承諾広告※」を含むメールを受信または拒否する設定もあります。

ご注意

■メールフィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

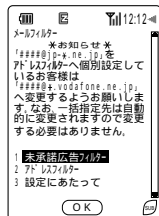
■指定受信・指定拒否が設定されている場合、設定項目の変更をおこなうと、以前の登録内容はクリアされます。

■受信拒否されたメールは、すべて下記のエラーメッセージとともに発信者に返送されます。
「送信先メールアドレスが見つからないか、送信先メールサーバの事由により送信できませんでした。メールアドレスをご確認の上、再送信してください。Each of the following recipients was rejected by a remote mail server.」

■ 未承諾広告フィルターを設定する

件名に「未承諾広告※」を含むメールを受信または拒否します。

1 **その他の設定画面（→P75）で「メールフィルター」を選択→ OK**

2 **暗証番号を入力→「送信」を選択→ OK**

<メールフィルター画面>

「設定にあたって」を選択して OK を押すと、メールフィルターについての説明が表示されます。

3 **「未承諾広告フィルター」を選択→ OK**

4 **「設定する」または「解除する」を選択→ 選択 →「OK」を選択→ OK**

「ご注意」を選択して OK を押すと、未承諾広告フィルターについての注意事項が表示されます。

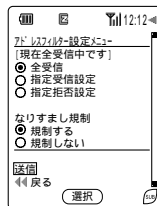
ご注意

■未承諾広告※メールとは
受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝をおこなうために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務づけられています。未承諾広告※メールの多くは、出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。

■広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが対象となります。

■ アドレスフィルター（全受信）を設定する

アドレスフィルターには、特定のメールを受信しない「指定拒否設定」と、親しいお友達やご家族の携帯電話からのEメール、学校や会社でご利用のEメールなど、お客様が指定するEメールアドレス／ドメインからのEメールのみ受信できる「指定受信設定」とがあります。すべてのEメールを受信する場合は、「全受信」に設定します。
また、全受信、指定受信、指定拒否設定において個別になりすまし規制をおこなうことができます。なりすまし規制をおこなうと、携帯電話、PHSのメールアドレスになりすまして送られてくる「なりすましメール」を自動的に受信拒否できます。

1 **メールフィルター画面（→左記）で「アドレスフィルター」を選択→ OK**

<アドレスフィルター設定メニュー画面>

2 **「全受信」を選択→ 選択 →「規制しない」を選択→ 選択**

3 **「送信」を選択→ OK**

4 **「終了」を選択→ OK**

メールを使う

■ アドレスフィルター（指定受信設定）を設定する

Eメールを受信するEメールアドレス・ドメインを指定します。ドメインを一括指定する方法と、個別にEメールアドレスやドメインを指定する方法があります。
一括指定では、次のドメインを対象として指定できます。また、一括指定をおこなった後に個別に受信拒否するアドレスを登録できます。

・ドメイン（au／ツーカー（EZweb）、NTT DoCoMo、ボーダフォン、ツーカー、PHS、またはそれ以外のインターネット）

1 **アドレスフィルター設定メニュー（→P76）で「指定受信設定」を選択→ 選択 →「規制しない」を選択→ 選択 →「送信」を選択→ OK**

2 **登録内容を選択または入力**

一括指定する場合は指定するドメインを選択し、選択 を押します。
個別指定する場合は画面をスクロールして入力欄を選択し、入力 を押して登録内容を入力し、OK を押します。
個別に拒否するアドレスを登録する場合は手順3へ、しない場合は手順4へ進みます。

3 **「拒否リスト設定」を選択→ OK →指定拒否設定の手順2（→下記）と同様の操作でアドレスを入力→「OK」を選択→ OK**

4 **画面をスクロールして「登録」を選択→ OK**

5 **「登録」を選択→ OK →「終了」を選択→ OK**

一括指定／個別指定の登録件数が表示されます。

■ アドレスフィルター（指定拒否設定）を設定する

いたずらメールなどの迷惑なメールを受信したくないときに、お客様が指定するアドレス／ドメイン／@の前部分の文字を登録することによって、Eメールの受信を拒否することができます。

1 **アドレスフィルター設定メニュー（→P76）で「指定拒否設定」を選択→ 選択 →「規制しない」を選択→ 選択 →「送信」を選択→ OK**

2 **入力欄を選択→ 入力 →アドレスを入力→ OK →「登録」を選択→ OK**

入力したアドレスの確認画面が表示されます。

3 **「登録」を選択→ OK**

4 **「終了」を選択→ OK**

■ アドレスフィルターに関するご注意・お知らせ

ご注意

■文字入力を間違えた場合は、指定先からの受信／受信拒否ができませんのでご注意ください。

■指定受信設定で、個別指定先のドメインが一括指定先のドメインと重複している場合、一括指定が優先されます。

■指定受信設定の個別指定で、Eメールアドレスとそれに含まれるドメインを同時に登録すると、ドメインが優先されます。

■指定受信／指定拒否が設定されている場合、設定項目の変更をおこなうと前の登録内容がクリアされます。

■パソコン宛のメールを転送してA5503SAで受信されている方は、アドレスフィルター（指定受信設定・指定拒否設定）設定時に、なりすまし規制を「規制しない」と設定してください。「規制する」へ設定すると、携帯電話・PHSから送信されたメールであっても、プロバイダなどのメール転送サービスを経由したメールはなりすましメールとして扱われ、受信拒否の対象となります（「規制しない」と設定すると、すべてのなりすましメールは受信することとなりますのでご注意ください）。

お知らせ

■一括指定での一括指定先未入力／個別指定での個別指定先未入力の場合、または入力した内容に間違いがあった場合は、「設定エラー」に続いてエラー内容が表示されます。内容をご確認の上、再入力してください。

■指定受信／拒否リストを設定している場合は、設定を変更しようとすると確認メッセージが表示されます。問題なければ「OK」を選択して OK を押してください。

Eメールヘッダ情報を表示する

Eメールヘッダ情報表示を利用してサーバにある30日前(最大500件)までのメールのヘッダ情報を表示したり、内容を確認することができます。また、表示したメールを転送したり、サーバ上から削除することもできます。

1 **その他の設定画面(→P75)で「Eメールヘッダ情報表示」を選択 → OK**

2 **入力欄を選択 → 入力 → 暗証番号を入力 → OK → 「送信」を選択 → OK**

Eメールヘッダ情報表示画面が表示されます。

3 **「メール一覧へ」を選択 → OK**

サーバにある受信メールの一覧が表示されます。
「次のページへ」を選択し、OK を押すと次のページが、「前のページへ」を選択し、OK を押すと前のページが表示されます。
「このページのメールを削除」を選択し、OK を押すと、表示されているすべてのメールを削除することができます。

4 **メールを選択 → OK**

選択したメールのヘッダ情報が表示されます。
「転送」を選択し、OK を押すと選択したメールを転送することができます。
「削除」を選択し、OK を押すと選択したメールを削除することができます。

■ 選択したメールを転送する

5 **「転送」を選択 → OK → 入力欄を選択 → 入力 → アドレスを入力 → OK → OK**

6 **「本文として転送」または「元のメールを添付ファイルとして転送」のいずれかを選択 → OK → 「送信」を選択→ OK**

ご注意

■ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時や受信日時、送信や経由したサーバなどの詳細情報です。

■転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文を入力することはできません。

その他の設定を確認する

1 **その他の設定画面(→P75)で「その他の設定の確認」を選択→ OK**

2 **暗証番号を入力→「送信」を選択→ OK**

3 **設定内容を確認 → 画面をスクロールして「更新」を選択→ OK**

auのメルマガサービス設定をする

auからお届けするメールマガジン配信の設定をすることができます。メールマガジンではauからの最新情報やオトクな情報を配信しております。詳細はサイト上にてご確認いただけます。

Eメールの設定を確認する

Eメールに関する機能の設定内容を一覧表示させて確認できます。

1 **Eメール設定画面(→P70)で「Eメール設定確認」を選択→ 選択**

2 **で内容を確認→ OK**

ご注意

■その他の設定内容(「自動転送先」、「メールフィルター」)については、この画面で確認できません。

Eメールを作成/送信する

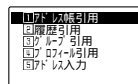
新しい内容のEメールを作成します。作成したメールは、送信ボックスに保存せずにそのまま送信できます。作成後に保存あるいは送信したメールは、送信ボックスに保存されます。一度に5件までの宛先(Cc、Bcc含む)に送信できます。
宛先・件名・添付データ・本文のどの項目からでも入力できますが、ここでは宛先(1件)→件名→本文の順で入力して通常送信する基本的な操作について説明します。添付データの設定方法についてはP81をご参照ください。

1 **Eメールメニュー(→P67)で「新規作成」を選択→ 選択**

<送信メール作成画面>

2 **(宛先)を選択→ 選択**

<入力方法選択画面>

メールを使う

3 「アドレス入力」を選択→ OK

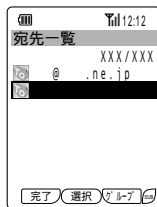
「グループ引用」を選択して、宛先にアドレス帳のグループを指定することができます。(→P80)
「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「プロフィール引用」を選択して、宛先に指定することができます。(→P185)

4 宛先を入力→ OK

宛先は、5件(Cc、Bccを含め、合計640文字以内)まで入力できます。宛先入力画面で「,」(カンマ)で区切ると複数の宛先を入力できます。
宛先を追加しない場合は手順7へ進んでください。

5 を選択→ 選択

<宛先一覧画面>

6 選択 →宛先を追加→ 完了

手順3～4を繰り返し、宛先を追加します。

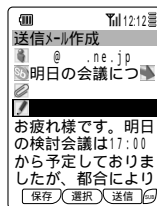
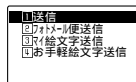
7 (件名)を選択→ 選択 →件名を入力 → OK

件名は、全角で最大50文字(半角で最大100文字)入力できます。

8 (本文)を選択→ 選択 →本文を入力→ OK

本文は、全角で最大5000文字(半角で最大10000文字)入力できます。

<送信メール作成画面>

9 送信

「送信」以外の送信方法を選択することもできます。(→P74)

10 「送信」を選択→ OK

Eメール送信中の画面が表示され、送信が完了するとメッセージが表示されます。

ご注意

■宛先(To)が入力されていない状態では送信できません。必ず宛先を入力してください。

■宛先(Cc、Bcc含む)が6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

■件名、本文に半角カナを入力することはできません。

お知らせ

■アドレス変更送信の送信時変更表示(→P74)が「OFF」に設定されている場合、手順9で 送信 を押すと送信方法の選択画面は表示されず、そのまま送信が始まります。

■速メール(→P36)や履歴を利用して新規メールを作成できます。

■宛先、件名、本文入力画面で を押すと、アドレス帳などからEメールアドレスなどを引用することができます。(→P185)

■送信する前に を押すと、各項目で入力した内容を確認できます。(送信プレビュー)

作成したEメールを保存する

作成済みのEメールを送信ボックスに保存します。保存したメールを修正することもできます。(→P85)

1 メール作成後の送信メール作成画面(→左記)で 保存

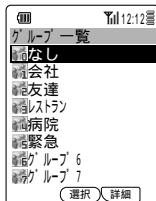
2 「保存」または「送信待ち保存」を選択→ OK

保存　　　　：未送信メールとして保存
送信待ち保存：送信待ちメールとして保存

送信待ちメールとして保存したメールは、後で一括送信できます。(→P82)
ただし、未送信として保存したメールは一括送信できません。

宛先を編集する

アドレス帳のグループを宛先に入力する

1 **入力方法選択画面(→P78)で「グループ引用」を選択→ OK**

<グループ一覧画面>

詳細 を押すと、登録されているメンバーを確認できます。

2 **登録するグループを選択→ 選択**

ご注意

■グループ登録をおこなうと入力可能文字数を超える場合や、アドレス帳のグループ登録が1件もない場合は、宛先を追加できません。

■宛先(Cc、Bcc含む)が6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

お知らせ

■宛先一覧画面(→P79)で グループ を押して、グループを宛先に追加することもできます。

■アドレス帳のEメールアドレスを複数登録している場合は、Eメールアドレス1のアドレスが登録されます。アドレス帳についての詳細はP57をご参照ください。

宛先を修正／消去する

1 **宛先一覧画面(→P79)で入力済みの宛先を選択→ 修正 または 消去**

修正 を押したあと「YES」を選択して OK を押した場合は、入力方法選択画面が表示されます。入力方法を選択して OK を押し、アドレスを修正してください。
消去 を押した場合は、選択した宛先が消去されます。

2 完了

宛先のToをCcやBccなどに変更する

宛先には「To」のほかに「Cc」、「Bcc」があり、宛先入力前／入力後のいずれの場合にも変更できます。
「Cc」とはEメールを同報する際に使用します。「Bcc」と違って、そのメールの受信者が他の誰宛に同報されているのかがわかります。「To」が直接宛先として指定されるのに対し、参考までにといったニュアンスの人を入力してください。
「Bcc」とは「Cc」と同じく、Eメールを同報する際に使用しますが、そのメールの受信者に他の誰宛にそのメールが送信されているかはわかりません。

1 **宛先一覧画面(→P79)で To を選択→ アプリ SUB**

2 **「Ccへ変更」または「Bccへ変更」を選択→ OK → 完了**

選択したアドレスがCcまたはBccに変更されます。
手順1で未入力欄を選択し、「Ccへ変更」または「Bccへ変更」を選択して OK を押したあと、宛先を入力することもできます。

ご注意

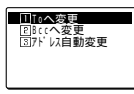
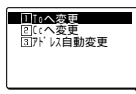
■宛先をCcやBccに変更する場合、「To」を最低1件は残してください。「To」がない場合はEメールを送信できません。

■宛先(Cc、Bcc含む)が6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

お知らせ

■送信メール作成時に複数の宛先を指定する場合、同じEメールアドレスでもTo、Cc、Bccを変更すると複数指定できます。アドレスとTo、Cc、Bccが同一の場合は、一つの宛先に集約されます。

■宛先欄の入力済アドレス表示は、 完了 を押すと「To」「Cc」「Bcc」の順番になります。再度、宛先一覧を表示したときも同様の順番でアドレスを表示します。

■手順1で「Cc」「Bcc」を選択した場合は、サブメニューは以下の表示になります。

〈例〉入力済みの宛先を選択した場合

<Ccを選択した場合>

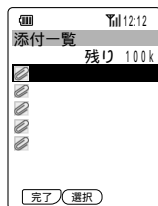
<Bccを選択した場合>

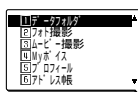
■宛先一覧画面(→P79)から入力済みの宛先を選択し、サブメニューから「アドレス自動変更」を選択すると、「フォトメール便送信」／「マイ絵文字送信」／「お手軽絵文字送信」に対応するドメインに自動的に変更できます。(→P74)

メールを使う

データを添付して送信する

データフォルダに保存されているデータやカメラで撮影した画像、録音したボイスデータなどをEメールに添付できます。添付できるデータ件数は最大5件、合計で最大100KB（データフォルダでのサイズ）です。

1 送信メール作成画面（→P79）で（添付）を選択→ 選択

＜添付一覧画面＞

2 を選択→ 選択

＜添付方法選択画面＞

データフォルダから添付する

3 「データフォルダ」を選択→ OK →フォルダ一覧画面でフォルダを選択→ 選択 →添付するデータを選択→ 選択 → 実行

データフォルダについてはP150をご参照ください。

再生 を押すとデータの内容を表示できます。

添付を完了する場合は 完了 を押します。

データフォルダ以外から添付する

3 添付したい項目を選択→ OK

「プロフィール」を選択した場合は、OK を押すと添付が完了します。

その他の各機能の操作方法については以下をご参照ください。

・フォト撮影（→P115）
・ムービー撮影（→P115）
・Myボイス（→P228）
・アドレス帳（→P65）
・スケジュール（→P200）
・タスクリスト（→P203）
・落書きメール（→P82）
・フォトミキサー（→P225）

4 各操作方法にしたがってデータを添付 → 添付（または 添付）または 実行

5 添付一覧画面（→左記）で 完了

添付一覧画面から、続けて別のデータを添付できます。

添付したデータを変更／解除する

1 添付一覧画面（→左記）で添付データを選択→ アプリ SUB

添付データを解除する場合は、添付データを選択後 解除 を押します。

2 「変更」を選択 → OK

「詳細情報」を選択すると、手順1で選択した添付データの詳細情報を確認できます。

3 データを添付（→左記） → 添付（または 添付）または 実行

お知らせ

■「フォト撮影」、「ムービー撮影」、「Myボイス」を添付したときの添付データ名は、西暦年月日、時分および管理番号を2桁でつないだ名称＋拡張子になり、Sサイズのムービーデータの場合は年の前に「S_」が付加されます。

■「プロフィール」を添付したときの添付データ名は、「プロフィール登録名.vcf」になりますが、プロフィール名未登録時はヨミ（登録されている場合）→お客様の電話番号の順に名前が付きます。

■データ添付をすると、データ名に以下に示す拡張子（.XXX）が表示されます。ただし、著作権保護されたデータなど、Eメールに添付できないデータもあります。

データ属性	拡張子
ピクチャ	.png .jpg .gif .sli
マルチメディア	.mmf .m3f .mqf
ボイス	.qcp
アドレス、スケジュール、タスクリスト	.vcf .vcs
ムービー	.amc
装飾データ	.ntl

落書きメールを作成する

静止画データにメッセージを入力（落書き）してメールに添付できます。

1 **添付方法選択画面（→P81）で「落書きメール」を選択→ OK → OK**

2 **データフォルダから静止画データを選択→ 選択 →「YES」または「NO」を選択→ OK**

画像編集する場合は「YES」を選択し、画像編集をおこなって 確定 を押します。
データフォルダについてはP150をご参照ください。

3 **OK →落書きメッセージの文字サイズを選択→ 選択**

文字サイズは「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択します。

4 **落書きメッセージを入力→ OK**

入力できる最大文字数は次のとおりです。
極小　：縦21行×横半角39文字
小さめ：縦15行×横半角26文字
大きめ：縦11行×横半角18文字
極大　：縦8行×横半角13文字

色変更 を押すと、入力した文字の色を白→赤→緑→水色→黒の順で切り替えられます。

5 **でメッセージの表示位置を選択→ 添付**

6 **添付データのタイトルを変更→ OK**

タイトルは全角で最大20文字（半角で最大40文字）入力できます。変更しない場合は、そのまま OK を押します。
落書きメールが添付データに設定されます。

7 **完了**

送信メール作成画面（→P79）に戻ります。

送信待ちとして保存していたメールを一括送信する

作成後に「送信待ち保存」をおこなったメールを、最大10件まで一括して送信できます。

1 **Eメールメニュー（→P67）で「一括送信」を選択 → 選択 →「YES」を選択→ OK**

送信待ちメールがなかった場合は、確認メッセージが表示されます。

ご注意

■添付データがデータフォルダから削除されているメールが送信待ちメールに含まれている場合は、その時点で送信が中止されます。このようなメールが最初にある場合、メール送信はおこなわれません。

■宛先（Cc、Bcc含む）が6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

お知らせ

■送信できなかった場合は、以下のメッセージが表示されます。
・1件も送信できなかった場合
「××エラー　送信できませんでした」
・一部送信できなかった場合
「××件送信しました　送信失敗××件」

パステルメールを使う

メール本文全体の文字色（標準色）や背景色を変更したり、文字の一部を選択して色を変更・点滅させるなどの装飾を設定して、パステルメールを作成できます。パステルメールを作成すると、装飾データがEメールの添付データに設定されます。

ご注意

■パステルメールは対応機種どうしでしかご利用になれません。

■本文以外のメールの文字は装飾できません。

■以下の場合、パステルメールは送信できません。
・添付データが5件設定済みのとき
・装飾データを添付すると、送信メール作成画面で添付ファイルの合計サイズが100KBを超えるとき
・文字色または点滅の装飾が200件を超えたとき

■宛先（Cc、Bcc含む）が6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

■パステルメールは送信待ちメールとして保存できません。

お知らせ

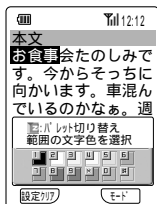
■範囲指定が設定されている場合には、モード を押して背景色・標準色のモードには変更できません。

■以下の操作をおこなうと、装飾設定は解除されます。
・装飾データを添付データから解除（→P81）した場合
・装飾した部分の文字をすべて消去した場合

メール本文の文字を一部装飾する

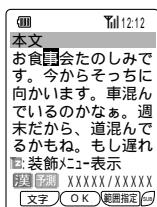
メール本文に入力済みの文字を一部選択して、色を変えたり点滅させたりできます。

1 **メール本文を入力（→P79）→ で選択したい文字の始点を選択→ 範囲指定**

2 **で文字の終点を選択→ E**

E を押すと、カラーパレットを切り替えることができます。

■ 文字色を変更する場合

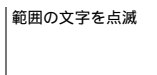
3 **色に対応するダイヤルキーを押す**

ダイヤルキーを押すと、選択した文字がその番号の色に変わります。

■ 点滅させる場合

3 **モード → 設定**

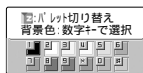
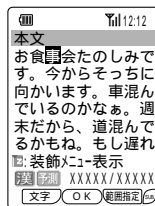
モード を押すと、装飾メニューが次のように切り替わります。

範囲の文字を点滅

お知らせ

■ E を押してカラーパレットを表示させてから文字範囲を選択し、ダイヤルキーを押して色を変更または点滅させることもできます。

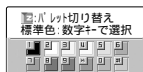
■文字範囲を選択せずに色を設定すると、次に入力する文字が設定した色で表示されます。

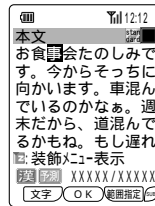
本文の背景色を変更する

1 **メール本文を入力（→P79）→ E → モード を2回**

E を押すと、カラーパレットを切り替えることができます。

2 **色に対応するダイヤルキーを押す**

ダイヤルキーを押すと本文の背景が選択した色に変更されます。

メール本文全体の文字色を変更する

1 **メール本文を入力（→P79）→ E → モード を3回**

E を押すと、カラーパレットを切り替えることができます。

2 **色に対応するダイヤルキーを押す**

ダイヤルキーを押すと、本文全体の文字色が選択した色に変更されます。画面右上には設定した色が表示されます。

設定した装飾を解除する

■ 個別に解除する

範囲指定をして装飾設定を解除したい場合は、あらかじめ同じ範囲を選択しておきます。

1 **装飾設定をしたメール本文画面でⒺ→装飾設定の種類により モード**

解除したい装飾設定のメニューを表示させます。
一部の文字色を変更した場合：モード は押しません。
一部の文字を点滅させた場合：モード を1回
文字の背景色を設定した場合：モード を2回
文字全体の色を変更した場合：モード を3回

2 設定クリア

■ すべて解除する

1 **装飾設定をしたメール本文画面で Ⓔ→ モード を4回**

装飾情報を全てクリア

2 **実行 →「YES」を選択→ OK**

パステルメールを送信／保存する

1 **パステルメールを作成後、送信メール作成画面（→P79）で 送信 または 保存**

送信 を押した場合は、通常送信またはアドレス変更送信（→P74）がおこなえます。
装飾データが添付データに設定され、メールが送信または保存されます。

お知らせ

■パステルメールの送信・受信メール表示画面で 通常 を押すと、装飾を解除した状態で表示できます。装飾 を押すとパステルメールに戻ります。なお、この操作では装飾設定は解除されません。

■添付データがすでに5件ある場合は、確認メッセージが表示されます。「YES」を選択すると添付ファイルの一覧画面が表示されますので、消去するファイルを選択して 解除 を押します。

■添付データの容量が送信メール作成画面で100KBを超える場合、またはデータフォルダの空き容量が不足になる場合は、装飾データの解除またはデータの消去を確認するメッセージが表示されます。画面に従って解除するか、容量が確保できるまでデータの消去をおこなってください。

■受信したパステルメールに返信すると装飾設定が解除され、通常のメール作成になります。また、受信したパステルメールは転送できません。

キャラ文字メールを使う

送信メールの本文データを画像に変換して、添付ファイルとして送信することができるので、相手端末の機種に関係なく、絵文字やキャラ文字を送信することができます。キャラ文字はあらかじめ用意されていますが、自分でダウンロードして利用することもできます。

キャラ文字メールを作成／送信する

1 **Eメールメニュー（→P67）で「キャラ文字メール」を選択→ 選択 →「新規作成」を選択→ 選択**

送信メール作成画面（→P78）で アプリ SUB を押して「キャラ文字メール作成」を選択し、OK を押して操作することもできます。

2 **画像サイズを選択→ OK**

「小」「中」「大（QVGA）」の3種類から選択できます。
小　　　　：横120×縦160ドット
中　　　　：横132×縦176ドット
大（QVGA）：横240×縦320ドット

3 **文字サイズを選択→ OK**

「小さめ」「大きめ」「極大」の3種類から選択できます。

4 **メール本文を入力（→P79）→ OK**

絵文字やキャラ文字をご利用できます。
（→P179）
入力できる文字数は、画像サイズと文字サイズの組み合わせによって変わります。

5 **宛先、件名を入力（→P78、79）**

6 **送信 →「送信」を選択→ OK**

「添付ファイル作成中」と表示されたあと、Eメール送信中の画面が表示され、送信が完了するとメッセージが表示されます。
送信する前に◎を押すと、各項目で入力した内容を確認できます。**（送信プレビュー）**
保存 を押すと、作成したキャラ文字メールを保存できます。
「フォトメール便送信」を選択すると、他社の携帯電話にも送ることができます。

ご注意

■手順2～3で設定した画像／文字サイズはキャラ文字メール作成中に変更することはできません。

■キャラ文字メールではファイルを添付することはできません。

自分でダウンロードしたキャラ文字を登録する

自分でダウンロードしたキャラ文字を、キャラ文字一覧に上書き登録することができます。

1 **データフォルダのカスタムツール内キャラ文字フォルダから登録したいキャラ文字を再生(→P157)→ 設定**

2 **キャラ文字を登録する場所を選択→ 登録**

登録されていたキャラ文字が、ダウンロードしたキャラ文字に置き換えられます。 ﾘｾｯﾄ を押すと元に戻すことができます。

お知らせ

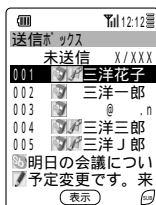
■Eメールメニュー(→P67)で「キャラ文字メール」を選択→ 選択 →「キャラ文字ダウンロード」を選択→ 選択 →「YES」を選択→ OK を押すと、キャラ文字をダウンロードできるサイトに接続されます。

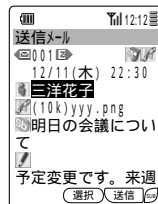
■ダウンロードの操作についてはP139をご参照ください。

送信ボックスを使う

送信済み、未送信、送信待ち、および送信失敗のメールは送信ボックスに保存されます。添付データを含まずに最大192KBまたは250件まで保存できます。

送信ボックスのEメールを確認する

1 **Eメールメニュー(→P67)で「送信ボックス」を選択→ 選択**

<送信メール一覧画面>

2 **メールを選択→ 表示**

<送信メール表示画面>

✉を押すと前のメール、Eを押すと次のメールを表示できます。

を選択して 選択 を押すと、アドレス詳細表示画面(→P95)が表示されます。

3 **でメールの内容を確認**

送信 を押すと、通常の送信またはアドレス変更送信(→P74)がおこなえます。

ご注意

■以下の場合は送信できません。
- サーバから削除されている転送済みメールを再送信しようとした場合
- 添付データがデータフォルダから消去されているメールを送信しようとした場合
- 宛先(Cc、Bcc含む)を6件入力した場合

送信ボックスのEメールを修正する

送信ボックスのメールを修正して、送信または保存できます。

1 **送信メール一覧画面(→左記)または送信メール表示画面(→上記)で アプリ SUB**

2 **「編集」を選択→ OK**

手順1で保護メール・カレンダー登録メール・送信済みメールを選択した場合は「コピーして編集」を選択します。

3 **編集する項目を選択→ 選択 →送信メール作成(→P78)と同様の操作で編集**

4 **送信 または 保存**

送信 を押した場合は、通常送信またはアドレス変更送信(→P74)がおこなえます。
保存 を押した場合は、手順5へ進みます。

次ページへ

5 **保存方法を選択→ OK**

上書き保存：元のメールに上書き保存する
新規保存：新しい未送信メールとして保存する
送信待ち（上書き）：元のメールに、送信待ちメールとして上書き保存する
送信待ち（新規）：新しい送信待ちメールとして保存する

保護メール・カレンダー登録メール・送信済みメールを編集した場合は、「保存」「送信待ち保存」と表示され、元のメールとは別のメールとして保存されます。

送信待ち・未送信・送信失敗メールを変更する

送信待ちメールを未送信メールに変更したり、未送信・送信失敗メールを送信待ちメールに変更できます。

1 **送信メール一覧画面（→P85）で送信待ち・未送信・送信失敗メールを選択→ SUB**

2 **「未送信に変更」または「送信待ちに変更」を選択→ OK**

手順1で送信待ちメールを選択した場合は「未送信に変更」、未送信または送信失敗メールを選択した場合は「送信待ちに変更」を選択します。

送信ボックスに関するご注意・お知らせ

ご注意

■以下の場合は送信待ちに変更できません。
・送信済みメール
・転送メール（→P94）
・パステルメール（→P82）
・添付データがデータフォルダから消去されたメール
・キャラ文字メール（→P84）
・宛先（To）が未入力のメール
・送信待ちメールがすでに10件ある場合

お知らせ

■送信ボックスはEメール専用です。Cメール送信データは含まれません。

Eメールを受信する

メールサーバへ新着メールの問い合わせをする

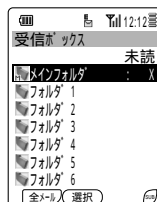
メールサーバに新しいメールが届いていないか確認します。「メール自動受信」（→P70）を「OFF」に設定している場合などに、ご都合に合わせたタイミングでメールを受信できます。

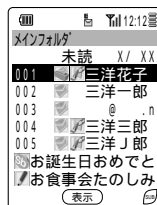
1 **Eメールメニュー（→P67）で「新着メール問合せ」を選択→ 選択**

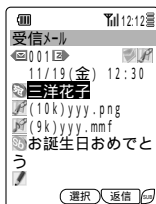
新着メールがある場合は、「新着メール問合せ中」に続いて「Eメール受信中」の画面が表示され、メールが受信されます。

2 **OK**

メールの受信が完了すると、新着メール件数が表示されます。

<フォルダ一覧画面>

新着メールが保存されたフォルダは文字の色が変わり、未読メール数が表示されます。

3 **フォルダを選択→ 選択**

<受信メール一覧画面>

4 **メールを選択→表示**

<受信メール表示画面>

✉を押すと前のメール、Ⓔを押すと次のメールが表示されます。
宛を選択して選択を押すと、アドレス詳細表示画面（→P95）が表示されます。

お知らせ

■お知らせ画面（→右記）に「サーバメール」と表示されている場合は、確認を押し、「サーバメール」を選択して受信を押すと、新着メールの問い合わせが開始されます。

■受信ボックスの表示方法を「全メール」に切り替えた場合は、フォルダ一覧画面は表示されません。（→P88）

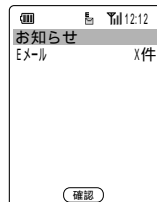
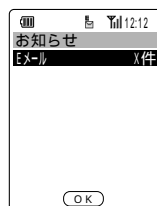
■受信メール一覧画面でを押すと、選択しているメールの受信日時と差出人、件名を確認できます。

■スクロール方法の切り替えについて
スクロール方法には1行スクロール（1行単位で画面がスクロールする）とページスクロール（1ページ単位で画面がスクロールする）があります。送信・受信メール一覧画面または表示画面を表示中に次の操作で画面のスクロール方法を設定できます。
を押す→「次回も表示する」または「表示しない」を選択→OK

■Eメールの本文中に電話番号・Eメールアドレス・URLが含まれている場合は、で選択して選択を押すと、以下の操作をおこなうことができます。
- 電話番号の場合
  - 電話発信
  - アドレス帳へ登録（→P62）
  - 電話番号コピー
- Eメールアドレスの場合
  - Eメール作成（→P260）
  - アドレス帳へ登録（→P62）
  - Eメールアドレスコピー
  - 振り分け登録（→P89）
  - プライバシー登録（→P71）
  - 拒否リストへ登録（→P77）
- URLの場合
  - 地図を表示する（→P165）
  - ここへ行く（→P165）
  - Myスポットへ登録（→P164）
  - URLへジャンプ（→P261）
  - お気に入りへ登録（→P261）
  - アドレス帳へ登録（→P62）
  - URLコピー

「全受信」および「指定全受信」の場合の受信

Eメール設定の「メール受信方法」（→P70）を「全受信」または「指定全受信」に設定している場合は、新着メールは本文も含めて受信されます。メールを受信すると通知音が鳴ったあと下記のお知らせ第1画面が表示されます。

1 **確認**

お知らせ第2画面が表示されます。

2 **「Eメール」を選択→OK**

3 **P86の手順3～4をおこなう**

お知らせ

■指定全受信では、アドレス帳や受信フォルダに登録されているアドレスが差出人と一致する場合に受信されます。

■待受画面で✉を押してEメールメニューから表示させる方法もあります。

「差出人・件名受信」の場合の受信

Eメール設定の「メール受信方法」（→P70）を「差出人・件名受信」に設定していると、メールの本文および添付データは受信されません。メールの内容を表示させてから、本文および添付データの受信をおこなってください。

■ 1件ずつ受信する

1 **受信メール表示画面（→P87）で「<未受信>」を選択→ 受信**

受信メール一覧画面（→P86）で本文未受信メールを選択し、受信 を押しても本文を受信できます。
添付データがあるときは、本文に続けて添付データが受信されます。

■ 複数選択して受信する

1 **受信メール一覧画面（→P86）で アプリ SUB**

2 **「選択受信」を選択→ OK**

3 **本文を受信するメールを選択→ 選択**

先頭のアイコンが □ → ■ に変わり、実行 および 解除 が表示されます。
選択を解除する場合は 解除 を押します。

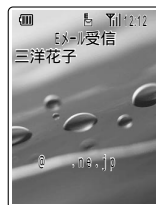
4 実行

Eメールの受信に関するご注意・お知らせ

ご注意

■選択受信する場合、選択できるメールは10件までです。また選択するごとに受信ボックスの空き容量を比較するため、選択後に容量をオーバーする場合は、エラーメッセージが表示されます。

お知らせ

■着信音／バイブのEメール受信を「ON」に設定していると、通知時間設定（→P208）に応じて次の画面が表示され、つづいて「Eメール　X件」などの表示に変わります。

■名前とEメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合、名前が表示されます。

受信ボックスを使う

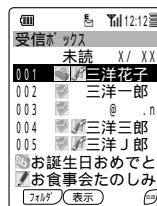
受信ボックスでは、受信メールを保存するフォルダの設定を変更するなどの操作がおこなえます。ここでは、受信ボックスのフォルダに関する操作について説明します。

お知らせ

■受信ボックスはEメール専用です。Cメール受信データは含まれません。

■受信ボックス画面で 全ﾒｰﾙ または ﾌｫﾙﾀﾞ を押すと、メールの表示方法を切り替えられます。表示方法を切り替えると、次に切り替えるまで有効です。

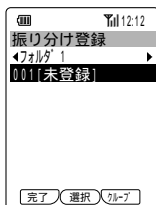
<フォルダ一覧画面>　<受信メール一覧画面>

メールを使う

フォルダに関する機能を設定する

振り分け条件を設定する

メールを受信した際、保存する受信フォルダを送信者ごとに最大10フォルダに振り分けられます。振り分け条件に設定できるアドレスは1件につき半角英数字で最大64文字以内で、フォルダ全体で最大200件設定でき、大文字・小文字の区別はありません。
振り分け条件を設定しない場合は、受信メールはすべてメインフォルダに保存されます。

■ 振り分け条件を新規に登録する

1 **フォルダ一覧画面(→P88)でフォルダを選択→アプリ SUB**

2 **「振り分け登録」を選択→OK**

<振り分け登録画面>

3 **登録先を選択→選択**

4 **入力方法を選択→OK→アドレスを入力→OK**

直接アドレスを入力する方法のほかに、アドレス帳/履歴/プロフィールから指定することができます。操作方法についてはP185をご参照ください。

5 **完了**

ご注意

■アドレス入力画面では「,」(カンマ)で区切って複数のアドレスを入力することはできません。そのように入力した場合、「,」(カンマ)も含めて1件のアドレスと認識されます。

お知らせ

■同じフォルダに同一のアドレスを登録しようとすると、メッセージが表示され登録することはできません。また、他のフォルダに同一のアドレスを登録しようとすると確認メッセージが表示されます。「YES」を選択してOKを押すと、振り分け先のフォルダを変更できます。

■アドレスのかわりにドメイン(@ezweb.ne.jpなど)も入力できます。ドメインを入力した場合、ドメイン名の先頭に が表示されます。

■メインフォルダに対して振り分け条件を設定することはできません。

■振り分け条件およびフォルダ内メールの消去についてはP90、93をご参照ください。

■ アドレス帳のグループを振り分け条件に登録する

アドレス帳のグループに登録されているメンバーを、まとめてフォルダ振り分け条件として設定できます。

1 **振り分け登録画面(→左記)でグループ**

あらかじめ、未登録の番号を選択しておきます。

2 **グループを選択→選択**

詳細を押すと、グループのメンバーを確認できます。
グループを登録すると、振り分け登録画面にグループ名とメンバー数が表示されます。続けて振り分け登録をおこなうことができます。

3 **完了**

ご注意

■グループ登録と個別登録で重複しているEメールアドレスがある場合は、個別登録されているフォルダに優先して振り分けられます。

■ 振り分け条件のアドレスを修正する

1 **振り分け登録画面(→左記)から修正したいアドレスを選択→修正→「YES」を選択→OK**

2 **入力方法を選択→OK→アドレスを入力→OK**

直接アドレスを入力する方法のほかに、アドレス帳/履歴/プロフィールから指定することができます。操作方法についてはP185をご参照ください。

3 **完了**

■ 振り分け条件のグループを修正する

1 **振り分け登録画面（→P89）から修正したいグループを選択→ 確認 → 修正**

確認 を押すと、グループに登録されているメンバーが表示されます。

2 **変更方法を選択→ OK →グループまたはアドレスを指定→ 選択 または OK**

P89をご参照ください。

ご注意

■グループ登録の場合、登録メンバーの構成は変更できません。

登録したアドレスを消去する

振り分け条件として登録したアドレスやグループを1件ずつ／全件消去します。

1 **振り分け登録画面（→P89）から消去したいアドレスまたはグループを選択→ 消去 →消去方法を選択→ OK**

「全件消去」を選択したときは、「YES」を選択して OK を押します。

フォルダ名を変更する

フォルダ名を最大半角10文字で変更できます。

1 **フォルダ一覧画面（→P86）でフォルダを選択→ アプリ SUB**

2 **「フォルダ名編集」を選択→ OK →フォルダ名を編集→ OK**

メールの再振り分けをおこなう

フォルダの振り分け条件に一致するメールを、そのフォルダに移動できます。すべてのフォルダのメールが対象となります。振り分け条件の変更などの後、メールを整理するのに便利な機能です。

1 **フォルダ一覧画面（→P86）で アプリ SUB →「メール再振り分け」を選択→ OK**

2 **「YES」を選択→ OK**

フォルダの設定をリセットする

フォルダに登録された振り分け条件やフォルダ名を初期状態に戻します。フォルダごとに、あるいはすべてのフォルダを一括してリセットできます。

1 **フォルダ一覧画面（→P86）で アプリ SUB →「フォルダ設定リセット」を選択→ OK**

フォルダごとに設定をリセットする場合は、あらかじめフォルダを選択しておきます。

2 **「フォルダ設定リセット」または「全フォルダ設定リセット」を選択→ OK**

フォルダ設定リセット	：選択しているフォルダの設定をリセットする
全フォルダ設定リセット	：すべてのフォルダの設定を一括してリセットする

3 **ロックNo.を入力→「YES」を選択→ OK**

ご注意

■全フォルダ設定リセットを実行すると、すべてのフォルダに登録された振り分け条件、フォルダ名が消去されます。実行するときはご注意ください。

お知らせ

■新着メールが保存されているフォルダの文字色も元の表示に戻ります。

■個々のフォルダあるいはすべてのフォルダに対してリセットをおこなっても、各フォルダに振り分けられたメールはそのまま残ります。リセット後に受信したメールはメインフォルダに保存されます。

表示件数を切り替える

各フォルダ内の件数表示を、「未読メール」「未受信メール」「保護メール」「カレンダー登録」「フォルダ内メール」の各件数表示または件数表示なしに切り替えます。

1 **フォルダ一覧画面（→P86）で アプリ SUB**

2 **「表示件数切替」を選択→ OK →表示項目を選択→ OK**

お知らせ

■フォルダ一覧表示中に #↵ を押して表示を切り替えることもできます。

メールを別のフォルダに移動する

1 **受信メール一覧画面（→P86）で（アプリ/SUB）→「フォルダ移動」を選択→（OK）**

1件移動する場合、受信メール一覧画面から移動させたいメールを選択しておきます。受信メール表示画面で選択しておくこともできます。

2 **移動方法を選択→（OK）**

「1件移動」、「選択移動」、「全件移動」から選択します。

■「1件移動」または「全件移動」の場合

3 **移動先のフォルダを選択→（選択）**

4 **「YES」を選択→（OK）**

■「選択移動」の場合

3 **移動するメールを選択→（選択）**

先頭のアイコンが □ → ■ に変わり、（解除）および（実行）が表示されます。選択を解除する場合は（解除）を押します。
（詳細）を押すと、選択しているメールの内容を確認できます。

4 **（実行）**

以降の操作は1件移動または全件移動の手順3～4（→上記）と同じです。

添付データを確認する

受信メールに添付されているデータを5件まで受信できます。（データサイズは受信ボックスの各画面で1件あたり137KB以内）受信した添付データはデータフォルダに保存されます。

未受信の添付データを受信する

Eメール設定で「添付自動受信」（→P70）を「OFF」に設定している場合などに、未受信の添付データを手動で受信できます。

1 **受信メール表示画面（→P87）で未受信の添付データを選択→（受信）**

添付データ受信が完了すると、受信メール表示画面から添付データを確認できます。（→P92）

未受信の添付データを選択して受信する

1 **受信メール表示画面（→P87）で（アプリ/SUB）→「添付受信」を選択→（OK）**

2 **受信する添付データを選択→（選択）**

先頭のアイコンが □ → ■ に変わり、（解除）および（実行）が表示されます。選択を解除するときは（解除）を押します。
（全選択）または（全解除）を押すと、すべて一度に選択／解除できます。

3 **（実行）**

お知らせ

■データフォルダの空き容量が足りない場合は、メッセージが表示されます。データの消去をおこなってください。

添付データの内容を確認する

1 **受信メール表示画面（→P87）で受信済みの添付データを選択→ 再生**

添付データが再生されます。

受信済みの添付データを自動的に再生する

Eメール設定の「添付クイック再生」（→P71）、「インライン再生」（→P71）を「ON」に設定すると、受信済みの添付データを自動的に再生できます。

■ 添付クイック再生の場合

1 **受信メール一覧画面（→P86）でメールを選択→ 表示**

受信メール表示画面（→P87）に切り替わる前に、添付データが次々に再生されます。
本文 を押すと、データの再生を終了して受信メール表示画面が表示されます。

■ インライン再生の場合

1 **受信メール表示画面（→P87）を で下方向へスクロールさせる**

本文の最後に続いて添付データが再生されます。送信メール表示画面（→P85）でもインライン再生できます。

添付データ確認に関するお知らせ

■添付データの受信状態を表すアイコンについては、P69をご参照ください。

■添付データが複数の場合、受信メール一覧画面では1つでも受信すれば添付データは受信済みの表示になります。ただし、無効な添付データは受信できません。

■サーバからメールが削除されている場合、添付データは受信できません。

■受信した添付データをデータフォルダから消去した場合、その添付データは未受信の表示になります。

■添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データを受信できない場合もあります。

■受信、確認できる添付データは次のとおりです。

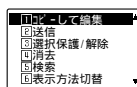
データ属性	拡張子
ピクチャ	.png .jpg .jpeg .gif .bmp .sli
マルチメディア	.mmf .m3f .mqf
ボイス	.qcp
アドレス	.vcf
スケジュール、タスクリスト	.vcs
ムービー	.amc
装飾データ	.ntl※1

※1 装飾データの内容は確認できません。

■添付クイック再生およびインライン再生で再生できるデータは「ピクチャ」、「マルチメディア」、「ボイス」および「ムービー」です。

Eメール呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

1 **送信ボックス（→P85）または受信ボックス（→P88）の各画面で[アプリ SUB]**

サブメニューが表示されます。

〈例〉送信メール一覧画面の場合

送信ボックスからのサブメニュー	受信ボックスからのサブメニュー	概　要	ページ
保護（保護解除）	保護（保護解除）	Eメールを誤って消去しないように保護します。	264
選択保護／解除	選択保護／解除		
消去	消去	保存されているEメールを消去します。	262
検索	検索	Eメールを検索します。	96
表示方法切替	表示方法切替	送信ボックス・受信ボックス各画面の表示方法を切り替えたり、メールを並べ替えます（ソート）。	95
アドレス詳細表示	アドレス詳細表示	Eメールの相手先を確認します。	94
カレンダー登録（カレンダー登録解除）	カレンダー登録（カレンダー登録解除）	Eメールをカレンダーに登録／解除します。	264
範囲指定	範囲指定	Eメールの件名・本文の文字を貼付けデータにコピーします。	96
文字サイズ	文字サイズ	Eメールの文字サイズを設定します。	95
編集（コピーして編集）	―	送信ボックスのEメールを編集します。送信済みメール、保護メール、カレンダー登録メールの場合は「コピーして編集」と表示されます。	85
送信	―	宛先を設定済みの未送信、送信待ちまたは送信済みメールを送信します。	79
送信待ちに変更（未送信に変更）	―	未送信・送信失敗メールを送信待ちメールに、送信待ちメールを未送信メールに変更します。	86
―	返信	受信したEメールへの返信メールを作成します。	94
―	全員へ返信	受信したEメールのすべての宛先に返信します。	94
―	本文転送	受信したEメールの本文のみを転送します。	94
―	転送	受信したEメールの本文や添付データをすべて転送します。	94
―	選択受信	未受信のEメールを選択して受信します。	88
	添付受信	未受信の添付データを選択して受信します。	91
―	フォルダ移動	受信したEメールを別のフォルダに移動します。	91
―	背景画像OFF（ON）	受信メール表示画面の背景画像の表示／非表示を設定します。	71
―	振り分け登録	受信ボックスのフォルダごとに、Eメールを振り分ける相手先を登録します。	89
―	フォルダ名編集	受信ボックスの各フォルダの名称を変更します。	90
―	メール再振り分け	受信ボックス内のすべてのメールを再度各フォルダに振り分けます。	90
―	メール消去	受信ボックスの各フォルダ内または受信ボックス内のメールを消去します。	262
	表示件数切替	受信ボックスの各フォルダ内の件数表示を「未読メール」「未受信メール」「保護メール」「カレンダー登録メール」「フォルダ内メール」「表示なし」に切り替えます。	90
―	フォルダ設定リセット	各フォルダに登録した振り分け条件やフォルダ名をリセットします。	90

お知らせ

■メールを選択消去または全件消去する際、送信済みメールまたは既読メール以外のメールがある場合は、消去対象選択画面が表示されます。消去するメールの種類を選択してから[実行]を押します。（→P263）

■サブメニューの項目は、操作するときの状況（送信ボックス、受信ボックス、フォルダ表示中、一覧画面表示中、内容表示中など）によって使用できないものがあります。

受信したメールに返信する

受信メールに添付データやコメントを付けて、送信者または受信者全員に返信できます。受信メールから引用した本文も編集できます。Eメール設定の「返信メール引用」(→P73)を「OFF」に設定している場合は、受信メール自体は付加されず、返信用として入力した本文や添付データのみが相手に送信されます。

1 **受信メール一覧・表示画面(→P86、87)で(SUB)→「返信」または「全員へ返信」を選択→(OK)**

受信メール表示画面(→P87)で(返信)を押して返信することもできます。

2 **追加する本文を入力したり、データを添付→(送信)**

データ添付のしかたはP81をご参照ください。

ご注意

■「返信メール引用」を「ON」に設定している場合、引用文と追加する文の合計が10000文字を超えるときは新たに本文を入力することはできません。引用文だけで10000文字になっている場合は、不要な文字を消去してから本文を入力してください。

お知らせ

■件名(Sb)には「Re:」が付加されます。

■「全員へ返信」をおこなう場合は、受信メールの差出人が「To」に、自分以外の宛先が「Cc」に設定されます。

■受信したEメールに6件以上の同報がある場合は、「全員へ返信」を選択し送信しても、(迷惑メール対策実施により)エラーメッセージが表示され、送信できません。

受信したメールを転送する

受信したメールがサーバに保存されている場合、そのメールを転送できます。サーバに保存されているメールが転送されるため、A5503SAで受信できなかった本文や添付データもすべて転送できます。また、メールの本文のみを転送することもできます。

1 **受信メール一覧・表示画面(→P86、87)で(SUB)→「転送」を選択→(OK)**

本文のみを転送するときは、「本文転送」を選択します。

2 **転送先、本文などを入力(→P78)→(送信)**

ご注意

■受信メール一覧・表示画面のアイコンが に変わっている場合は、転送することはできません。

■転送メールは送信待ちメールとして保存できません。

お知らせ

■件名(Sb)には、「Fw:」が付加されます。

■転送するメールの本文および添付データは(送信)を押した時点でサーバ側で付加されるため、送信メール作成画面上には表示されません。ただし、「本文転送」の場合は受信メールの本文が引用されるため、転送する本文が表示されます。

■転送する元のメールがサーバから削除されていた場合はエラーメッセージが表示され、サーバから削除されたメールとして送信ボックスに保存されます。

送信・受信したメールの宛先を確認する

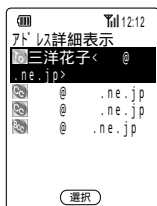
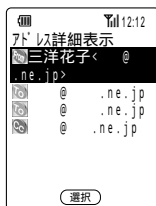
送信メールの「(To)」、「(Cc)」、「(Bcc)」に指定されているアドレス、および受信メールの「(From)」、「(To)」、「(Cc)」に指定されているアドレス、受信メールに設定されている返信先アドレスが確認できます。

1 **送信・受信メールの一覧・表示画面のサブメニュー(→P93)で「アドレス詳細表示」を選択→(OK)**

アドレス詳細表示画面が表示されます。
送信・受信メール表示画面で宛先を選択し、(選択)を押して表示することもできます。

メールを使う

お知らせ

■アドレス詳細表示画面は次のようになります。

<アドレス詳細表示画面:送信メールの場合>

<アドレス詳細表示画面:受信メールの場合>

アドレス詳細表示画面でアドレスを選択して 選択 を押すと、以下の操作がおこなえます。
- ・Eメール作成(→P260)
- ・アドレス帳へ登録(→P62)
- ・Eメールアドレスコピー
- ・振り分け登録(→P89)
- ・プライバシー登録(→P71)
- ・拒否リストへ登録(→P77)

■受信メールに返信先アドレスが設定されている場合は、アドレス詳細表示画面に と返信先に設定されているアドレスが表示されます。

■メール1通あたりの情報量に応じて、すべてのアドレスを表示できない場合があります。

送信・受信メールの文字サイズを設定する

メールを表示させたときの文字サイズを4段階から選択できます。

1 **送信・受信メール表示画面(→P85、87)で SUB→「文字サイズ」を選択 → OK**

2 **文字サイズを選択→ OK**

「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択します。

お知らせ

■送信・受信メールいずれの画面から操作をおこなっても、送受信メール両方の文字サイズが変更されます。

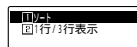
■ここでの設定内容はCメールでの表示にも反映されます。

送信・受信メールの表示方法を変更する

送信・受信メールを並べ替えたり、送信・受信ボックスの表示方法を切り替えたりできます。

メールを並べ替える

メールを並べ替えることができます。

1 **送信・受信メール一覧画面のサブメニュー(→P93)で「表示方法切替」を選択 → OK**

<表示方法選択画面>

2 **「ソート」を選択→ OK**

3 **並べ替える順番を選択→ OK**

<送信・受信メール共通>

日付順(新→旧)：日付の新しい順に並べ替える

日付順(旧→新)：日付の古い順に並べ替える

保護順：保護、未保護の順で日時の新しい順に並べ替える

<送信メール>

宛先名順：Toの最初のEメールアドレス順に、数字→英字の順で並べ替える(同一アドレスのメールは送信した順に、宛先未入力メールは最後になります。)

<受信メール>

差出人順：FromのEメールアドレス順に、数字→英字の順で並べ替える(同一アドレスのメールは受信した順になります。)

メールボックスの表示を変更する

送信・受信メール一覧画面の表示方法を次のように切り替えられます。

1 **表示方法選択画面(→上記)で「1行／3行表示」を選択→ OK**

次ページへ

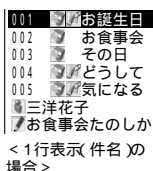
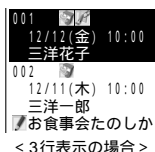
2 **表示方法を選択→ OK**

1行表示(件名) ：メールの番号、件名のみ1行で表示する
1行表示(名前) ：メールの番号、名前またはメールアドレスのみ1行で表示する
3行表示 ：メールの番号、送受信日時、名前またはメールアドレスを3行で表示する

■表示は次のようになります。

001 12/12(金) 10:00 三洋花子
002 12/11(木) 10:00 三洋一郎
お食事会たのしか
＜3行表示の場合＞

001 三洋花子
002 三洋一郎
003 ΔΔΔ@□□□.n
004 三洋三郎
005 三洋J郎
お誕生日おめでと
お食事会たのしか
＜1行表示(名前)の場合＞

001 お誕生日
002 お食事会
003 その日
004 どうして
005 気になる
三洋花子
お食事会たのしか
＜1行表示(件名)の場合＞

■送信・受信メール一覧画面で#を押して、表示方法を切り替えることもできます。

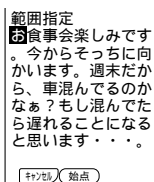
メールの件名・本文の一部をコピーする

送信・受信メールを表示中に、件名や本文の一部を全角で最大128文字(半角で最大256文字)貼付けデータ一覧(→P182)に保存できます。

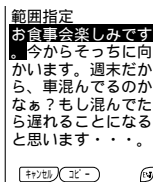
1 **送信・受信メール表示画面のサブメニュー(→P93)で「範囲指定」を選択→ OK**

2 **「件名」または「本文」を選択→ OK**

〈例〉「本文」を選択した場合

範囲指定
お食事会楽しみです。今からそっちに向かいます。週末だから、車混んでるのかなぁ？もし混んでたら遅れることになると思います・・・。
キャンセル 始点

キャンセル を押すと、コピーを中止できます。

3 **コピーの開始位置を選択→ 始点 →コピーの終了位置を選択**

範囲指定
お食事会楽しみです。今からそっちに向かいます。週末だから、車混んでるのかなぁ？もし混んでたら遅れることになると思います・・・。
キャンセル コピー

4 **コピー**

コピーした文字列が貼付けデータ一覧に保存されます。別のメールを作成するときなどに呼び出して使用することができます。(→P182)

送信・受信メールを検索する

送信・受信したメールを検索できます。
検索結果が多すぎる場合などは、絞り込み検索をおこなうこともできます。

1 **送信・受信メールの一覧画面(→P85、86)で SUB →「検索」を選択→ OK**

2 **検索方法を選択→ OK**

＜送信・受信メール共通＞
添付ファイル検索 ：添付データのあるメールを検索
カレンダー登録検索：カレンダー登録メールを検索
パーソナル検索 ：送受信メールを一度にEメールアドレスで検索

＜受信メール＞
差出人検索 ：Eメールアドレスで検索
未読検索 ：未読メールを検索

＜送信メール＞
宛先名検索 ：Eメールアドレスで検索
送信失敗検索：送信失敗メールを検索
未送信検索 ：未送信・送信失敗・送信待ちメールを検索

「差出人検索」、「宛先名検索」、「パーソナル検索」を選択した場合のみ、手順3に進んでください。それ以外の場合は OK を押すとメール検索がおこなわれ、検索結果が表示されます。

3 **検索文字を入力→ OK または 検索**

半角英数字で最大64文字入力できます。
メール検索がおこなわれ、検索結果が表示されます。

メールを使う

お知らせ

■パーソナル検索は、Eメールメニュー（→P67）からおこなうこともできます。

■受信ボックスのフォルダ内のメールをパーソナル検索以外の方法で検索した場合、フォルダ内のメールのみが検索対象となります。受信ボックス全体のメールを検索する場合は表示方法を切り替えてください。（→P88）

■次のような状態のメールも検索対象となります。
- 未読検索：本文未受信の場合
- 添付ファイル検索：添付ファイル未受信の場合
- 宛先名検索：検索する相手先が「To」以外、「Cc」「Bcc」に含まれている場合

■検索をおこなった後、結果が表示されている画面で（アプリ/SUB）を押し、「検索」を選択して（OK）を押すと、次の操作がおこなえます。
- 絞り込み検索：検索結果が多すぎる場合などに、その検索結果を対象に再度検索をおこない、メールを絞り込む
- 新規検索　：検索結果を消去して、新たに検索をおこなう
- 検索状態解除：検索をおこなう前のメール一覧表示状態に戻す

Eメールに関するご注意

送信時の注意事項

■メールの送信は、電波の届くところでおこなってください。圏外で送信することはできません。

■異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

■Eメールの宛先（To、Cc、Bcc）を指定する際、“＠”以降を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付加される便利な機能があります。ただし、Eメールアドレスを誤って入力した場合でも「@ezweb.ne.jp」が付加されますので、必ず（クリア/マナー）で誤った文字を消去してから宛先入力を終了してください。

■送信ボックスの空きがなくなると、送信日時の古い送信済み・送信失敗・未送信（送信待ちを含む）メールの順に消去され、新しい送信メールが保存されます。ただし、保護メールとカレンダー登録メールは消去されません。

■6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

受信時の注意事項

■受信状況および受信データにより正しく受信されなかった場合でも、通信料がかかることがあります。

■HTMLパートを含んだメールは正しく受信できない場合があります。

■メール受信中に受信ボックスの空きがなくなると、受信日時の古い既読メールを自動的に消去して受信します。ただし、未読メール・保護メール・カレンダー登録メールは自動的には消去されません。受信ボックスに空きがない場合はメッセージが表示されますので、不要なメールを消去してください。

■本文の文字数が半角10000文字より多い場合は、超過分の文字がサーバで消去され、本文末尾にその旨のコメントが付加されます。

■受信ボックス内のメールは定期的に確認して消去するようにしてください。

■文字数が多いメールの場合、表示に時間がかかる場合があります。

■メール受信中に（電源）を押したり、何らかの理由ですべてのメールが受信できなかったりした場合、（メールアイコン）が表示されます。再度新着メール問合せをおこなってください。

■Eメールメニュー（→P67）から受信ボックスを開く、あるいはEメール受信後（確認）を押してメールを確認する際、次に表示される画面は前回表示により異なります。（→P88）

■受信したメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

Cメールを使う

首都圏／中部圏でご契約のお客様は特別なお申し込みは必要ありません。
首都圏／中部圏以外でご契約のお客様は別途お申し込みが必要です。

Cメールとは、KDDI㈱・沖縄セルラー電話㈱の「Cメール」対応携帯電話どうしで漢字、ひらがな、カタカナ、英数字、記号を使った文字メッセージのやりとりができるサービスです。

■ Cメールではこんなことができます。

- ●Cメールは最大半角100文字／全角50文字のメッセージ（メール本文）を作成して送信することができます。
- ●送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかがわかります。
- ●受信したCメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認することができます。（相手の方がおしゃべりモード対応のau電話の場合のみ）
- ●おしゃべりモード対応のau電話同士であれば、2者間で連続的にメールの送受信ができます。（→P107）
- ●相手の方が電波の届かない場所にいる時や、電源が入っていない等の理由でメール送信に失敗した場合は、au電話の操作により下記の選択ができます。
  - ・CメールセンターにCメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する。
  - ・メール送信を中止する。

■ Cメールの基本的な流れ

Cメールを作成して送信する（→P101）

Cメールを受信する（→P103）
受信したCメールの内容を見る（→P104）

ご注意

■受信メール、登録メールなどは、故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。

■次の場合、登録内容が消えることがありますのでご注意ください。
- ・電池残量がなくなってから約20日間以上充電をおこなわず放置した場合
- ・電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合

■Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合等にご注意ください。

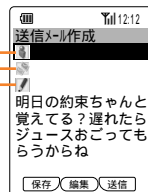
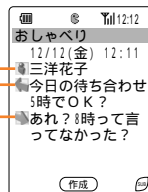
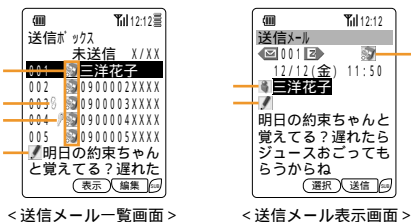
■ Cメールメニューについて

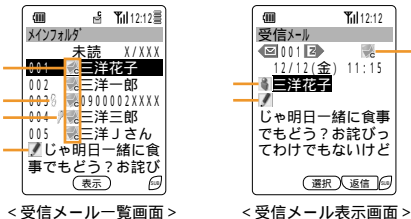
1 ✉を長押し（約1秒以上）

Cメールメニュー（→P67）が表示されます。

項　目	概　要	ページ
新規作成	Cメールを作成／送信する	101
受信ボックス	受信ボックスのCメールの内容を確認する	104
送信ボックス	送信ボックスのCメールの内容を確認する	102
おしゃべり履歴	おしゃべりモードで送受信したメールを確認する	109
設定	Cメールに関する設定をする	99

Cメールのアイコンについて

送信メール作成画面や送受信ボックス画面では、以下のアイコンが表示されます。

＜送信メール作成画面＞

＜おしゃべり画面＞

＜送信メール一覧画面＞

＜送信メール表示画面＞

＜受信メール一覧画面＞

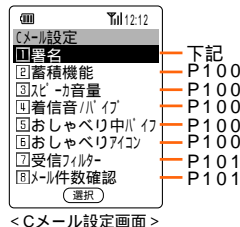
＜受信メール表示画面＞

① 宛先
② 送信方法
③ 本文
④ 差出人
⑤ 自分
⑥ 送信メール種別、送信状況
　Cメール
　　送信済み
　　送信失敗
　　蓄積※1
　　未送信（送信方法あり）
　　未送信（送信方法なし）
　おしゃべり※2
　　送信済み
　　送信失敗
　　蓄積※1
　　未送信
　ぷりペイド
　　送信済み
　　送信失敗
　　未送信
⑦ カレンダー登録
⑧ 保護
⑨ 受信メール種別、受信状況
　Cメール
　　未読
　　既読
　Eメール通知
　　未読
　　既読
　おしゃべり※3
　　未読
　　既読
⑩ 差出人

※1 相手が受信できなかったためCメールセンターへ蓄積したメールです。
※2 おしゃべりモードで送信した最初のメールのみ送信ボックスに保存されます。
※3 おしゃべりモードで受信した最初のメールのみ受信ボックスに保存されます。

Cメールに関する機能を設定する

Cメール設定画面を表示する

1 **Cメールメニュー（→P67）で「設定」を選択→ 選択**

＜Cメール設定画面＞

ご注意

■通話中はCメール設定をおこなうことができません。

署名を設定する

送信メール本文に、登録した署名を自動的に挿入します。署名は最大3件まで登録しておくことができ、選択して利用できます。設定した署名は、Cメールの文字数に含まれます。

■ 署名の内容を登録する

1 **Cメール設定画面（→上記）で「署名」を選択→ 選択 →「ON」を選択→ 設定**

2 **署名を選択→ 編集 →「タイトル」を選択→ 選択 →タイトルを入力→ OK**

全角で最大8文字（半角で最大16文字）入力できます。

3 **「署名」を選択→ 選択 →署名を入力→ OK → 完了**

全角で最大40文字（半角で最大80文字）入力できます。

■ 署名の自動入力を設定する

1 **Cメール設定画面（→上記）で「署名」を選択→ 選択 →「ON」を選択→ 設定**

次ページへ

2 登録した署名を選択→ 設定

メール本文を作成する際に、選択した署名が自動的に挿入されます。

蓄積機能を設定する

Cメールを送信して、相手の方が圏外などで送信できなかった場合は、Cメールセンターにメールを蓄積できます。選択蓄積と自動蓄積の2種類の設定から選択できます。

1 Cメール設定画面（→P99）で「蓄積機能」を選択→ 選択

2 「選択蓄積」または「自動蓄積」を選択→ 設定

選択蓄積：Cメールが送信できなかったときに、Cメールセンターにメールを蓄積するかどうか選択する

自動蓄積：Cメールが送信できなかったときに、自動的にCメールセンターにCメールを蓄積する

ご注意

■おしゃべりモードのメール送信時は、すべて選択蓄積になります。

Cメール、おしゃべりモードの受信音量／通知パターンを設定する

Cメール、おしゃべりモードメッセージの受信をお知らせする受信音量／通知パターンを設定できます。

1 Cメール設定画面（→P99）で「スピーカ音量」または「着信音/バイブ」を選択→ 選択

2 「Cメール受信」または「おしゃべり」を選択→ 選択

以降の操作は以下をご参照ください。
スピーカ音量　：P206
着信音／バイブ：P207

おしゃべり中バイブを設定する

おしゃべりモード中に相手からのメールを受信したとき、バイブレータでお知らせします。

1 Cメール設定画面（→P99）で「おしゃべり中バイブ」を選択→ 選択

2 「ON」を選択→ 設定

ご注意

■おしゃべり中バイブは、おしゃべりモード中のメール受信時のみ有効です。

お知らせ

■相手がおしゃべりモードで送ってきた最初のメールは、スピーカ音量（→左記、P206）、着信音／バイブ（→左記、P207）で設定した内容でお知らせします。

おしゃべりアイコンを設定する

おしゃべりモードの送受信メッセージの先頭にアイコンをつけることができます。自分アイコンと差出人アイコンを設定することができます。差出人アイコン設定時には、最大10件の電話番号を登録でき、それぞれにアイコンを設定することができます。

1 Cメール設定画面（→P99）で「おしゃべりアイコン」を選択→ 選択

■ 自分アイコンを設定する

2 「自分」を選択→ 選択

3 変更 →アイコンを選択→ 選択 → 完了

お買い上げ時のアイコンに戻すには、リセット を押します。

■ 差出人アイコンを設定する

2 「差出人」を選択→ 選択

3 追加 →電話番号を入力→ OK →アイコンを選択→ 選択

複数件登録するときは、手順3を繰り返します。
内容を修正する場合は、差出人アイコンを選択して 修正 を押します。

4 完了

お知らせ

■差出人アイコンの登録を消去する場合は、手順2をおこなったあと、差出人アイコンを選択して 消去 を押し、P262の操作をおこないます。

受信フィルターを設定する

受信フィルターを設定すると、指定した電話番号からのCメールや電話番号非通知のCメールおよびEメール通知の受信を拒否することができます。

ご注意

■「指定番号」を「ON」に設定する場合は、あらかじめ指定番号を登録する必要があります。(→下記)

■「非通知」を設定した場合、おしゃべりモード非対応のau電話およびぷりペイド専用電話などから送信されたCメールが受信拒否されますのでご注意ください。

1 **Cメール設定画面(→P99)で「受信フィルター」を選択→ 選択 →ロックNo.を入力**

2 **拒否条件を選択→ 選択**

- 指定番号：指定した電話番号からのCメールを受信拒否する
- アドレス帳外：アドレス帳に登録されていない電話番号からのCメールを受信拒否する
- 非通知：発信者番号非通知のCメールを受信拒否する
- Eメール通知：Eメール通知(→P103)を受信拒否する

3 **「ON」を選択→ 設定**

お知らせ

■受信フィルターを設定しても相手側は正常に送信された形となり送信料がかかります。

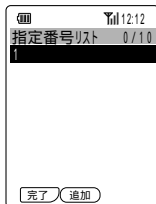
■電話がかかってきた場合の着信拒否は、別途設定する必要があります。(→P50)

指定番号を登録/修正する

1 **受信フィルター設定(→上記)の手順1～2をおこなう→ 番号リスト**

手順2で「指定番号」を選択します。

<指定番号リスト画面>

2 追加

指定番号を修正する場合は、登録済みの番号を選択して 修正 を押します。

3 **電話番号を入力→ OK → 完了**

SUBを押して、サブメニューから電話番号を入力することもできます。

お知らせ

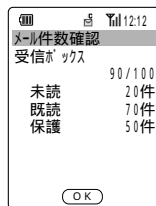
■指定番号を消去する場合は、指定番号リスト画面(→左記)で登録済みの番号を選択して 消去 を押したあと、P262の操作をおこないます。

■Cメール呼び出し後またはおしゃべり履歴呼び出し後のサブメニューから「受信フィルター登録」を選択した場合は、選択したCメールまたはおしゃべりモードのメールの相手先の電話番号が指定番号リストに登録されます。

Cメールの件数を確認する

1 **Cメール設定画面(→P99)で「メール件数確認」を選択→ 選択**

2 **「受信ボックス」または「送信ボックス」を選択→ 選択**

〈例〉「受信ボックス」を選択した場合

件数は「現在のメール件数／保存可能なメール件数」で表示されます。

Cメールを作成/送信する

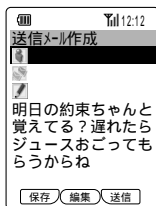
新しい内容のCメールを作成します。

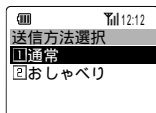
1 **Cメールメニュー(→P67)で「新規作成」を選択→ 選択**

本文入力画面が表示されます。

次ページへ

2 本文を入力→OK

署名設定がONの場合は、署名が表示されます。全角で最大50文字(半角で最大100文字)入力できます。

<送信メール作成画面>

3 (宛先)を選択→編集

<送信方法選択画面>

4 「通常」を選択→選択

5 送信先の電話番号を入力→OK

送信先の電話番号は最大19桁入力できます。入力画面でを押して、アドレス帳などの登録内容から引用することもできます。

6 送信

Cメール送信中の画面が表示され、送信が完了すると「相手にメールが届きました」と表示されます。

ご注意

■Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信失敗しました」と表示される場合があります。

■通話中はCメールを作成できません。

お知らせ

■送信先の電話番号に184／186を付加することはできません。

■Cメールを送信して相手が受信できなかったときは、蓄積機能(→P100)の設定にしたがいます。

■送信メール作成画面で (送信方法)を選択して送信方法を選択することもできます。

■手順4で「おしゃべり」を選択した場合はおしゃべりモードのメール(→P107)を送信できます。

■送信ができなかったときはメッセージでお知らせします。

■手順6で送信せずに 保存 を押すと、送信ボックス(→下記)に保存されます。

■A5503SAをぷりペイド専用電話としてお使いの場合、手順3の画面でを押して「ぷりペイド」を選択し OK を押してください。

・ぷりペイド送信では相手に発信者番号を通知できません。

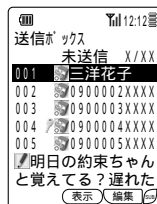
・ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、、、、の4種類です。それ以外の絵文字は全角スペースで送信されます。

・一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、翌月に通信料として請求されます。(ぷりペイドの度数は減りません。)

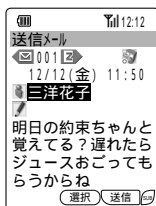
送信ボックスを使う

送信済、送信失敗、未送信メールなどを最大50件保存できます。

送信ボックスのCメールを確認／送信する

1 Cメールメニュー(→P67)で「送信ボックス」を選択→選択

<送信メール一覧画面>

送信ボックスにメールがあるときは送信メール一覧画面が表示されます。
メール種別、送信先と選択中のメールの冒頭が表示されます。

2 メールを選択→ 表示

<送信メール表示画面>

を押すと前のメール、Eを押すと次のメールを表示できます。

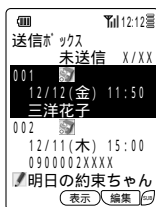
（宛先）を選択して 選択 を押すと、アドレス詳細画面が表示されます。（→P107）

3 送信する場合は 送信

ご注意

■送信ボックスの保存可能件数（50件）を超えたときは、最も古い送信済みメール→最も古い送信失敗メール→最も古い未送信メールの順に消去されます。消去されたくないメールは保護しておいてください。

お知らせ

■一覧画面表示中に を押すと、一覧画面の表示方法を1行表示／3行表示に切り替えることができます。

■送信メール一覧画面または送信メール表示画面で を押すとサブメニューが表示されます。（→P106）

送信ボックスのCメールを修正する

1 送信メール一覧画面（→P102）で修正するメールを選択→ 編集

2 メールを修正（→P101）→ 送信 または 保存

お知らせ

■送信済のメールを修正した場合は、保存 を押すと自動的に新規で保存されます。

■未送信メール・送信失敗メールを修正した場合は、保存 を押すと「上書き保存」か「新規保存」を確認する画面が表示されます。いずれかを選択して OK を押します。

Cメールを受信する

次のようなメールを受信できます。

- Cメール（）
  「Cメール」対応のau電話からのメール
- おしゃべり（）
  おしゃべりモードで送られてきたメール
- Eメール通知（）
  Eメール形式のお知らせメール

■ 配信されるタイミング

C メール蓄積後すぐに配信

新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

リトライ機能による配信

相手の方が電波の届かない場所にいる時や、電源が入っていない等の理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを 配信します。

通話を終了したときに配信

蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がA5503SAを利用して、通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

メールを使う

次ページへ

ご注意

■Cメールセンターでは次のとおりCメールをお預かりします。

お預かり可能時間
72時間まで※1
お預かり可能件数
制限なし※2
1件あたりお預かりできる文字数
最大半角100字、全角50字まで

※1 Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを受信できていない場合等にご注意ください。
※2 蓄積件数の制限はございません。ただし、受信されるお客様のご利用状況、または送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

■受信可能件数は100件です。100件を超えたときは、最も古い既読メール→最も古い未読メール(保護したものは除く)という順に消去されます。受信メールが未読メールと保護メールで一杯の場合、未読メールの古いものから順に消去されますのでご注意ください。なお消去したくないメールは、あらかじめ保護(→P106)しておくと便利です。また、不要なCメールは、定期的に確認して消去することをお勧めします。

お知らせ

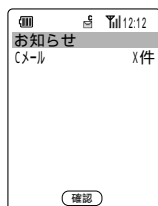
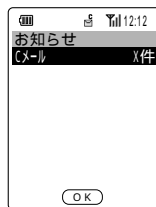
■Cメールの受信料は、無料です。

■Cメール受信音を鳴らさないようにできます。(→P100)

■相手が発信者番号を通知している場合は、相手の電話番号が表示されます。

受信したCメールを確認する

Cメールセンターは「Cメール」をお預かりするとすぐにA5503SAにCメールを送信します。Cメールセンターから Cメールが送られてくると、Cメール通知音が鳴り、次のお知らせ第1画面が表示されます。

1 確認

お知らせ第2画面が表示されます。

2 「Cメール」を選択→ OK

フォルダ一覧画面または受信メール一覧画面が表示されます。
以降の操作は下記をご参照ください。

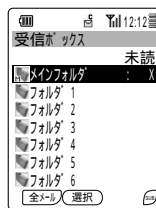
お知らせ

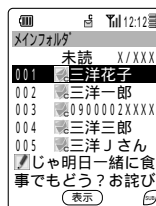
■Cメール受信音の通知時間についてはP208をご参照ください。

■ディスプレイ上部の C は、「未読メール」があることを表します。

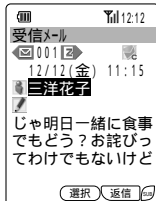
受信ボックスを使う

1 Cメールメニュー(→P67)で「受信ボックス」を選択→ 選択

<フォルダ一覧画面>

新着メールが保存されたフォルダは文字の色が変わり、未読メール数が表示されます。

2 フォルダを選択→ 選択

<受信メール一覧画面>

メール種別、送信者などが表示されます。選択されているメールは、メールの冒頭が表示されます。

3 メールを選択→ 表示

<受信メール表示画面>

を押すと前のメール、を押すと次のメールを表示できます。
（送信先）を選択して 選択 を押すと、アドレス詳細画面が表示されます。（→P107）

ご注意

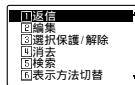
- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
- メロディ添付機能のあるau電話から、メロディが添付されているCメールを受信しても、そのメールの内容は確認できません。
- C401SA・C405SA・C412SA・C1001SA・A3011SAからのメロディ添付メールを受信した場合は、メロディは再生されませんが、それ以外は通常の操作ができます。

お知らせ

- 受信ボックス画面で 全メール または フォルダ を押すと、メールの表示方法を切り替えることができます。表示方法を切り替えると、次に切り替えるまで有効です。
- 受信メール一覧画面でを押すと、受信メール一覧画面の表示方法を1行表示／3行表示に切り替えることができます。
- 受信メール一覧画面または受信メール表示画面でを押すとサブメニューが表示されます。（→P106）
- 受信メールの各画面でサブメニューから「アドレス詳細表示」を表示して、受信メールの相手へ電話をかけることができます。（→P107）
- Cメールの本文中に電話番号・Eメールアドレス・URLが含まれている場合は、で選択して 選択 を押すと、電話をかけたり、Eメールを作成したり、URLに接続するなどができます。（→P177）
- 返信 を押すと受信メールの相手にメールを作成して送信できます。
- スクロール方法の切り替えについて
  スクロール方法には1行スクロール（1行単位で画面がスクロールする）とページスクロール（1ページ単位で画面がスクロールする）があります。送信・受信メール一覧画面または表示画面を表示中に次の操作で画面のスクロール方法を設定できます。
  を押す →「次回も表示する」または「表示しない」を選択→ OK

メールを使う

Cメール呼び出し後の各種操作(サブメニュー)

1 送信ボックス(→P102)または受信ボックス(→P104)の各画面で アプリ SUB

〈例〉受信メール一覧画面の場合

送信ボックスからのサブメニュー	受信ボックスからのサブメニュー	概　要	ページ
編集(コピーして編集)	編集	Cメールを編集します。	103
保護(保護解除)	保護(保護解除)	Cメールを誤って消去しないように保護します。	264
選択保護/解除	選択保護/解除		
消去	消去	保存されているCメールを消去します。	262
検索	検索	Cメールを検索します。	107
表示方法切替	表示方法切替	送信ボックス・受信ボックス各画面の表示方法を切り替えたり、メールを並べ替えます。	95
アドレス詳細表示	アドレス詳細表示	送信メール・受信メールの相手先を確認します。	107
カレンダー登録(カレンダー登録解除)	カレンダー登録(カレンダー登録解除)	Cメールをカレンダーに登録/解除します。	264
送信結果詳細	—	送信したCメールの送信結果を確認します。送信結果が表示されている画面で OK または クリア を押すと、表示が消えます。	—
本文操作	本文操作	Cメール本文の文字を貼付けデータにコピーします。	—
文字サイズ	文字サイズ	Cメールの文字サイズを設定します。	95
—	返信	受信したCメールへの返信メールを作成します。	—
—	フォルダ移動	受信したCメールを別のフォルダに移動します。	91
—	アドレス帳へ登録	Cメールの相手先の電話番号をアドレス帳へ登録します。	62
—	受信フィルター登録	相手先の電話番号を指定番号リストに登録します。	101
—	振り分け登録	受信ボックスのフォルダごとに、Cメールを振り分ける相手先電話番号を登録します。	89
—	フォルダ名編集	受信ボックスの各フォルダの名称を変更します。	90
—	メール再振り分け	受信ボックス内のすべてのメールを再度各フォルダに振り分けます。	90
—	メール消去	受信ボックスの各フォルダ内または受信ボックス内のメールを消去します。	262
—	表示件数切替	受信ボックスの各フォルダ内の件数表示を「未読メール」「保護メール」「カレンダー登録メール」「フォルダ内メール」「表示なし」に切り替えます。	90
—	フォルダ設定リセット	各フォルダに登録した振り分け条件やフォルダ名をリセットします。	90

お知らせ

■選択消去または全件消去（フォルダ内全件消去）で消去しようとしたメールに保護メール、未読メール、未送信メール、カレンダー登録メールが混在している場合は、消去対象選択画面が表示されます。消去するメールの種類を選択してから 実行 を押します。

■1件消去しようとしたメールが保護メール、未読メール、未送信メール、カレンダー登録メールのいずれかの場合は、メッセージが表示されます。消去する場合は、「YES」を選択して OK を押します。消去を中止する場合は、「NO」を選択して OK を押します。

■サブメニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

■メールを検索できる条件は次のとおりです。
・送信ボックス：宛先検索、送信失敗検索、未送信検索、本文検索、カレンダー登録検索
・受信ボックス：差出人検索、未読検索、本文検索、カレンダー登録検索
宛先／差出人検索では、相手先の電話番号を入力して検索します。また「本文検索」では、本文に含まれる文字で検索できます。
検索操作の詳細についてはP96をご参照ください。

■メールを検索して、検索結果一覧画面から消去をおこなうと、「全件消去」ではなく「検索メール全件消去」が表示され、検索したメールを一括消去できます。

■表示方法切替の「1行／3行表示」では、「1行表示（名前）」または「3行表示」のみ選択できます。

■アドレス詳細表示をおこなうと、送信・受信相手先の電話番号が表示されます。
アドレス詳細表示画面のサブメニューからは、表示中の電話番号について次の操作がおこなえます。
・電話発信：表示中の電話番号に電話をかけられます。
・Cメール作成（→P101）
・アドレス帳へ登録（→P62）
・電話番号コピー
・振り分け登録（→P89）
・受信フィルター登録（→P101）

■「本文操作」では、「本文全て」または「範囲指定」を選択してコピーできます。範囲指定のコピー操作については、P96をご参照ください。

おしゃべりモードを使う

おしゃべりモードのメールを作成／送信する

1 「Cメールを作成／送信する」（→P101）の手順1〜3をおこなう

2 「おしゃべり」を選択→ 選択

3 P102の手順5〜6をおこなう

おしゃべりモードでメールの送信が開始されます。相手にメールが届くとメッセージが表示され、待機中の画面に切り替わります。

相手が応答すると、おしゃべりモードが開始されます。応答しなかった場合はメッセージが表示されます。

お知らせ

■相手の携帯電話がおしゃべりモードに対応していない場合、相手にメールが届いてもおしゃべりモードに移行されません。

■受信ボックスにあるメールにおしゃべりモードで返信したり、送信ボックスにあるメールをおしゃべりモードで送信できます。

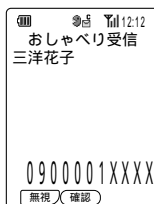
■おしゃべりモードでメールを送信して相手が受信できなかったときは、メッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押すと、Cメールセンターへ蓄積されます。「NO」を選択して OK を押すと、送信を中止して送信ボックスに送信失敗メールとして保存されます。

おしゃべりモードでメールをやりとりする

おしゃべりモードでは、1対1で連続的にメールのやりとりをすることができます。おしゃべりモードのメールを受信すると次の画面が表示され、おしゃべり受信音が鳴ります。

12:12
おしゃべり受信
三洋花子

0900001XXXX
無視 確認

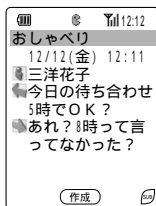
次ページへ

1 確認

相手からのメールの内容が表示されます。
相手からのメールの先頭には「」が付いています。自分のメールの先頭には「」が付きます。

2 返信

3 **文字を入力→OK**

全角で最大50文字(半角で最大100文字)入力できます。

4 送信

<おしゃべり画面>

次回からのメール入力は 作成 を押してからおこなってください。

お知らせ

■おしゃべりモードのメールを受信したときに 無視 を押すか、何もしなかったときは、「Cメール X件」の表示に変わります。

■受信する直前の状態によっては 無視 が表示されないことがあります。

■おしゃべりモード中に一定時間、メールのやりとりがないときや、相手が切断したときは、おしゃべりモードが解除された旨のメッセージが表示されます。

■おしゃべりモードを終了するには、電源を押すか、アプリSUBを押した後「おしゃべり終了」を選択して OK を押します。確認画面が表示されますので、終了する場合は「YES」を選択して OK を押します。継続する場合は「NO」を選択して OK を押します。

お知らせ

■おしゃべりモード中にアプリSUBを押すと次の機能が使用できます。

項　目	概　要	ページ
先頭へ移動	おしゃべり画面の先頭へ移動します。	－
最後へ移動	おしゃべり画面の最後へ移動します。	－
本文操作	おしゃべりモードのメール本文を選択して貼付けデータ一覧にコピーします。	下記
文字サイズ	おしゃべり画面の文字サイズを設定します。	95
電話発信	おしゃべりモードのメール相手先に電話をかけます。	109
おしゃべり終了	おしゃべりモードを終了します。	左記

おしゃべりモードのメールの本文をコピーする

本文の文字を貼付けデータとして保存できます。

1 **おしゃべり画面(→左記)でアプリSUB**

2 **「本文操作」を選択→OK**

3 **「メッセージ選択」を選択→OK**

メッセージ選択：メッセージを選択してコピーする
範囲指定　　　：範囲指定をしてコピーする(→P96)

4 **でメッセージを選択→選択**

お知らせ

■おしゃべり履歴表示画面(→P109)を呼び出して、同様の操作でコピーできます。

■コピーした内容は、貼付けデータ一覧に保存され、別の場所へ貼り付けることができます。(→P182)

おしゃべりモードから音声通話に移行する

おしゃべりモード中に、相手とのおしゃべりモードを中断して通常の通話状態に切り替えることができます。ただし、再びおしゃべりモードに戻ることはできません。

1 おしゃべりモード中(→P107)に[アプリ/SUB]

2 「電話発信」を選択→[OK]

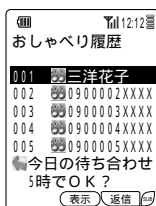
3 「YES」を選択→[OK]

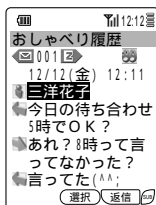
YES：電話をかける
NO ：おしゃべりモードを継続する

4 [発信]

おしゃべり履歴を確認する

おしゃべりモードで送受信したメールの内容は、履歴として最大10件保存されます。10件を超えると古いものから(保護履歴は除く)順に消去されます。

1 Cメールメニュー(→P67)で「おしゃべり履歴」を選択→[選択]

<おしゃべり履歴一覧画面>

2 履歴を選択→[表示]

<おしゃべり履歴表示画面>

[左]を押すと前の履歴、[右]を押すと次の履歴を表示できます。
[アイコン]を選択して[選択]を押すと、アドレス詳細画面が表示されます。(→P107)

お知らせ

■おしゃべり履歴の一覧画面または表示画面で[アプリ/SUB]を押すと次の機能が使用できます。

項　目	概　要	ページ
先頭へ移動	おしゃべり履歴表示画面の先頭へ移動します。	–
最後へ移動	おしゃべり履歴表示画面の最後へ移動します。	–
編集	おしゃべり履歴を編集します。	下記
選択保護/解除	おしゃべり履歴を選択して保護または保護解除します。	264
保護(保護解除)	おしゃべり履歴を1件保護または保護解除します。	
消去	おしゃべり履歴を消去します。	262
本文操作	おしゃべりモードのメール本文を選択して貼付けデータ一覧にコピーします。	108
文字サイズ	おしゃべり履歴の文字サイズを設定します。	95
アドレス帳へ登録	おしゃべりモードのメール相手先をアドレス帳に登録します。	62
受信フィルター登録	おしゃべりモードのメール相手先を受信フィルターに登録します。	101

※サブメニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

■おしゃべり履歴の相手先へ電話をかけるには、手順2の画面で[選択]を押したあと[アプリ/SUB]を押し、「電話発信」を選択→[OK]→[発信]と押します。

おしゃべり履歴から返信する

おしゃべり履歴の相手の方を送信先にしてCメールを作成できます。

1 おしゃべり履歴一覧画面またはおしゃべり履歴表示画面(→左記)で[返信]

2 Cメールを作成／送信する（→P101）

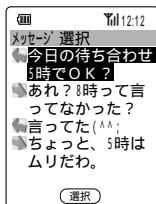
おしゃべり履歴のメールを編集する

おしゃべり履歴のメッセージをメール本文にして、Cメールを作成できます。

1 おしゃべり履歴表示画面(→左記)で[アプリ/SUB]

メールを使う

次ページへ

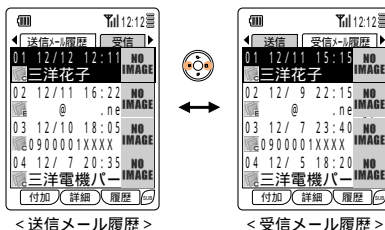
2 「編集」を選択→ OK

3 でメッセージを選択→ 選択

4 Cメールを作成／送信する（→P101）

送信メール履歴／受信メール履歴を呼び出す

送信または受信に成功したEメールのEメールアドレスやCメールの電話番号が記憶されます。この履歴を使って電話をかけたり、EメールまたはCメールを作成して送信できます。

1 **待受中に または を長押し（約1秒以上）**

履歴があるときは一覧が表示されます。

＜送信メール履歴＞　＜受信メール履歴＞

Eメール履歴には「 」が表示されます。
Cメール履歴には「 」が表示されます。
詳細 を押すと、選択している履歴の詳細画面が表示されます。 を押すと一覧画面に戻ります。

2 **履歴を選択→ または 長押し（約1秒以上）**

	：Eメール作成
長押し（約1秒以上）	：Cメール作成

ご注意

■受信メール履歴に記憶されるのは、Eメールアドレスまたは相手の電話番号が通知された場合のみです。

メールを使う

お知らせ

■差出人名称（→P73）が設定されているEメールアドレスでは差出人名称が表示されます。

■履歴には相手の名前が表示されることがあります。（→P46）

■送信メール履歴、受信メール履歴はそれぞれ最大20件まで記憶されます。20件を超えた場合は一番古い履歴から消去されます。

■メール履歴一覧表示中に［履歴］を押して発信履歴（→P36）、着信履歴（→P48）を表示させることができます。

■履歴の一覧または詳細表示中に［アプリ/SUB］を押すとサブメニューが表示されます。

項　目	ページ
発信	260
アドレス帳へ登録	62
Eメール作成	260
Cメール作成	260
電話番号コピー	－
メールアドレスコピー	－
アドレス帳を検索	64
消去	262
フォト表示OFF（ON）	36
背景画像OFF（ON）	36
プッシュ信号送信	38

サブメニューの項目は、操作するときの状況（待受中、通話中、Eメール履歴選択中、Cメール履歴選択中）によって使用できないものがあります。

カメラを使う

カメラをご利用になる前に

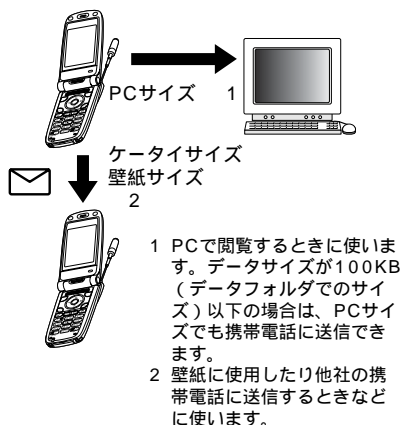
カメラについて

A5503SAを利用して静止画(フォト)や動画(ムービー)を撮影・録画することができます。撮影・録画した画像はEメールに添付して送信することができます。

フォトとムービーについて

状況によってフォトとムービーのモードを使い分けて、上手に撮影や録画することができます。

〈例〉上手な使い方

※1 PCで閲覧するときに使います。データサイズが100KB(データフォルダでのサイズ)以下の場合は、PCサイズでも携帯電話に送信できます。
※2 壁紙に使用したり他社の携帯電話に送信するときなどに使います。

フォトやムービーをEメールで送信する

フォト撮影したあとや、S(メール用)、M(メール用)で録画したあとに Eメール を押すと、データが添付された送信メール作成画面が表示されます。送信方法の選択で「フォトメール便送信」を選択すれば、ムービー未対応の機種やau以外の携帯電話にもフォト、ムービー付きのメールを送信できます。詳しくは、P74をご参照ください。

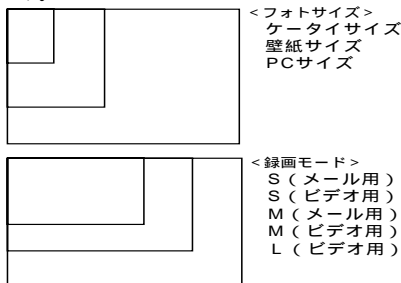
画質とデータサイズについて

画質やファイル形式などについて知っておいてください。

- A5503SAのメインディスプレイおよびサブディスプレイの最大表示色は26万色です。
- カメラの画素数は約31万画素です。一般のデジタルカメラに比べると画質が劣りますので、ご了承ください。
- 撮影したフォト/ムービーは、以下のサイズおよびファイル形式でデータフォルダのMyフォト/Myムービーに保存されます。

フォトサイズ/録画モード		サイズ(横×縦ドット)	ファイル形式
フォト	ケータイサイズ	120×160	JPEG
	壁紙サイズ	240×320	
	PCサイズ	640×480※	
ムービー	S(メール用)	96×80	AMC
	M(メール用)	128×96	
	S(ビデオ用)	96×80	
	M(ビデオ用)	128×96	
	L(ビデオ用)	176×144	

※メインディスプレイでは240×320ドットで表示されます。

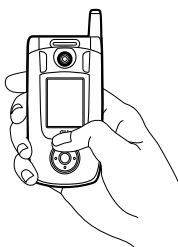
- フォトサイズ/録画モードの比率は下図のとおりです。

- 撮影可能枚数は以下のとおりです。

フォトサイズ/録画モード		保存可能枚数/件数	1ファイルあたりのデータサイズ
フォト	ケータイサイズ	約1024枚	約9KB
	壁紙サイズ	約512枚	約20KB
	PCサイズ	約128枚	約80KB
ムービー	S(メール用)	約512件	約20KB※1
	M(メール用)	約426件	約24KB※1
	S(ビデオ用)	約40件	約235KB※2
	M(ビデオ用)	約30件	約296KB※2
	L(ビデオ用)	約15件	約542KB※2

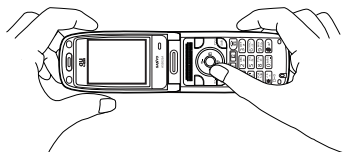
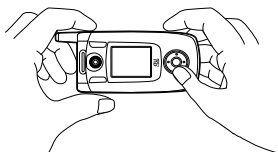
※1 録画時間5秒の場合で算出しています。
※2 録画時間1分の場合で算出しています。

フォトやムービーの撮影方法

撮影するときは、被写体をディスプレイ内に収めて、手ぶれしないようにしっかり持ってください。
撮影前にレンズカバーをきれいにしておいてください。レンズカバーに指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなります。撮影前にやわらかい布で拭いてください。

メインディスプレイで撮影する場合

サブディスプレイで撮影する場合

PCサイズでフォトを撮影する場合

がディスプレイの左下に見えるようにA5503SAの向きを調整して撮影します。

<メインディスプレイで撮影する場合>

<サブディスプレイで撮影する場合>

■**内蔵カメラはCMOSを使用しています**

- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますので、ご了承ください。
- A5503SAを暖かい場所に長時間置いて画像を撮影したり、登録したときは、画像が劣化することがあります。
- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。

■**撮影時のご注意**

- 撮影するときに手ぶれで本体（A5503SA）が動くと、画像がぶれる原因となります。本体が動かないようしっかり持って撮影するか、安定した場所に置いてセルフタイマー（→P124）で撮影してください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッターを押してください。カメラを動かしながらシャッターを押すと、画像がぶれる原因となります。
- 撮影するときは、被写体との距離を30cm以上とってください。
- 被写体の明るさによって、画像に縞模様が映る場合があります。「明るさ調整」（→P118）である程度補正することは可能ですが、完全に補正することはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 撮影するときは、カメラに指や髪、ハンドストラップなどがかからないように注意してください。
- マナーモードを設定している場合でも、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。
- A5503SAはフラッシュを内蔵しています。フラッシュをご使用になる場合、人の目の前で発光させないよう、ご注意ください。視力障害を引き起こす原因となります。
  ※フラッシュは、暗い場所などでの撮影を補助するもので、通常のカメラのストロボのような光量はありません。
- 撮影ライトを目に近づけて点灯させないでください。また撮影ライト点灯中は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、うすい縞模様がでる場合がありますが、故障ではありません。

カメラ機能のアイコンについて

カメラ機能では、撮影のモードや各種設定に応じて、いろいろなアイコンが表示されます。

フォト撮影時のアイコン

①データフォルダ残容量

データフォルダの残り容量によって次のように表示されます。

残り容量十分あり　　残り容量なし

 → → → →

②フォトサイズ

設定しているフォトサイズによって次のアイコンが表示されます。「ケータイサイズ」を設定しているときはアイコンは表示されません。

240X320 壁紙サイズ

640X480 PCサイズ

③ライト／フラッシュ設定（→P119）

設定や状況によって次のアイコンが表示されます。

④連写モード（→P124）

連写モードを「ON」に設定しているときに、が表示されます。

⑤ズーム／PCサイズ

ズーム設定（→P118）の設定状況を示すアイコン、またはPCサイズのアイコンが表示されます。

1～3　ワイド1～ワイド3

±0　ズームなし

1～12　ズーム1～ズーム12

PCサイズ設定時

⑥ナイトシーン（→P125）

「ナイトシーンON」設定時に、が表示されます。

⑦GPS情報付加（→P123）

フォトにGPS情報を付加するように設定したときに、が表示されます。

ムービー撮影時のアイコン

②録画モード

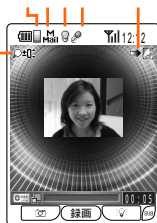
ムービー撮影モードアイコンM Mailが表示されます。

S Mail　S（メール用）

M Mail　M（メール用）

S Video　S（ビデオ用）

M Video　M（ビデオ用）

L Video　L（ビデオ用）

③ライト設定（→P119）

設定や状況によって次のアイコンが表示されます。

④ボイス（→P126）

設定により、次のいずれかが表示されます。

⑥フェード設定（→P126）

設定により、次のいずれかが表示されます。

ホワイト

ブラック

ワイプ

①⑤⑦はフォト撮影時と同様です。

カメラを使う

基本的な操作で撮影する

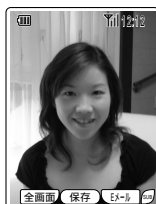
フォトを撮影する

1 [カメラ/ムービー]

<フォト撮影時の確認画面>

フォト起動中の画面に続いて、メインディスプレイに画像が表示されます。必要に応じて、フォトサイズ（→P123）を変更できます。
[ムービー]を押すと、ムービー撮影に切り替えられます。

2 **ディスプレイを見ながら撮影範囲を選択→[撮影]**

撮影するとシャッター音（→P125）が鳴り、撮影したフォトが静止画で表示されます。

<フォト撮影後の確認画面>

[クリア]を押すと保存せずにフォト撮影時の確認画面に戻ります。

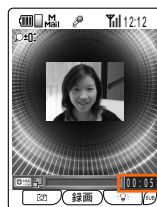
3 [保存]

保存すると処理中のメッセージが表示され、撮影したフォトがデータフォルダのMyフォトフォルダに保存されます。
[保存]を長押し（約1秒以上）すると、保存先を選択して保存することができます。詳しくはP128をご参照ください。

ご注意

■通話中にカメラ機能をお使いになることはできません。

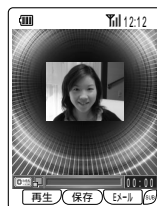
ムービーを撮影する

1 **[カメラ/ムービー]を長押し（約1秒以上）**

<ムービー撮影時の確認画面>

ムービー起動中の画面に続いて、メインディスプレイに画像が表示されます。必要に応じて、録画モード（→P126）を変更できます。
録画可能な時間が①に表示されます。録画モードを「S（メール用）」、「M（メール用）」に設定中は、「録画時間」（→P126）で設定した時間が表示され、「S（ビデオ用）」、「M（ビデオ用）」、「L（ビデオ用）」に設定中は、データフォルダ残容量から計算した録画可能な時間が表示されます。
[カメラ]を押すと、フォト撮影に切り替えられます。

2 **ディスプレイを見ながら撮影範囲を選択→[録画]**

録画を開始するとシャッター音（→P125）が鳴り、撮影中のムービーが表示されます。
[中断]を押すと、録画を一時中断できます。
[再開]を押すと再開します。

3 [停止]

<ムービー撮影後の確認画面>

録画終了音が鳴り、撮影したムービーが表示されます。[再生]で確認できます。
録画時間が経過すると、[停止]を押さなくても自動的に録画が終了します。
[クリア]を押すと保存せずにムービー撮影時の確認画面に戻ります。
録画モードを各ビデオモードに設定して撮影すると、録画時間経過後または[停止]を押したときに、Myムービーフォルダに自動保存されます。

次ページへ

4 保存

保存すると処理中のメッセージが表示され、撮影したムービーがデータフォルダのMyムービーフォルダに保存されます。

保存 を長押し（約1秒以上）すると、保存先を選択して保存することができます。詳しくはP128をご参照ください。

ご注意

■通話中にカメラ機能をお使いになることはできません。

■録画中に電源を押すと録画が中止され、確認画面が表示されます。「YES」を選択して OK を押すと保存せずに待受画面に戻り、「NO」を選択するとムービー撮影後の確認画面が表示されます。

フォト撮影／ムービー撮影に関するお知らせ

■カメラ機能を呼び出すにはP115手順1のほか、下記の方法でも呼び出すことができます。
- メインメニュー（→P25）で「カメラ」を選択して 選択 を押し、「フォト撮影」または「ムービー撮影」を選択して 選択 を押す
- Eメールの添付一覧画面（→P81）で 選択 を押し「フォト撮影」または「ムービー撮影」を選択して OK を押す
- フォトミキサーの画像設定の手順1（→P226）で「フォト撮影」を選択し、OK を押す
  ※フォトミキサーでは静止画のみ利用できます。

■データフォルダの空き容量がないときは、その旨をメッセージでお知らせします。撮影を続けたいときは、すでに登録されているデータを消去してください。（→P262）

■保存したフォトのタイトル名は、ケータイサイズまたは壁紙サイズの場合、「撮影年月日＋撮影時刻＋連番」の組み合わせで表示されます。PCサイズの場合は「撮影月日＋連番」になります。

（例）2003.12.12.12：12に撮影した1枚目のフォトの場合
ケータイサイズ：031212_1212~01
PCサイズ　　　：12120001

■保存したムービーのタイトル名は、「撮影年月日＋撮影時刻＋連番」の組み合わせで表示されます。

（例）2003.12.12.12：12に撮影した1つ目のムービーの場合、031212_1212~01 と表示されます。

※ 録画モードをS（メール用）、S（ビデオ用）に設定して撮影した場合は、タイトル名の頭に「S_」が付きます。

撮影したフォト／ムービーのデータサイズによって保存できるフォトの枚数／ムービーのファイル数は変動しますので、データフォルダ残容量アイコンでデータフォルダの残り容量を確認しながら撮影されることをおすすめします。（→P114）

EZwebで入手したピクチャーデータやサウンドデータなどもデータフォルダに保存されます。これらのデータが保存されている場合は、フォト／ムービーの保存可能枚数はその分少なくなります。

お知らせ

■フォト／ムービー撮影後の確認画面（→P115）で Eメール を押すと、撮影した画像を添付してEメールを作成できます。保存処理が終わると、撮影した画像が添付されている送信メール作成画面（→P78）が表示されます。

■フォト撮影後の確認画面（→P115）で 全画面 を押すと、ディスプレイのアイコンやソフトキー表示をすべて非表示にして撮影した画像を確認することができます。

撮影中に着信などがあった場合

電話がかかってきたり、タイムアウトなどの理由によってカメラ機能が強制的に終了したときには、撮影したフォト／ムービーは自動保存されます。この場合、次にカメラ機能を呼び出したときに、自動保存データがある旨のメッセージが表示されます。
詳細については下表をご参照ください。

発生した状況	カメラ機能の動作		
	撮影前のディスプレイでの確認中	撮影 または 録画 を押したあと	保存 または 添付 を押したあと
電話がかかってきたり、おしゃべりモードのメールの受信があった場合	カメラ機能強制終了→着信動作→待受画面※	カメラ機能強制終了→着信動作→待受画面※ ・撮影したフォト／ムービーは自動保存される ・連写モードで撮影中のフォトは、撮影された部分のみ自動保存される ・録画中のムービーは自動保存されない	保存終了後、カメラ機能強制終了→着信動作→待受画面※
Eメールや C メールの着信があった場合	カメラ機能継続 ・お知らせ音なし、バイブレータなし ・E メール：サーバーに届いたときにピクトを表示し、カメラ機能終了後、待受画面に戻るときにサーバに接続して受信する ・C メール：受信可能	カメラ機能継続 ・お知らせ音なし ・E メール：サーバに届いたときにピクトを表示し、カメラ機能終了後、待受画面に戻るときにサーバに接続して受信する ・C メール：受信可能	カメラ機能継続 ・お知らせ音なし ・E メール：サーバに届いたときにピクトを表示し、カメラ機能終了後、待受画面に戻るときにサーバに接続して受信する ・C メール：受信可能
各種アラームの通知時刻になった場合	カメラ機能強制終了→アラーム鳴動→待受画面※	カメラ機能強制終了→アラーム鳴動→待受画面※ ・撮影したフォト／ムービーは自動保存される ・連写モードで撮影中のフォトは、撮影された部分のみ自動保存される ・録画中のムービーは自動保存されない	保存終了後、カメラ機能強制終了→アラーム鳴動→待受画面※
オートパワーOFF(→P193)で設定した時刻になった場合	カメラ機能継続 ・カメラ機能終了後、電源OFF	カメラ機能継続 ・カメラ機能終了後、電源OFF	カメラ機能継続 ・カメラ機能終了後、電源OFF
電池切れのアラームが鳴った場合	カメラ機能強制終了→待受画面※→警告画面	カメラ機能強制終了→待受画面※→警告画面	保存終了後、カメラ機能強制終了→待受画面※→警告画面
2 分間以上、キー操作をしなかった(タイムアウト)場合	カメラ機能強制終了→待受画面※	・フォト／ムービー撮影完了時:自動保存後、カメラ機能強制終了→待受画面※ ・録画中:カメラ機能継続(タイムアウトなし)	カメラ機能継続

※E メールの添付一覧画面（→ P81）からカメラ機能を呼び出した場合は、添付一覧画面に戻ります。

調整などをおこなって撮影する

キー操作によって、ズームや明るさレベルなどの調整／設定がおこなえます。各調整／設定の初期値および設定の保持期間については、P136をご参照ください。

調整／設定項目	概　要	ページ
ズーム	ズームを16段階で調整する	下記
明るさ調整	明るさレベルを11段階で調整する	右記
ホワイトバランス調整	ホワイトバランスを21段階で調整する	右記
ライト／フラッシュ設定	ライトやフラッシュを使うかどうかを設定する	119
拡大表示	撮影時／撮影後の確認画面の画像を拡大表示する	119
ディスプレイ切替	撮影時の確認画面をメインディスプレイ／サブディスプレイに切り替える	120

ズームを調整して撮影する

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面(→P115)で◎**

〈例〉フォト撮影で「ズーム12」に切り替えた場合

◎を押すと縮小され、◎を押すと拡大されます。◎または◎を長押し(約1秒以上)すると、徐々に切り替えることができます。

お知らせ

■ズームは次のアイコンで表示されます。

- ⊖1～⊖3　ワイド1～ワイド3(縮小)
- ±0　ズームなし
- ⊕1～⊕12　ズーム1～ズーム12(拡大)

■カメラ機能を終了すると「ズームなし」に戻ります。

■ムービーを録画中にズームを切り替えることもできます。

■PCサイズで撮影する場合、ズームは使用できません。

明るさや色合いを調整して撮影する

撮影のときに自動で調節されるフォトの明るさや色合いをお好みに応じて調整できます。

明るさを調整する

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面(→P115)で◎**

〈例〉フォト撮影の場合

◎を押すと明るくなり、◎を押すと暗くなります。

オート を押すと自動で設定されたレベルに戻ります。

お知らせ

■ オート を押すと、自動的に被写体の明るさや撮影する場所の光源を検知し、状況に合った最適な明るさに調整されます。自動で検知される明るさをお好みに応じて◎で微調整できます。

ホワイトバランスを調整する

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面(→P115)で✉またはⒺ**

〈例〉フォト撮影の場合

✉(レベルを下げる)またはⒺ(レベルを上げる)を押します。

オート を押すと自動で設定されたレベルに戻ります。

カメラを使う

お知らせ

■ オート を押すと、自動的に被写体の明るさや撮影する場所の光源を検知し、状況に合った最適なホワイトバランスに調整されます。自動で検知されるホワイトバランスをお好みに応じて✉または📖で微調整できます。

ホワイトバランスとは
撮影する場所の明るさや状況の違い（たとえば、屋内の照明や蛍光灯の下で撮影する場合と屋外の太陽光の下で撮影する場合など）によって、フォトの色合いが実際の色合いとは異なって撮影される場合があります。そのような場合に「ホワイトバランス」で色合いを調整することができます。

ライト／フラッシュを使って撮影する

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P115）で ⚡💡／💡**

設定が切り替わります。

ご注意

■連続してライト／フラッシュをご使用になる場合、ご利用可能時間が短くなります。

■ライト／フラッシュをご使用になる場合、人の目の前で発光させないようご注意ください。視力障害を引き起こす原因となります。

※ライト／フラッシュは、暗い場所などでの撮影を補助するもので、通常のカメラのストロボのような光量はありません。

■冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場所では、ライト／フラッシュが使用できない場合があります。フォト撮影時にライト／フラッシュが使用できない場合には⚡が表示され、ムービー撮影時にライトが使用できない場合には💡が表示されます。

お知らせ

■ ⚡💡（ムービーおよび連写モードの場合は 💡）を押すごとにライト／フラッシュの設定とアイコンが次の順番で切り替わります。（ムービーおよび連写モードの場合は、ライトのON💡／OFF（アイコンなし）のみ選択できます。）
①ライト：ON／フラッシュ：OFF →💡
②ライト：ON／フラッシュ：ON →⚡
③ライト：OFF／フラッシュ：OFF →（アイコンなし）

■ライトを点灯すると、設定した時間が過ぎるまでライトが点灯し続けます。ただし、アプリSUBを押すと一時的にライトが消灯し、サブメニューでの操作が終わると再び点灯します。

映像や撮影画像を2倍に拡大表示する

確認画面の小さい撮影モードで撮影範囲を決めるときに、映像を2倍に拡大して見ることができます。ムービーの撮影中やフォト／ムービー撮影後の確認画面でも、同様の操作で拡大表示がおこなえます。

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P115）で 0わをん**

ムービー撮影中や、フォト／ムービー撮影後の確認画面（→P115）でも同様に操作します。
0わをん を押すと通常の状態に戻ります。

お知らせ

■フォトサイズ／録画モードが「壁紙サイズ」、「PCサイズ」、「L（ビデオ用）」のときは、拡大表示できません。また、サブディスプレイの映像や撮影画像は拡大表示できません。

■カメラを終了しても拡大表示の設定は保持されます。ただし、フォト撮影後にサブメニューを表示して（→P127）、「フレーム」、「特殊効果」、「スタンプ」、「テキスト」をおこなうと、拡大表示は解除されて通常表示に戻ります。

サブディスプレイを見て撮影する

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面(→P115)で[キー]**

〈例〉フォト撮影の場合

＜メインディスプレイ＞　＜サブディスプレイ＞

撮影時の確認画面がサブディスプレイに切り替わり、サブディスプレイに画像が表示されます。[キー]を押すと通常の状態に戻ります。

お知らせ

■サブディスプレイでフォト／ムービー撮影時の確認画面は、左右が反転した状態で表示されます。シャッターを押すと正常な向きで表示され、保存されます。

■サブディスプレイのフォト撮影時の確認画面はシャッターを押すと自動的にメインディスプレイに切り替わります。ムービー撮影および連写の場合は、撮影が終了するとメインディスプレイに切り替わります。

■フォト／ムービー撮影時の確認画面をサブディスプレイに切り替えた場合、有効なキー操作は下記のとおりです。

キー	操作
(背面キー)	シャッターを押す
(背面キー)	ズームを利用する
(背面キー)	メニューを表示する（→P121） を押すと閉じる
[キー]	フォト／ムービー撮影時の確認画面を切り替える
[キー]	カメラ機能を終了する

※背面キーは「キー操作」(→P229)が「閉じた時無効」に設定されている場合でも有効です。

■サブディスプレイで撮影をおこなう場合、表示される画像は小さくなりますが、実際に保存される画像の大きさはメインディスプレイで撮影した場合の画像の大きさと同様です。

■フォト／ムービー撮影時の確認画面で本体を閉じると、操作中の内容が自動的にサブディスプレイに表示されます。

■セルフタイマー(→P124)でもサブディスプレイを見ながら撮影できます。

サブディスプレイで撮影する

本体を閉じたまま背面キーを使ってサブディスプレイでフォトやムービーを撮影することができます。ここでは背面キーで操作します。

サブディスプレイでフォトを撮影する

1 **→「カメラ」を選択→**

2 **「フォト撮影」を選択→**

＜フォト撮影時の確認画面＞

フォト起動中の表示に続いて、サブディスプレイに画像が表示されます。
を押してメニューを表示して、フォトサイズなどを変更することができます。(→P121)

3 **サブディスプレイを見ながら撮影範囲を選択→**

撮影するとシャッター音(→P125)が鳴り、撮影したフォトが静止画で表示されます。

＜フォト撮影後の確認画面＞

を押すと保存せずにフォト撮影時の確認画面に戻り、撮り直すことができます。

4

保存すると処理中のメッセージが表示され、撮影したフォトがデータフォルダのMyフォトフォルダに保存されます。

サブディスプレイでムービーを撮影する

1 **→「カメラ」を選択→**

2 **「ムービー撮影」を選択→**

＜ムービー撮影時の確認画面＞

ムービー起動中の表示に続いて、サブディスプレイに画像が表示されます。
を押してメニューを表示して、録画モードなどを変更することができます。（→右記）

3 **サブディスプレイを見ながら撮影範囲を選択→**

撮影するとシャッター音（→P125）が鳴り、撮影中のムービーが表示されます。

4

録画終了音が鳴り、撮影したムービーが表示されます。

＜ムービー撮影後の確認画面＞

録画時間が経過すると、を押さなくても自動的に録画が終了します。
を押すとムービーを再生できます。
を押すと保存せずにムービー撮影時の確認画面に戻り、撮り直すことができます。

5

保存すると処理中のメッセージが表示され、撮影したムービーがデータフォルダのMyムービーフォルダに保存されます。
録画モードを各ビデオモードに設定して撮影すると、録画時間経過後または録画中にを押したときに、Myムービーフォルダに自動保存されます。

サブディスプレイでの撮影に関するお知らせ

サブディスプレイでカメラを起動中に本体を開くと、メインディスプレイに切り替わります。本体を閉じるとサブディスプレイに戻ります。
フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P120、左記）でを押すと、メインディスプレイでの撮影と同様にズームを調整できます（→P118）。また、次の調整／設定をおこなう場合は、本体を開いてメインディスプレイに切り替えて調整／設定をおこなったあと、本体を閉じて撮影します。

- 明るさ調整（→P118）
- ホワイトバランス調整（→P118）
- ライト／フラッシュを使う（→P119）

サブディスプレイで撮影時におこなえる各種操作（メニュー）

メインディスプレイと同様に、サブディスプレイでの撮影時にもメニューを表示して各項目を設定できます。ただし、設定できる項目は限られます。

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P120、左記）で**

メニューが表示されます。
各項目の設定方法はメインディスプレイでの操作とほぼ同じです。メインディスプレイと操作が異なる点はP122の表のとおりです。

次ページへ

項目		背面キーでの操作の特記事項	ページ
フォトサイズ※1		－	123
フレーム		(次へ)、(前へ)でフレームの種類を選択します。	123
特殊効果		(次へ)、(前へ)で特殊効果の種類を選択します。	124
セルフタイマーON(セルフタイマーOFF)		－	124
連写モード※1		撮影後は本体を開いて続きの操作をおこないます。	124
ナイトシーンON※1		－	125
フォト／ムービー設定	日付スタンプ※1	「日付のみ」、「時間のみ」、「日付・時間」、「OFF」から選択します。色を変更するときはを押して表示されたメニューから文字色を選択します。	125
	シャッター音	－	125
	ライト点灯時間	－	126
	ボイスOFF(ボイスON)※2	－	126
録画モード※2		－	126
録画時間※2		－	126
フェード設定※2		－	126

※1 フォト撮影時のみのメニュー項目
※2 ムービー撮影時のみのメニュー項目

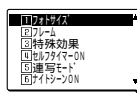
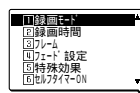
お知らせ

■上記の項目以外の設定をおこなう場合や、サブディスプレイで撮影後サブメニューを表示して各設定／編集(→P127)をおこなう場合は、本体を開いてメインディスプレイに切り替えて操作してください。

カメラ機能呼び出し後の各種操作(サブメニュー)

フォト／ムービー撮影前のサブメニュー

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面(→P115)で**

サブメニューが表示されます。

<フォト撮影前のサブメニュー>

<ムービー撮影前のサブメニュー>

項　目	概　要		ページ
フォトサイズ※1	3種類のサイズから選択できます。		下記
フレーム	フレームを付けて撮影できます。		右記
特殊効果	セピアやモノクロ（白黒）などの色合いを設定して撮影できます。		124
セルフタイマーON（セルフタイマーOFF）	セルフタイマーを使って撮影できます。		124
連写モード※1	連写撮影の速度を設定して、連写モードを起動できます。		124
ナイトシーンON（ナイトシーンOFF）※1	暗い場所でもきれいに撮影できるように設定します。		125
フォト／ムービー設定	日付スタンプ※1	フォトに写し込む日付スタンプを設定できます。	125
	シャッター音	シャッター音を選択できます。	125
	ライト点灯時間	ライトを点灯したときの点灯時間を設定します。	126
	ボイスOFF（ボイスON）※2	ムービー撮影時に音声を録音するかしないかを設定できます。	126
GPS情報付加	フォト／ムービーにGPS情報を付けられます。		164
Myフォトフォルダへ※1	データフォルダに保存したフォトを確認できます。		128
録画モード※2	5種類の録画モードから選択できます。		126
録画時間※2	撮影時間（5秒、10秒、15秒）を設定できます。		126
フェード設定※2	白い／黒い画面からのフェードインやフェードアウトを設定できます。		126
プレイヤーデザイン※2	ムービー再生画面のデザインを選択できます。		127
Myムービーフォルダへ※2	データフォルダに保存したムービーを確認できます。		133

※1 フォト撮影時のみのサブメニュー項目
※2 ムービー撮影時のみのサブメニュー項目

お知らせ

■サブメニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

■各項目の初期値および設定の保持期間については、P136をご参照ください。

フォトサイズを設定する

1 **フォト撮影前のサブメニュー（→P122）で「フォトサイズ」を選択→ OK**

2 **フォトサイズを選択→ 設定**

「ケータイサイズ」、「壁紙サイズ」、「PCサイズ」から選択します。各フォトサイズの詳細についてはP112をご参照ください。

お知らせ

■フォトサイズを「PCサイズ」に設定すると、[アイコン]が表示されます。

■「PCサイズ」で撮影した画像は、パソコンで利用できます。

■「PCサイズ」に設定したときには、ズーム、フレーム、連写モード、日付スタンプは設定できません。

フレームを設定する

1 **フォト／ムービー撮影前のサブメニュー（→P122）で「フレーム」を選択→ OK**

2 **「ON」を選択→ 選択**

〈例〉フォト撮影の場合

3 **前へ または 次へ でフレームを選択→ 選択**

お知らせ

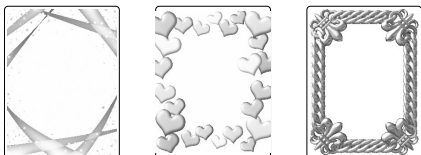
■「PCサイズ」のフォトや「L（ビデオ用）」のムービーにはフレームを設定できません。

■フォト撮影では撮影後のサブメニューからもフレームを設定できます。「OFF」を選択することにより撮影前に設定したフレームを削除することもできます。

次ページへ

■お買い上げ時に用意されているフレームは下記のフォトフレーム6種類、ムービーフレーム6種類（アニメーション3種類を含む）です。

なお、これらのほかにもEZwebからダウンロードしたフレームをご利用できます。

〈フォトフレーム〉

〈ムービーフレーム〉

特殊効果を設定する

1 **フォト／ムービー撮影前のサブメニュー（→P122）で「特殊効果」を選択→ OK**

2 **「ON」を選択→ 選択**

3 **前へ または 次へ で特殊効果を選択→ 選択**

お知らせ

■特殊効果には、下記のような種類があります。

セピア	セピア色（古い写真のような色調）で撮影できます。
モノクロ	カラーをつけずに白黒で撮影できます。
レッド	設定した色調で撮影できます。
グリーン	
ブルー	
パープル	
美白	肌色の色調を明るくして撮影できます。

セルフタイマーを使って撮影する

10秒間のセルフタイマーを使って撮影できます。

1 **フォト／ムービー撮影前のサブメニュー（→P122）で「セルフタイマーON」を選択→ OK**

すでにセルフタイマーが設定されている場合は「セルフタイマーOFF」が表示され、セルフタイマーを「OFF」に設定できます。

〈例〉フォト撮影の場合

が表示されます。

2 開始

＜メインディスプレイ＞

→

＜サブディスプレイ＞

セルフタイマーを開始すると、撮影時の確認画面がサブディスプレイに切り替わり、セルフタイマーが作動した後シャッター音が鳴って撮影されます。

セルフタイマー作動中でも 撮影 ／ 録画 を押すと撮影できます。

セルフタイマー作動中にクリアまたは*を押すと、撮影を中止し、フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P115）に戻ります。

お知らせ

■セルフタイマーを開始すると、撮影10秒前からランプが緑色で約1秒ごとに点滅します。3秒前になるとランプは赤色で速い点滅に変わり、タイマー音が3回鳴ったあと撮影します。

連写モードで撮影する

1 **フォト撮影前のサブメニュー（→P122）で「連写モード」を選択→ OK**

2 **「ON」を選択→ 設定**

カメラを使う

3 **フォト撮影時の確認画面(→P115)で 撮影**

撮影中の画面が表示され、9枚連続で撮影されます。撮影中に 停止 を押すと撮影が中止され、撮影した分のみ表示されます。

4 **全保存 または 選択**

全保存 を押すと、画像をすべてデータフォルダに保存できます。
選択 を押すと、選択した画像が全画面表示され、前へ または 次へ で画像を切り替えられます。保存 を押すと、選択した画像が保存されます。
撮直し を押すと撮影し直すことができます。

お知らせ

■連写モードを設定すると、[1]が表示されます。

■「ナイトシーンON」を設定している場合や、フォトサイズを「PCサイズ」に設定している場合、Eメール作成中に添付一覧画面からフォト撮影をおこなう場合には、連写モードを設定できません。

■連写モードを設定中は、日付スタンプは設定できません。

■シャッター音は「カシャ」のみになります。

■連写モードで撮影したフォトを、1枚の9分割画像(横240×縦320)として保存することができます。手順3のあと SUB を押し、「インデックス保存」を選択して OK を押します。確認画面で「YES」を選択し、OK を押します。

■フォトサイズを「ケータイサイズ」に設定しているときは、速度を設定して連写できます。手順2で「ON(速い)」、「ON(普通)」、「ON(遅い)」から速度を選択できます。撮影の間隔は次のとおりです。

連写モード	撮影の間隔
ON(速い)	約0.25秒
ON(普通)	約0.5秒
ON(遅い)	約0.75秒

ナイトシーンを設定する

1 **フォト撮影前のサブメニュー(→P122)で「ナイトシーンON」を選択→ OK**

「ナイトシーンON」を設定している場合は、サブメニューに「ナイトシーンOFF」が表示され、設定を変更することができます。

お知らせ

■「ナイトシーンON」を設定すると、[アイコン]が表示されます。

日付スタンプを設定する

1 **フォト撮影前のサブメニュー(→P122)で「フォト設定」を選択→ OK**

2 **「日付スタンプ」を選択→ OK**

3 **表示形式を選択→ 設定**

「年/月/日」、「時:分」、「年/月/日 時:分」から選択します。
色変更 を押すと日付スタンプの文字色を変更できます。「ブラック」、「ホワイト」、「レッド」、「グリーン」、「ライトブルー」から文字色を選択して 設定 を押します。

お知らせ

■日付スタンプを設定すると、フォト撮影時の確認画面(→P115)の右下に選択した形式の日付スタンプが表示されます。
■フォトサイズを「PCサイズ」に設定している場合や連写モードで撮影するときには、日付スタンプを設定できません。

シャッター音を設定する

1 **フォト/ムービー撮影前のサブメニュー(→P122)で「フォト設定」または「ムービー設定」を選択→ OK**

2 **「シャッター音」を選択→ OK**

3 **シャッター音を選択→ 設定**

フォト撮影のシャッター音は、「カシャ」、「オルゴール」、「トゥインクル」から選択します。
ムービー撮影のシャッター音は、「ピピッ」、「オルゴール」、「ミッキーマウス」から選択します。
シャッター音を選択して 再生 を押すとシャッター音を確認できます。

次ページへ

ご注意

■マナーモード（→P54）を設定している場合でも、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。

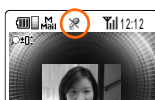
■連写モードのシャッター音は「カシャ」のみとなり、設定は変更できません。

音声を録音する／消す

ムービー撮影時の音声を録音するかどうかを設定します。

1 ムービー撮影前のサブメニュー（→P122）で「ムービー設定」を選択→ OK

2 「ボイスOFF」を選択→ OK

〈例〉音声を消した場合

音声を消している場合は、サブメニューに「ボイスON」が表示され、音声を録音する設定にすることができます。

お知らせ

■音声を設定すると、ムービー撮影時の確認画面（→P115）に以下のアイコンが表示されます。
・ボイスON設定時 ：
・ボイスOFF設定時 ：

ライト点灯時間を設定する

ライトを点灯したときの点灯する時間を設定します。

1 フォト／ムービー撮影前のサブメニュー（→P122）で「フォト設定」または「ムービー設定」を選択→ OK

2 「ライト点灯時間」を選択→ OK

3 ライト点灯時間を選択→ 設定

「1分」、「3分」、「5分」から選択します。

お知らせ

■ライトを点灯する（→P119）と、設定した時間が過ぎるまでライトが点灯し続けます。ただし、を押すと一時的にライトが消灯し、サブメニューの操作が終わると再び点灯します。

録画モードを設定する

1 ムービー撮影前のサブメニュー（→P122）で「録画モード」を選択→ OK

2 録画モードを選択→ 設定

「S（メール用）」、「M（メール用）」、「S（ビデオ用）」、「M（ビデオ用）」、「L（ビデオ用）」から選択します。各録画モードについてはP112をご参照ください。

録画時間を設定する

録画モードをメール用各モードに設定した場合に録画時間を設定できます。

1 ムービー撮影前のサブメニュー（→P122）で「録画時間」を選択→ OK

2 録画時間を選択→ 設定

「5秒」、「10秒」、「15秒」から選択します。

お知らせ

■撮影したムービーのデータサイズ目安は次のようになります。

	5秒	10秒	15秒
S（メール用）	20KB	40KB	60KB
M（メール用）	24KB	48KB	72KB

フェードインやフェードアウトを設定する

ムービーの始まりに徐々に画像を出したり（フェードイン）、終わりに徐々に画面を消したり（フェードアウト）して効果的な場面を演出できます。

1 ムービー撮影前のサブメニュー（→P122）で「フェード設定」を選択→ OK

2 「ホワイト」、「ブラック」、「ワイプ」、「OFF」のいずれかを選択→ 設定

3 設定箇所を選択→ 設定

「フェードイン」、「フェードアウト」、「フェードイン・アウト」から選択します。

お知らせ

■フェード設定の各項目を設定したときの効果は、次のようになります。

ホワイト	白い画面からフェードイン／白い画面にフェードアウトする
ブラック	黒い画面からフェードイン／黒い画面にフェードアウトする
ワイプ	黒い画面から、画面上下方向へフェードイン／フェードアウトする
OFF	フェードイン／フェードアウトしない

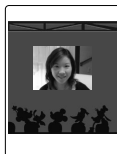
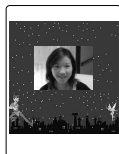
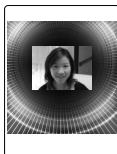
ムービー再生画面のプレイヤーデザインを設定する

1 **ムービー撮影前のサブメニュー（→P122）で「プレイヤーデザイン」を選択→OK**

2 **「ON」を選択→選択**

3 **前へ または 次へ でデザインを選択→選択**

お知らせ

■デザインは以下の3種類です。

■カメラ機能でのプレイヤーデザインの設定は、データフォルダでのデータ再生時にも適用されます。

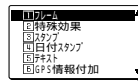
カメラ機能の操作方法を確認する

1 **フォト／ムービー撮影前のサブメニュー（→P122）で ｶﾞｲﾄﾞ**

を押して操作方法を確認します。
OK を押すと撮影画面に戻ります。

フォト／ムービー撮影後のサブメニュー

1 **フォト／ムービー撮影後の確認画面（→P115）で SUB(アプリ)**

サブメニューが表示されます。
〈例〉フォト撮影後のサブメニュー

項目	概要	ページ
フレーム※1	フレームを設定できます。	123
特殊効果※1	フォトに特殊な加工が施せます。	130
スタンプ※1	フォトにスタンプを貼り付けることができます。	129
日付スタンプ※1	フォトに写し込む日付スタンプを設定できます。	125
テキスト※1	フォトに文字を貼り付けることができます。	130
GPS情報付加	フォト／ムービーにGPS情報を付けられます。	164
編集一括キャンセル※1	撮影後におこなったフォトの編集をキャンセルし、撮影直後の状態に戻せます。	131
タイトル編集	タイトルを変更できます。	−
撮り直し	撮影したフォト／ムービーを破棄して撮り直しをします。	128
保存先選択	撮影したフォト／ムービーを保存するフォルダを選択できます。	128
アフレコ※2	撮影後のムービーに音声を追加したり、別の音声に差し替えることができます。	134
テロップ※2	撮影後のムービーに文字を付けることができます。	134
プレイヤーデザイン※2	ムービー再生画面のデザインを選択できます。	左記

※1 フォト撮影後のみのサブメニュー項目
※2 ムービー撮影後のみのサブメニュー項目

お知らせ

■サブメニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。
各項目の初期値および設定の保持期間については、P136をご参照ください。

撮影し直す

1 **フォト／ムービー撮影後のサブメニュー（→P127）で「撮り直し」を選択→ OK**

フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P115）に戻り、もう一度撮影できます。
撮影済みの画像は消去されます。クリアでも同様に撮り直しができます。

保存先のフォルダを選択する

撮影したフォト／ムービーを保存するフォルダを選択できます。データフォルダについてはP150をご参照ください。

1 **フォト／ムービー撮影後のサブメニュー（→P127）で「保存先選択」を選択→ OK**

2 **保存先のフォルダを選択→ 選択**

撮影したフォト／ムービーが、選択したフォルダに保存されます。

お知らせ

■保存先として選択できるフォルダは、Myデータ、ユーザーサブフォルダ1～9、プライベートフォルダです。

■フォト／ムービー撮影後の確認画面（→P115）で 保存 を長押し（約1秒以上）して保存先フォルダを選択することもできます。

画像を編集する

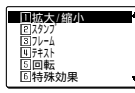
静止画像データを編集する

画像データ（JPEG、PNG、GIFデータ）を編集することができます。

〈例〉Myフォトフォルダのデータを編集する

1 **フォト撮影前のサブメニュー（→P122）で「Myフォトフォルダへ」を選択→ OK**

2 **フォルダを選択→ 選択**

3 **画像データを選択→ アプリ SUB →「画像編集」を選択→ OK**

＜画像編集のサブメニュー＞

項　目	概　要	ページ
拡大／縮小	画像を拡大または縮小します。	129
スタンプ	画像にスタンプを貼り付けます。	129
フレーム	画像にフレームを貼り付けます。	130
テキスト	画像にテキスト（文字）を貼り付けます。	130
回転	画像を90度単位で回転します。	130
特殊効果	画像を8種類の方法で加工します。	130
左右反転	画像を左右反転させます。	131

4 **画像を編集→ 保存 →保存方法を選択→ OK**

上書き保存：保存を確認するメッセージが表示されるので、上書きしてよければ「YES」を選択し OK を押す。
新規保存　：タイトル編集画面が表示されるので、タイトルを変更して OK を押す。

ご注意

■以下の画像データは、メッセージが表示され画像編集できません。
- 著作権保護されているデータ
- BMP形式のデータ
- 再生できないデータ
- 画像のサイズが横640×縦480ドットを超えるデータ

■以下の場合、データフォルダのデータを消去する旨のメッセージが表示されます。
・空き容量が不足している場合
・データフォルダの保存可能件数を超えている場合
「YES」を選択し OK を押すとデータフォルダのデータを消去する画面が表示されます。不要なデータを消去してください。（→P262）

お知らせ

■画像編集後 取消 を押すと、編集が取り消されます。再度編集する場合は アプリ を押して編集方法を選択してください。

■GIF形式のデータを編集した場合、PNG形式に変換して保存されます。

■保護データまたは機能設定されているデータの場合、保存するときには新規保存となります。

■以下の画像データは、画像を1/4のサイズに縮小して編集を可能にします。保存する場合は新規保存となります。
- 「PCサイズ」で撮影した画像
- 画像の縦横のいずれかが320ドットを超えるデータ

■静止画像データの各編集はカメラ起動時以外に、データフォルダからデータを呼び出してサブメニューからおこなうこともできます。詳しくはP153をご参照ください。

画像を拡大／縮小する

1 **画像編集のサブメニュー（→P128）で「拡大／縮小」を選択→ OK**

2 **拡大 または 縮小 → OK**

拡大 ：1回押すごとに5%拡大
縮小 ：1回押すごとに5%縮小
取消（取消）を押すと元の大きさに戻ります。
保存するにはP128の手順4をご参照ください。
保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■画像の縦横を320ドットより大きくしたり、34ドット未満に縮小することはできません。

画像にスタンプを貼り付ける

お買い上げ時は、大（4種類）、中（9種類）、小（25種類）があります。

1 **画像編集のサブメニュー（→P128）で「スタンプ」を選択→ OK**

2 **「オリジナル」または「データフォルダ」を選択→ OK**

作成したスタンプやEZwebからダウンロードしたデータを貼り付ける場合は、「データフォルダ」を選択してください。
← 、→ を押すと、スタンプを「特大」、「大」、「中」、「小」の大きさ別に切り替えて表示します。（「特大スタンプ」は特大サイズのスタンプがある場合だけ表示できます）

3 **スタンプを選択→ OK**

でスタンプを選択します。
画像内に選択したスタンプが表示されます。

4 **貼り付ける位置を決定→ 貼付**

でスタンプを貼り付ける位置を指定します。

別のスタンプを貼り付けるには アプリ を押してサブメニューを表示し、手順2～4を繰り返します。
ただし、21個以上のスタンプを貼り付けることはできません。
さらにスタンプを貼り付けたい場合は、確定 を押して再度手順1からおこなってください。

マナー/クリア を押すと確定前のスタンプを1つずつ取り消すことができます。
取消 を押すと確定前のスタンプをすべて取り消すことができます。

5 **確定**

保存するにはP128の手順4をご参照ください。
保存せずに続けて編集することもできます。

次ページへ

お知らせ

■お買い上げ時には、下記の大（4種類）、中（9種類）、小（25種類）のスタンプが用意されています。

<例>スタンプ大

<例>スタンプ中

<例>スタンプ小

画像にフレーム枠を貼り付ける

お買い上げ時はケータイサイズ用、壁紙サイズ用それぞれ6種類の中から選択できます。フレームの種類については、P124をご参照ください。また、EZwebからダウンロードしたデータを貼り付けることもできます。

1 **画像編集のサブメニュー（→P128）で「フレーム」を選択→ OK**

2 **前へ または 次へ でフレームを選択**

3 **画像の表示位置を指定→ OK**

で表示位置を指定します。
保存するにはP128の手順4をご参照ください。
保存せずに続けて編集することもできます。

画像にテキストを貼り付ける

1 **画像編集のサブメニュー（→P128）で「テキスト」を選択→ OK**

2 **文字サイズを選択→ 選択 →テキストを入力→ OK**

画像のサイズにより入力できる最大文字数が異なります。
文字サイズは、「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択できます。

3 **貼り付ける位置を決定→ OK**

色変更 を押すとテキストの色が白→赤→緑→水色→黒の順に切り替わります。
でテキストを貼り付ける位置を指定します。
保存するにはP128の手順4をご参照ください。
保存せずに続けて編集することもできます。

画像を回転する

1 **画像編集のサブメニュー（→P128）で「回転」を選択→ OK**

：押すたびに画像が反時計回りに90度回転
：押すたびに画像が時計回りに90度回転

2 **OK**

保存するにはP128の手順4をご参照ください。
保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■回転で、はみだした画像部分は手順2を実行後、で確認できます。また、はみだした画像部分は切り取られることなく保存されます。

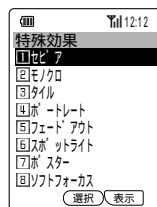
画像に特殊な加工をする

1 **画像編集のサブメニュー（→P128）で「特殊効果」を選択→ OK**

＜特殊効果選択画面＞

カメラを使う

2 表示 → 前へ または 次へ で特殊効果を選択

3 選択

編集画面が表示されます。
右下のキーは選択した効果により異なります。詳しくはお知らせをご参照ください。
取消 を押すと編集が取り消され特殊効果選択画面（→P130）に戻ります。

4 OK

保存するにはP128の手順4をご参照ください。
保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■特殊効果選択画面で効果を選択して 選択 を押しても設定できます。

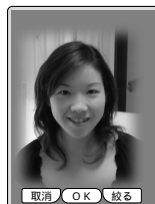
■特殊効果について

セピア	セピア色（古い写真のような色調）で編集できます。
モノクロ	白黒で編集できます。
タイル	縮小して同じ画像をタイルのように並べた編集をすることができます。
ポートレート	右記サンプル画像参照。
フェードアウト	右記サンプル画像参照。
スポットライト	右記サンプル画像参照。
ポスター	画像をポスターのようなタッチで編集できます。
ソフトフォーカス	画像を少しぼかしたようなタッチで編集できます。

■特殊効果編集画面のキー操作について

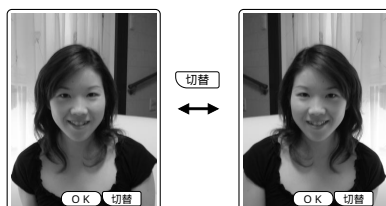
特殊効果	操作キー	備考
タイル	16枚 、64枚 、4枚	キーにしたがって複数枚表示されます。
ポートレート	絞る	三段階で調節できます。
フェードアウト	絞る	三段階で調節できます。
スポットライト	絞る	三段階で調節できます。
ポスター	中 、強 、弱	キーにしたがって色合いを調節できます。

〈例〉ポートレート

〈例〉フェードアウト

〈例〉スポットライト

画像を左右反転させる

1 画像編集のサブメニュー（→P128）で「左右反転」を選択→ OK

2 OK

保存するにはP128の手順4をご参照ください。
保存せずに続けて編集することもできます。

編集した画像を元に戻す

撮影後に画像編集されたすべての編集を取消すことができます。

1 フォト撮影後のサブメニュー（→P127）で「編集一括キャンセル」を選択→ OK

2 「YES」を選択→ OK

編集前の画像が表示されます。

静止画像を使ってスタンプ／フレーム／ランチャーアイコンを作成する

Myフォトフォルダの静止画像(JPEGデータ)を使って、画像に貼り付けて使えるスタンプ／フレームや、一覧画面などに表示するアイコンを作ることができます。

1 **フォト撮影前のサブメニュー(→P122)で「Myフォトフォルダへ」を選択→OK**

2 **フォルダを選択→選択**

3 **画像データを選択→アプリ(SUB)→「作成」を選択→OK**

■ スタンプを作成する場合

4 **「スタンプ」を選択→OK**

5 **スタンプ枠を選択→選択**

最適化を押すと、画像の短い辺を枠に合わせて全体のサイズを変更します。
解除を押すと、元の画像に戻ります。
枠ｻｲｽﾞを押すと、押すたびに枠のサイズが中(59ドット)→小(34ドット)→大(95ドット)の順に切り替わります。最適化してから枠サイズを変更することもできます。

6 **画像位置を決定→OK**

で画像を動かして位置を決定します。

取消を押すと編集を取り消し手順5で再度スタンプ枠を選択できます。

7 **保存→タイトルを入力→OK**

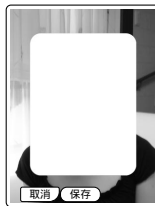
■ フレームを作成する場合

4 **「フレーム」を選択→OK**

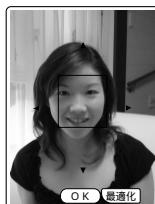
5 **フレーム枠を選択→選択**

6 **OK**

取消を押すと編集を取り消し手順5で再度フレーム枠を選択できます。

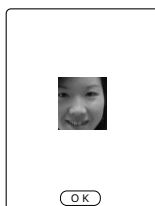
7 **保存→タイトルを入力→OK**

■ ランチャーアイコンを作成する場合

通常時のアイコン用画像と選択時のアイコン用画像を作成します。手順3で通常時のアイコンに使用する画像を選択してください。

4 **「アイコン」を選択→OK**

最適化を押すと、画像の短い辺を枠に合わせて全体のサイズを縮小します。
解除を押すと、元の画像に戻ります。

5 **画像位置を決定→OK**

で画像を動かして位置を決定します。

カメラを使う

6 OK → OK →フォルダを選択→ 選択

7 選択時のアイコンに使用する画像を選択→ 選択

8 画像位置を決定→ OK

で画像を動かして位置を決定します。最適化を押すと、画像の短い辺を枠に合わせて全体のサイズを縮小します。
取消を押すと、選択時の画像編集を取消し、再度画像を選び直すことができます。

9 保存 →タイトルを入力→ OK

お知らせ

■作成したスタンプ／フレームはPNG形式で、ランチャーアイコンはSLI形式でスタンプ／フレーム／アイコンの各フォルダに新規保存されます。

■著作権のあるスタンプやキャラ文字、フレームが貼り付けられている画像データからは、スタンプ／フレーム／ランチャーアイコンを作成できません。

■静止画像データの各編集はカメラ起動時以外に、データフォルダからデータを呼び出してサブメニューからおこなうこともできます。詳しくはP153をご参照ください。

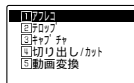
ムービーを編集する

ムービーデータを編集することができます。

〈例〉Myムービーフォルダのデータを編集する場合

1 ムービー撮影前のサブメニュー（→P122）で「Myムービーフォルダへ」を選択→ OK

2 フォルダを選択→ 選択

3 画像データを選択→ アプリ SUB →「編集」を選択→ OK

<編集のサブメニュー>

項　目	概　要	ページ
アフレコ	メール用各モードで撮影したムービーに音声を追加したり、別の音声に差し替えることができます。	134
テロップ	メール用各モードで撮影したムービーに文字を付けることができます。	134
キャプチャ	ムービーの中の１場面を、１つの静止画像ファイルとして保存することができます。	135
切り出し／カット	ビデオ用の各モードで撮影したムービーから、任意の部分を切り出すことができます。	135
動画変換	ビデオ用の各モードで撮影したムービーを、Eメールに添付できるサイズに縮小することができます。	135

4 ムービーを編集→ 保存 →保存方法を選択→ OK

上書き保存　：保存を確認するメッセージが表示されるので、上書きしてよければ「YES」を選択して OK を押す。

新規保存　：タイトル編集画面が表示されるので、タイトルを変更して OK を押す。

ご注意

■以下のムービーデータは、メッセージが表示され、編集できません。
- 著作権保護されているデータ
- 再生できないデータ
- 再生制限のあるデータ

■以下の場合、データフォルダのデータを消去する旨のメッセージが表示されます。
- 空き容量が不足している場合
- データフォルダの保存可能件数を超えている場合

お知らせ

■保護データまたは機能設定されているデータの場合、保存するときには新規保存となります。

■ムービーデータの各編集はカメラ起動時以外に、データフォルダからデータを呼び出してサブメニューからおこなうこともできます。詳しくはP153をご参照ください。

ムービーの音声を変更する

ボイスONで撮影した各メール用ムービーの音声を、新たに録音した音声に差し替えたり、ボイスOFFで撮影した各メール用ムービーに録音した音声を追加できます。

1 **編集のサブメニュー(→P133)で「アフレコ」を選択→ OK**

2 録音 → 終了

録音が開始され、撮影したムービーが再生されます。
録音が終了するとメッセージが表示されます。

3 OK

音声を変更したムービーが再生されます。
再生終了後 添付 を押すとデータ保存後、データを添付したEメールが作成されます。再生 を押すと、音声を変更したムービーを確認できます。

4 **再生終了後 保存**

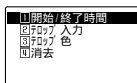
以降の操作はP133手順4をご参照ください。

ムービーにテロップを設定する

1つの各メール用ムービーに4つまでのテロップをつけることができます。

1 **編集のサブメニュー(→P133)で「テロップ」を選択→ OK**

再生 を押すとムービーデータが再生されます。

2 **テロップ(1～4)を選択→ 編集**

<編集方法選択画面>

項　目	概　要	ページ
開始／終了時間	テロップの開始／終了時間を設定します。	右記
テロップ入力	テロップ表示の文字を入力します。	135
テロップ色	テロップの色を設定します。	135
消去	テロップを消去します。	135

3 **テロップを編集**

再生 を押すと編集したテロップを確認することができます。

4 保存

以降の操作はP133手順4をご参照ください。

開始／終了時間を設定する

1 **編集方法選択画面(→左記)で「開始/終了時間」を選択→ OK**

2 **▶ でムービーを再生→テロップ開始位置で 始点 →テロップ終了位置で 終点**

開始時間を変更するときは、やり直し を押します。
終了時間を変更するときは クリア を押して手順2をやり直します。

3 **挿入するテロップを選択→ 選択**

でテロップを選択し、選択 で決定します。
すでに設定されているテロップを選択した場合は、開始時間や終了時間が表示されます。

4 **テロップを入力→ OK**

テロップの入力のしかたは右記をご参照ください。

5 **テロップ色を選択→ 確定**

テロップ色の選択のしかたは右記をご参照ください。
手順2～5を繰り返して、最大で4つまでのテロップを挿入できます。

6 確定

保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■テロップは最大4つまで挿入できます。1つのテロップ作成が終了するとテロップの始点と終点を設定する画面に戻りますので、手順2～5を繰り返してください。確定 を押すとテロップが確定します。

■テロップを設定済みのムービーにテロップを追加挿入する場合は、始点／終点を設定する画面で ▶ を押し、テロップを挿入したいところまでムービーを再生させてから 始点 および 終点 を押してください。

■すでにテロップが設定されているムービーデータを選択した場合は、再生時にテロップも一緒に再生されます。

■他のテロップが表示されているときに 始点 を押した場合は、その時点からテロップが書き換えられ、初めに設定していたテロップの終了時間は 始点 が押された時間までに変更されます。

〈例〉テロップ1が00秒から05秒に設定されているときの3秒めで 始点 を押すと、テロップ1の再生時間は00秒から03秒に変更されます。

テロップを入力する

1 **編集方法選択画面(→P134)で「テロップ入力」を選択→ OK**

2 **テロップを入力→ OK**

全角で最大20文字(半角で最大40文字)入力できます。
入力文字数が半角18文字以内であれば、一度だけ改行を入力できます。
保存せずに続けて編集することもできます。

テロップの色を設定する

再生時に表示されるテロップの文字色や背景色を変えることができます。

1 **編集方法選択画面(→P134)で「テロップ色」を選択→ OK**

2 **文字色と背景色を選択→ 確定**

で「文字色」または「背景色」を選択し、で色を選択します。色は「ブラック」、「ホワイト」、「イエロー」、「グリーン」、「ブルー」、「レッド」、「ピンク」の中から選択できます。
保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■テロップ背景色を、テロップごとに変更することはできません。最後に設定した背景色がすべてのテロップに設定されます。

■文字色や背景色を設定すると、ムービー再生時下記の文字色や背景色が変わります。

テロップを消去する

1 **編集方法選択画面(→P134)で「消去」を選択→ OK**

1件ずつ消去する場合はで消去したいテロップを選択しておきます。

2 **「1件消去」または「全件消去」を選択→ OK**

「1件消去」を選択した場合は操作はここで終わりです。

3 **「YES」を選択→ OK**

好きな場面を静止画像として保存する

ムービーの1場面を、JPEG形式の静止画像として保存することができます。

1 **編集のサブメニュー(→P133)で「キャプチャ」を選択→ OK**

2 **▶ でムービーを再生→保存する場面で Ⅱ**

保存位置を変更したいときは、やり直し を押します。

3 **保存 →「YES」を選択→ OK →タイトルを入力→ OK**

グラフィックフォルダに保存されます。

ムービーの一部分を切り出して保存する

各ビデオ用ムービーの一部分を切り出して、ファイルを上書きまたは新規保存できます。

1 **編集のサブメニュー(→P133)で「切り出し/カット」を選択→ OK**

2 **▶ でムービーを再生→ 始点 → 終点**

切り出しの始点を変更したいときは、やり直し を押します。

3 **「YES」を選択→ OK**

以降の操作はP133の手順4をご参照ください。

ビデオ用のムービーを添付可能なサイズに縮小する

保存する部分(15秒以内)を指定して保存します。Lビデオ用およびMビデオ用のムービーはMメール用に、Sビデオ用のムービーはSメール用に変換されます。

1 **編集のサブメニュー(→P133)で「動画変換」を選択→ OK**

2 **▶ でムービーを再生→ 始点 → 終点**

切り出しの始点を変更したいときは、やり直し を押します。

次ページへ

3 「YES」を選択→ OK →タイトルを入力→ OK

カメラ機能の初期値について

カメラ機能には、カメラを終了しても設定が保持されるものとカメラを終了すると初期値に戻るものがあります。

■ カメラを終了しても設定が保持される機能

機能名	初期値	ページ
拡大表示	通常表示	119
フォトサイズ※1	壁紙サイズ	123
日付スタンプ※1	OFF	125
シャッター音	フォト：カシャ／ムービー：ピピッ	125
録画モード※2	M（メール用）	126
録画時間※2	5秒	126
プレイヤーデザイン※2	ON／シンプル	127
保存先選択	Myデータフォルダ	128

※1 フォト撮影時のみの機能
※2 ムービー撮影時のみの機能

■ カメラを終了すると初期値に戻る機能

機能名	初期値	ページ
ズーム	ZOOM±0	118
明るさ調整	オート	118
ホワイトバランス調整	オート	118
ライト／フラッシュ設定	ライトOFF／フラッシュOFF	119
ディスプレイ切替	メインディスプレイ	120
フレーム	OFF	123
特殊効果	OFF	124
セルフタイマーON（セルフタイマーOFF）※3	セルフタイマーOFF	124
連写モード※1	OFF	124
ナイトシーンON（ナイトシーンOFF）※1	ナイトシーンOFF	125
ライト点灯時間	1分	126
ボイスOFF（ボイスON）※2※3	ボイスON	126
GPS情報付加	OFF	164
フェード設定※2	OFF	126

※1 フォト撮影時のみの機能
※2 ムービー撮影時のみの機能
※3 1回の撮影で設定が解除され、初期値に戻る

EZwebを使う

EZweb(インターネット)にアクセスする

EZトップメニューを表示する

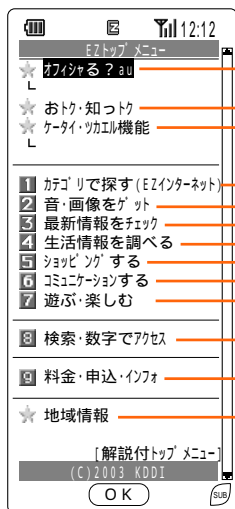
EZweb(インターネット)のご利用には、EZweb(インターネット)ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になるには、初めに必ず初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合は、P32をご参照ください。
EZトップメニューでは、「音・画像をゲット」、「最新情報をチェック」、「生活情報を調べる」、「コミュニケーションする」、「遊ぶ・楽しむ」、「ショッピングする」といった生活に密着したカテゴリーがあり、ほしい情報にアクセスしやすくなっています。

1 **待受中にE → EZメニュー(→P142)で「トップメニュー」を選択→ 選択**

EZブラウザが起動し、EZサーバへの接続が完了すると、EZトップメニューが表示されます。
各項目を選択して OK を押すと、情報サイトにアクセスすることができます。

※「解説付トップメニュー」を選択して OK を押すと、上記の解説が記載されたトップメニューに切り替わります。

<トップメニュー>

お知らせ

- (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ) →「EZweb」を選択→ 選択 →「トップメニュー」を選択 → 選択 と押してもEZトップメニューを表示できます。
- 画面表示までしばらく時間のかかることがあります。
- 通信料金は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
  接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
  詳しくは、各auのカタログや料金表などをご参照ください。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。
- 画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。
- EZweb(インターネット)の情報サイトの中には、内容によっては通話料金がかかるものがあります。

次ページへ

■提供されるメニューにはインターネットを利用しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金(EZweb通信料金)が必要となる場合がありますのでご了承ください。

■情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このときA5503SAの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は、(電源)を長押し(約1秒以上)して電源をOFFにし、再度電源をONにすることで操作可能になります。なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。

■A5503SAは、EZアプリ(Java™)に対応しておりません。

ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動させ、EZwebに接続して情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。

EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、A5503SAで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にA5503SA内のメモリに記録して表示しています。これを「ブラウザ履歴(キャッシュ内情報)」といいます。

A5503SA内のメモリには常に新しい情報が記録されるため、メモリ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。EZブラウザを起動し、すでに見たことのある情報を選択したとき、そのサイトのキャッシュ内情報がA5503SAのメモリに残っていると、EZサーバに接続せずに、メモリから情報を呼び出します。このため、同じ情報を繰り返し確認したいときには、通信料がかからずに呼び出すことができます。

情報サイトなどの新しい情報がEZサーバ内に入ってきているのに、A5503SAのメモリ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずにA5503SAのメモリ内から古い情報を呼び出してしまう場合があります。新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」(→P146)または「ページ更新」(→P146)をおこなってA5503SA内のメモリの情報を消去してから、再度見たい情報を選択してください。

ご注意

■EZブラウザをご利用中は、(メール)を押してEメールを起動することはできません。

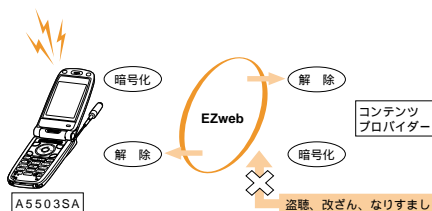
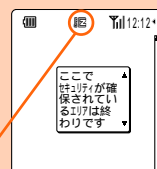
■「初期設定」以外の接続失敗時には接続料金がかかります。

お知らせ

■以降の機能説明では、EZブラウザ起動操作は(EZ)を押す操作のみ記載しています。

SSL/TLSについて

EZweb対応携帯電話から特別な操作なしに、SSL/TLS対応サイト(SSL/TLSページ)を表示できます。

SSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL/TLSページではデータを暗号化することで、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から守ります。たとえばインターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分の携帯電話から店舗に送るとき、カード番号が送信中に他人に盗まれないようにするためなどに使用されます。

当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)/TLS(Transport Layer Security)通信の安全性に関し何ら保証をおこなうものではなく、お客様はご自身の判断と責任においてSSL/TLS通信を利用するものとします。
認証会社:VeriSign,Inc/Entrust.net/RSA Data Security,Inc./GTE Corporation

音や画像などをダウンロードする

EZwebには、音声や画像などのデータをダウンロードできる情報サイトが数多くあります。ダウンロードしたデータはデータフォルダに保存して、お好みに合わせて利用できます。

1 **EZwebのダウンロードサイトにアクセスする**

アクセス方法についてはP137をご参照ください。

2 **ダウンロードするデータを選択**

3 **実行**

ダウンロードが開始されます。
ダウンロードが完了すると、自動的に画面が切り替わります。
再生 を押すとダウンロードしたデータが再生されます。
以降の操作についてはP150をご参照ください。

お知らせ

■データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理等によるau電話の交換の際、当該データが有料または無料であるかを問わず、引き継がれません。

EZムービーを使う

A5503SAでは、情報サイトにあるEZムービーをご覧になることができます。動画の再生方法には動画の種類によって「ダウンロード再生」と「ショートストリーミング再生」があります。再生方法は、自動的に選択されます。

〈例〉ショートストリーミング再生の場合

1 **EZwebの情報サイトにアクセスする**

アクセス方法についてはP137をご参照ください。

2 **コンテンツを選択→ OK**

3 **選択した動画が自動的にダウンロード後再生される**

OK を押すとショートストリーミング再生が終了します。

お知らせ

■再生回数や再生期間に期限がある場合にはダウンロード終了後再生直前にメッセージが表示されます。

■ショートストリーミング再生の場合、データフォルダにデータが保存されません。

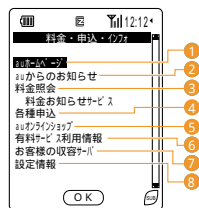
■ショートストリーミング再生の場合、添付データの再生設定（→P147）が「再生する」に設定されていないと再生することはできません。

■情報サイトにより操作方法が異なります。表示される動画の指示にしたがって操作してください。

料金・申込・インフォを使う

EZwebにアクセスして、当月ご利用いただいた通話料金など（料金は目安です）や過去の料金請求額等の照会ができます。
また、料金プランやオプションサービスの変更など、さまざまなお申し込みをすることができます。

1 **EZトップメニュー（→P137）で「料金・申込・インフォ」を選択→ OK**

料金・申込・インフォメニューが表示されます。

＜料金・申込・インフォメニュー＞
（画面は一例です）

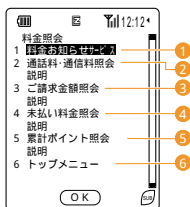
❶各auから耳寄りな情報などをお知らせします。
❷メンテナンス情報などの重要なお知らせが含まれています。頻繁に内容を確認してください。
❸当月のご利用通話料等（料金は目安です）や過去の料金請求額などを照会することができます。（→P140）
❹料金プランやオプションサービスの変更など、さまざまなお申し込みをすることができます。（→P140）
❺携帯電話のオプション品を購入もしくは、ポイントで交換することができます。
❻お客様が購入されている有料情報サービスのリストや料金などが確認できます。また、有料情報サービスをご利用の際に必要なEZパスワードやプレミアムEZパスワードの登録、変更ができます。
❼お客様が収容されているサーバを表示します。
❽お客様を識別するためのID番号（サブスクライバID）を表示します。

次ページへ

お知らせ

■EZパスワード、プレミアムEZパスワードについては、P30をご参照ください。

料金照会をする

1 **料金・申込・インフォメニュー（→P139）で「料金照会」を選択→ OK**

（画面は一例です）

❶料金お知らせサービスの新規お申し込み、料金照会やサービス内容の変更、サービスについての説明が表示されます。
❷当月の通話料・通信料が表示されます。
❸当月を含む過去6カ月分のご請求金額が表示されます。
❹まだお支払いいただいていない料金の合計が表示されます。
❺お客様がご利用できるポイントの累計が表示されます。
❻EZトップメニュー（→P137）に戻ります。

各項目の「説明」を選択して 説明 を押すと、各項目の説明が表示されます。なお、各項目で表示される金額、料金は目安です。

2 **項目を選択→ OK**

お知らせ

■照会内容は、ご契約いただいた各auによって異なります。詳しい内容につきましては、各auにお問い合わせください。

各種申込をおこなう

1 **料金・申込・インフォメニュー（→P139）で「各種申込」を選択→ OK**

2 **暗証番号の入力欄を選択→ 入力 →暗証番号を入力→ OK**

3 **「送信」を選択→ OK**

各種申込画面が表示され、各サービスの変更などの操作がおこなえます。

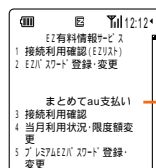
ご注意

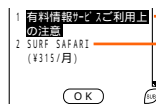
■暗証番号（→P30）のお取り扱いには十分にご注意ください。

■複数の申し込みを続けておこなっているとき、申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合は、すべての申し込みが無効になります。

EZリストを確認する

お客様が購入されている有料情報サービスのリストを確認できます。

1 **料金・申込・インフォメニュー（→P139）で「有料サービス利用情報」を選択 → OK**

EZwebのメニューからお客様が入会されているEZweb有料情報サービス（まとめてau支払い利用の商品購入を含みます）等の内容をご確認いただけます。

2 **「継続利用確認（EZリスト）」を選択→ OK**

（画面は一例です）

お客様が現在購入されている有料情報が表示されます。（表示は一例です）

有料情報サービスご利用上の注意事項を閲覧できます。

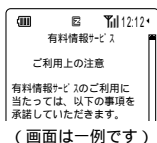
EZパスワードを登録／変更する

EZ有料情報サービスをご利用になるためのEZパスワード（4桁の数字）を登録／変更します。

EZパスワードを登録する

1 **料金・申込・インフォメニュー（→P139）で「有料サービス利用情報」を選択→ OK**

2 「EZパスワード登録・変更」を選択→ OK

（画面は一例です）

3 で画面をスクロールさせ、「承諾する」を選択→ OK

4 EZパスワードの入力欄を選択→ 入力 →EZパスワードを入力→ OK

5 確認のためのEZパスワードの入力欄を選択→ 入力 →手順4と同じパスワードを入力→ OK

6 「OK」を選択→ OK → OK

EZパスワードを新規に登録した場合は、登録完了画面に注意事項が表示されます。

EZパスワードを変更する

1 料金・申込・インフォメニュー（→P139）で「有料サービス利用情報」を選択→ OK

2 「EZパスワード登録・変更」を選択→ OK

3 入力欄を選択→ 入力

4 登録済みのEZパスワードを入力→ OK →「OK」を選択→ OK

以降の操作はEZパスワード登録の手順4～6と同様です。（→上記）

ご注意

■EZパスワード（→P30）のお取り扱いには十分にご注意ください。

お知らせ

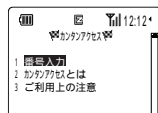
■EZパスワードの登録または変更をおこなう際は、同じパスワードを2回入力する必要があります。1回目に入力した内容と2回目の内容が違っている場合はエラーが表示されますので、最初から入力し直してください。

カンタンアクセスを使う

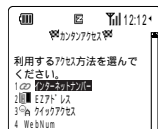
アクセス番号を入力して、閲覧したいコンテンツにダイレクトにアクセスできます。

EZトップメニューから

EZトップメニューから「検索・数字でアクセス」→「カンタンアクセス」を選択し、サイトの番号を入力する方法です。

1 EZトップメニュー（→P137）で「検索・数字でアクセス」を選択→ OK →「カンタンアクセス」を選択→ OK

「カンタンアクセスとは」を選択すると、アクセス番号に関する説明が表示されます。
「ご利用上の注意」を選択すると、サイトや情報のご利用に関する注意事項が表示されます。

2 「番号入力」を選択→ OK

3 番号の入力欄を選択→ 入力 →サイトの番号を入力→ OK →「OK」を選択→ OK

<カンタンアクセス画面>

4 アクセス方法を選択→ OK

アクセス番号に該当した情報サイトを閲覧できます。アクセス番号を間違えた場合は、エラーが表示されます。

待受画面から

待受画面で直接サイトの番号を入力する方法です。

1 待受画面でアクセス番号を入力→ E

2 「YES」を選択→ OK

3 カンタンアクセス画面（→上記）でアクセス方法を選択→ OK

アクセス番号に該当した情報サイトを閲覧できます。アクセス番号を間違えた場合は、エラーが表示されます。

EZメニュー

EZメニューを表示する

1 **待受中に[E]**

EZメニューが表示されます。

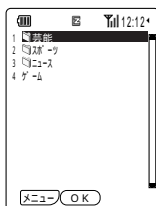
<EZメニュー>

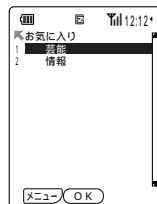
[メインメニュー]→「EZweb」を選択→[選択]と押してもEZメニューを表示できます。

お気に入りリストを使う

あらかじめお気に入りのサイトのURLを登録しておき、あとから呼び出すことができます。お気に入り1件につきタイトル（50文字以内）とURL（1024文字以内）を最大100件登録でき、最大9つのフォルダに分けて管理することができます。

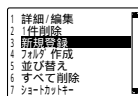
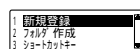
お気に入りリストを表示させる

1 **EZメニュー（→上記）で「お気に入りリスト」を選択→[選択]**

<お気に入りリスト画面>

2 **フォルダを選択→[OK]**

<フォルダ内一覧画面>

お気に入りリストのメニューを表示する

1 **お気に入りリスト画面（→左記）で[メニュー]**

お気に入りリストのメニューが表示されます。

<例：フォルダを選択している場合>

<例：お気に入りが登録されていない場合>

項　目	概　要	ページ
詳細／編集	フォルダ名を確認／編集できます。また、お気に入りのタイトルやURLを確認／編集できます。	143
1件削除	お気に入り1件または空のフォルダを1つ削除します。	143
新規登録	お気に入りを登録します。	143
フォルダ作成	お気に入りのフォルダを作成します。フォルダが9件作成済みの場合は表示されません。	143
並び替え	お気に入りリストのフォルダやリストの順番を並び替えます。	144
フォルダ移動※	フォルダに登録されていないお気に入りをフォルダへ移動します。移動するフォルダを新規に作成することもできます。	144
すべて削除	お気に入りを全件、またはフォルダ内のお気に入りをすべて削除します。	143
ショートカットキー	EZweb接続中に[1]～[9]を長押し（約1秒以上）すると、その番号に登録されているお気に入りのURLへアクセスできるようにします。	144

※ フォルダに登録されていないお気に入りを選択した場合に表示されます。

お知らせ

■お気に入りが登録されていない場合はメッセージが表示されます。[メニュー]を押すと上記のメニュー（右側）が表示されます。

■お気に入りリスト画面で何も選択せずに[メニュー]を押した場合は、表示される項目が異なります。

お気に入りを登録する

1 **お気に入りリストのメニュー(→P142)で「新規登録」を選択→ OK**

タイトル、URLはどれからでも入力できます。

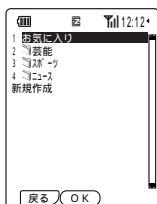
2 **タイトルの入力欄を選択→ 入力 →タイトルを入力→ OK**

タイトルは最大50文字入力できます。

3 **URLの入力欄を選択→ 入力 →URLを入力→ OK**

URLは半角で最大1024文字入力できます。

4 **フォルダ名を選択→ OK**

お気に入りをフォルダに登録しない場合は、「登録」を選択して OK を押すと登録が完了します。

＜保存先選択画面＞

既にあるフォルダに登録する場合

5 **登録するフォルダを選択→ OK**

「お気に入り」を選択した場合は、フォルダに登録されません。

＜お気に入り登録画面＞

6 **「登録」を選択→ OK**

フォルダを作成して登録する場合

5 **「新規作成」を選択→ OK**

6 **入力 →フォルダ名を入力→ OK**

フォルダ名は最大14文字入力できます。

7 **「登録」を選択→ OK**

お知らせ

■情報サイトを表示中に(アプリ/SUB)を押してお気に入りに登録することもできます。(→P146)

■お気に入りを100件登録済みの場合は、手順1をおこなうとメッセージが表示されます。画面の指示にしたがって不要なお気に入りを削除してから登録してください。

お気に入りやフォルダを削除する

1 **お気に入りリストのメニュー(→P142)で「1件削除」を選択→ OK**

あらかじめ削除したいフォルダやお気に入りを選択しておきます。

2 **はい**

お知らせ

■お気に入りを全件、またはフォルダ内のお気に入りをすべて削除する場合は、お気に入りリストのメニューで「すべて削除」を選択し、 OK を押します。

フォルダを新規作成する

お気に入りリスト画面から、フォルダを新規に作成することができます。

1 **お気に入りリストのメニュー(→P142)で「フォルダ作成」を選択→ OK**

2 **フォルダ名の入力欄を選択→ 入力 →フォルダ名を入力→ OK**

フォルダ名は最大14文字入力できます。

3 **「登録」を選択→ OK**

フォルダ名またはお気に入りを確認／編集する

フォルダ名を変更したり、お気に入りのタイトルやURLなどを変更することができます。

1 **お気に入りリストのメニュー(→P142)で「詳細／編集」を選択→ OK**

あらかじめ、確認または編集したいフォルダやお気に入りを選択しておきます。

2 **「登録」を選択→ OK**

次ページへ

フォルダを選択している場合

フォルダ名が確認できます。また、(入力)を押してフォルダ名を編集できます。

お気に入りを選択している場合

お気に入りのタイトルとURLを確認できます。また、(入力)を押してタイトルやURLをそれぞれ編集できます。

お気に入りにアクセスする

1 お気に入りリスト画面(→P142)またはフォルダ内一覧画面(→P142)で表示させたいお気に入りを選択→(OK)

選択したお気に入りのURLへアクセスが開始され、情報サイトが表示されます。

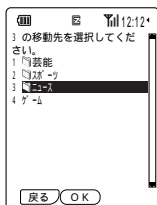
お気に入りリストの順番を並べ替える

お気に入りリスト画面のフォルダまたはお気に入りの順番を変更することができます。

1 お気に入りリストのメニュー(→P142)で「並び替え」を選択→(OK)

あらかじめ、並べ替えたいフォルダまたはお気に入りを選択しておきます。

2 移動先を選択→(OK)

ご注意

■順番を並べ替えられるのはフォルダどうし、またはお気に入りどうしです。フォルダとお気に入りの順番を入れ替えることはできません。

お気に入りを別のフォルダへ移動する

フォルダに登録されているお気に入りを別のフォルダへ移動したり、フォルダに未登録のお気に入りをフォルダに登録することができます。

1 お気に入りリストのメニュー(→P142)で「フォルダ移動」を選択→(OK)

あらかじめ、登録したいお気に入りを選択しておきます。

2 保存先選択画面(→P143)で移動先を選択→(OK)

フォルダに登録しない場合は、「1 お気に入り」を選択します。

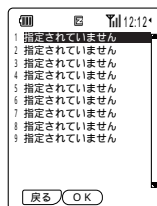
お知らせ

■「新規作成」を選択すると、移動先のフォルダを作成できます。(→P143)

ショートカットキーを使う

(1)～(9)に対応するお気に入りを登録して、EZweb接続中に長押し(約1秒以上)すると登録先にアクセスできるようにします。

ショートカットキーを登録する

1 お気に入りリストのメニュー(→P142)で「ショートカットキー」を選択→(OK)

<ショートカットキー一覧画面>

2 登録先を選択→(OK)

未登録の番号を選択します。
登録済みの番号を選択して(OK)を押した場合は、登録したサイトへのアクセスが開始されます。

3 登録するお気に入りを選択→(OK)

お気に入りリスト画面(→P142)またはフォルダ内一覧画面(→P142)からお気に入りを選択します。

ショートカットキーの登録内容を再指定／削除する

1 **ショートカットキー一覧画面（→P144）から登録済みの項目を選択→ メニュー**

2 **「再指定」または「削除」を選択→ OK**

再指定：すでにショートカットキーとして登録されているお気に入りを別のお気に入りに変更する
削除　：選択したお気に入りのショートカットキー登録を解除する
「再指定」を選択した場合は、ショートカットキーの登録（→P144）と同様の操作をおこないます。
「削除」を選択した場合は確認メッセージが表示されます。はい を押すと、ショートカットキーの登録が解除されます。（お気に入りリストからは削除されません。）

URLを指定して情報サイトを表示させる

URLを入力して、見たい情報を表示させることができます。

1 **EZメニュー（→P142）で「URLダイレクト入力」を選択→ 選択**

2 **URLの入力欄を選択→ 入力 →URLを入力→ OK**

半角で最大1000文字入力することができます。

3 **「OK」を選択→ OK**

入力したURLへのアクセスが開始され、情報サイトが表示されます。

前回最後に見た画面を表示させる

前回最後に表示させた画面を再度表示させることができます。A5503SAのメモリ（キャッシュ）に情報が残っていない場合は、EZトップメニューが表示されます。

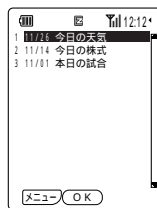
1 **EZメニュー（→P142）で「前回画面表示」を選択→ 選択**

前回最後に見た画面が表示されます。

画面メモを表示／編集する

表示中の情報サイトの画面を登録した画面メモを表示させたり、修正／削除することができます。保存した内容を最新のものに更新することもできます。

画面メモを表示させる

1 **EZメニュー（→P142）で「画面メモリスト」を選択→ 選択**

<画面メモリスト画面>

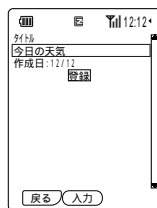
2 **画面メモを選択→ OK**

選択した画面メモが表示されます。

画面メモを確認／編集する

1 **画面メモリスト画面（→上記）で確認または編集したい画面メモリストを選択 → メニュー**

2 **「詳細／編集」を選択→ OK**

3 **タイトルを選択→ 入力 →タイトルを編集→ OK**

タイトルは最大50文字入力できます。

4 **「登録」を選択→ OK**

お知らせ

■タイトルを入力せずに画面メモを登録することはできません。

画面メモを更新する

1 **画面メモリスト画面(→P145)から更新したい画面メモリストを選択→ メニュー**

2 **「画面メモ更新」を選択→ OK**

3 **はい**

画面メモが更新され、更新された画面メモが表示されます。

お知らせ

■画面メモを削除するには、画面メモリストのメニューから「削除」(1件削除)または「全件削除」を選択して はい を押します。

キャッシュ内情報を消去する

A5503SAのメモリ(キャッシュ)に保存されているブラウザの履歴をすべて消去します。

1 **EZメニュー(→P142)で「ブラウザ履歴クリア」を選択→ 選択**

2 **「YES」を選択→ OK**

お知らせ

■EZブラウザを起動して、すでに見たことのある情報を選択したとき、そのサイトのブラウザの履歴がA5503SAに保存されている場合はEZサーバへの接続がおこなわれずにメモリからの情報が表示されます。新しい情報を見るには、「ブラウザ履歴クリア」をおこなってブラウザの履歴を消去してから、見たい項目を再度選択してください。

SANYOケータイプラネットにアクセスする

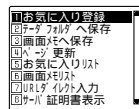
便利な辞書などのオリジナルコンテンツをダウンロードできるSANYOケータイプラネットにアクセスします。

1 **EZメニュー(→P142)で「ケータイプラネット」を選択→ 選択**

アクセスが開始され、情報サイトが表示されます。

ブラウザメニュー

1 **情報サイトを表示中に アプリ SUB**

ブラウザメニューが表示されます。

<ブラウザメニュー>

項　目	概　要	ページ
お気に入り登録	表示している情報サイトをお気に入りリストに登録します。	下記
データフォルダへ保存	ブラウジング中に表示される画像などをデータフォルダに保存します。	147
画面メモへ保存	表示中に情報サイトをそのまま画面メモとして保存します。	147
ページ更新	サーバに接続して、表示中の画面を最新状態に更新します。	−
お気に入りリスト	お気に入りリストに登録済みの内容を表示します。EZメニューの「お気に入りリスト」と同じです。	142
画面メモリスト	画面メモとして保存した内容を表示します。EZメニューの「画面メモリスト」と同じです。	145
URLダイレクト入力	お好きな情報サイトのURLを入力し、接続します。EZメニューの「URLダイレクト入力」と同じです。	145
サーバ証明書表示	表示中の情報サイトのサーバの証明書を確認できます。	−

表示中のサイトをお気に入りリストに登録する

表示中の情報サイトをお気に入りリストに登録できます。登録時にはタイトルやURLを変更することができます。お気に入りリストの編集方法はP143をご参照ください。

1 **ブラウザメニュー(→上記)で「お気に入り登録」を選択→ OK**

2 **タイトル、フォルダを設定(→P143)**

3 **「登録」を選択→ OK**

データを保存する

情報サイトのデータをデータフォルダに保存して、A5503SAの各機能で利用できます。データフォルダについてはP150をご参照ください。

1 **ブラウザメニュー(→P146)で「データフォルダへ保存」を選択→ OK**

2 **保存**

保存できるデータが複数ある場合は、次へを押して保存したいデータを表示させてから保存を押します。

お知らせ

■データフォルダに空き容量がない場合は、不要なデータを消去してから新しいデータを保存してください。(→P262)

画面メモを保存する

表示中の情報サイトを、画面メモとして10件または50KBまで保存することができます。保存されるのは、タイトル、保存日時、添付データです。タイトルは保存時に変更することもできます。
画面メモリストの編集方法はP145をご参照ください。

1 **ブラウザメニュー(→左記)で「画面メモへ保存」を選択→ OK**

2 **タイトルを変更する(→P146)**

変更しない場合はを押してカーソルを入力欄からはずし、手順3へ進みます。

3 **「登録」を選択→ OK**

お知らせ

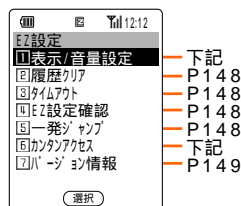
■著作権保護されたデータ、サポートされていないデータが画面メモに含まれている場合は、そのデータを除いて保存されます。

EZ設定

1 **EZメニュー(→P142)で「設定」を選択→ 選択**

EZ設定画面が表示されます。

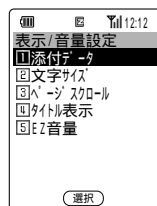
<EZ設定画面>

お知らせ

■カンタンアクセスについて
カンタンアクセスはすでに入力済みです。設定を変更するとカンタンアクセス(→P141)がご利用できなくなります。
お買い上げ時には下記のURLが設定されています。
http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=

ブラウジング中の画面表示や音量を設定する

添付データ再生を設定する

ブラウジング中にページに含まれている画像などの添付データを読み込んで再生するかしないかを設定できます。

1 **EZ設定画面(→上記)で「表示/音量設定」を選択→ 選択**

<表示/音量設定画面>

2 **「添付データ」を選択→ 選択**

3 **「再生する」または「再生しない」を選択→ 設定**

EZwebを使う

次ページへ

ご注意

■添付データの再生設定を「再生しない」に設定すると、EZ「着うた™」とEZムービーはダウンロードすることができません。

文字サイズを設定する

1 **表示／音量設定画面（→P147）で「文字サイズ」を選択→ 選択**

2 **文字サイズを選択→ 設定**

文字サイズは「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択します。

スクロール量を設定する

ブラウジング中に◎を長押し（約1秒以上）したとき、1行単位／1ページ単位のどちらでスクロールさせるかを設定できます。

1 **表示／音量設定画面（→P147）で「ページスクロール」を選択→ 選択**

2 **「1行」または「1ページ」を選択→ 設定**

タイトルを表示させる

情報サイトのタイトルを表示するかしないかを設定できます。

1 **表示／音量設定画面（→P147）で「タイトル表示」を選択→ 選択**

2 **「表示する」または「表示しない」を選択→ 設定**

お知らせ

■「表示する」に設定した場合は、右のような画面表示になります。ただし、情報サイトによってはタイトルが表示されない場合もあります。

タイトル表示

音量を設定する

ブラウザで再生される音データの音量を、OFF、Level1～5の間で設定できます。

1 **表示／音量設定画面（→P147）で「EZ音量」を選択→ 選択**

2 **◎で音量を選択→ 設定**

表示したサイトの履歴をクリアするかどうかを設定する

ブラウジング終了後、サイトの履歴を自動的にクリアするかしないかを設定できます。

1 **EZ設定画面（→P147）で「履歴クリア」を選択→ 選択**

2 **「自動設定する」または「自動設定しない」を選択→ 設定**

接続のタイムアウト時間を設定する

サイトへの接続を待つ時間を30秒または60秒に設定できます。設定時間内に接続できなかった場合は、自動的に切断されます。

1 **EZ設定画面（→P147）で「タイムアウト」を選択→ 選択**

2 **「30秒」または「60秒」を選択→ 設定**

EZ設定を確認する

初期設定（→P32）で設定されたEZサーバのドメイン名を確認できます。

1 **EZ設定画面（→P147）で「EZ設定確認」を選択→ 選択**

ドメイン名が表示されます。

一発ジャンプ設定を変更する

簡単な操作でお好きな情報サイトを呼び出すことができます。**（一発ジャンプ）**

1 **EZ設定画面（→P147）から「一発ジャンプ」を選択→ 選択**

2 **変更**

3 **設定方法を選択→ 選択**

SANYOケータイプラネット：三洋オリジナルサイトへ接続する
お気に入り選択：お気に入りリストから選択する
手動設定：URLとタイトルを入力して設定する

「お気に入り選択」の場合

4 **情報サイトを選択→ 詳細 → 選択**

詳細 を押すと、選択したお気に入りのタイトルとURLを確認することができます。

「手動設定」の場合

4 **URLを入力→ OK →タイトルを入力→ OK**

URLは半角で最大1024文字、タイトルは全角で最大50文字、半角で最大100文字入力できます。

一発ジャンプ設定されたURLに簡単にアクセスする

1 **待受中またはブラウジング中に E を長押し（約1秒以上）**

情報サイトにアクセスし、画面が表示されます。

お知らせ

■お買い上げ時は「SANYOケータイプラネット」が設定されています。

バージョン情報を表示する

A5503SAに搭載されているEZブラウザのバージョン、およびSSL/TLS（→P138）対応ページに接続する際に必要な認証情報を確認できます。

1 **EZ設定画面（→P147）で「バージョン情報」を選択→ 選択**

2 **を押してバージョン情報を確認**

認証情報を確認する場合

3 **項目を選択→ OK**

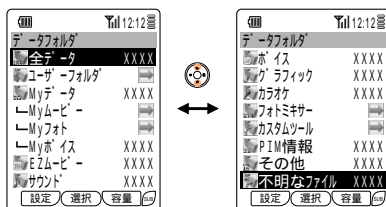
選択した項目の情報が表示されます。

データフォルダを使う

データフォルダを操作する

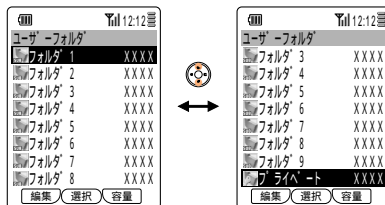
EZwebの情報サイトからダウンロードしたデータをA5503SAの各機能で利用できるように登録することができます。なお、お買い上げ時は、データフォルダ内にデータがございませんので、ダウンロードの他、Eメール、データ転送（→P233）を利用し、データフォルダにデータを保存するか、A5503SAで撮影したフォト、ムービーやアドレス帳などを保存してから各操作をおこなってください。ダウンロードのしかた、EメールについてはP139、P68をそれぞれご参照ください。

1 **待受画面で** [□/✉]

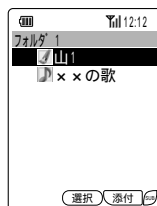
データフォルダ画面が表示されます。
データの種類ごとにフォルダが分かれて保存されます。
データがあるフォルダのみ表示します。ただし、全データ、ユーザーフォルダ、Myデータはデータがなくても表示されます。

<フォルダ一覧画面>

➡ が表示されているフォルダはサブフォルダが存在します。
着信などで画像編集（→P128）やスタンプ／フレーム／ランチャーアイコン作成（→P132）が中断された場合は着信などが終了後、データフォルダを表示すると編集中のデータが保存されたかどうかメッセージを表示してお知らせします。ただし、編集画面であっても変更前に中断した場合はメッセージは表示されません。

[容量]：データフォルダの空き容量（使用状況と装飾データの件数）を確認できます。

2 **「ユーザーフォルダ」を選択→** [選択]

<サブフォルダ一覧画面>

[編集]：フォルダ名を変更する。フォルダ名は全角で最大6文字（半角で最大12文字）入力できます。

3 **フォルダを選択→** [選択]

<データ一覧画面>

ご注意

■データフォルダに保存できる最大データ量は約10MB以下または1024件以下です。

■何らかの理由で携帯電話を取り替えられた場合はデータフォルダ内のデータを引き継ぐことはできません。

■通話中はデータフォルダの操作ができません。

お知らせ

■プライベートフォルダのデータは、ロックNo.を入力しないと表示できません。音声着信やEメール受信などに登録する場合にも（→P207）、ロックNo.の入力画面が表示されます。他人に知られたくないデータを保存するときに使います。

保存フォルダのデータ種類について

■保存フォルダとデータ種類との関係は以下の通りです。

フォルダ名		サブフォルダ名		データ種類	
	全データ			—	全種類（プライベート、装飾データフォルダのデータを除く）
	ユーザーフォルダ		フォルダ1～9	—	任意のデータ
			プライベート	—	秘密のデータ
	Myデータ			—	Myムービー、Myフォト、Myボイスフォルダのすべてのデータ
—	Myムービー		全ムービー		A5503SAのカメラで撮影したムービー（Sメール用）（GPS情報あり）
					A5503SAのカメラで撮影したムービー（Mメール用）（GPS情報あり）
			日付フォルダ		A5503SAのカメラで撮影したムービー（Sビデオ用）（GPS情報あり）
					A5503SAのカメラで撮影したムービー（Mビデオ用）（GPS情報あり）
			過去フォルダ		A5503SAのカメラで撮影したムービー（Lビデオ用）（GPS情報あり）
—	Myフォト		全フォト		A5503SAのカメラで撮影したフォト（GPS情報あり）
			日付フォルダ		A5503SAのカメラのPCサイズで撮影したフォト（GPS情報あり）
			過去フォルダ		
—	Myボイス				A5503SAで録音したボイスデータ
	EZムービー				動画（GPS情報あり）
	サウンド				メロディ、メロディ＆ボイス
					EZ「着うた™」
					アニメ＆メロディ、アニメ＆ボイス、アニメ＆ボイス＆メロディ
	ボイス				ボイス
					通話音声メモ
					簡易留守メモ
	グラフィック				ピクチャ（GPS情報あり）
					VGAサイズ以上のピクチャ（GPS情報あり）
					アニメ
	カラオケ				テキスト＆メロディ、テキスト＆ボイス、メロディ＆テキスト＆ボイス
					アニメ＆テキスト＆メロディ、アニメ＆テキスト＆ボイス、アニメ＆テキスト＆ボイス＆メロディ
	フォトミキサー		コレクション		アニメ＆メロディ
					アニメ
			テンプレート		テンプレートデータ
	カスタムツール		スタンプ		スタンプ専用データ
			フレーム		フレーム専用データ
			アイコン		アイコンデータ
			時計		時計データ
			キャラ文字		キャラ文字データ
			辞書		辞書データ
			祝日データ		祝日データ
			装飾データ※1	—	パステルメール属性データ
	PIM情報				アドレスカード
					スケジュールカード
					タスクカード
	その他				テキスト（MMF形式のデータ）
					アニメ＆テキスト
	不明なファイル※2				不明なファイル
—	—				再生できないファイル

※１ フォルダ内のデータは表示できません。
※２ 機能登録、再生ができません。

□部のデータは再生のみです。

次ページへ

お知らせ

■データフォルダの各フォルダ内のデータで何らかの機能に設定(音声着信など)されているデータやカレンダー登録されているデータは、データ名がオレンジ色に変わります。また、長いデータ名はデータ名が横スクロールし、すべて表示されます。

■カメラで静止画(フォト)・動画(ムービー)を撮影すると、Myフォトフォルダ・Myムービーフォルダに撮影した日付のフォルダが自動で作成され、撮影した画像データは日付フォルダに保存されます。

日付フォルダはそれぞれ6個まで作成され、6個を超えた場合は古いフォルダのデータから自動的に作成された過去フォルダに移動し、新しい日付フォルダが作成されます。
Myフォトフォルダの全フォトフォルダ、Myムービーフォルダの全ムービーフォルダには、それぞれのフォルダのすべてのデータが保存されます。

■次のフォルダに画像や動画データが存在すれば、サムネイル(縮小画像)表示されます。
- Myデータ
- Myムービー
- Myフォト
- EZムービー
- グラフィック
- スタンプ
- フレーム
- キャラ文字

データフォルダのデータ再生中の動作を設定する

データフォルダのデータを再生しているときの動作について設定します。お買い上げ時の状態については、P150をご参照ください。

データの再生を繰り返す

1 フォルダ一覧画面(→P150)で 設定

2 「リピート」を選択→ 選択

3 「ON」または「OFF」を選択→ 設定

お知らせ

■GIFアニメデータは、「OFF」に設定した場合も10秒間繰り返し再生されます。

再生時のランプ表示を設定する

1 フォルダ一覧画面(→P150)で 設定

2 「ランプ」を選択→ 選択

3 方法を選択→ 設定

データ優先　：マルチメディアファイルの指示にしたがう
音声着信に従う：音声着信の着信ランプの設定(→P207)にしたがって点灯する
点灯させない　：ランプを点灯させない

再生時のバイブレータの動作を設定する

1 フォルダ一覧画面(→P150)で 設定

2 「バイブレータ」を選択→ 選択

3 方法を選択→ 設定

データ優先　：マルチメディアファイルの指示にしたがう
音声着信に従う：音声着信のバイブレータの設定(→P207)にしたがって振動する
振動させない　：バイブレータを振動させない

データフォルダのデータを添付したEメールを作成する

1 データ一覧画面(→P150)でデータを選択→ 添付

2 「1件添付」または「選択添付」を選択

「選択添付」を選択した場合は、OK を押してから添付するデータを選択して 選択 を押します。解除 を押すと選択を取り消すことができます。

3 OK または 実行

Eメール作成画面に添付するファイル名が表示されます。以降の操作はP78をご参照ください。

ご注意

■Eメール添付できないデータは以下のとおりです。
・100KB以上のデータ、各ビデオ用で撮影したムービーデータ、キャラ文字データ、BMP形式の画像データ、簡易留守メモ、通話音声メモ、時計、辞書、祝日データ、著作権保護されているデータなど

■リンク画像(→P59)付きアドレスカードを選択した場合はリンク画像が著作権保護されている画像データならばその旨メッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択し OK を押すとアドレスカードのみ添付できます。

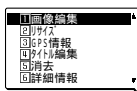
■GPS情報(→P60)付きのデータを選択し、手順2で「1件添付」を選択した場合は、表示される画面で「GPS情報」を選択すると、Eメール添付できないデータの場合でも、付加されているGPS情報のみを添付することができます。

データフォルダ呼び出し後の各種操作(サブメニュー)

お買い上げ時の状態については、P150をご参照ください。

1 **フォルダ一覧画面 (→P150)でフォルダを選択→ 選択**

Myデータ、Myムービー、Myフォト、EZムービー、グラフィック、スタンプ、フレーム、キャラ文字フォルダは、サムネイル表示されます。サムネイルが表示されるまで時間がかかることがあります。
サムネイル表示できないデータは画像表示部分にデータの種類のアイコンが表示されます。
で画像を選択することができます。また、リスト／サムネイルを押すごとに、リスト表示／サムネイル表示に切り替えられます。

2 **データを選択→SUB**

サブメニューの項目は、操作するときの状況(一覧画面表示中、データ再生中)によって異なります。
「プレイヤーデザイン」、「プレイリスト」、「スライドショー」は、フォルダ一覧画面(→P150)でSUBを押して項目を選択します。

項目	概要	ページ
プレイヤーデザイン	ムービー再生画面のデザインを選択できます。	127
プレイリスト	Myムービー／EZムービー／サウンドフォルダのデータをプレイリストに登録し、自動で連続再生します。	154
スライドショー	Myフォトやグラフィックフォルダなどの画像データを自動で連続再生します。	154
画像編集	Myデータ(Myフォト)／グラフィックフォルダの画像データを編集します。	128
リサイズ	メインディスプレイの表示領域より大きい画像データを画面に収まるように調整したり、サブディスプレイのサイズに合わせて画像を調整します。	154
作成	Myフォトフォルダの静止画像を使ってスタンプやフレーム、アイコンを作成します。	132
編集	Myムービーフォルダのムービーを編集します。	133
GPS情報	データにGPS情報を編集／確認します。	155
フォトミキサー	テンプレートを指定して、メロディ付きアニメを作成します。	225
タイトル編集	データ名を変更します。	155
消去	データを消去します。	262
詳細情報	データの情報や設定先を表示します。	155
選択保護／解除	データを誤って消去しないよう保護します。	264
カレンダー登録(カレンダー登録解除)	Myデータ／EZムービー／サウンド／ボイス／グラフィック／カラオケ／フォトミキサー(コレクション)／その他フォルダのデータをカレンダーへ登録(リンク)します。登録されているデータを選択している場合は「カレンダー登録解除」を表示します。	264
フォルダ移動	ユーザーフォルダ(サブフォルダ)にデータを移動します。	155
元フォルダへ戻す	属性によって決められた元のフォルダにデータを移します。	155
データ転送	データフォルダのデータをパソコンや携帯電話へ転送します。	234
検索	全データフォルダ内でファイルを検索します。	156
発信	登録されている電話番号に電話をかけます。	260
Eメール作成	登録されているEメールアドレスへEメールを送信します。	260

次ページへ

項　目	概　要	ページ
Cメール作成	登録されている電話番号を相手先にしたCメール作成画面が表示されます。	260
URL	登録されているURLへ接続します。また、お気に入りリストへ登録します。	261
Eメールへ添付	データフォルダのデータを添付データとしたEメールを作成できます。	262
全画面表示	フル画面で画像を確認できます。	156
EZナビウォーク	データに付加されているGPS情報を利用して地図を表示したり、ナビゲーション表示をおこないます。	165

お知らせ

■データを消去するときに選択したデータが壁紙や着信音などに設定されている場合や保護されている場合は確認画面が表示されます。消去してよければ「YES」を選択し OK を押します。また、装飾データの消去は装飾データフォルダを選択し 消去 を押します。

Myムービー／EZムービー／サウンドフォルダのデータを順に再生する

Myムービー、EZムービー、サウンドフォルダのデータを10件選択し、順番に再生できます。

1 **フォルダ一覧画面(→P150)→ アプリ SUB →「プレイリスト」を選択→ OK**

2 **順番を選択→ 登録**

3 **フォルダを選択→ 選択**

再生できるデータのあるフォルダが表示されます。

4 **データを選択→ 選択**

再生できないデータや、再生回数制限、再生期限制限があり、その期限が過ぎているEZムービーを選択した場合は、メッセージが表示され選択できません。制限内のEZムービーは残り回数や、期限が表示された後、確認メッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押してください。
手順2～4を繰り返して、データを選択します。
登録を解除するには、登録されているデータを選択し 解除 を押し「1件解除」または「全件解除」を選択し OK を押します。

5 **再生**

お知らせ

■サウンドフォルダで登録できるのは、EZ「着うた™」のみです。

Myフォト／グラフィックフォルダの画像データをスライドショーで表示する

フォルダ内の画像を約2秒ごとに表示します。

1 **フォルダ一覧画面(→P150)→ アプリ SUB →「スライドショー」を選択→ OK**

2 **フォルダを選択→ 選択**

再生中に 前へ または 次へ を押すと前後の画像データを表示できます。終了 を押すとスライドショーを終了し、フォルダ一覧画面に戻ります。

お知らせ

■画像データ以外のデータ(アニメデータなど)は再生されません。

画像データをサイズ調整する

メインディスプレイの表示領域よりも大きな画像データを2通りのサイズにトリミングしたり、サブディスプレイの壁紙に適したサイズにすることができます。

1 **サブメニュー(→P153)で「リサイズ」を選択→ OK**

最適化 を押すと、枠に合わせて全体のサイズを変更します。
横240×縦320を超える画像データの場合には、2種類の枠サイズを選択できます。枠ｻｲｽﾞ を押すごとに、枠が横240×縦320／横120×縦160に切り替わります。
解除 を押すと、元のサイズに戻ります。

2 **で画像位置を決定→ OK**

3 保存 →保存方法を選択→ OK

上書き保存：保存を確認するメッセージが表示されるので、上書きしてよければ「YES」を選択し、OK を押す

新規保存　：タイトル編集画面が表示されるので、タイトルを変更して OK を押す

ご注意

■以下の画像データは、メッセージが表示されリサイズできません。

・著作権保護されているデータ
・BMP形式のデータ
・再生できないデータ
・画像サイズが横120×縦160ドット以下のデータ

GPS情報を付加する

1 サブメニュー（→P153）で「GPS情報」を選択→ OK

2 付加する方法を選択→ OK

項　目	ページ
現在地	164
Myスポットから	164
アドレス帳から	57
プロフィールから	229
地図で修正する	164
消去	262
GPS情報詳細	166

タイトルを編集する

1 サブメニュー（→P153）で「タイトル編集」を選択→ OK

2 タイトルを変更→ OK

タイトルは全角で最大20文字（半角で最大40文字）入力できます。

お知らせ

■入力できない文字は半角カタカナ、半角記号の < > \ ＊/ : ; ? " | , .の12種類および絵文字です。（全角記号は可）

■Sサイズのムービーは、タイトル名の「s_」は変更できません。

詳細情報を表示する

1 サブメニュー（→P153）で「詳細情報」を選択→ OK

選択しているデータの詳細情報が表示されます。

フォルダ移動をおこなう

ユーザーフォルダ内のサブフォルダにデータ（カスタムツールフォルダ内のデータは除く）を移動することができます。また、サブフォルダ間の移動も可能です。

1 サブメニュー（→P153）で「フォルダ移動」を選択→ OK

2 項目を選択→ OK

1件移動　　　　　　：選択中の1件のみ移動する

選択移動　　　　　　：データを選択して移動する

フォルダ内全件移動：現在のフォルダ内のすべてのデータを移動する

■「1件移動」または「フォルダ内全件移動」を選択した場合

3 移動先フォルダを選択→ 選択

■「選択移動」を選択した場合

3 移動するデータを選択→ 選択

選択を解除するには選択されているデータを選択し 解除 を押します。

4 実行

5 移動先フォルダを選択→ 選択

ユーザーフォルダから元のフォルダに移動する

ユーザーフォルダ内のサブフォルダからデータを属性に対応したフォルダに戻します。

1 サブメニュー（→P153）で「元フォルダへ戻す」を選択→ OK

次ページへ

2 項目を選択→OK

1件戻す	：1件のみ元フォルダへ戻す
選択戻す	：データを選択して元フォルダへ戻す
フォルダ内全件戻す	：現在のフォルダ内のすべてのデータを元フォルダへ戻す

「選択戻す」を選択した場合は、「「選択移動」を選択した場合」の手順3～4をおこなってください。

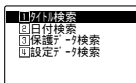
お知らせ

■「元フォルダへ戻す」では戻し先のフォルダを選択できません。

データを検索する

全データフォルダのデータを、条件を指定して検索することができます。検索結果の画面からサブメニューを使って絞込みや新たな検索をおこなうこともできます。

条件を選択して検索する

1 サブメニュー(→P153)で「検索」を選択→OK

■ タイトルで検索する場合

2 「タイトル検索」を選択→OK

3 タイトルを入力→検索

入力したタイトルと前方一致するタイトルのデータを検索します。
半角40文字(全角20文字)まで入力できます。

■ 保存した日付で検索する場合

2 「日付検索」を選択→OK

3 日付を入力→検索

■ 保護データまたは設定データを検索する場合

2 「保護データ検索」または「設定データ検索」を選択→OK

検索結果のサブメニューを使う

1 検索結果画面でSUB→「検索」を選択→OK

■ 絞込みを行う／検索し直す場合

2 「絞込み検索」または「新規検索」を選択→OK

「条件を選択して検索する」の操作をおこなってください。
「新規検索」を選択した場合は、検索を解除して新たに検索が開始されます。

■ 検索を終了する場合

2 「検索状態解除」を選択→OK

全データフォルダのデータ一覧画面に戻ります。

お知らせ

■絞り込んだデータを消去することができます。検索結果のサブメニューから「消去」を選択すると、検索結果のデータを1件消去／選択消去／全件消去できます。

大きな画像をスクロールして表示する

メインディスプレイの表示領域よりも大きな画像をスクロールして表示させることができます。

1 サブメニュー(→P153)で「全画面表示」を選択→OK

でスクロールさせて画像を確認できます。

データフォルダを使う

データを再生して登録する

撮影したデータやダウンロードしたデータを再生したり、au電話の各機能に登録します。
お買い上げ時の状態については、P150をご参照ください。

再生中画面の操作方法を確認する

Myボイス、サウンド、ボイス、Myムービー、EZムービーの各フォルダのデータを再生するときには、操作ガイドを表示させてキーの操作方法を確認することができます。

1 フォルダ一覧画面（→P150）でフォルダを選択→ 選択

サブフォルダ内のデータを再生する場合は、手順1を繰り返します。

2 データを選択→ 選択

データが再生されます。

3 ｶﾞｲﾄﾞ

ガイド画面が表示されます。

お知らせ

■再生中画面では、以下の操作がおこなえます。
データによっては、操作どおりの動作をしない場合があります。

音量調整	(上下キー)
早送り	(右キー)
巻き戻し	(左キー)
頭出し	(左キー)を長押し（約1秒以上）
テンポ調整	9（テンポアップ）　7（テンポダウン）
キー調整	#（半音アップ）　*（半音ダウン）
一時停止／解除	II ／ ▶

■Myフォト、グラフィック、Myムービー、EZムービーの各フォルダのデータを再生中に、0を押すと、画像部分を拡大して見ることができます。0を押すごとに静止画データの場合は最適化／通常サイズが切り替わり、動画データの場合は拡大（2倍）／通常サイズに切り替わります。切り替えたサイズは、電源OFF後も保持されます。

■ダウンロードしたデータによっては、再生のみで機能登録できないものがあります。（→P151）

■選択したデータによって登録できる機能（設定先）は異なります。

■サブディスプレイでは、Lサイズの動画は再生できません。

Myフォト／グラフィック／アイコンフォルダのデータを再生して登録する

〈例〉グラフィックフォルダのデータを登録する場合

1 フォルダ一覧画面（→P150）で「グラフィック」を選択→ 選択

ピクチャデータを登録する場合

2 登録したいピクチャデータを選択→ 選択

選択した画像が表示されます。
画像が画面より大きい場合は画像サイズが横240×縦240に縮小表示されます。

3 設定

アニメデータを登録する場合

2 **登録したいアニメデータを選択→ 選択**

選択したアニメが表示されます。
表示位置はデータによって異なります。

3 設定

4 **設定先を選択→ 選択**

設定先にすでにデータが設定されていると確認画面が表示されます。設定する場合、「YES」を選択し OK を押します。
以降の操作は、設定先の機能により異なります。各操作のページを参照して画像を設定してください。

Myボイス／サウンド／ボイスフォルダのデータを再生して登録する

再生中画面の操作については、P157をご参照ください。

〈例〉サウンドフォルダ内のデータを登録する

1 **フォルダ一覧画面（→P150）で「サウンド」を選択→ 選択**

メロディデータを登録する場合

2 **登録したいメロディデータを選択→ 選択**

メロディが再生されます。
以降の操作は上記手順3以降をご参照ください。

アニメ＆メロディデータを登録する場合

2 **登録したいアニメ＆メロディデータを選択→ 選択**

画像とメロディが再生されます。
画像表示位置はデータによって異なります。
以降の操作は上記手順3以降をご参照ください。

お知らせ

■Myボイス、ボイスフォルダ内のデータも同様に設定してください。

■EZ「着うたTM」も同様の操作で再生、登録することができます。

■カラオケフォルダ内のデータについても同様の操作で再生できます。操作についてはP157のお知らせをご参照ください。

コレクションフォルダのデータを再生して設定する

1 **フォルダ一覧画面（→P150）で「フォトミキサー」を選択→ 選択 →「コレクション」を選択→ 選択**

2 **設定したいデータを選択→ 選択**

データが再生されます。
以降の操作は左記手順3以降をご参照ください。

時計データを設定する

ダウンロードした時計データをサブディスプレイに設定できます。

1 **フォルダ一覧画面（→P150）で「カスタムツール」を選択→ 選択 →「時計」を選択→ 選択**

2 **設定したい時計を選択→ 選択**

前へ または 次へ でほかの時計を確認することもできます。

3 設定

辞書フォルダや祝日データフォルダのデータを設定する

1 **フォルダ一覧画面（→P150）で「カスタムツール」を選択→ 選択 →「辞書」または「祝日データ」を選択→ 選択**

2 **設定したい辞書または祝日データを選択→ 設定**

以降の操作はP188、196をご参照ください。

PIM情報フォルダのデータを登録する

アドレスカード、スケジュールカード、タスクカードを登録します。

〈例〉アドレスカードをアドレス帳に登録する場合

1 **フォルダ一覧画面(→P150)で「PIM情報」を選択→選択**

2 **登録したいアドレスカードを選択→選択**

アドレスカードの詳細画面が表示されます。詳細内容についてはP57をご参照ください。
リンク画像を含むアドレスカードは名前の右横にリンク画像がサムネイル表示されます。

3 **登録**

4 **「新規登録」または「上書き登録」を選択→OK**

同一内容のデータがアドレス帳に存在しない場合はこの手順は必要ありません。手順5へ進んでください。
「上書き登録」を選択した場合は上書きを確認するメッセージが表示されます。「YES」を選択しOKを押して、手順6へ進んでください。

5 **メモリNo.を選択→OK**

メモリNo.の入力画面に最小の空きメモリNo.が表示されます。

6 **グループを選択→選択**

画像サイズが640×480ドットを超えるリンク画像は登録できません。
データフォルダの空きメモリ不足でリンク画像が保存されなかった場合はメッセージが表示されます。不要なデータを消去して再度実行してください。

お知らせ

- アドレス帳に500件登録されている状態で同一内容のデータがあれば、手順3で上書きを確認するメッセージが表示されます。また、スケジュールカードの登録で、すでに100件登録されている場合やタスクカードの登録で、すでに50件登録されている場合も同様に表示されます。それぞれ上書きしてよければ「YES」を選択しOKを押してください。同一内容のデータがなければメッセージが表示され、登録できません。
- オプション項目ありのアドレスカードを登録する場合はアドレス帳の オプション項目ありのデータがすでに100件登録されている状態では、手順5でメッセージが表示されます。オプション項目なしで登録する場合は「YES」を選択しOKを押してください。
- シークレットデータを登録する場合はシークレット(→P217)を「ON」に設定してください。
- スケジュールカードやタスクカードの登録では、メモリNo.の選択画面やグループの選択画面は表示されません。また、手順4で「上書き登録」を選択した場合は上書きを確認するメッセージが表示されます。上書きしてよければ、「YES」を選択しOKを押します。
- アドレスカードやスケジュールカードに電話番号、Eメールアドレス、URLのいずれかが登録されている場合はいずれかを選択後、[発信]、[メール]、[EZ]を押して電話をかけたり(→P260)、メールを作成したり(→P260)、URLに接続(→P261)することができます。

Myムービー/EZムービーフォルダのムービーデータを再生する

カメラで撮影したMyムービーフォルダのムービーデータなどを再生できます。また、EZweb(インターネット)のサイトからダウンロードしたEZムービーおよびEメールやデータ転送で取得したムービーをEZムービーフォルダから再生することもできます。
再生中画面の操作については、P157をご参照ください。

〈例〉Myムービーフォルダのムービーデータを再生する場合

1 **フォルダ一覧画面(→P150)で「Myムービー」を選択→選択**

2 **日付フォルダまたは過去フォルダを選択→選択→データを選択→選択**

ムービーが再生されます。
テロップがあるときはテロップが表示されます。
EZムービーフォルダで再生制限のあるデータや再生できないデータを選択した場合はメッセージが表示されます。

次ページへ

ご注意

■EZムービーでは、データ内に下記のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	内　容
著作権保護指定	EZ ムービーに著作権が登録されています。この情報が登録されているデータの場合は EZ ムービーをEメールに添付したり、シリアル転送することなどはできません。
再生回数制限	EZ ムービーの再生可能な回数が決められています。この情報が登録されているデータの場合はEZ ムービーを再生すると「再生可能回数」と「再生済回数」が表示されます。※1
再生可能期限制限（有効年月日チェック）	EZ ムービーの再生可能な期日が決められています。この情報が登録されている場合は EZ ムービーを再生すると「再生可能期限」が表示されます。※1
再生可能期間制限（有効日数チェック）	EZ ムービーの再生可能な日数が決められています。この情報が登録されているデータの場合はEZ ムービーを再生すると「再生可能日数」が表示されます。※1

※ 著作権がある場合はデータの詳細情報で「Eメール添付：不可」「シリアル転送：不可」と表示されます。

※ 保護情報により無効となったEZムービーを再生しようとすると無効なデータを消去するかどうかの確認メッセージが表示されますので「YES」を選択してデータを消去してください。

※ これら（※1）の保護情報が登録されているEZムービーは「著作権保護指定」と同様にEメールに添付したりシリアル転送することができません。また、これらのデータを機能に設定することもできません。

ご注意

■著作権保護情報により再生可能期限／期間が設定されているEZムービーデータは 圏 が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間の確認をおこなっています。本体の電源を入れた後、再生可能期限／期間内であっても時計の設定が必要な旨のメッセージが表示され再生できないことがあります。

■ダウンロードした後の有効日数は、「ダウンロード日時+有効日数+最終日の24:00まで」となります。例として、有効日数が5日で2003年12月12日にダウンロードした場合は2003年12月13日の0:00を基準として2003年12月17日24:00（12月18日の0:00）まで再生可能となります。

お知らせ

■音声のみ（動画が含まれない）のデータ再生時には、固定のアニメーションが表示されます。

テロップ中の電話番号などを利用する

EZムービーフォルダのムービーデータを再生中にテロップ内の電話番号に電話をかけたり、Eメールアドレス宛にEメールを作成したり、URLに接続できます。

1 ムービーを再生

＜再生画面＞

■ 電話をかける場合

2 リンク →「YES」を選択→ OK

■ Eメールを作成する場合

2 リンク

以降の操作はP260をご参照ください。

■ URLに接続する場合

2 リンク →「YES」を選択→ OK

ダウンロード後すぐにEZムービーを再生する

EZweb（インターネット）のサイトなどからEZムービーデータをダウンロードした後すぐに再生することができます。

1 ダウンロード完了

ダウンロード完了画面が表示されます。

2 再生

EZムービーが再生されます。
再生中の操作についてはP157のお知らせをご参照ください。

ムービーデータを再生して登録する

1 再生画面（→上記）で 設定

データフォルダを使う

2 **設定先を選択→ 選択**

著作権のないEZムービーや自作ムービーを選択した場合は、「音設定」または「画像設定」を選択して OK を押してください。
以降の操作はP158左側の手順3以降をご参照ください。

ご注意

■Myムービー(自作ムービー)フォルダのムービーデータを着信音などに登録する場合、ムービー再生までに時間がかかる場合があります。

EZナビウォークを使う

EZナビウォークについて

EZナビウォークのご利用には、EZweb（インターネット）ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になるには、初めに必ず初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合は、P32をご参照ください。
目的地までの本格的歩行者ナビゲーション、電車経路検索、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える大変便利なサービスです。

ご注意

■本機能をご利用になるには、EZナビウォークアプリが必要です。EZナビウォークアプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示にしたがって操作してください。

■本サービスはGPS衛星を利用した高精度な位置情報サービスです。周囲の環境により正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。

■本サービスをご利用になるには、EZナビウォークへの登録（有料）が必要です。

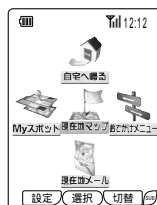
■当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

■画面は表示例ですので、実際の画面とは異なることがあります。

EZナビウォークメニューを表示する

1 メインメニュー →「EZナビウォーク」を選択→ 選択

EZナビウォークメニューが表示されます。

<EZナビウォークメニュー>

設定 を押すと、確認画面のON／OFFなど、EZナビウォークに関する各種設定をおこなうことができます。（→P167）
EZナビウォークメニューは以下のように分類されています。

現在地マップ
現在地をリアルタイムに地図上に表示します。（→下記）

おでかけメニュー
おでかけ時に役立つ各種ナビゲーションサービスメニューを表示します。（→P163）

自宅へ帰る
現在地から自宅までの簡単ナビゲーションができます。（→P164）

Myスポット
よく利用する場所を登録しておき、登録した場所へのナビゲーションをおこないます。（→P164）

現在地メール
現在地情報をメールに付けて送ることができます。（→P166）

現在地マップを表示する

簡単操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報を更新し、地図を自動スクロールします。

1 **EZナビウォークメニュー(→P162)で「現在地マップ」を選択→ 選択 →「はい」を選択→**

EZナビウォークアプリが起動し、現在地マップが表示されます。
EZナビウォークアプリがない場合は、利用時にダウンロードすることができます。

<現在地マップ>

お知らせ

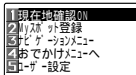
■GPS情報の取得中に電話をかけることはできません。

■現在地マップでは、以下の操作がおこなえます。

拡大	ZOOM INを押すと地図が拡大します。
縮小	ZOOM OUTを押すと地図が縮小します。
スクロール	でカーソルが移動します。
左回転	で地図が左に回転します。
右回転	で地図が右に回転します。

現在地マップ呼び出し後の各種操作(メニュー)

1 **現在地マップ(→上記)でMENU**

サブメニューが表示されます。

項　目	概　要	ページ
現在地確認ON／OFF	現在地のリアルタイム確認ON／OFFを切り替えます。	－
Myスポット登録	地点をMyスポットに登録します。(20件まで)	164
ナビゲーションメニュー	ナビゲーションメニューを表示します。地図上の現在地点またはカーソル位置をもとに各種機能をご利用いただけます。	－
場所を修正※	カーソルで移動した位置へ場所を修正します。	164
おでかけメニューへ	おでかけメニューに接続します。	右記
ユーザ設定	音声案内、ガイド表示、位置補正機能などの各種設定ができます。	－

※現在地マップ表示時は表示されません。

おでかけメニュー

おでかけ時に役立つ各種ナビゲーションサービスメニューを表示します。

1 **EZナビウォークメニュー(→P162)で「おでかけメニュー」を選択→ 選択**

おでかけメニューは以下のように分類されています。

地図検索
現在地に加え、電話番号、郵便番号や名称検索など、各種地図検索メニューをご利用になれます。地図で確認したあと、ルート検索、メール送信、Myスポット登録などの各種メニューをご利用いただけます。

トータルナビ
出発地と目的地を駅を含め任意設定し、ポイント間をナビゲーションします。検索条件や歩く速度など、お客様にあわせたきめ細かい設定も可能です。

電車／終電ナビ
出発駅と到着駅を設定し、電車乗り換え案内と終電検索ができます。

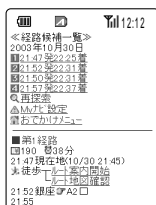
道路交通情報
全国の道路交通情報(通行止めや渋滞、混雑状況)をリアルタイムに検索(VICSによるデータ作成)するサービスです。

自宅へ帰る

簡単操作で、現在地から自宅までのナビゲーションをおこないます。
電車と徒歩ルートを組み合わせた最短ルートが検索できます。

1 **EZナビウォークメニュー(→P162)で「自宅へ帰る」を選択→ 選択**

2 **経路を選択する**

お知らせ

■本機能をご利用になるには、あらかじめ自宅のGPS情報を登録する必要があります。(→下記)

■ナビゲーション中は、以下の操作が行えます。

拡大	ZOOM INを押すと地図が拡大します。
縮小	ZOOM OUTを押すと地図が縮小します。
スクロール	でカーソルが移動します。
左回転	で地図が左に回転します。
右回転	で地図が右に回転します。

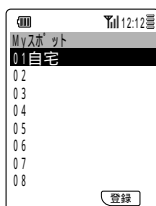
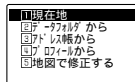
Myスポット

よく利用する場所(自宅、会社、友人宅、お店など)をお好みに合わせて登録できます。登録された場所へのナビゲーションは、簡単操作で開始することができます。

Myスポットを登録する

〈例〉現在地を自宅に登録

1 **EZナビウォークメニュー(→P162)で「Myスポット」を選択→ 選択**

<Myスポット一覧画面>

2 **「自宅」を選択→ 登録**

<登録方法選択画面>

3 **「現在地」を選択→ OK**

登録方法は、現在地の他にも以下の項目を選択できます。
現在地:
　現在地のGPS情報を登録する
データフォルダから:
　データフォルダのGPS情報付きデータから登録する(→P151)
アドレス帳から:
　アドレス帳のGPS情報付きデータから登録する(→P57)
プロフィールから:
　プロフィールのGPS情報から登録する(→P229)
地図で修正する:
　地図を見ながらMyスポットを修正する(→下記)

4 **登録**

測位した現在地を、Myスポットとして登録します。
自宅以外の場所を登録するときは、タイトルを入力し OK を押します。
タイトルは全角で最大40文字(半角で最大80文字)入力できます。

お知らせ

■おでかけメニューの地図検索より任意の場所を登録することができます。

地図で修正する

既にMyスポット登録している場合、地図を表示して地点を修正することができます。

1 **登録方法選択画面(→上記)で「地図で修正する」を選択→ OK**

GPS情報通知が「ON(確認画面なし)」に設定されている場合、手順3に進みます。

2 **はい**

3 **カーソルを移動→**

4 **「場所を修正」を選択→**

5 **「はい」を選択→**

6 **「YES」を選択→ OK**

地図を表示する

登録されている場所の地図を表示します。

1 **Myスポット一覧画面(→P164)で項目を選択→ 選択**

2 **「地図を表示する」を選択→ OK**

GPS情報通知が「ON(確認画面なし)に設定されている場合、地図が表示されます。

3 はい

ナビゲーションをおこなう

現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始します。

1 **Myスポット一覧画面(→P164)で項目を選択→ 選択**

2 **「ここへ行く」を選択→ OK**

GPS情報通知が「ON(確認画面なし)」に設定されている場合、手順4に進みます。

3 **「はい」を選択→**

4 **「ルート案内開始」を選択→**

Myスポットを編集する

登録されている場所のタイトルやGPS情報を編集します。自宅のタイトルは変更できません。

〈例〉タイトルとGPS情報を編集

1 **Myスポット一覧画面(→P164)で項目を選択→ 編集**

自宅を選択した場合は手順4へ進みます。

2 **「タイトル+GPS情報」を選択→ OK**

タイトル	:タイトルを編集する
GPS情報	:GPS情報を編集する
タイトル+GPS情報	:タイトルとGPS情報を編集する

3 **「YES」を選択→ OK**

4 **登録方法を選択→ OK**

登録方法は、以下の項目を選択できます。

現在地:
　現在地のGPS情報を登録する

データフォルダから:
　データフォルダのGPS情報付きデータから登録する(→P151)

アドレス帳から:
　アドレス帳のGPS情報付きデータから登録する(→P57)

プロフィールから:
　プロフィールのGPS情報から登録する(→P229)

地図で修正する:
　地図を見ながらMyスポットを修正する(→P164)

5 **GPS情報を登録する**

6 **タイトルを入力→ OK**

タイトルは全角で最大40文字(半角で最大80文字)入力できます。

ご注意

■GPS情報通知(→P167)が「OFF」に設定されている場合はメッセージが表示され、GPS情報を通知することができません。「ON(確認画面あり)」または「ON(確認画面なし)」に設定してください。

お知らせ

■GPS情報通知画面は、地図表示等でお客様のGPS情報をコンテンツへ通知するための確認画面です。

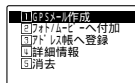
■おでかけメニューの地図検索より任意の場所を登録することができます。

Myスポット呼び出し後の各種操作(サブメニュー)

Myスポットの一覧画面から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1 **Myスポット一覧画面(→P164)で アプリ SUB**

あらかじめMyスポット項目を選択しておきます。

1 GPSメール作成
2 フォト/ムービーへ付加
3 アドレス帳へ登録
4 詳細情報
5 消去

次ページへ

項　目	ページ
GPSメール作成	下記
フォト／ムービーへ付加	下記
アドレス帳へ登録	右記
詳細情報	右記
消去	262

GPS情報を貼り付けたEメールを作成する

Myスポットに登録されているGPS情報を貼り付けて、Eメールを作成することができます。

1 **一覧のサブメニュー(→P165)で「GPSメール作成」を選択→ OK**

以降の操作はP78をご参照ください。

データフォルダのフォト／ムービーにGPS情報を付ける

データフォルダに保存されている静止画(フォト)や動画(ムービー)にGPS情報を付けることができます。

1 **一覧のサブメニュー(→P165)で「フォト／ムービーへ付加」を選択→ OK**

フォト、ムービーが保存されているフォルダの一覧が表示されます。

2 **フォルダを選択→ 選択**

3 **データを選択→ 付加**

お知らせ

■GPS情報を付加するとデータ容量がオーバーするときはメッセージが表示され、GPS情報を付加できません。

■すでにGPS情報を付加しているときは、GPS情報を上書きするかどうかを確認するメッセージが表示されます。上書きする場合は、「YES」を選択し OK を押します。

GPS情報をアドレス帳へ登録する

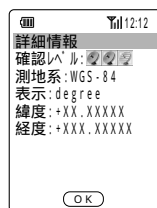
MyスポットのGPS情報をアドレス帳に登録することができます。

1 **一覧のサブメニュー(→P165)で「アドレス帳へ登録」を選択→ OK**

以降の操作はP62をご参照ください。

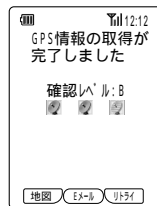
MyスポットのGPS情報を表示する

Myスポットに登録されているGPS情報の確認レベル、測地系、緯度、経度などの情報を表示します。

1 **一覧のサブメニュー(→P165)で「詳細情報」を選択→ OK**

現在地メールを作成する

GPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするEメールを作成します。

1 **EZナビウォークメニュー(→P162)で「現在地メール」を選択→ 選択**

GPS情報の取得が完了すると、確認レベルがA～Cの3段階で表示されます。 リトライ を押すと、GPS情報を再取得します。
地図 を押すと、地図を表示して位置を修正することができます。(→P162)

2 **Eメール**

以降の操作はP78をご参照ください。取得したGPS情報は本文に貼り付けられます。

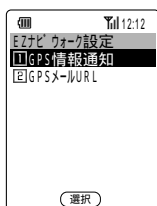
EZナビウォークを使う

お知らせ

■GPS情報の確認レベルは、以下のとおりです。
A：ほぼ正確です。
B：精度に幅がありますが、比較的正確です。
C：正確なGPS情報が取得されていない可能性があります。

EZナビウォーク設定

EZナビウォーク設定画面を表示する

1 **EZナビウォークメニュー（→P162）で** 設定

＜EZナビウォーク設定画面＞

GPS情報通知を設定する

地図情報等でお客様のGPS情報（現在地情報）を通知する際、確認画面を表示する／しないの設定ができます。
また、GPS情報（現在地情報）を通知できなくすることもできます。

1 **EZナビウォーク設定画面（→上記）で「GPS情報通知」を選択→** 選択

2 **通知方法を選択→** 設定

ON（確認画面あり）：GPS情報を通知する際、確認画面を表示する
ON（確認画面なし）：GPS情報を通知する際、確認画面を表示しない
OFF：GPS情報を通知できなくする

ご注意

■GPS情報通知を「OFF」に設定すると、EZナビウォークがご利用できなくなります。

GPSメールに付ける地図サイトを変更する

GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定します。お買い上げ時は、EZナビウォーク（http://walk.eznavi.jp/map/）に設定されています。
GPSメール受信者は、ここで設定したURLに接続して地図を表示します。

1 **EZナビウォーク設定画面（→左記）で「GPSメールURL」を選択→** 選択

2 変更

GPSメールURLの設定をお買い上げ時の設定から他のサイトに変更している場合、リセット を押すと、お買い上げ時の設定に戻すことができます。

3 **「YES」を選択→** OK

4 **URLを入力→** OK

URLは半角で256文字入力できます。

5 **「YES」を選択→** OK

ご注意

■本設定を変更すると、GPSメール受信者が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

EZアプリ(BREW™)を使う

EZアプリ(BREW™)について

EZアプリ(BREW™)のご利用には、EZweb(インターネット)ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になるには、初めに必ず初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合は、P32をご参照ください。

EZアプリ(BREW™)は、アプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。
表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。
EZアプリ(BREW™)は最大2MBまで保存できます。

※ BREW及びBREWに関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
※ 本文中は「EZアプリ(BREW™)」を「EZアプリ」と表記しています。

ご注意

■接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては、ここに記載されている以外の操作の場合もあります。その場合は画面表示にしたがってください。

EZアプリ(BREW™)のサービスを開始する

1 待受中に(アプリ SUB)

<EZアプリメニュー>

ご注意

■メモリリセット(→P218)、EZアプリリセット(→P218)、オールリセット(→P218)をおこなうと、EZアプリ(サービスダウンロードアプリを含む)が削除されます。

■EZアプリカタログとEZアプリ設定は削除されません。また、各リセットをおこなうとEZアプリ設定(→P171)の設定内容はお買い上げ時に戻ります。

お知らせ

■EZアプリメニューからは(マナー クリア)で終了して待受画面に戻れます。

■EZアプリメニューの一覧の表示方法は、メニュー表示切替(→P171)で切り替えることができます。

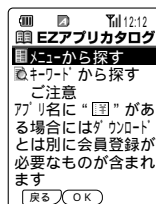
■お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリケーションがあらかじめインストールされています。

■画面は表示例ですので、EZアプリの名称など実際の画面とは異なることがあります。

EZアプリカタログについて

EZアプリカタログは、アプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
EZアプリカタログでのEZアプリのダウンロードは、カテゴリから検索してダウンロードする方法と、EZアプリのアプリ名もしくはカテゴリ名を文字で検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。

検索メニューを表示する

1 EZアプリメニュー(→左記)で「EZアプリカタログ」を選択→ OK

<検索メニュー画面>

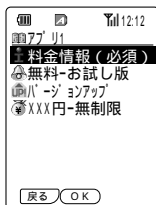
EZアプリ(BREW™)をダウンロードして起動する

メニューから探す

〈例〉ゲームカテゴリからダウンロードする

1 検索メニュー(→上記)で「メニューから探す」を選択→ OK

2 「ゲーム」を選択→OK

3 EZアプリを選択→OK

4 OK

5 はい

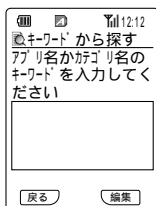
ダウンロードを開始します。

6 EZパスワードを入力→OK→「OK」を選択→◎

7 はい

EZアプリが起動します。

キーワードから探す

1 検索メニュー（→P168）で「キーワードから探す」を選択→OK

2 編集

3 キーワードを入力→OK

4 検索

該当するEZアプリが表示されます。

5 EZアプリを選択→OK

6 OK

7 はい

ダウンロードを開始します。

8 EZパスワードを入力→OK→「OK」を選択→◎

9 はい

EZアプリが起動します。

メモリに空きがない場合

EZアプリ用の空きメモリが足りない場合は、メッセージが表示されます。はいを押して不要なEZアプリを消去し、空きメモリを確保してください。

お知らせ

- ■画面は表示例ですので、EZアプリの名称など実際の画面とは異なることがあります。
- ■接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- ■「Connecting…」の表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、A5503SA内のメモリ（キャッシュ）に記憶して表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
- ■EZパスワードについて（→P30）
- ■プレミアムEZパスワードについて（→P30）

EZアプリ（BREW™）を起動する

EZアプリメニューからEZアプリ（BREW™）を起動する

1 EZアプリメニュー（→P168）でEZアプリを選択→起動

指定した時刻にEZアプリ（BREW™）を起動させる（アラーム起動）

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。

お知らせ

- ■起動時刻に電源OFFの場合は、EZアプリは起動しません。

Cメールを受信してのEZアプリ（BREW™）の起動

EZアプリには、サイトからCメール受信により自動的に起動するものがあります。
起動の条件などは、EZアプリにより異なります。

EZwebからの起動

EZwebサイトには、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動をおこないます。
操作方法などはEZwebのサイト、EZアプリによって異なります。

アプリ(SUB)を長押ししてEZアプリ(BREW™)を起動する

1 **待受中にアプリ(SUB)を長押し(約1秒以上)**

一発起動設定(→P171)で設定されたEZアプリが起動します。

ご注意

■削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、EZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

お知らせ

■有効期限が過ぎたEZアプリを起動することはできません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。

■EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源を切り、再起動する必要がある内容のメッセージが表示される場合があります。電源を長押し(約1秒以上)し、一度電源をOFFにして、再度電源ONにしてからEZアプリを起動してください。

EZアプリ(BREW™)を一時停止/終了する

1 **EZアプリ起動中に電源**

2 **「中断」または「終了」を選択→OK**

中断：起動中のEZアプリを一時停止する
終了：一時停止を含むすべてのEZアプリを終了する

ご注意

■EZアプリによっては一時停止を解除したあとの動作が保証されないものもあります。

■EZアプリによってはマナー(クリア)で終了できず、EZアプリ指定の終了キーでのみ終了させる場合があります。

お知らせ

■EZアプリ起動中にアプリ(SUB)を押して一時停止することもできます。

■一時停止したEZアプリを再開するときは、アプリ(SUB)を押します。

EZアプリ(BREW™)を起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報(電話番号、メールアドレス、URL)を利用して簡単な操作で電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプすることができます。

項　目	ページ
電話をかける(Phone to)	260
メールを送る(Mail to)	260
サイトへジャンプする(URL to)	261
アドレス帳の内容を引用する	185
EZアプリ通信	―
GPS情報を取得する	162

ご注意

■ダイヤル発信制限(→P217)が設定されている場合は、電話をかけることができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

■メール制限(→P217)が設定されている場合は、Eメールを作成することができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

■EZweb制限(→P217)が設定されている場合は、サイトにジャンプすることができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

■アドレス帳制限(→P217)が設定されている場合は、アドレス帳を呼び出すことができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

■EZアプリでアドレス帳から取り込むことができる「名前」と「ヨミガナ」は全角で最大12文字、半角で最大24文字までです。

■EZアプリ制限の「アプリ通信制限」(→P217)が設定されている場合は、通信をおこなうことができません。「アプリ通信制限」を「OFF」に設定し直してください。

■EZアプリ制限の「アプリ通信制限」が設定されている場合でも、EZナビウォーク(→P162)の通信やEZアプリのダウンロード(→P168)をおこなうことができます。

■EZアプリ制限の「GPS通信制限」(→P217)が設定されている場合は、現在地を確認することができません。「GPS通信制限」を「OFF」に設定し直してください。

■EZアプリ制限の「GPS通信制限」が設定されている場合でも、EZナビウォークで、現在地を確認する(→P162)ことができます。

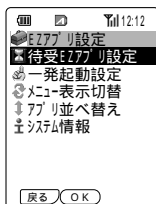
EZアプリ設定について

EZアプリの管理をおこないます。

EZアプリ設定メニューを表示する

1 **EZアプリメニュー(→P168)で「EZアプリ設定」を選択→ OK**

<EZアプリ設定メニュー画面>

お知らせ

■画面は表示例ですので、EZアプリの名称など実際の画面とは異なることがあります。

待受EZアプリを設定する

待受画面でしばらくキー操作をしなかったときに、待受EZアプリが起動するように設定できます。

1 **EZアプリ設定メニュー(→上記)で「待受EZアプリ設定」を選択→ OK**

2 **待受EZアプリを選択→ OK**

お知らせ

■待受EZアプリを設定することのできるEZアプリが1つもない場合にはメッセージが表示され、設定できません。

■「設定OFF」を選択すると、設定は解除されます。

一発起動するEZアプリ(BREW™)を設定する

待受中に(アプリ SUB)を長押し(約1秒以上)して起動するEZアプリを設定します。

1 **EZアプリ設定メニュー(→左記)で「一発起動設定」を選択→ OK**

2 **EZアプリを選択→ OK**

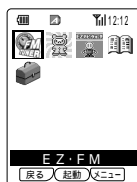
お知らせ

■「設定OFF」を選択すると、設定は解除されます。

■EZアプリメニュー(→P168)で一発起動したいEZアプリを選択→ メニュー →「一発起動に設定」を選択→ OK と押しても、一発起動に設定できます。

メニュー表示切替をおこなう

EZアプリメニューの表示方法を以下の3パターンから選択できます。

アイコン表示大

アイコン表示小

一覧表示

1 **EZアプリ設定メニュー(→左記)で「メニュー表示切替」を選択→ OK**

2 **表示方法を選択→ OK**

お知らせ

■画面は表示例ですので、EZアプリの名称など実際の画面とは異なることがあります。

並べ替え設定をおこなう

EZアプリメニューのEZアプリを並べ替えることができます。

1 **EZアプリ設定メニュー(→左記)で「アプリ並べ替え」を選択→ OK**

次ページへ

2 移動したいアプリを選択→ OK

3 移動先を選択→ OK

4 保存

システム情報を確認する

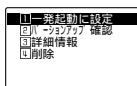
EZアプリのメモリの使用状況、バージョン情報を確認します。

1 EZアプリ設定メニュー(→P171)で「システム情報」を選択→ OK

詳細情報の確認、削除、バージョンアップの確認をおこなう

EZアプリ(BREW™)の詳細情報の確認、削除、バージョンアップをおこないます。

詳細情報を確認する

1 EZアプリメニュー(→P168)でEZアプリを選択→ メニュー

<サブメニュー画面>

2 「詳細情報」を選択→ OK

EZアプリ(BREW™)を削除する

1 サブメニュー(→上記)で「削除」を選択→ OK

2 はい

お知らせ

■削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、EZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

アプリケーションをバージョンアップする

1 サブメニュー(→左記)で「バージョンアップ確認」を選択→ OK

2 OK

3 はい

お知らせ

■バージョンアップの情報がない場合、バージョンアップが必要ないという内容、または最新のEZアプリがないという内容のメッセージが表示されます。

■「Connecting…」の表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、A5503SA内のメモリ(キャッシュ)に記憶して呼び出しているときは、接続料金はかかりません。

■EZアプリ起動中は以下のようになります。
- 電話がかかってきたときは、EZアプリが一時停止し、電話を受けることができます。通話が終わるとEZアプリが再開します。
- メール自動受信(→P70)が「ON」の場合は、Eメールを受信するとEZアプリ終了後または待受EZアプリを終了して本文を受信します。
- Cメールを受信した場合はEZアプリを継続します。受信しても着信音やバイブレータは動作しません。アイコンを表示してお知らせします。
- おしゃべりメールを受信したときはEZアプリが一時停止し、受信することができます。おしゃべりメールを終了すると、EZアプリが再開します。
- アラームの時刻になると、EZアプリが一時停止し、アラームが鳴ります。アラームが終わるとEZアプリが再開します。
- オートパワーオフの時間になっても、EZアプリが終了するまでオートパワーオフを実行しません。ただし、EZアプリが一時停止中、待受EZアプリ起動中はオートパワーオフを実行します。

EZアプリ(BREW™)を使う

FMラジオで楽しむ

FMラジオをご使用になる前に

FMラジオのご利用には、EZweb（インターネット）ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になるには、初めに必ず初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合は、P32をご参照ください。
必ず、付属の三洋平型ステレオイヤホン01を接続してからFMラジオを起動してください。イヤホンコードがアンテナの役割をしています。

お知らせ

■画面は表示例ですので、実際の画面とは異なることがあります。

FMラジオ使用時のご注意

■自動車やバイク、自転車などの運転中は、FMラジオを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。

■耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

■FMラジオを聴いているときにカメラを使用すると、ノイズが入る場合があります。

FMラジオをクリアに聴くために

室内など電波の弱いところでは聴こえない場合があります。そのような場合に以下のことをお試しください。

■イヤホンコードを伸ばして聴こえる方向を探してみる。
A5503SAのFMラジオは、イヤホンコードがアンテナの役割をしています。イヤホンコードをいっぱいに伸ばして一番よく聴こえる方向を探してみてください。

■できるかぎり窓のそばで聴くようにする。
電波は外から入ってきますので、できるだけ窓のそばで聴くようにしましょう。

■音が鳴らないマナーモード設定中でもFMラジオを聴くことができます。

FMラジオを聴く

付属の三洋平型ステレオイヤホンマイク01を接続してから操作します。

1 ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ→「FMラジオ」を選択→選択

2 ◎

<FMラジオ画面>

リスニング中は次の操作ができます。
◎：チューニングする
◎を長押し（約1秒以上）：自動チューニングする
◎：音量を1段階ずつ調節する
◎を長押し（約1秒以上）：消音にする

お知らせ

■音量は1～10段階、消音に設定できます。

■本アプリは通信をおこなう場合があります。その場合は、通信料がかかります。また、一部の有料メニューがあります。

■仕様は予告なしに変更することがあります。

NOW ON AIR情報を表示する

放送中の曲名、アーティスト名、放送局名などの情報を確認することができます。

1 **FMラジオ画面（→上記）で◎**
曲名、アーティスト名などがスクロール表示されます。番組によっては、情報提供されない場合があります。

お知らせ

■取得したNOW ON AIR情報をクリップしておき、あとで関連情報を閲覧することもできます。（有料）

FMラジオを一時停止／終了する

FMラジオアプリを中断または終了します。FMラジオアプリを中断しても、バックグラウンドでFMラジオを聴くことができます。

1 **FMラジオ画面（→P173）で**[電源]

2 **「中断」または「終了」を選択→**[OK]

中断：FMラジオアプリは終了するが、FMラジオは継続して聴くことができる
終了：FMラジオアプリとFMチューナーを終了する

お知らせ

■[クリア]を押し「OK」を選択してFMラジオを終了することもできます。

FMラジオの設定をおこなう

FMラジオアプリに関する各種設定をおこないます。

1 **FMラジオ画面（→P173）で**[メニュー]

<FMラジオメニュー画面>

項　目	概　要
関連サイトを検索	関連サイトを検索します。このサイトからは、現在流れている曲のEZ「着うた™」のダウンロードもできます。
FM局へリンク	FM局のサイトへジャンプします。
TIME TABLE	FM局の番組表を表示します。
MYエリア選択	使用する地域を選択します。
ダイレクトチューニング	受信周波数を指定します。
プリセット	ダイヤルキーに放送局と周波数を割り当てます。
スキン	FMチューナー画面の色、デザインを変更します。
オートパワーオフ	一定時間操作をおこなわないと、FMラジオが終了するように設定します。
オート／モノラル切替	「モノラル」または「オート」に切り替えます。
通信モード設定	NOW ON AIR情報を自動取得する間隔を設定します。

三洋オリジナルのFMラジオを聴く

お買い上げ時に起動するFMラジオアプリを削除すると、三洋オリジナルのFMラジオアプリが起動します。こちらは、FMラジオアプリとはサービス／メニューが異なりますので、ご注意ください。FMラジオアプリにつきましては、EZアプリカタログ（→P168）から再度ダウンロードすることができます。

1 [メインメニュー] **→「FMラジオ」を選択→**[選択]**→**[OK]

<FMラジオ画面>

チューニングをおこなう

任意の周波数を指定して放送を受信します。指定可能な周波数領域は76～108 MHzです。

FMラジオ画面でチューニングする

1 **FMラジオ画面（→上記）で**[上]**または**[下]

[上]：0.1MHz上げる
[下]：0.1MHz下げる

FMラジオMENU画面でチューニングする

1 **FMラジオ画面（→上記）で**[MENU]**→「チューニング」を選択→**[OK]

<FMラジオMENU画面>

FMラジオで楽しむ

2 0～9または

カーソルを移動するときは、を押します。

3 設定 → OK

FMラジオの音量を調節する

イヤホンから聞こえるFMラジオの音量を調節します。

1 **FMラジオ画面（→P174）でまたは**

：1段階上げる
：1段階下げる

オートパワーオフを設定する

一定時間操作をおこなわないと、FMラジオアプリとFMラジオが終了するように設定することができます。

1 **FMラジオMENU画面（→P174）で「オートパワーオフ」を選択→OK**

2 **終了するまでの時間を選択→設定**

「OFF」に設定すると、FMラジオは終了しません。

3 OK

FMラジオを一時停止／終了する

1 **FMラジオ画面（→P174）で電源**

2 **「中断」または「終了」を選択→OK**

中断：FMラジオアプリは終了するが、FMラジオは継続して聴くことができる
終了：FMラジオアプリとFMラジオを終了する

本体を閉じているときの操作

1

2 **「FMラジオ」を選択→**

音量を調節するときは、を押します。
を長押し（約1秒以上）で消音になります。（三洋オリジナルのFMラジオでは、使用できません。）
FMラジオを終了するときは、を長押し（約1秒以上）します。

文字を入力する

文字の入力方法

アドレス帳に登録する名前やメールで送るメッセージなどの入力方法です。
P178の表にしたがって文字を入力します。1つのキーに複数の文字が割り当てられていますので、目的の文字が表示されるまで、同じキーを押してください。

入力モードを切り替える

1 文字入力画面で 文字

<入力モード選択画面>

各モードで入力できる文字種についてはP19をご参照ください。

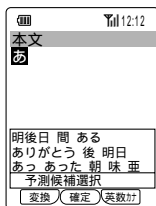
2 入力モードを選択→ OK

選択した入力モードが点灯します。

入力予測（入力予測ON）で文字を入力する

〈例〉Cメールの本文に「明日」と入力する

1 本文入力画面（→P102）で「あ」を入力する

1 （1回）…「あ」
予測候補が表示されます。

2 「明日」を選択→ 確定

で予測候補を選択します。
「あ」でよい場合は 確定 を押します。
変換 を押すと通常変換に切り替えることができます。入力予測に戻したいときは 予測 を押してください。

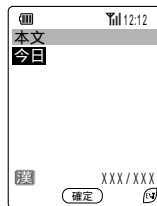
通常変換（入力予測OFF）で文字を入力する

〈例〉Cメールの本文に「今日」と入力する

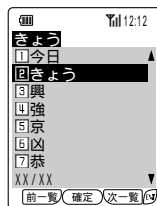
1 本文入力画面（→P102）で「きょう」を入力する

2 （2回）…「き」
8 （6回）…「ょ」
1 （3回）…「う」

2

漢字変換されます。

変換された漢字でよいときは、確定 を押してください。文字が確定されます。

3

他の変換候補が一覧表示されます。

変換候補が一画面に表示しきれていないときは、次一覧 を押すと続きの画面が表示されます。

4 「今日」を選択→ 確定

文字を入力する

ご注意

■目的の漢字に変換されない場合は、変換された文字の区切りを変えるか、あるいは読みかたを変えて入力して、目的の漢字を探してください。

■変換された文字の区切りを変える場合は、変換中にでカーソル(■)を移動させてください。

お知らせ

■入力画面により使用できる入力モードが異なります。

■お買い上げ時は「入力予測ON」に設定されています。(→P220)

■漢字入力モードで変換や確定する前に 英数ｶﾅ を押すと、次の入力モードでキーに割当てられた文字が候補として表示されます。( )内は「か」入力時に 英数ｶﾅ で表示される候補です。ただし、入力画面によって使用できない入力モードの文字は表示されません。

- 大文字全角英数字(A)
- 大文字半角英数字(A)
- 小文字全角英数字(a)
- 小文字半角英数字(a)
- 全角数字(2)
- 半角数字(2)
- 全角カタカナ(カ)
- 半角カタカナ(ｶ)

■次の機能に電話番号やEメールアドレス、URLとして認識可能な文字列を登録した場合、それぞれの機能から電話をかけたりメールの送信先にしたり、URLに接続できます。

- アドレス帳、アドレスカード(メモ)
- プロフィール(メモ)
- スケジュール、スケジュールカード(用件)
- メモ帳
- ダイヤルメモ
- Eメール(本文)
- Cメール(本文)

また、電話番号、Eメールアドレス、URLとして認識される文字列は次の条件です。

- 電話番号として認識
  「☎」「✆」「TEL」「tel」「tel:」(「TEL」「Tel」などのように大文字または大文字と小文字が混在していても認識されます。)に続く36桁までの数字(「*」「#」「P」「ー」「(」「)」があっても認識されます。)
  「0」または「(0」で始まる9～11文字の数字(「ー」「(」「)」があっても認識されます。)
- Eメールアドレスとして認識
  「@」の前後に各1文字以上の半角英数記号がある64文字以内の文字列
- URLとして認識
  「http://」「https://」で始まる256文字以内の半角英数記号の文字列

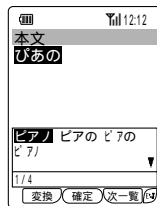
カタカナ英語辞書を利用して英単語を入力する

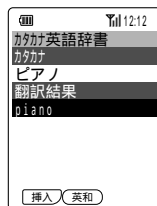
文字入力時にカタカナ英語辞書(→P224)を利用すると、単語の読みを翻訳して英単語を入力することができます。

〈例〉「piano」と入力する

1 文字入力画面で「ぴあの」を入力

6(2回)、*(2回) ....「ぴ」
1(1回) ....「あ」
5(5回) ....「の」

2 →「ピアノ」を選択

を押して、予測候補または変換候補から単語を選択します。

3 SUB

<入力予測ONの場合>

該当する単語がない場合はメッセージが表示されます。

英和 を押すと、英和辞書引きをおこなうことができます。

4 単語を選択→ 挿入

お知らせ

■文字入力時に和英辞書を利用することもできます。手順2で辞書引きしたい日本語の単語を選択して SUB を押すと、和英辞書引きをおこなって英単語を挿入することができます。

文字を入力する

各キーの文字割当てと機能

下表に従って各キーを必要回数押して、目的の文字を入力します。

キー ＼ 入力モード	漢字・ひらがな(全角) 漢・かな	カタカナ ア・ｱｲ	大文字英・数字 A・AB	小文字英・数字 a・ab	数字 1・12
1 .@ あ	▶あいうえお▶ぁぃぅぇぉ◀	▶アイウエオ▶ァィゥェォ◀	▶.@-_/:~1▶(注1)	▶.@-_/:~1▶	1
2 ABC か	▶かきくけこ▶	▶カキクケコ▶	▶ABC2▶	▶abc2▶	2
3 DEF さ	▶さしすせそ▶	▶サシスセソ▶	▶DEF3▶	▶def3▶	3
4 GHI た	▶たちつてとっ▶	▶タチツテトッ▶	▶GHI4▶	▶ghi4▶	4
5 JKL な	▶なにぬねの▶	▶ナニヌネノ▶	▶JKL5▶	▶jkl5▶	5
6 MNO は	▶はひふへほ▶	▶ハヒフヘホ▶	▶MNO6▶	▶mno6▶	6
7 PQRS ま	▶まみむめも▶	▶マミムメモ▶	▶PQRS7▶	▶pqrs7▶	7
8 TUV や	▶やゆよゃゅょ▶	▶ヤユヨャュョ▶	▶TUV8▶	▶tuv8▶	8
9 WXYZ ら	▶らりるれろ▶	▶ラリルレロ▶	▶WXYZ9▶	▶wxyz9▶	9
0 わをん	▶わをんゎ、。ー(スペース)？！～・◀	▶ワヲン、。ー−(スペース)？！~・◀	0	0	0
＊ ゛゜小	゛(濁音) ゜(半濁音) 大文字/小文字切替		大文字/小文字切替		
# ↵	入力した文字をキーに割り当てられた1つ前の文字にする（文字確定前）、改行（文字確定後）(注2)				
✉	▶全角記号▶半角記号▶絵文字▶キャラ文字▶顔文字▶(注1)				
方向キー	(文字確定前) 漢字変換	カーソル移動			

(注 1) 入力画面により、使用できない記号は表示されません。
(注 2) 一部の入力画面では改行できないことがあります。

お知らせ

■濁音または半濁音を入力するには、文字を入力してカーソルを当てた状態で＊を押します。また、大文字を入力してカーソルを当てた状態で＊を押すと小文字に、小文字を入力してカーソルを当てた状態で＊を押すと大文字に変換されます。

(例：た→だ→た…、は→ば→ぱ→は…、つ→づ→っ→つ…、A→a→A…)

■文字入力時に0～9を押して文字を入力したあと、確定しないで#を押すと逆順に文字が表示されます。

(例：か→こ→け→く→き→か…)

■ポケベル方式を設定すると、2桁の数字で文字を入力できます。(→P185)

■JIS区点コード（4桁）を利用して文字を入力できます。(→P187)

■全角カタカナ入力モードのとき、0の文字割り当ては「ワ→ヲ→ン→ゎ→、→。→ー→・→～→!→？→(スペース)」となります。

■全角英数入力モードのとき、1の文字割り当ては「.→@→ー→_→/→:→～→1」となります。

文字を入力する

カーソル(▮)の移動について

- 前に入力した文字のキーと異なるキーの文字を入力すると、カーソルは自動的に右に移動します。
- 同じキーで続けて入力するときは、◎でカーソルを右に移動します。(例:「あお」、「みみ」など)

文字を挿入したいとき

- ◎でカーソルを挿入したい位置まで移動し、文字を入力すると、カーソルの左側に挿入されます。

文字を消したいとき

- 文字の上で[クリア]を短押し。
  → カーソルの位置にある1文字が消えます。
- 文字列の最後尾で[クリア]を短押し。
  → カーソルの左の1文字が消えます。
- 文字列の最後尾で[クリア]を長押し(約1秒以上)。
  → すべての文字が消えます。
- 文字列の途中で[クリア]を長押し(約1秒以上)。
  → カーソルから後ろの文字がすべて消えます。

スペースを入れたいとき

- ◎でカーソルを進めます。文字を入力しているときは、文字を確定後に◎を押します。
- 漢字入力モード、カタカナ入力モードでは[0わをん]にスペースが割り当てられています。
- すでに入力済みの文章の途中にスペースを挿入する場合は、◎でカーソルを挿入したい位置まで移動し、[0わをん]または記号入力(→右記)を使います。

記号・絵文字・顔文字・キャラ文字を入力する

キー操作で、記号、絵文字、顔文字、キャラ文字のうち現在の入力画面で入力可能な特殊文字の一覧を呼び出せます。

〈例〉絵文字を入力する

1 **文字入力画面で [文字] →[絵] を選択→ [OK]**

[次一覧]で続きの画面が表示されます。

2 **◎で絵文字を選択→ [連続] または [選択]**

〈例〉[連続]を押した場合
選択した記号が上部に表示されます。

続けて他の絵文字を選択するときは、絵文字を選んで[連続]を押します。
まとめて選択できるのは、最大20文字までです。

3 **[完了]**

入力されます。
[やり直し]を押すと入力した絵文字はキャンセルされます。

次ページへ

ご注意

■挿入すると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む場合は、以下のいずれかの動作になります。

●エラーメッセージを表示して挿入されない。
●入力可能な文字数までは挿入される。
●入力できない文字をスペースに置き換えて挿入される。

お知らせ

■手順2で （選択） を押すと1文字だけ入力され、文字入力画面に戻ります。

■記号を入力するには手順1で 記 を選びます。

■顔文字を入力するには手順1で 顔 を選びます。顔文字一覧画面では （カテゴリ） または◎でカテゴリ（→P182）を切り替えることができます。

■キャラ文字を入力するには手順1で キャラ を選びます。 キャラ は、キャラ文字メール（→P84）の本文、落書きメールの落書きメッセージ（→P82）、画像編集（→P128）のテキスト入力時に選択できます。

■文字入力画面で ✉ を押しても一覧画面を呼び出せます。 ✉ を押すごとに、入力可能な特殊文字の一覧が次々に表示されます。

■お買い上げ時に登録されている顔文字は編集できます。（→P187）ただし、メモリリセット（→P218）、オールリセット（→P218）を実行するとお買い上げ時の状態に戻ります。

■漢字入力モードでも変換候補から記号、絵文字、顔文字を選択して入力できます。

記号一覧表

〈全角記号〉

␣、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾゝゞ〃仝々〆〇ー―‐／＼～∥｜…‥‘’“”（）〔〕［］｛｝〈〉《》「」『』
【】＋－±×÷＝≠＜＞≦≧∞∴♂♀°′″℃￥＄￠￡％＃＆＊＠§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※〒→←↑↓〓∈∋⊆⊇
⊂⊃∪∩∧∨￢⇒⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒≪≫√∽∝∵∫∬Å‰♯♭♪†‡¶◯ゎゐゑヮヰヱヴヵヶΑΒΓΔΕΖΗΘΙΚΛ
ΜΝΞΟΠΡΣΤΥΦΧΨΩαβγδεζηθικλμνξοπρστυφχψωАБВГДЕЁЖЗИЙКЛМНОПР
СТУФХЦЧШЩЪЫЬЭЮЯабвгдеёжзийклмнопрстуфхцчшщъыьэюя─│┌┐┘└├
┬┤┴┼━┃┏┓┛┗┣┳┫┻╋┠┯┨┷┿┝┰┥┸╂①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧⅨⅩ
㍉㌔㌢㍍㌘㌧㌃㌶㍑㍗㌍㌦㌣㌫㍊㌻㎜㎝㎞㎎㎏㏄㎡㍻〝〟№㏍℡㊤㊥㊦㊧㊨㈱㈲㈹㍾㍽㍼∮∟⊿

〈半角記号〉

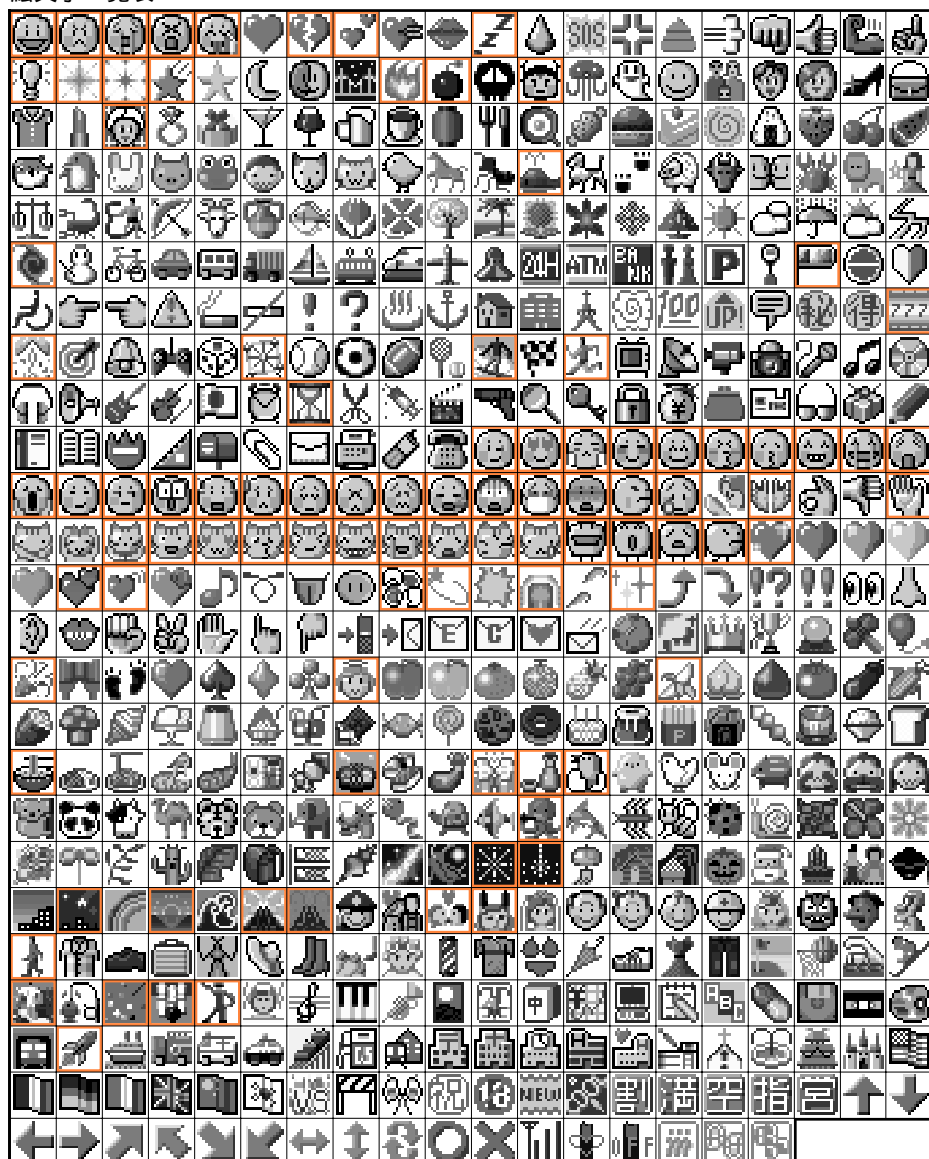
␣!"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`{|}~｡｢｣､･ﾞﾟ

（注1） ␣ はスペースを表します。
（注2） 入力する画面によっては入力できない記号があります。その場合は一覧画面に表示されません。

キャラ文字一覧表

絵文字一覧表

□部の絵文字はアニメーションです。

お知らせ

■異なる機種に送信した場合は、正しく表示されないことがあります。

文字を入力する

次ページへ

顔文字一覧表

カテゴリ	No.	顔文字
笑い	1	o(^-^)o
	2	(^0^)
	3	(^o^)／
	4	(*^_^*)
	5	(^_^)v
泣き	1	(T_T)
	2	(ToT)
	3	(>_<)
	4	(;_;)
	5	(∋_∈)
怒り	1	(` ε ´)
	2	(`へ´)
	3	(-_-#)
	4	(-"-;)
	5	(`o´)
あいさつ	1	(-^〇^-)
	2	(*^o^*)
	3	(‘o‘)ノ
	4	(・o・)ノ
	5	(~つ~)/
汗	1	(^_^;)
	2	(-.-;)
	3	(^。^;)
	4	(-o-;)
	5	f^_^;
えっ？	1	(・_・)エッ..?
	2	(・_・;)
	3	(*_*)
	4	(?_?)
	5	(￣〇￣;)
その他	1	(-.-)zzZ
	2	m(_ _)m
	3	ZZzz。。..
	4	V(^-^)V
	5	(^з^)-☆Chu!!

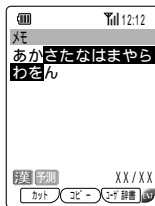
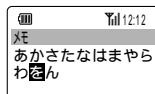
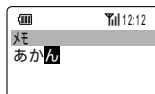
文字を移動／コピーする

文字入力のときに、文字を削除(カット)またはコピーして、別の場所へ貼り付けることができます。

1 文字入力画面で

でカットまたはコピーしたい範囲の最初の文字の上にカーソルを移動させます。

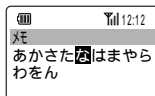
2 範囲指定

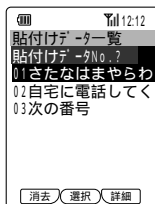
でカットまたはコピーしたい範囲を指定します。

3 ｺﾋﾟｰ または ｶｯﾄ

コピー：範囲指定した文字をコピーするときに選択します。

カット：範囲指定した文字を移動するときに選択します。

4

で範囲指定した文字を貼り付け(挿入)したい位置の右側へカーソルを移動させておきます。

5 →「貼付けデータ」を選択→ OK

貼付けデーター覧が表示されます。

6 **貼り付ける文字を選択→ 選択**

文字が貼り付けられます。
貼付けデータNo.を入力してデータを選択することもできます。
やり直し を押すと貼り付けした文字はキャンセルされます。

ご注意

■貼り付けると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む貼付けデータを貼り付けようとした場合は、以下のいずれかの動作になります。

●エラーメッセージを表示して貼り付けられない。

●入力可能な文字数までは貼り付けられる。

●入力できない文字をスペースに置き換えて貼り付けられる。

お知らせ

■貼付けデータは1件あたり全角で最大128文字(半角で最大256文字)、最大16件まで記憶されます。

■貼付けデータは16件を超えると古いデータから消去されます。

■貼付けデータを消去する場合は、消去したいデータを選択して 消去 を押したあと、「1件消去」を選択して OK を押します。全件消去する場合は 消去 を押したあと、「全件消去」を選択して OK を押し、「YES」を選択して OK を押します。

■貼付けデータはメモリリセット(→P218)またはオールリセット(→P218)を実行すると消去されます。

■貼付けデータ一覧表示中に 詳細 を押すと、選択しているデータの全文を確認することができます。一覧 または クリア を押すと一覧表示に戻ります。

■手順3で 1-ザ辞書 を押すと、ユーザ辞書登録画面が表示されます。よみを入力して OK を押すと範囲指定した文字をユーザ辞書へ登録できます。(→P188)

■電話番号入力画面ではサブメニューの「電話番号コピー」を選択すると、表示されている電話番号を貼付けデータとして保存できます。電話番号を貼り付けるには電話番号入力画面でサブメニューの「電話番号貼付け」を選択してください。

文字または電話番号入力中の各種操作(サブメニュー)

入力画面から文字(または電話番号)の入力に関する以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

項目		概要	ページ
引用	アドレス帳引用	アドレス帳を呼び出して、登録されている内容から目的の項目を選択して入力します。	185
	履歴引用	発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴を呼び出して、記憶されている内容から目的の項目を選択して入力します。	185
	メモ帳引用	メモ帳を呼び出して、登録されている内容から目的の項目を選択して入力します。	185
	お気に入り引用	お気に入りリストを呼び出して、登録されている内容から目的の項目を選択して入力します。	185
	プロフィール引用	プロフィールを呼び出して、登録されている内容から目的の項目を選択して入力します。	185
	GPS情報引用	各種のGPS情報の中から目的の情報を選択して、Eメールの本文に入力します。	185
貼付けデータ		コピー、カットしたデータ(貼付けデータ)を一覧表示します。	182
定型文		お買い上げ時にあらかじめ登録されている文字列です。	184
文字サイズ		入力文字の表示サイズを変更します。	187
入力方式		文字入力の方法を変更します。	185
入力予測OFF／入力予測ON		文字入力の予測機能を「OFF」／「ON」に設定します。	187
冒頭文		Eメールの冒頭文または署名に登録した内容を貼付けデータのように利用することができます。	185
署名(Eメール)			
署名(Cメール)		Cメールの署名に登録した内容を貼付けデータのように利用することができます。	185
電話番号コピー		入力した電話番号を貼付けデータ一覧に保存します。	–
電話番号貼付け		貼付けデータ一覧中の数字データを一覧表示します。	–

定型文を入力する

あらかじめ登録されている文字列を挿入できます。

1 **文字入力画面のサブメニュー(→P183)で「定型文」を選択→OK**

2 **カテゴリを選択→選択→定型文を選択→選択**

入力画面に定型文が挿入されます。

ご注意

■挿入すると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む定型文を挿入しようとした場合は、以下のいずれかの動作になります。

●エラーメッセージを表示して挿入されない。

●入力可能な文字数までは挿入される。

●入力できない文字をスペースに置き換えて挿入される。

お知らせ

■お買い上げ時に表示されている定型文は、編集できます。(→P187)ただし、メモリリセット(→P218)またはオールリセット(→P218)を実行するとお買い上げ時の状態に戻ります。

■定型文一覧表示中に詳細を押すと、選択している定型文の全文を確認できます。一覧またはクリアを押すと一覧表示に戻ります。

定型文一覧表

カテゴリ	No.	内　容
インターネット	0	TEL(自局電話番号)※1
	1	(マイアドレス)※2
	2	@ezweb.ne.jp
	3	http://www.
	4	.ne.jp
	5	.co.jp
	6	.com
	7	.or.jp
	8	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player
	9	.dion.ne.jp
あいさつ	0	ありがとうございました
	1	おはようございます
	2	お疲れ様です
	3	お久しぶりです
	4	こんにちは
	5	こんばんは
	6	おやすみなさい
	7	Happy birthday!
	8	A HAPPY NEW YEAR!
	9	Merry Christmas!
伝言	0	連絡ください
	1	携帯に電話して
	2	メールして
	3	あとで電話するね
	4	またメールするね
	5	遅れます
	6	すぐ行きます
	7	待ってます
	8	迎えに来て!
	9	がんばって!!
返事	0	Thank you!
	1	ありがとう
	2	ごめんなさい
	3	OK!
	4	NG!
	5	了解!
	6	ゴメン!
	7	大丈夫!
	8	もう少し待っててね!
	9	今電話できない
ビジネス	0	いつもお世話になっております。
	1	至急電話ください。
	2	電車遅延のため、遅れます。
	3	申し訳ありません。
	4	よろしくお願いいたします。
	5	後ほどご連絡いたします。
	6	変更します。
	7	中止します。
	8	延期します。
	9	至急
自由定型文※3	0	
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	

※1 「TEL」に続いて お客様のau電話番号が表示されています。

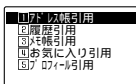
※2 @メールで取得したマイアドレス(Eメールアドレス)が表示されます。

※3 初期値は空白です。

他の機能に保存されている文字や電話番号を引用して貼り付ける

アドレス帳、履歴（発信履歴・着信履歴・送信メール履歴・受信メール履歴）、メモ帳、お気に入りリスト、プロフィール、GPS情報、Eメールの冒頭文や署名、Cメールの署名に保存されているデータを貼付けデータのように利用できます。

〈例〉スケジュールの用件入力時にアドレス帳を引用する場合

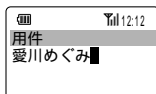
1 **文字入力画面のサブメニュー（→P183）で項目を選択→ OK**

〈例〉「引用」を選択した場合

2 **引用する機能を選択→ OK**

〈例〉「アドレス帳引用」を選択した場合
名前一覧が表示されます。

「履歴引用」を選択したときは、さらに機能の選択画面が表示されます。

3 **詳細 →入力したい項目を選択→ 選択**

〈例〉名前を選択した場合
選択した項目が入力されます。

アドレス帳を検索するにはP64をご参照ください。
やり直し を押すと入力した文字はキャンセルされます。

ご注意

■貼り付けると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む項目を貼り付けようとした場合は、以下のいずれかの動作になります。
●エラーメッセージを表示して貼り付けられない。
●入力可能な文字数までは貼り付けられる。
●入力できない文字をスペースに置き換えて貼り付けられる。

■無効な項目の場合は貼り付けられません。

■アドレス帳、プロフィール、メモ帳を編集中に同じ機能を引用することはできません。

文字の入力方式を切り替える

携帯電話方式／ポケベル方式を設定する

1 **文字入力画面のサブメニュー（→P183）で「入力方式」を選択→ OK**

2 **「携帯電話方式」または「ポケベル方式」を選択→ OK**

携帯電話方式：携帯電話文字入力方式を設定する
ポケベル方式：ポケベル型文字入力方式を設定する

お知らせ

■文字の入力方式は次の手順で切り替えることもできます。
メインメニュー 5 1 1 を押して「入力方式」を選択し、選択 を押します。「携帯電話方式」または「ポケベル方式」を選択して 設定 を押します。

■ポケベル方式の入力コードはP186をご参照ください。

次ページへ

ポケベル型文字入力表

2桁目（縦の列＝1桁目）

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	？	！	ー	／
7	ま	み	む	め	も	￥	&	⏰	☎	☕
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃	ｽﾍﾟｰｽ	♥	ｽﾍﾟｰｽ
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

（漢、かな 点灯時）

※ かな の点灯時は、■ の部分のみ入力可能です。
※ ⏰、☎、☕、♥、はCメールのメッセージ作成時のみ入力できます。
※「゛」、「゜」は単独では入力できません。
※ 入力表以外の記号や絵文字も入力できます。（→P179）

2桁目

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ア	イ	ウ	エ	オ	A	B	C	D	E
2	カ	キ	ク	ケ	コ	F	G	H	I	J
3	サ	シ	ス	セ	ソ	K	L	M	N	O
4	タ	チ	ツ	テ	ト	P	Q	R	S	T
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	U	V	W	X	Y
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	Z	？	！	ー	／
7	マ	ミ	ム	メ	モ	￥	&	⏰	☎	☕
8	ヤ	（	ユ	）	ヨ	＊	＃	ｽﾍﾟｰｽ	♥	ｽﾍﾟｰｽ
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

（ア または ｱｲ 点灯時）

※ ■ 部分の記号はCメールのメッセージ作成時のみ入力できます。
※ ｱｲ の点灯時は、すべて半角で入力されます。また ■ の部分は半角スペースが入力されます。
※ ア の点灯時は、「゛」、「゜」は単独では入力できません。
※ 入力表以外の記号や絵文字も入力できます。（→P179）

ポケベル型文字入力表

2桁目

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	a	b	c	d	e
2	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	f	g	h	i	j
3	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	k	l	m	n	o
4	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	p	q	r	s	t
5	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	u	v	w	x	y
6	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	z	？	！		
7	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	￥	&			
8	ｽﾍﾟｰｽ	（	ｽﾍﾟｰｽ	）	ｽﾍﾟｰｽ	＊	＃			
9	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	1	2	3	4	5
0	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	6	7	8	9	0

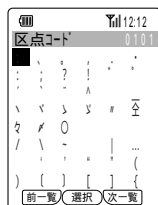
（Aa 点灯時）

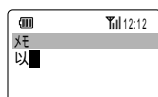
※ 大文字／小文字の切替は、文字入力後に＊を押します。
※ 半角英数字のみ入力できます。入力画面によっては Aa は表示されません。
※ 入力表以外の記号も入力できます。（→P179）

JIS区点コードを入力して文字を入力する

JIS区点コード(→P272)を使って、文字を入力できます。

1 **文字入力画面のサブメニュー(→P183)で「入力方式」を選択→ OK**

2 **「区点コード」を選択→ OK**

3 **で文字を選択→ 選択 または区点コード(4桁)を入力→ 選択**

〈例〉区点コード「1642」の場合

前一覧、次一覧で続きの画面が表示されます。

ご注意

■この操作では1文字ずつしか入力できません。

入力予測を設定する

〈例〉入力予測を「OFF」に設定する場合

1 **文字入力画面のサブメニュー(→P183)で「入力予測OFF」を選択→ OK**

予測が消灯します。

お知らせ

■入力予測を「ON」に設定する場合は「入力予測ON」を選択します。

■入力予測のON/OFFにかかわらず、一度入力した文字とその前後の文字列は予測変換候補として記憶されています。

■文字の入力予測は次の手順で設定することもできます。
メインメニュー 5 1 1を押して「入力予測」を選択し、選択 を押します。「ON」または「OFF」を選択して 設定 を押します。

入力文字のサイズを変更する

文字を入力するときの文字サイズを変更できます。

1 **文字入力画面のサブメニュー(→P183)で「文字サイズ」を選択→ OK**

2 **文字サイズを選択→ OK**

「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択できます。

お知らせ

■次に設定を変更するまで、表示される文字サイズは変わりません。

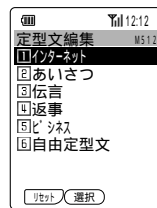
■電源を切っても設定は変わりません。

[M512]定型文、[M513]顔文字を編集する

・[M512] 編集可能な定型文が57件用意されています。1つの定型文につき全角で最大32文字(半角で最大64文字)入力できます。**(定型文編集)**

・[M513] 編集可能な顔文字が35件用意されています。1つの顔文字につき全角で最大7文字(半角で最大14文字)入力できます。**(顔文字編集)**

〈例〉定型文を編集する場合

1 メインメニュー 5 1 2

<定型文項目画面>

2 **項目を選択→ 選択**

選択した項目の定型文一覧が表示されます。
内容については、定型文一覧表(→P184)、顔文字一覧表(→P182)をご参照ください。

3 **定型文を選択→ 編集**

直接、定型文No.を入力して指定することもできます。

次ページへ

4 **定型文を入力→ OK**

お知らせ

■定型文や顔文字を編集中に着信などで操作が中断された場合は入力中のデータが一時的に保護されます。(→P47)

■インターネット項目の1は、EZwebの初期設定(→P32)をおこなうと表示されます。また、項目0(お客様の電話番号)、1、2は編集できません。

編集した定型文をリセットする

1 **定型文項目画面(→P187)で リセット →ロックNo.を入力**

2 **「YES」を選択→ OK**

お知らせ

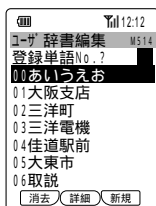
■1件ずつリセットするには、定型文や顔文字の入力画面で、クリアを長押し(約1秒以上)して OK を押します。

[M514]ユーザ辞書を登録する

よく使う言葉や漢字をユーザ辞書に登録しておくことができます。長い言葉などを短い文字で登録しておくと文字入力するときに便利です。100件登録することができます。**(ユーザ辞書編集)**

よく使う言葉や単語を新規登録する

〈例〉「さんよう」を「三洋電機」と漢字変換させるよう登録する

1 メインメニュー 5 1 4

＜単語一覧画面＞

詳細 を押すか、登録No.を入力すると、登録されている内容を確認できます。

2 新規

「よみ」入力画面が表示されます。

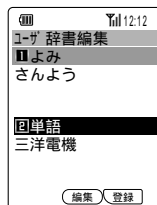
3 **「よみ」を入力→ OK**

ひらがなのみ全角で最大20文字入力できます。

4 **単語を入力→ OK**

全角で最大20文字(半角で最大40文字)入力できます。

5 登録

お知らせ

■ 新規 を押したときにすでに100件登録済の場合は上書きするかどうかのメッセージが表示されます。「YES」を選択し OK を押した後、上書きするデータを選択して 選択 を押すと、新規登録の「よみ」入力画面が表示されます。

登録している単語を消去する

1 **単語一覧画面(→左記)で 消去**

2 **消去方法を選択→ OK**

1件消去 ：選択中の1件のみ消去する
選択消去：消去する単語を選択して消去する
全件消去：すべての単語を消去する
以降の操作は、P262をご参照ください。

[M515]ダウンロードした辞書を登録する

EZwebでダウンロード(→P139)してデータフォルダに保存されている辞書データを、文字入力時に使えるように登録します(最大64KBまたは5件)。登録した辞書は変換候補の表示に使用されます。**(ダウンロード辞書)**
登録は、辞書データを「SANYOケータイプラネット」からダウンロードしてからおこなってください。

1 メインメニュー 5 1 5

辞書データの一覧が表示されます。
登録中のデータはタイトル表示色が変わります。

文字を入力する

2 設定 →辞書を選択→ 選択

情報 ：ファイルサイズや辞書タイプなどの詳細が表示されます。(→P155)

選択を解除するには選択されているデータを選択し 解除 を押します。
複数選択する場合は手順2を繰り返しおこないます。

3 実行

4 **「YES」を選択→** OK

お知らせ

■手順2で選択した辞書データが64KBを超えた場合や6件以上選択した場合は辞書の設定ができません。

[M34]文字のサイズを設定する

画面に表示される文字のサイズを変えることができます。場面ごとに設定することもできます。**(文字サイズ)**

文字サイズを一括設定する

1 ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ 3 4

2 一括設定 **→文字のサイズを選択→** 設定

「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択できます。設定 を押す前に 切替 を押すと、文字の表示例で大きさを確認できます。

3 **「YES」を選択→** OK

[M341]〜[M345] 文字サイズを画面ごとに設定する

次の各画面の文字のサイズが切り替えられます。
- [M341] 入力文字
- [M342] メール表示
- [M343] EZweb表示
- [M344] アドレス帳一覧
- [M345] 電話番号入力

お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

〈例〉入力文字サイズを変更する場合

1 ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ 3 4 1

2 **文字のサイズを選択→** 設定

「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択できます。

[M35]文字フォントを変更する

画面に表示される文字のフォントを切り替えることができます。**(文字フォント)**
お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ 3 5

2 **文字のフォントを選択→** 設定

「標準」、「丸文字」から選択できます。

目覚まし／予定管理

目覚ましを使う

一度止めても指定した時間が経過したあとに再び鳴りだすスヌーズ機能付きの目覚ましの設定ができます。目覚ましは8件まで登録できます。

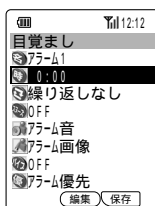
項　目		備　考
	アラーム名	全角で最大6文字（半角で最大12文字）
	アラーム時刻	ー
	繰り返し	アラーム通知の繰り返しを曜日などで指定します。
	スヌーズモード	1～5分の範囲でスヌーズ時間を設定します。
	アラーム音	ー
	アラーム通知画像	通知の際にディスプレイ表示させる画像を選択します。
	バイブレータ	ー
	アラーム／マナー優先	マナーモード設定中の優先順位を設定します。

アラームの「ON」／「OFF」を設定する

1 (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ)→「便利Tool」を選択→(選択)→「目覚まし」を選択→(選択)

目覚ましアラームの一覧が表示されます。「ON」に設定されている目覚ましにはが表示されます。

2 アラーム1～8を選択→(設定)

3 「ON」を選択→(設定)

アラームの内容を編集する

アラームの名前を設定する

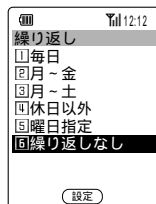
4 （アラーム名）を選択→(編集)→名前を入力→(OK)

時刻を設定する

5 （アラーム時刻）を選択→(編集)→アラーム時刻を入力→(設定)

で入力することもできます。

繰り返す曜日を設定する

6 （繰り返し）を選択→(編集)

7 設定を選択→(設定)

「曜日指定」を選択した場合は手順8へ、それ以外の設定を選択した場合は手順9へ進んでください。

8 曜日を選択→(ON)→(完了)

曜日は複数選択できます。

(ON)：指定した曜日の時刻にアラームを鳴らす
(OFF)：曜日指定を「解除」に設定する

スヌーズモードを設定する

9 （スヌーズモード）を選択→(編集)→項目を選択→(設定)

ON 音固定：音を固定で設定する。手順13へ進んでください。
ON 音選択：音を変更して設定する。手順10へ進んでください。
OFF　　　：スヌーズを「OFF」に設定する。手順14へ進んでください。

10 **スヌーズ音1～6を選択→ 設定**

フォルダ選択画面が表示されます。操作方法はP207をご参照ください。

11 **スヌーズ音を変更→ 設定**

手順10～11を繰り返して各スヌーズ音を設定することができます。

12 **確定**

13 **時間を入力→ 設定**

スヌーズ時間は1～5分の範囲で設定できます。
で入力することもできます。

アラーム音／アラーム通知画像／バイブレータを選択する

14 **設定したい項目のアイコンを選択→ 編集 → 設定を変更→ 設定**

「(アラーム音)」、「(アラーム通知画像)」、「(バイブレータ)」の設定方法はP207をご参照ください。

アラーム／マナーの優先順を設定する

マナーモード設定中にアラーム通知時刻になった場合、アラーム音量・通知バイブレータを、マナーモードの設定内容と、アラームの設定内容のどちらを優先して動作させるかを設定します。

15 **(アラーム／マナー優先)を選択 → 編集 →優先順を選択→ 設定 → 保存**

アラーム優先　　：アラーム音量はアラーム(→P206)の設定内容を、バイブレータは手順14の設定内容を優先する
マナーモード優先：アラーム音量・バイブレータともにマナーモードの設定内容を優先する

お知らせ

■編集した目覚ましを有効にするには、手順3でアラームを「ON」に設定してください。(→P190)「ON」に設定すると、待受画面に が表示されます。(→P19)また、「OFF」に設定すると が消え、編集した内容を保存したまま目覚ましアラームを無効にできます。

■編集した目覚ましをリセットして、お買い上げ時の設定に戻すことができます。選択中の1件だけでなく、すべてのアラームを一括リセットすることもできます。手順1のあと リセット を押し、「1件リセット」または「全件リセット」を選択して OK を押します。「全件リセット」を選択した場合は、「YES」を選択して OK を押します。

目覚ましを設定した時刻になると

1 **アラーム音が鳴る**

設定した通知動作でお知らせします。
そのままにしておくと、約1分後にアラーム音は止まります。

2 **通知後約1分経過または 停止**

アラーム音が止まります。
スヌーズモード(→P190)を「ON」に設定している場合は設定時刻からスヌーズ設定で設定した時間ごとにアラーム音が鳴ります。そのままにしておくと、6回目の通知が終了後にスヌーズモードは自動的に解除されます。
途中で解除するには 解除 を長押し(約1秒以上)します。

お知らせ

■以外のいずれかのキーを押してもアラーム音は止まります。また、本体を閉じた状態で、キー操作(→P229)が「有効」に設定されている場合はサイドキー()や背面キー()を押すとアラーム音が止まります。

■電源が切れているときでも、自動的に電源が入って通知されます。通知後も電源はONのままです。

■通知時のアラーム音量はスピーカ音量のアラーム(→P206)の設定にしたがいます。

■発信中、通話中、着信中、データ通信中は時間が経過しても通知されません。待受画面に戻ると通知されます。

■EメールやCメールの送受信中またはEZweb接続中は通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。

■スヌーズ音にメロディアニメを設定している場合は、スヌーズ鳴動時にメロディアニメの画像が表示されます。

■スヌーズモード中にカウントダウンタイマ、スケジュール、タスクリスト、マナーモードのタイマ解除、オートパワーOFFの時刻となった場合は、スヌーズモード解除後にそれぞれの通知や解除が作動します。

■スヌーズモード中に、電話がかかってきたり、おしゃべりモードのメールを受信した場合は、スヌーズモードが自動的に解除されます。

■複数の通知が同時に発生した場合の優先順位は、以下のとおりです。

1. タスクアラーム
2. スケジュールアラーム
3. 目覚まし(スヌーズモードを設定しているときはスヌーズモード終了まで)
4. カウントダウンタイマ

カウントダウンタイマを設定する

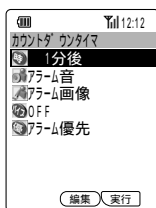
1分～180分までのタイマを1分単位で、簡単に設定することができます。

	項　目	備　考
時	時間	001～180分まで
	アラーム音	ー
	アラーム通知画像	通知の際にディスプレイ表示させる画像を選択します。
ﾊﾞｲﾌﾞ	バイブレータ	ー
優	アラーム／マナー優先	マナーモード設定中の優先順位を設定します。

1 メインメニュー→「便利Tool」を選択→ 選択 →「カウントダウンタイマ」を選択→ 選択

2 「ON」を選択→ 設定

アラーム時間を設定する

3 時（時間）を選択→ 編集 →時間を入力→ 設定

で入力することもできます。

アラーム音／アラーム通知画像／バイブレータ／アラーム／マナーの優先順を設定する

4 設定したい項目のアイコンを選択→ 編集 → 設定を変更→ 実行

他の項目も同様に設定します。
「 （アラーム音）」、「 （アラーム通知画像）」、「 （バイブレータ）」の設定方法はP207をご参照ください。
「 （アラーム／マナー優先）」の設定方法はP191手順15をご参照ください。

ご注意

■設定後に電源を切ると設定が解除されます。設定時間が経過してもアラーム音は鳴りません。

お知らせ

■カウントダウンタイマ設定中は、待受画面に が表示されます。（→P19）

■自動時刻補正（→P33）で時計を設定していなくてもカウントダウンタイマはご利用になれます。

■ 実行 を押した時点から時間のカウントが開始されます。

設定した時間が経過すると

1 **アラーム音が鳴る**

設定した通知動作でお知らせします。
そのままにしておくと、約1分後にアラーム音は止まります。

2 **通知後約1分経過または** 停止

アラーム音が止まります。

お知らせ

■ 以外のいずれかのキーを押しても、アラーム音は止まります。また、本体を閉じた状態で、キー操作（→P229）が「有効」に設定されている場合はサイドキー（ ）や背面キー（ ）を押すとアラーム音が止まります。

■通知時のアラーム音量はスピーカ音量のアラーム（→P206）の設定にしたがいます。

■発信中、通話中、着信中、データ通信中は時間が経過しても通知されません。待受画面に戻ると通知されます。

■EメールやCメールの送受信中またはEZweb接続中は通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。

■カウントダウンタイマと他の通知が同時に発生した場合の優先順位はP191右側のお知らせをご参照ください。

[M72]決まった時刻に電源を入れる

あらかじめ指定した時刻に、自動的に電源を入れることができます。**(オートパワーON)**

お買い上げ時の設定は、P221をご参照ください。

1 (メインメニュー) (7PQRSま) (2ABCか)

2 **「ON」を選択→(設定)→時刻を入力→(設定)**

ご注意

■オートパワーONを「ON」に設定していると、毎日同じ時刻に電源が入ります。必要のないときは「OFF」に設定してください。

■オートパワーONとオートパワーOFF(→右記)は、同じ時刻を設定できません。

[M73]決まった時刻に電源を切る

あらかじめ指定した時刻に、自動的に電源を切ることができます。**(オートパワーOFF)**

お買い上げ時の設定は、P221をご参照ください。

1 (メインメニュー) (7PQRSま) (3DEFさ)

2 **「ON」を選択→(設定)→時刻を入力→(設定)**

ご注意

■オートパワーOFFを「ON」に設定していると、毎日同じ時刻に電源が切れます。必要のないときは「OFF」に設定してください。

お知らせ

■通話中やメールの送受信中、EZweb接続中、簡易留守メモ動作中などに、オートパワーOFFの時刻になった場合は各操作が終了してから電源が切れます。

カレンダーを表示する

カレンダーを表示できます。カレンダーからスケジュール(→P196)やタスクリスト(→P201)、日記(→P204)を呼び出して確認したり、休日(赤色表示)の日付を任意に設定できます。また登録されていれば、Eメール、Cメール、メモ帳、データフォルダのデータも確認できます。

1 [マルチファンクションキー]

待受画面に表示されていた日付が選択表示されます。

2003年 12月
日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30 31
選択 新規

<月間表示画面>

2 **日付を選択→[選択]**

当日表示画面に当日の予定が表示されます。
[マルチファンクションキー]で他の日付の予定を確認できます。

<当日表示画面>

登録があれば、期限切れ未完了、未完了、完了のタスク、スケジュール、以下Eメール、Cメール、データフォルダ内のデータ、メモ帳は登録順で表示されます。
[新規]を押すとスケジュール、タスクリスト、日記を新規登録できます。

3 **表示したいデータを選択→[詳細]**

タスクリスト、スケジュール、日記表示中に[編集]を押すと編集画面になります。
メモ帳表示中に[メモ帳]を押すとメモ帳の表示画面に、EメールまたはCメール表示中にそれぞれ[Eメール]または[Cメール]を押すと、メールの表示画面になります。

お知らせ

■自動時刻補正(→P33)で日時が設定されていないときは、今日の日付を「2003年1月1日」としてカレンダーを表示します。

■祝日は2003年、2004年のみ設定されています。以降は年ごとに修正してください。また、祝日データをダウンロードして設定することもできます。(→P196)

■シークレット登録されているスケジュールやタスクリストを表示するには、シークレット(→P217)を「ON」に設定してください。カレンダー利用中は、シークレットを一時設定することもできます。(→P263)

■ [メインメニュー] →「プライベート管理」を選択→[選択]→「カレンダー」を選択→[選択]でもカレンダーが表示されます。

■手順1の画面で、カレンダーの下には、選択されている日付に登録されている種別がアイコンで表示されます。アイコンの意味は次のとおりです。

アイコン	意　味	ページ
:仕事 :プライベート :学校 など	カテゴリ別のスケジュール(21種類)	197
	完了したタスクリスト	201
	未完了のタスクリスト	201
	期限切れの未完了のタスクリスト	201
	日記	204
	メモ帳	231
	Eメール	69
	Cメール	98
:ピクチャ など	データフォルダ	151
	生年月日※	57

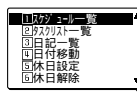
※プロフィールの生年月日に登録がある場合

■Eメールの受信メールを表示させ、再生可能な添付ファイルがある場合は自動的に再生されます。(→P92)

カレンダー呼び出し後の各種操作(サブメニュー)

カレンダーの月間表示画面(→左記)や当日表示画面から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1 **カレンダーを表示→[SUB]**

目覚まし/予定管理

項　目	ページ
スケジュール一覧	右記
タスクリスト一覧	右記
日記一覧	右記
Eメールへ添付	262
日記メール作成	205
日付移動	下記
休日設定	下記
休日解除	下記
カレンダー登録	264
背景画像OFF(ON)	右記
消去/登録解除	196
シークレット一時設定	263
祝日設定／解除	196

日付を移動する

1 **サブメニュー(→P194)で「日付移動」を選択→OK→日付を変更→設定**

日付の変更のしかたはP33をご参照ください。
変更した日付に移動します。

休日設定を変更する

1 **サブメニュー(→P194)で「休日設定」を選択→OK**

休日に設定する条件が表示されます。カレンダー当日表示から選択した場合は設定が完了します。

2 **項目を選択→OK**

当日のみ：選択した日だけ休日にする
毎週　　：選択した日と同じ曜日の日を休日にする
期間設定：指定した期間を休日にする
「当日のみ」、「毎週」を選択した場合は操作はここで終わりです。

3 **開始日を入力→設定→終了日を入力→設定**

でも入力できます。

休日設定を解除する

1 **サブメニュー(→P194)で「休日解除」を選択→OK**

休日を解除する条件が表示されます。カレンダー当日表示から選択した場合は、解除が完了します。

2 **項目を選択→OK**

当日のみ：選択した休日だけ解除する
毎週　　：選択した日と同じ曜日の休日を解除する
期間設定：指定した期間の休日を解除する
リセット：休日をお買い上げ時の状態に戻す
「当日のみ」、「毎週」を選択した場合は操作はここで終わりです。

■ 期間設定を選択した場合

3 **開始日を入力→設定→終了日を入力→設定**

でも入力できます。

■ リセットを選択した場合

3 **ロックNo.を入力 →「YES」を選択→OK**

スケジュールを一覧表示する

1 **サブメニュー(→P194)で「スケジュール一覧」を選択→OK**

登録されているスケジュールが一覧表示されます。

タスクリストを一覧表示する

1 **サブメニュー(→P194)で「タスクリスト一覧」を選択→OK**

登録されているタスクリストが一覧表示されます。

日記を一覧表示する

1 **サブメニュー(→P194)で「日記一覧」を選択→OK**

登録されている日記が一覧表示されます。

背景画像を設定する

カレンダーの背景画像の表示／非表示を切り替えます。

1 **月間表示画面のサブメニュー(→P194)で「背景画像ON」または「背景画像OFF」を選択→OK**

次ページへ

お知らせ

■カレンダーの背景には、選択した日付にカメラ撮影した画像（フォト／ムービーの開始画像）が自動的に表示されます。画像が複数ある場合は撮影日時が最新の画像、また連写機能で撮影した画像はデータフォルダへの登録が最新の画像が表示されます。データフォルダの画像をカレンダー登録（→P264）している場合は、その画像が優先して表示されます。「背景画像OFF（ON）」（→P195）で背景画像の表示／非表示を切り替えることができます。

カレンダーに登録されているデータを消去または登録解除する

カレンダー当日表示から消去または登録解除できます。

1 **当日表示画面のサブメニュー（→P194）で「消去／登録解除」を選択→ OK →「YES」を選択→ OK**

祝日を設定する

祝日データをカレンダーに設定できます。SANYOケータイプラネット（→P146）の「祝日データ」からダウンロードしてください。

1 **月間表示画面のサブメニュー（→P194）で「祝日設定／解除」を選択→ OK**

2 **祝日データを選択→ 選択**

データを選択すると、チェックボックスが■に変わります。設定済みの祝日データには、すでにチェックが付いています。
選択を取り消すには、設定したデータを再度、選択して 解除 を押してください。
情報 を押すとデータの詳細情報を確認できます。

3 **実行 →「YES」を選択→ OK**

お知らせ

■選択した祝日データと同一のデータがすでに設定されていると確認メッセージが表示されます。変更する場合は、「YES」を選択し、 OK を押します。その場合は、前回設定されていた祝日データは解除されます。

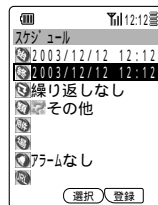
スケジュールを作成する

あらかじめ指定した日時になるとスケジュールを表示し、アラーム（アラーム音やメロディなど）やバイブレータなどでお知らせします。スケジュールは最大100件まで登録できます。
スケジュールには以下の項目が登録できます。

	項目	備考	ページ
始	開始日時	―	197
終	終了日時	―	197
繰	繰り返し	繰り返し単位、期限、回数、例外日が設定できます。	197
類	カテゴリ	21種類の中から選択できます。	197
用件	用件	全角で最大20文字（半角で最大40文字）	197
場	場所	全角で最大20文字（半角で最大40文字）	197
	アラーム	アラームの日時、アラーム音、アラーム通知画像、バイブレータ、アラーム／マナー優先が設定できます。	198
URL	URL	半角で最大256文字	198
詳	詳細	全角で最大40文字（半角で最大80文字）	198
	リンク画像	データフォルダに保存してある画像を選択します。	198
	シークレット	他人に登録内容を知られないようにします。	198

1 **を長押し（約1秒以上）→「スケジュール」を選択→ OK**

2 **必要な項目を入力**

（開始日時）と（終了日時）には現在の日時が表示されます。

＜編集画面＞

各項目の入力方法は、P197～198をご参照ください。

3 **登録**

目覚まし／予定管理

お知らせ

■スケジュールを編集中に着信などで操作が中断された場合は、入力中のデータが一時的に保護されます。(→P47)

■シークレット登録するには、あらかじめシークレット(→P217)を「ON」に設定してください。シークレットに登録されているスケジュールは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

スケジュールを新規登録する

「開始日時」を入力する

1 **編集画面(→P196)で(開始日時)を選択→ 選択 →開始日時を入力→ 設定**

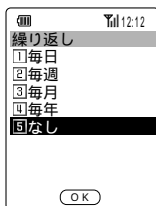
終日 を押すと開始／終了日時を終日にできます。

「終了日時」を入力する

1 **編集画面(→P196)で(終了日時)を選択→ 選択 → 終了日時を入力→ 設定**

開始日時の時刻を0:00、終了日時を開始日時の翌日0:00に設定すると開始、終了日時が「終日」と表示されます。

「繰り返し」を設定する

1 **編集画面(→P196)で(繰り返し)を選択→ 選択**

2 **設定を選択→ OK**

アラーム日時、繰り返し設定、期間設定の組み合わせについてはP199をご参照ください。
「なし」を選択した場合は「カテゴリ」入力へ進んでください。

3 **「あり」を選択→ OK**

繰り返し期限を設定します。
「なし」を選択した場合は繰り返し例外日の選択画面が表示されます。手順5に進んでください。

4 **繰り返し回数を入力→ OK**

繰り返し回数を2桁の数字で入力します。繰り返し回数は02～99回の範囲で設定できます。
で入力することもできます。

5 **「あり」を選択→ OK**

繰り返し例外日を設定します。
「なし」を選択した場合は「カテゴリ」入力に進んでください。

6 **繰り返し例外日を選択→ 選択 → 完了**

20件まで複数の日を選択できます。
選択を解除するには、選択されている日付を選択し 解除 を押します。
全解除 を押すとすべての選択を解除できます。
例外日を指定すると が表示されます。

お知らせ

■繰り返し例外日を設定した場合は開始日時または繰り返しを編集しようとすると確認メッセージが表示されます。編集する場合は、「YES」を選択し、OK を押します。ただし設定されている例外日はすべて消去されます。

「カテゴリ」を入力する

1 **編集画面(→P196)で(カテゴリ)を選択→ 選択**

2 **カテゴリを選択→ 設定**

21種類の中から選択できます。

「用件」を入力する

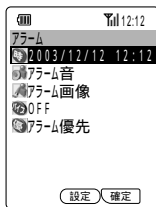
1 **編集画面(→P196)で(用件)を選択→ 選択 → 用件を入力→ OK**

電話番号、Eメールアドレス、URLを入力すると電話をかけたり、メールを作成したり、URLにアクセスすることができます。(→P199)
電話番号、Eメールアドレス、URLの入力のしかたはP176をご参照ください。

「場所」を入力する

1 **編集画面(→P196)で(場所)を選択→ 選択 → 場所を入力→ OK**

「アラーム」を設定する

1 **編集画面（→P196）で（アラーム）を選択→ 選択 →「ON」を選択→ 設定**

2 **（アラーム日時）を選択→ 設定**

3 **アラーム日時を入力→ 設定**

4 **設定したい項目のアイコンを選択→ 設定**

〈例〉「（アラーム音）」を選択した場合

5 **フォルダを選択→ 選択 → アラーム音を選択→ 設定**

他の項目も同様に設定します。
「（アラーム音）」、「（アラーム通知画像）」、「（バイブレータ）」の設定方法はP207を「（アラーム／マナー優先）」の設定方法はP191手順15をご参照ください。

6 確定

「URL」を入力する

1 **編集画面（→P196）で（URL）を選択→ 選択 →URLを入力→ OK**

「詳細」を入力する

1 **編集画面（→P196）で（詳細）を選択 → 選択 →詳細を入力→ OK**

電話番号、Eメールアドレス、URLを入力すると電話をかけたり、メールを作成したり、URLにアクセスすることができます。（→P199）
電話番号、Eメールアドレス、URLの入力のしかたはP176をご参照ください。

「リンク画像」を設定する

1 **編集画面（→P196）で（リンク画像）を選→ 選択 →「ON」を選択→ 設定**

以降の操作はP59手順3～5をご参照ください。

「シークレット」を設定する

シークレット（→P217）を「ON」に設定している場合は、シークレット登録ができます。シークレット登録されているスケジュールは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

1 **編集画面（→P196）で（シークレット）を選択→ 選択 →「ON」を選択→ 設定**

お知らせ

■スケジュールをアラームが鳴る設定で登録すると待受画面にが表示されます。（→P19）

■カレンダーを表示して（→P194）、スケジュールを新規登録した場合は「（開始日時）」と「（終了日時）」にはカレンダーで選択した日付が表示されます。

■以下の場合は 登録 を押すとメッセージが表示され、登録できません。
- 登録 を押す前に、現在日時がアラーム日時より未来、開始日時より過去になった場合
- 登録 を押す前に、現在日時がアラーム日時、開始日時より未来になった場合

目覚まし／予定管理

お知らせ

■アラーム設定の内容とアラーム通知される時間について
「アラーム設定」で入力した日時、「繰り返し設定」で選択した時期、「繰り返し期限設定」のなし／あり、「繰り返し回数」の組み合わせによってアラーム通知のタイミングが以下のように変わります。また、繰り返し例外日（→P197手順6）を設定すると設定した日はスケジュールが通知されません。

スケジュール開始日時	アラーム設定日時	繰り返し設定	アラーム日時設定・繰り返し設定を組み合わせた通知条件	繰り返し期限設定	
				なし	あり
〈例〉2003年12月13日10:30（土曜日）	〈例〉2003年12月12日22:30（金曜日）	なし	2003/12/12 22:30 通知	設定不可	設定不可
		毎日	2003/12/12 22:30 通知 以後毎日 10:30 通知	通知対象期間はアラーム設定日時と、開始日時以降ずっと	通知対象期間はアラーム設定日時を含め、開始日時以降繰り返し回数分
		毎週	2003/12/12 22:30 通知 以後毎週土曜日 10:30 通知		
		毎月	2003/12/12 22:30 通知 以後毎月 13 日 10:30 通知		
		毎年	2003/12/12 22:30 通知 以後毎年 12/13 10:30通知		

スケジュールの内容を確認する

1 （十字キー）

2 （アプリ/SUB）→「スケジュール一覧」を選択→（OK）

スケジュールの一覧が表示されます。

＜一覧画面＞

（新規）を押すと、スケジュールを新規登録することができます。（→P197）

「（終了日時）」で設定した日時を過ぎたスケジュールは日付の表示色がオレンジ色に変わります。

3 確認したいスケジュールを選択→（詳細）

＜詳細画面＞

（編集）：編集画面になります。修正する場合は（十字キー）でアイコンを選択→（選択）を押して修正します。

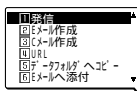
お知らせ

■スケジュール一覧画面で選択されているか、詳細画面表示中のスケジュールで電話番号やEメールアドレス、URLが入力されていれば以下の操作で発信や送信、接続ができます。
- （発信）を押す：電話をかける
- （メール）を押す：登録アドレスを宛先にしたEメールを作成する
- （メール）を長押し（約1秒以上）：Cメールを作成する
- （EZ）を押す：EZwebに接続する

スケジュール呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

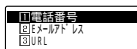
スケジュールの一覧画面や詳細画面（→P199）から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 **スケジュールを表示→アプリ(SUB)**

スケジュールを表示するにはP199をご参照ください。

項　目	ページ
発信	260
E メール作成	260
C メール作成	260
URL	261
データフォルダへコピー	261
E メールへ添付	262
アドレス帳へ登録	下記
項目コピー	262
消去	262
フォト表示 OFF（ON）	66
シークレット一時設定	263
プッシュ信号送信	38

電話番号（またはEメールアドレスまたはURL）をアドレス帳に登録する場合

〈例〉電話番号を登録する場合

1 **サブメニュー（→上記）で「アドレス帳へ登録」を選択→ OK**

2 **「電話番号」を選択→ OK**

3 **電話番号を選択→ OK**

P62左側手順2またはP62右側手順1へ進みます。

指定した時刻になると

1 **アラーム音が鳴る**

用件が表示されます。
シークレット（→P217）を「OFF」に設定していると、シークレット登録されているスケジュールの用件は表示されません。

2 **通知後約1分経過または 停止**

アラーム音が止まり、通知画面が表示されます。

3 **確認 →「スケジュールアラーム　X件」を選択→ OK**

通知されたスケジュールが2件以上の場合は一覧が表示されます。1件の場合は詳細画面が表示され操作はここで終わりです。
シークレットを「OFF」に設定していると、シークレット登録されているスケジュールは表示されずに、一覧が表示されます。アプリ(SUB)を押してシークレットを一時的に設定してください。
（→P263）

4 **詳細**

ご注意

■オートロック設定中は、アラーム音を止めたあと、ロックNo.を入力しないと詳細の登録内容を確認したり電話をかけたりEZサーバに接続することができません。

お知らせ

■(センターキー)以外のいずれかのキーを押してもアラーム音は止まります。また、本体を閉じた状態で、キー操作（→P229）が「有効」に設定されている場合はサイドキー（サイドキー）や背面キー（背面キー）を押すとアラーム音が止まります。

■電源が切れているときでも、自動的に電源が入って通知されます。通知後も電源はONのままです。

■通知時のアラーム音量はスピーカ音量のアラーム（→P206）の設定にしたがいます。

■発信中、通話中、着信中、データ通信中は時間が経過しても通知されません。待受画面に戻ると通知されます。

■EメールやCメールの送受信中またはEZweb接続中は通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。

■複数の通知が同時に発生した場合の優先順位は、P191右側のお知らせを参照してください。

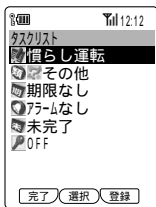
タスクリストを作成する

大切な用事や、やらなければいけない事などを最大50件まで登録できます。また、あらかじめ指定した日時になるとタスクリストを表示し、アラーム（アラーム音やメロディなど）やバイブレータなどでお知らせします。タスクリストには以下の項目が登録できます。

項目		備考	ページ
	内容	全角で最大20文字（半角で最大40文字）まで入力できます。	下記
	カテゴリ	21種類の中から選択できます。	右記
	期限日時	タスクの期限を設定します。	右記
	アラーム	アラームの日時、アラーム音、アラーム画像、バイブレータ、アラーム／マナー優先が設定できます。	右記
	状態	「完了」「未完了」「期限切れ未完了」を設定します。	202
	完了日時	タスクが完了したときに日時を入力します。	202
	シークレット	他人に登録内容を知られないようにします。	右記

1 を長押し（約1秒以上）→「タスクリスト」を選択→ OK

2 内容を入力→ OK

内容が入力されていない場合はその旨メッセージが表示されます。

<編集画面>

3 必要な項目を入力→ 登録

各項目の入力方法は右記をご参照ください。

お知らせ

■タスクリストを編集中に着信などで操作が中断された場合は、入力中のデータが一時的に保護されます。（→P47）

■シークレット登録するには、あらかじめシークレット（→P217）を「ON」に設定してください。シークレット登録されているタスクリストは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

タスクを新規登録する

「カテゴリ」を入力する

1 編集画面（→左記）で（カテゴリ）を選択→ 選択

2 カテゴリを選択→ 設定

21種類の中から選択できます。

期限を設定する

1 編集画面（→左記）で（期限日時）を選択→ 選択

2 期限を入力→ 設定

「アラーム」を設定する

1 編集画面（→左記）で（アラーム）を選択→ 選択 →「ON」を選択→ 設定

2 P198と同様にアラームを設定する

「シークレット」を設定する

シークレットを「ON」に設定している場合は、シークレット登録ができます。シークレット登録されているタスクリストは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

1 編集画面（→左記）で（シークレット）を選択→ 選択 →「ON」を選択→ 設定

ご注意

■以下の場合は、登録 を押すとメッセージが表示され登録できません。
- 登録 を押す前に、現在日時がアラーム日時、期限日時より未来になった場合
- 登録 を押す前に、現在日時がアラーム日時より未来、期限日時より過去になった場合

お知らせ

■タスクリストをアラームが鳴る設定で登録すると、待受画面にが表示されます。アラーム日時や期限日時の設定によって表示されるアイコンが異なります。（→P19）

■入力した期限が現在の日付より過去の場合はがと表示されます。

目覚まし／予定管理

タスクの内容を確認する

1 (ナビゲーションキー)

2 (SUB)→「タスクリスト一覧」を選択→ OK

＜一覧画面＞

(未)：終了していないタスク（未完了）
(完)：終了したタスク
(未)：期限が過ぎたタスク（期限切れ未完了）※
※タスク内容の表示色が変わります。

新規 ：タスクリストを新規登録する（→P201）

3 (ナビゲーションキー)

「全データ」「期限切れ」「未完了」「完了」と、タスクリスト一覧を切り替えて表示できます。

4 **確認したいタスクリストを選択→ 詳細**

＜詳細画面＞

編集 ：編集画面になります。修正する場合は(ナビゲーションキー)でアイコンを選択→ 選択 を押して修正します。

タスクを完了させる

登録されているタスクを完了させたり、完了日を編集したりすることができます。

1 **タスクリストの詳細画面（→左記）で 編集 → 完了**

完了日時として、現在時刻が自動的に表示されます。
未完 を押すと「未完了」になります。
期限日時が設定されていて、期限が切れているタスクを選択し、未完 を押すと「期限切れ未完了」になります。

2 登録

完了日時設定後は、アラームが鳴らなくなります。

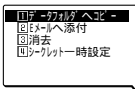
お知らせ

■ 完了 を押したあと、完了日時を変更できます。また、「未完了」、「期限切れ未完了」を変更した場合も完了タスクとなります。

タスクリスト呼び出し後の各種操作(サブメニュー)

タスクリストの一覧画面や詳細画面(→P202)から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1 **タスクリストを表示→アプリSUB**

タスクリストを表示するにはP202をご参照ください。

項　目	ページ
データフォルダへコピー	261
Eメールへ添付	262
項目コピー	262
消去	262
シークレット一時設定	263

お知らせ

■通話中は、データフォルダに関する操作ができません。

指定した時刻になると

1 **アラーム音が鳴る**

内容が表示されます。
シークレット(→P217)を「OFF」に設定していると、シークレット登録されているタスクリストの内容は表示されません。

2 **通知後約1分経過または(停止)**

アラーム音が止まり、通知画面が表示されます。

3 **(確認)→「タスクアラーム　X件」を選択→(OK)**

通知されたタスクリストが2件以上の場合は一覧が表示されます。また、1件の場合は詳細画面が表示され操作はここで終わりです。
シークレットを「OFF」に設定していると、シークレット登録されているタスクリストは表示されずに、一覧が表示されます。アプリSUBを押してシークレットを一時的に設定してください。

4 **(詳細)**

ご注意

■オートロック設定中は、アラーム音を止めたあと、ロックNo.を入力しないと詳細の登録内容を確認することができません。

お知らせ

■(センターキー)以外のいずれかのキーを押してもアラーム音は止まります。また、本体を閉じた状態で、キー操作(→P229)が「有効」に設定されている場合は、(バック/メモ)や背面キー(センターキー)を押すと通知音が止まります。

■タスクアラームの通知時刻になると、電源が切れているときでも自動的に電源が入って通知されます。通知後も電源はONのままです。

■通知時のアラーム音量はスピーカ音量のアラーム(→P206)の設定にしたがいます。

■電話の着信中、EメールやCメールの送受信中またはEZweb接続中は通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。

■アラーム音停止後または(停止)を押したあと、マナー/クリアを押すと待受画面に戻ります。また、電源を押すと通知画面が消去されます。詳しくは、P22のお知らせをご参照ください。

■タスクアラームと他の通知が同時に発生した場合の優先順位は、P191右側のお知らせをご参照ください。

日記を作成する

指定した日付に、カメラで撮影した画像などを表示させて、簡単な日記を作成することができます。日記は最大50件まで登録でき、1日に複数件の日記を作成することもできます。また、日記をEメールに添付して送信することもできます。
日記には以下の項目が登録できます。

項目		備考	ページ
	設定日	指定した日付に日記を登録します。	右記
	リンク画像	データフォルダに保存してあるデータを選択します。	右記
	本文	絵文字、改行も入力できます。全角で最大100文字（半角で最大200文字）まで入力できます。	右記
	シークレット	他人に登録内容を知られないようにします。	右記

1 を長押し（約1秒以上）→「日記」を選択→ OK

2 必要な項目を入力

<編集画面>

各項目の入力方法は右記をご参照ください。

3 登録

お知らせ

■日記を編集中に着信などで操作が中断された場合は、入力中のデータが一時的に保護されます。（→P47）

■シークレット登録するには、あらかじめシークレット（→P217）を設定してください。シークレット登録されている日記は、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

日記を新規登録する

「設定日」を入力する

1 編集画面（→左記）で（設定日）を選択→ 選択 →設定日を入力→ 設定

自動的に現在の日付が表示されます。

「リンク画像」を設定する

1 編集画面（→左記）で（リンク画像）を選択→ 選択 →「ON」を選択→ 設定

以降の操作はP59手順3～5をご参照ください。

「本文」を入力する

1 編集画面（→左記）で（本文）を選択→ 選択 →本文を入力→ OK

「シークレット」を設定する

シークレットを「ON」に設定している場合は、シークレット登録ができます。シークレット登録されている日記は、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

1 編集画面（→左記）で（シークレット）を選択→ 選択 →「ON」を選択→ 設定

お知らせ

■カレンダーを表示して（→P194）、日記を新規登録した場合は、「（設定日）」にはカレンダーで選択した日付が表示されます。

日記の内容を確認する

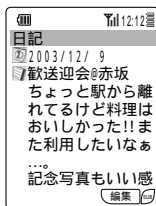
1 ◎

2 アプリ SUB→「日記一覧」を選択→ OK

日記の一覧が表示されます。

＜一覧画面＞

新規 を押すと、日記を新規登録することができます。(→P204)

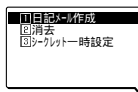
3 確認したい日記を選択→ 詳細

＜詳細画面＞

編集 ：編集画面になります。修正する場合は ◎ でアイコンを選択→ 選択 を押して修正します。

日記呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

日記の一覧画面や詳細画面（→上記）から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 日記を表示→アプリ SUB

日記を表示するには上記をご参照ください。

項　目	ページ
日記メール作成	右記
消去	262
シークレット一時設定	263

日記メールを作成する場合

1 サブメニュー（→左記）で「日記メール作成」を選択→ OK

Eメールの送信メール作成画面が表示されます。以降の操作はP78をご参照ください。

お知らせ

■送信メール作成画面では以下のように表示されます。
- 件名　　　　：「日記：XXXX/XX/XX（設定日）」が表示される
- 添付ファイル：リンク画像が登録されている場合は添付される
- 本文　　　　：日記の本文内容が表示される

■著作権情報のあるリンク画像が登録されている場合は確認メッセージが表示されます。「画像なしで実行」または「中止」を選択して OK を押してください。

■登録されているリンク画像のデータ容量が100KBを超える場合は確認メッセージが表示されます。リンク画像を添付せずに送信するときは「YES」を選択して OK を押してください。

[M21]スピーカ音量を調節する

電話がかかってきたときに鳴る着信音、EメールやCメールを受信したときに鳴る受信音などのスピーカ音量を、場面ごとに調節し、設定することができます。**(スピーカ音量)**
音量は5段階で調節できます。音がだんだん大きく鳴るようにしたり、小さく鳴るようにしたり（ステップトーン）、音が鳴らないようにすることもできます。

[M211〜M218]各種のスピーカ音量を設定する

以下の場合の音量を設定します。

- [M211]　電話がかかってきたとき**(音声着信)**
- [M212]　Eメールを受信したとき**(Eメール受信)**
- [M213]　指定外のEメール(→P71)を受信したとき**(指定外Eメール)**
- [M214]　待受画面以外の状態でサーバにEメールが届いたとき**(お知らせ受信)**
- [M215]　Cメールを受信したとき**(Cメール受信)**
- [M216]　おしゃべりモードのメールを受信したとき**(おしゃべり)**
- [M217]　アラームが鳴動するとき**(アラーム)**
- [M218]　EZweb中ブラウザで音データが再生されるとき**(ブラウザ)**

お買い上げ時の設定は、P219をご参照ください。

〈例〉「音声着信」を選択した場合

1 メインメニュー 2 1 1

2 **音量を調節→設定**

下で音量が小さくなります。
上で音量が大きくなります。
STEP↓ STEP↑ を押すと、簡単にステップトーンを設定できます。（ブラウザの音量設定画面では、表示されません。）

お知らせ

■音声着信のスピーカ音量を変えると下記の音量も変更されます。

・ウェイクアップ
・パワーオフ
・応答保留音／応答保留警告音
・ボイスモニター

■音声着信音量を「OFF」に設定した場合や、着信音が鳴らないマナーモードを設定すると、ディスプレイに S が表示されます。（→P18）

■電話がかかってきたときに方向キーで着信音量を調節できます。ただし、着信音が鳴らないマナーモードを設定している場合は音量を調節できません。

■付属の平型三洋ステレオイヤホン01または平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）をご利用の場合は、スピーカ音量を「OFF」に設定していても、イヤホンマイクからは最小の音量で着信音が聞こえます。

全体のスピーカ音量を設定する

1 メインメニュー 2 1 → 一括設定

2 **音量を調節→設定**

3 **「YES」を選択→OK**

ご注意

■全スピーカ音量を「OFF」に設定すると、電話がかかってきたり、メールを受信しても着信音が鳴りません。着信は着信ランプの点滅、ディスプレイ表示、バイブレータ等で確認してください。

[M22]着信パターンを設定する

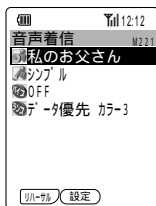
電話がかかってきたときやEメールまたはCメールを受信したときなどに鳴る通知音や画像、バイブレータの設定などの着信パターンを各場面ごとに設定することができます。**(着信音/バイブ)**

お知らせ

■アドレス帳で着信動作を設定している相手から着信があったときは、その設定内容が優先されます。優先順位は次のとおりです。
アドレス帳(個人)の個別設定(→P59)→アドレス帳(グループ)のグループ別設定(→P65)→着信音/バイブ

[M221]音声着信の着信パターンを設定する

お買い上げ時の設定は、P219をご参照ください。

1 メインメニュー 2 2 1

リハーサル を押すと、設定した着信パターンを確認できます。

2 (音)を選択→ 設定

3 フォルダを選択→ 選択

フォルダの種類についてはP151をご参照ください。

4 メロディを選択 → 再生 → 設定

再生中は次の操作ができます。
:音量調節
:巻戻し・早送り
を長押し(約1秒以上):先頭から再生
前へ または 次へ :メロディを切り替える

5 (画像)を選択→ 設定 →「ON」を選択→ 設定

「OFF」を選択した場合は手順9へ進んでください。

6 フォルダを選択→ 選択

7 画像を選択→ 設定

リスト を押すとファイル名で表示して画像を選ぶことができます。
再生 を押すと選択している画像を再生して確認できます。また再生中に 前へ または 次へ を押すと画像を切り替えることができます。
設定した画像のサイズが画像表示サイズと異なる場合は手順8へ、画像表示サイズと同じ大きさの場合は手順9へ進んでください。

8 画像を配置→ 設定

を押して画像の配置を決めます。

9 (バイブレータ)を選択→ 設定 →項目を選択→ 選択

ON データ優先 : 着信音データのバイブレータパターンまたはパターン1で振動します。手順10に進んでください。
ON パターン1~5: 設定したパターンでバイブレータが振動します。手順10へ進んでください。
OFF : バイブレータは振動しません。手順11へ進んでください。

リハーサル を押すと、選択中のバイブレータパターンを確認することができます。

10 バイブレータ強度を選択→ 設定

11 (ランプ)を選択 → 設定 →パターンを選択→ 選択

データ優先 :着信音データのランプパターンまたは「パターン1」で点滅する
パターン1~3:設定したパターンで着信ランプが点滅する

12 カラーを選択→ 設定

色を選択時に、ランプを見て色を確認することができます。「ALL」に設定すると、6種類の色でランプが点滅します。

13 確定

お知らせ

■音声着信のバイブレータの設定を「ON」にすると、ディスプレイに が表示されます。(→P18)

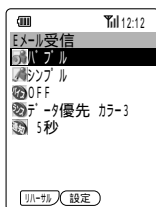
[M222〜M226]音声着信以外の着信パターンを設定する

次の受信（通知）時の着信パターンを設定します。
・［M222］　Eメール（**Eメール受信**）
・［M223］　指定外Eメール（→P71）（**指定外Eメール**）
・［M224］　待受画面以外の状態でサーバにEメールやボイスメールが届いたとき（**お知らせ受信**）
・［M225］　Cメール（**Cメール受信**）
・［M226］　おしゃべりモードのメール（**おしゃべり**）

お買い上げ時の設定は、P219をご参照ください。

〈例〉Eメール受信を選択した場合

1 メインメニュー 2 2 2

2 **「ON」を選択→設定**

「（音）」、「（画像）」、「（バイブレータ）」、「（ランプ）」の設定方法は、音声着信の着信パターンを設定する（→P207）をご参照ください。なお、お知らせ受信の設定には、「画像」の設定項目はありません。「（ランプ）」の設定では着信ランプが点滅しないよう「OFF」に設定することができます。
リハーサルを押すと、設定した着信パターンを確認できます。

3 **（通知時間）を選択→設定**

4 **「一曲鳴動」または「時間設定」を選択→設定**

一曲鳴動：着信音の長さに合わせて通知する。手順6へ進んでください。
時間設定：着信音の長さに関係なく通知時間を設定する。手順5へ進んでください。

5 **通知時間を入力→設定**

通知時間は01〜60秒まで入力できます。で入力することもできます。

6 確定

[M23]効果音を設定する

キーを押した時の確認音（**キー操作音**）、設定・登録完了時の効果音（**OK効果音**）、エラー表示時の効果音（**NG効果音**）本体を開閉したときの効果音（**オープントーン、クローズトーン**）を設定できます。

お知らせ

■ メインメニュー 2 3 → 一括設定 を押すとすべての効果音の音量を一括で設定できます。

[M231]キーを押したときの確認音を設定する

キーが確実に押されたかどうかを音で確認しながら操作できます。キー操作音の音量は3段階に調節でき、音色も選べます。音が鳴らないようにすることもできます。
お買い上げ時の設定は、P219をご参照ください。

1 メインメニュー 2 3 1

現在の音量と音色が表示されます。
「音量」を設定しない場合は手順3へ進んでください。

2 **音量を調節**

で音量が小さくなります。
で音量が大きくなります。
「音色」を設定しない場合は手順5へ進んでください。

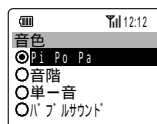
3 音色

音色の選択画面が表示されます。

4 **音色を選択→設定**

5 設定

着信音／バイブ

お知らせ

■キー操作音の音色を「音階」に設定した場合のキーと音階は右のようになります。

■「Pi Po Pa」、「音階」、「バブルサウンド」を設定していてもロックNo.やパスワードの入力時には、「単一音」が鳴ります。

[M232]OK効果音、[M233]NG効果音を設定する

設定・登録完了時の効果音（**OK効果音**）とエラー時の効果音（**NG効果音**）の音量を設定します。音量は3段階に調節できます。音が鳴らないようにすることもできます。お買い上げ時の設定は、P219をご参照ください。

〈例〉「OK効果音」を設定する場合

1 メインメニュー 2 3 2

2 **音量を調節→設定**

で音量が小さくなります。
で音量が大きくなります。

[M234]オープントーン、[M235]クローズトーンを設定する

本体を開閉したときの効果音や音量を設定します。音量は3段階に調節でき、音色も選べます。音が鳴らないようにすることもできます。
お買い上げ時の設定は、P219をご参照ください。

〈例〉「オープントーン」を設定する場合

1 メインメニュー 2 3 4

2 **音量を調節**

で音量が小さくなります。
で音量が大きくなります。
「音色」を設定しない場合は手順4へ進んでください。

3 **音色→効果音を変更**

効果音の変更方法は、音声着信の着信パターンを設定する（→P207）の手順3〜4をご参照ください。

4 設定

お知らせ

■オープントーン、クローズトーンについては、それぞれお買い上げ時のパターンデータのほかに、データフォルダのボイスデータやEZwebからダウンロードしたデータの中から選択できます。ダウンロードについてはP139をご参照ください。

[M24]ウェイクアップ、[M25]パワーオフの効果音パターンを設定する

電源を入れたり切ったりしたときの効果音や画像など各種効果を設定します。
お買い上げ時の設定は、P219をご参照ください。

〈例〉「ウェイクアップ」を設定する場合

1 (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ) (2 ABC か) (4 GHI た)

2 **「ON」を選択→ (設定) →項目を変更→ (確定)**

「(音)」、「(画像)」、「(バイブレータ)」、「(ランプ)」の設定方法は、音声着信の着信パターンを設定する(→P207)をご参照ください。

お知らせ

■ウェイクアップ、パワーオフについては、それぞれお買い上げ時のパターンデータのほかに、データフォルダのボイスデータやEZwebからダウンロードしたデータの中から選択できます。ダウンロードについてはP139をご参照ください。

[M56]未確認通知を音声でお知らせする

A5503SAを閉じた状態でサイドキー(バック/メモ)を押すと未確認の着信、受信メール、簡易留守メモ、スケジュール、タスクアラームなどがあることやサーバにメールが届いた通知があることをアナウンス(ボイスモニター)でお知らせします。**(ボイス通知機能)**

1 (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ) (5 JKL な) (6 MNO は)

2 **「ON」を選択→ (設定)**

■ アナウンス(ボイスモニター)の内容

通知の種類	アナウンス
不在着信通知	「不在着信があります」
簡易留守メモ通知	「簡易留守メモがあります」
メール通知(Eメール、Cメール、サーバメール)	「メールがあります」
アラーム通知(タスクアラーム、スケジュールアラーム)	「アラームがあります」
未確認通知がない場合	「XX時XX分です」

お知らせ

■音声着信音量(→P206)を「OFF」に設定またはスピーカ音量が「OFF」になるマナーモードを設定しているときは、バイブレータが振動してお知らせします。

■オートロック(→P217)、キー操作(→P229)を設定しているときや、ローバッテリー状態のときにはボイスモニターもバイブレータも動作しません。

着信音/バイブ

[M31]メインディスプレイの表示を設定する

待受時に表示される画面を設定します。画面は壁紙や時計を選んで表示することができます。また、スクリーンセーバやアニメーションの表示（メールを送信したとき、EZwebに接続したときなど）を設定することもできます。

■ 画像表示サイズ一覧

画像データは、以下のサイズ内で表示できます。

画像データ表示サイズ	メインディスプレイ（横×縦）	サブディスプレイ（横×縦）
壁紙	240×320	120×160
ウェイクアップ／パワーオフ	240×289	－
スクリーンセーバ		
音声着信	240×259	120×145
Eメール、指定外Eメール、Cメール、おしゃべりモードのメールの受信		
スケジュールアラーム／タスクアラーム		
目覚まし		
カウントダウンタイマ		
EZ接続	240×201	120×103
Eメール、Cメール送信		

[M311]待受画面を設定する

待受画面に壁紙や時計を選んで表示させることができます。

待受画面に壁紙を表示させる

お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 メインメニュー 3 1 1

2 「壁紙設定」を選択→ 選択

3 「ON」を選択→ 設定

4 フォルダを選択 → 選択

フォルダの種類についてはP151をご参照ください。

5 画像を選択→ 設定

リスト を押すとファイル名で表示して画像を選ぶことができます。
再生 を押すと選択している画像を再生して確認できます。また再生中に 前へ または 次へ を押すと画像を切り替えることができます。
壁紙の画像表示サイズと同じサイズの画像を設定した場合は操作終了です。

6 画像の表示位置を決定

◎を押して画像の配置を決めます。

7 設定

次ページへ

お知らせ

■手順6の画面で サイズ変更 を押すと、壁紙の画像表示サイズに合わせて画像サイズを変更することができます。次のようにサイズを変更します。

サイズ変更 を1回押す：画像表示サイズの横幅に合わせてサイズ変更する
サイズ変更 を2回押す：画像表示サイズの縦幅に合わせてサイズ変更する
解除 を押す　：元の画像サイズに戻る

■データフォルダからデータを呼び出して待受画面に設定することもできます。データフォルダで画像を再生し、設定 を押して「メインディスプレイ」を選択し 選択 を押します。「YES」を選択して OK を押すと画面位置設定の画面が表示されるので、手順6～7をおこなって設定します。データの再生については、P157をご参照ください。

■壁紙設定を「OFF」に設定すると、待受画面に画像は表示されず配色パターン（→P216）で設定した色が表示されます。

■壁紙データはお買い上げ時に登録されている4件のほかに、内蔵のカメラで撮影したフォト（→P115）やEZwebからダウンロードした画像も設定できます。ダウンロードのしかたはP139をご参照ください。

壁紙を編集する

壁紙の大きさを変えたり、フレームやスタンプを付けたり、メッセージを表示させたり、回転させることができます。（→下記）

1 **「待受画面に壁紙を表示させる」（→P211）の手順1～4をおこなう**

2 **画像を選択→ SUB**

サブメニューが表示されます。

3 **「画像編集」を選択→ OK**

4 **項目を選択→ OK**

項　目	概　要	ページ
拡大／縮小	画像を拡大または縮小します。	129
スタンプ	画像にスタンプを貼り付けます。	129
フレーム	画像にフレーム枠を貼り付けます。	130
テキスト	画像にテキスト（文字）を貼り付けます。	130
回転	画像を90度単位で回転します。	130
特殊効果	画像を8種類の方法で加工します。	130
左右反転	画像を左右反転させます。	131

お知らせ

■手順3で「リサイズ」を選択して OK を押すと、画像をトリミングすることができます。リサイズについては（→P154）をご参照ください。

待受画面に時計を表示させる

待受画面に時計を表示させることができます。
お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 メインメニュー 3 1 1

2 **「時計設定」を選択→ 選択**

3 **項目を選択→ 設定**

時計　：時計を表示する
世界時計　：世界の都市の時刻と日本の時刻を表示する
拡大時計　：拡大時計を表示する
カレンダー　：カレンダーを表示する
スケジュール：通常の時計と、スケジュールに登録されている用件と予定日までの日数をカウントダウン表示する
時計なし　：表示しない

■「時計」を選択した場合

4 **位置を指定→ 設定**

で表示する位置を指定します。
色変更：押すごとに、黒→白→赤→緑→水色と時計の色を変更できます。

■「世界時計」を選択した場合

4 **都市を選択→ 設定**

選択中の都市が地図上に点滅表示されます。
で都市を選択します。
サマータイムが設定できる都市では、サマータイム を押すと が表示され、時刻が1時間進みます。もう一度押すと、サマータイムが解除されます。

5 **位置を指定→ 設定**

で表示する位置を指定します。
色変更：押すごとに、黒→白→赤→緑→水色と時計の色を変更できます。

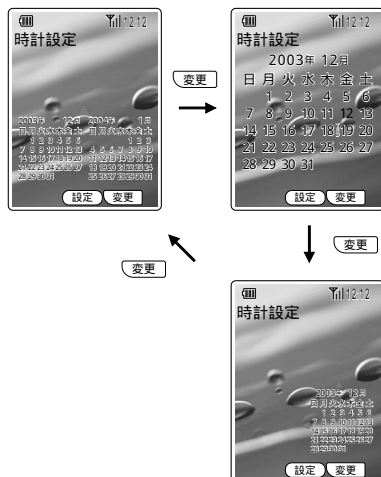
■「拡大時計」を選択した場合

4 **位置を指定→ 設定**

で表示する位置を指定します。
色変更：押すごとに、黒→白→赤→緑→水色と時計の色を変更できます。

■「カレンダー」を選択した場合

カレンダーが表示されます。

［変更］を押すと、カレンダーの表示を切り替えることができます。◎でカレンダーを表示する位置を指定します。

4 ［設定］

■「スケジュール」を選択した場合

4 **スケジュールを選択→［選択］**

［詳細］を押すとスケジュールの詳細画面が表示されます。［クリア］を押すと一覧画面に戻ります。

5 **時計の位置を指定→［設定］**

◎で表示する位置を指定します。

［色変更］： 押すごとに、黒→白→赤→緑→水色と時計の色を変更できます。

スケジュールの用件(→P197)とスケジュールの開始日時(→P197)までの日時をそれぞれ表示します。

お知らせ

■設定したスケジュールを消去すると、待受画面の時計はお買い上げ時の状態に戻ります。

■スケジュールの用件が空白または、参照しているスケジュールがシークレットデータで、シークレットを「OFF」に設定している場合は、「開始日時」と表示されます。

表示例：「開始日時まで あと××分」

[M312]スクリーンセーバを設定する

指定時間内に何も操作をしなかったときにスクリーンセーバが働くように設定できます。お買い上げ時に登録されている2件のアニメーションのほか、EZwebからダウンロードしたデータも設定することができます。お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 ［メインメニュー］［3］［1］［2］

2 **「ON」を選択→［設定］**

3 **フォルダを選択→［選択］→アニメーションを選択→［設定］**

［再生］を押すとアニメーションを表示して選択できます。［前へ］または［次へ］を押すと、項目順にアニメーションが切り替わります。再生中に［設定］を押しても手順4に進めます。

4 **待ち時間を入力→［設定］**

待ち時間を1～3分まで入力できます。

◎で入力することもできます。

ご注意

■ダウンロードしたアニメーションをスクリーンセーバとしてご利用されますとバッテリーを著しく消耗し、連続待受時間が極端に短くなりますのでご注意ください。

お知らせ

■節電画面(→P214)の待ち時間がスクリーンセーバの待ち時間よりも短いまたは同じ場合はスクリーンセーバは起動しません。

■実際にスクリーンセーバが起動する時間は、待ち時間で設定した時間よりも少し長くなることがあります。

[M313]メール接続画面、[M314]EZ接続画面を設定する

EメールやCメールを送信したとき、EZサーバに接続したときに画面に表示する静止画やアニメーションを設定します。内蔵のカメラで撮影したフォト(→P115)やEZwebからダウンロードしたデータも利用できます。お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

〈例〉EZ接続画面を選択した場合

1 ［メインメニュー］［3］［1］［4］

次ページへ

2 「ON」を選択→ 設定

3 フォルダを選択→ 選択 →画像を選択→ 設定

再生 を押すと画像を表示して選択できます。前へ または 次へ を押すと、画像が項目順に切り替わります。再生中に 設定 を押しても手順4に進めます。

画像表示サイズと同じサイズの画像を選択した場合は設定が完了します。画像表示サイズと異なるサイズの画像を選択した場合は手順4へ進んでください。

4 表示位置を指定→ 設定

で表示する位置を指定します。
メール接続画面も同様に設定してください。

ご注意

■アニメのサイズや種類によっては、表示されない場合や、接続に時間がかかる場合があります。

[M315]電池の消費を抑える

しばらくキー操作をしなかったときは、節電状態にして電池の消費量を少なくできます。**(節電画面)**
お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 メインメニュー 3 1 5

2 待ち時間を選択→ 設定

お知らせ

■節電状態のときにキー操作をすると、表示が復帰します。また、本体を開閉したり、画面表示が待受画面から変わるような場合にも復帰します。

■実際に節電状態に変わる時間は、待ち時間で設定した時間よりも少し長くなることがあります。

[M32]サブディスプレイの表示を設定する

待受時にサブディスプレイに表示される画面を設定します。画面は壁紙や時計を選んで表示させることができます。また、着信通知の表示や、通話中のアニメーションの表示を設定することもできます。

[M321]サブディスプレイの待受画面を設定する

サブディスプレイの待受画面に画像や時計を表示させることができます。

サブディスプレイの待受画面に壁紙を表示させる

お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 メインメニュー 3 2 1

このあとの設定方法は、P211の手順2～7をご参照ください。

お知らせ

■壁紙設定を「OFF」に設定すると、待受画面に画像は表示されず配色パターン(→P216)で設定した色が表示されます。

■電池の消費を抑える節電状態(→左記)になると、壁紙は表示されなくなります。

サブディスプレイの待受画面に時計を表示させる

お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 メインメニュー 3 2 1

2 「時計設定」を選択→ 選択

3 項目を選択

デジタル時計：デジタル時計を表示する
アナログ時計：アナログ時計を表示する
デザイン時計：デザイン時計を表示する
カレンダー　：カレンダーを表示する
時計なし　　：表示しない

■「デジタル時計」を選択した場合

4 選択

デジタル時計が表示されます。
型変更 を押すごとに、時計の文字デザイン(3種類)を変更できます。
サイズ変更 を押すと、小さいサイズに変更できます。もう1度 サイズ変更 を押すと元のサイズに戻ります。
小さいサイズの時計を設定するときは を押して表示位置を指定できます。

5 設定

■「アナログ時計」を選択した場合

4 選択

アナログ時計が表示されます。
型変更 を押すごとに、日付・曜日表示のデザイン（3種類＋非表示）、時計の針のデザイン（3種類）、文字デザイン（3種類＋非表示）を変更できます。
サイズ 種類 を押すごとにサイズが変わります。
小さいサイズの時計を設定するときは を押して表示位置を指定できます。

5 設定

■「デザイン時計」を選択した場合

4 **フォルダを選択→ 選択 →時計を選択**

再生 を押すと、選択している時計を再生して確認できます。また、再生中に 前へ または 次へ を押すと時計を切り替えることができます。

5 設定

デザイン時計が表示されます。
サイズ 種類 を押すと、小さいサイズの時計に変更できます。もう1度 サイズ 種類 を押すと元のサイズに戻ります。
小さいサイズの時計を設定するときは を押して表示位置を指定できます。

6 設定

■「カレンダー」を選択した場合

4 選択

[M322]サブディスプレイに通知を表示する

着信や受信、アラームなどの通知をサブディスプレイに表示することができます。また、着信時に発信者の名前や電話番号などの情報も表示できます。**（通知表示）**
お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 メインメニュー 3 2 2

2 **「ON」を選択→** 設定

お知らせ

■各通知表示を確認するにはP22をご参照ください。

■通知表示を「OFF」に設定すると、通知があった場合は待受画面に ! が表示されます。また、着信時には着信の表示だけで、発信者の名前や電話番号などは表示されません。

[M323]通話中のサブディスプレイに画像を表示する

お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 メインメニュー 3 2 3

2 **「ON」を選択→** 設定 **→パターンを選択→** 設定

[M33]ディスプレイやキーの照明を設定する

キーを押したときにメインディスプレイ、キーが点灯する時間を設定します。（サブディスプレイは10秒間で固定）
通常画面、EZweb画面、メール画面それぞれに設定できるほか、すべての画面を一括で設定することもできます。

[M331～M333]各種照明を設定する

・[M331]：通常画面
・[M332]：メール画面
・[M333]：EZweb画面
お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

〈例〉通常画面を設定する場合

1 メインメニュー 3 3 1

2 **「ON」を選択→** 設定 **→点灯時間を入力→** 設定

点灯時間は01～60秒まで入力できます。
 で入力することもできます。

同様にEZweb画面またはメール画面も設定してください。

お知らせ

■各画面の照明を「OFF」に設定すると、キーを押してもディスプレイとキーは点灯しません。ただし、電源を「ON」にしたときは10秒間点灯します。

■各照明設定を「ON」に、キー照明節電（→P216）を「ON」に設定している場合はキーを押すと、明るいところではキー照明は点灯せず、暗いところでは設定した時間点灯します。

■ メインメニュー 3 3 を押して 一括設定 を押すと、すべての画面の照明を一括して設定できます。

■通常画面を「OFF」に設定すると、サブディスプレイも点灯しなくなります。

[M36] ディスプレイの配色を設定する

ディスプレイの配色を3種類の中から選択できます。**(配色パターン)**
お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 メインメニュー 3 6

2 **配色を選択→ 設定**

「ホワイト」、「レッド」、「ブルー」から選択できます。

[M37] ランプについて設定する

通話中のランプの色を設定できます。不在着信やメール受信、アラームなど通知があるときに点滅するように設定できます。**(イルミネーション)**

[M371] 通話中のランプの色を設定する

通話中に点滅させるランプの色を6種類の中から選択できます。**(通話イルミネーション)**
お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 メインメニュー 3 7 1

2 **「ON」を選択→ 設定 →色を選択→ 設定**

色を選択時に、ランプを見て色を確認することができます。「ALL」に設定すると、6種類の色でランプが点滅します。

[M372] 着信、受信、アラーム通知時にランプでお知らせする

不在着信やメールの受信、アラーム、簡易留守メモの通知があるときにランプを点滅してお知らせします。**(お知らせランプ)**

1 メインメニュー 3 7 2

2 **「ON」を選択→ 設定**

お知らせ

■お知らせランプは緑色で点滅します。未確認通知が残っているとランプは点滅し続け、未確認通知がなくなると消灯します。

[M38] キー照明節電を設定する

キーを押したときに、明るいところではキー照明を点灯させないで、暗いところではキー照明を点灯させるようにして電池の消費量を少なくできます。**(キー照明節電)**
お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

1 メインメニュー 3 8

2 **「ON」を選択→ 設定**

ご注意

■光センサ(→P17)を指でふさいだり、光センサの上にシールなどを貼ると光センサを設定していてもセンサが感知しない場合がありますのでご注意ください。

■キー照明節電を「ON」に設定した場合でも、薄暗い所など周囲の明暗に光センサが反応しにくい場合は照明の点灯/消灯が働かないことがあります。

お知らせ

■キー照明節電を「ON」に、各種照明設定(→P215)をそれぞれ「ON」に設定している場合はキーを押すと、キー照明は明るいところでは点灯せず、暗いところのみ各種照明設定で設定した時間点灯します。また、暗いところでの動画再生中は点灯し続けます。

[M41]ロックNo.を変更する

機能設定やロック解除する際に使用するロックNo.を変更できます。
お買い上げ時は「1234」に設定されています。

1 メインメニュー 4 3 1

2 「YES」を選択→ 選択 →ロックNo.を入力

入力したロックNo.が正しいときは、現在のロックNo.が表示されます。

3 新ロックNo.を入力→ 設定

入力途中で修正するときはクリアを短く押すと1桁ずつ数字が消え、長押し(約1秒以上)すると入力前の表示に戻ります。

[M43]電話の発信、メール、EZwebなどの操作に制限をかける

制限をかけた各機能は、操作時にロックNo.を入力することで、一時的に続きの操作をおこなうことができます。

- [M431] 電源を入れるたびに自動的にダイヤルロックをかけます。オートロックを設定するとダイヤルロックのかけ忘れが防げ、第三者の電話の使用を防げます。**(オートロック)**
- [M432] ダイヤルキーで電話番号を入力した場合に発信を制限します。**(ダイヤル発信制限)**
- [M433] アドレス帳の利用を制限します。**(アドレス帳制限)**
- [M434] メールの利用を制限します。**(メール制限)**
- [M435] EZwebの利用を制限します。**(EZweb制限)**
- [M436] EZアプリ通信、GPS通信を個別に制限します。**(EZアプリ制限)**
- [M437] 他人に知られたくないアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、日記を登録するときに設定します。**(シークレット)**

お買い上げ時の設定は、P220をご参照ください。

[M431~M437] 各種制限を設定する

〈例〉ダイヤル発信制限を設定する場合

1 メインメニュー 4 3 2

2 「ON」を選択→ 設定 →ロックNo.を入力

〈例〉EZアプリ制限を設定する場合

1 メインメニュー 4 3 6

2 「アプリ通信制限」または「GPS通信制限」を選択→ 選択

アプリ通信制限:EZアプリで通信ができないようにする
GPS通信制限 :現在地が確認できないようにする

3 「ON」を選択→ 設定 →ロックNo.を入力

ご注意

- ■EZアプリ制限の「アプリ通信制限」が設定されている場合は、通信をおこなうことができません。「アプリ通信制限」を「OFF」に設定し直してください。
- ■EZアプリ制限の「アプリ通信制限」が設定されている場合でも、EZナビウォーク(→P162)の通信やEZアプリのダウンロード(→P168)をおこなうことができます。
- ■EZアプリ制限の「GPS通信制限」が設定されている場合は、現在地を確認することができません。「GPS通信制限」を「OFF」に設定し直してください。
- ■EZアプリ制限の「GPS通信制限」が設定されている場合でも、EZナビウォークで、現在地を確認する(→P162)ことができます。
- ■ダイヤル発信制限設定中に、発信履歴(→P36)、着信履歴(→P48)、メモ帳(→P231)などで電話をかける場合はロックNo.の入力が必要となります。
- ■シークレットは電源を切るたびに「OFF」に設定されます。シークレット登録されている内容を確認したり電話をかける場合はそのつどシークレットを「ON」に設定してください。

次ページへ

お知らせ

■オートロック設定中は、電源を入れるたびにダイヤルロックがかかります。ダイヤルロックを一時的に解除するには、ロックNo.を入力してください。

■オートロック設定中でも以下の操作は可能です。
●110（警察）、118（海上保安本部）、119（消防署）番へ電話をかける
●かかってきた電話を受ける（エニーキーアンサーおよび平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）または平型ステレオイヤホンマイク（別売）での応答）
●電源を切る
●通話中の受話音量調節、着信中の着信音量調節
●着信中に 拒否 を長押し（約1秒以上）、☎を押す、転送 を押す、 ☐ を長押し（約1秒以上）（→P47）
●オートロック一時解除

■オートロック設定中でも各種アラームの設定時刻には一時解除され 停止 または 解除 を押すことができます。

■ダイヤル発信制限を設定中でも以下の操作は可能です。
●スピードコール（→P36）を使って電話をかける
●アドレス帳を呼び出して電話をかける
●110（警察）、118（海上保安本部）、119（消防署）番へ電話をかける

■アドレス帳制限設定中にアドレス帳の登録・呼び出し・修正・消去をおこなう場合やEZweb制限設定中に、EZwebに関する操作をおこなう場合はロックNo.の入力が必要となります。

■アドレス帳制限を設定中でもメモリリセット、オールリセット（→右記）でアドレス帳を消去できます。

■メール制限設定中でもメールは受信されます。

■メール制限設定中にメールに関する操作をおこなう場合はロックNo.の入力が必要となります。

■シークレットが「OFF」に設定されている場合はシークレット登録されているアドレス帳、スケジュール、タスクリストの検索（呼び出し）はできません。

■シークレットを「ON」に設定すると 🔑 が表示されます。（→P18）

■シークレットは電源OFF、機能リセット、オールリセット（→右記）でも「OFF」に設定されます。

［M46］機能やメモリの内容を初期状態にする

アドレス帳、発信履歴、着信履歴などのメモリ内容を一度に消去したり、ブラウザ設定や各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。また、すべてのメモリと機能を一度にお買い上げ時の状態に戻すこともできます。
大切な情報は、消去する前に控えをとってください。

・［M461］ 文字入力時の予測候補や文節区切りなどの情報を消去して、初期状態に戻します。**（学習情報リセット）**
・［M462］ 設定に関するすべての機能をリセットして、初期状態に戻します。ただし、ロックNo.はリセットされません。**（機能リセット）**
・［M463］ すべてのメモリ内容をリセットして、初期状態に戻します。貼付けデータも消去されます。**（メモリリセット）**
・［M464］ EZアプリに関するすべての内容をリセットして、初期状態に戻します。**（EZアプリリセット）**
・［M465］ ロックNo.および日付・時刻をのぞくすべての機能、すべてのメモリをリセットして、初期状態に戻します。**（オールリセット）**

機能リセット、メモリリセット、オールリセットによってリセットされる項目については、P219の一覧表をご参照ください。

［M461～M465］各種リセットをおこなう

〈例〉オールリセットする場合

1 メインメニュー 4 6 5

2 **「YES」を選択→ 選択 →ロックNo.を入力**

リセット一覧

番号	機能名称	機能リセット （→P218）	メモリリセット （→P218）	オールリセット （→P218）	ページ
M0	プロフィール	−	消去※1	消去※1	229
M11	時間／料金 　前回通話 　累積	 − −	 − −	 0秒／0円 0秒／0円	42
M12	通話時間表示	ON	−	ON	43
M13	通話料金表示	OFF	−	OFF	43
M14	通話料金レート	1.0	−	1.0	43
M21	スピーカ音量	−	−	−	206
M211	音声着信	Level3	−	Level3	206
M212	Ｅメール受信	Level3	−	Level3	206
M213	指定外Ｅメール	Level3	−	Level3	206
M214	お知らせ受信	Level3	−	Level3	206
M215	Ｃメール受信	Level3	−	Level3	206
M216	おしゃべり	Level3	−	Level3	206
M217	アラーム	Level3	−	Level3	206
M218	ブラウザ	Level3	−	Level3	206
M22	着信音／バイブ	−	−	−	207
M221	音声着信※2 音、画像、バイブレータ ランプ	 私のお父さん、シンプル、OFF データ優先、カラー3	 私のお父さん、シンプル、− −	 私のお父さん、シンプル、OFF データ優先、カラー3	207
M222	Ｅメール受信※2 音、画像、バイブレータ ランプ 通知時間	ON バブル、シンプル、OFF データ優先、カラー3 5秒	− バブル、シンプル、− − −	ON バブル、シンプル、OFF データ優先、カラー3 5秒	208
M223	指定外Ｅメール※2 音、画像、バイブレータ ランプ 通知時間	ON パターン5、OFF、OFF データ優先、カラー3 5秒	− パターン5、OFF、− − −	ON パターン5、OFF、OFF データ優先、カラー3 5秒	208
M224	お知らせ受信※2 音、バイブレータ ランプ 通知時間	ON お知らせ通知音、OFF データ優先、カラー3 5秒	− お知らせ通知音、− − −	ON お知らせ通知音、OFF データ優先、カラー3 5秒	208
M225	Ｃメール受信※2 音、画像、バイブレータ ランプ 通知時間	ON パール、OFF、OFF データ優先、カラー3 5秒	− パール、OFF、− − −	ON パール、OFF、OFF データ優先、カラー3 5秒	208
M226	おしゃべり※2 音、画像、バイブレータ ランプ 通知時間	ON パール、OFF、OFF データ優先、カラー3 30秒	− パール、OFF、− − −	ON パール、OFF、OFF データ優先、カラー3 30秒	208
M23	効果音	−	−	−	208
M231	キー操作音	Level1、Pi Po Pa	−	Level1、Pi Po Pa	208
M232	ＯＫ効果音	Level1	−	Level1	209
M233	ＮＧ効果音	Level1	−	Level1	209
M234	オープントーン※2	Level1、ハープ	−、ハープ	Level1、ハープ	209
M235	クローズトーン※2	Level1、ハープ	−、ハープ	Level1、ハープ	209
M24	ウェイクアップ※2 音、画像、バイブレータ ランプ	ON アルペジオ、ウェイクアップアニメ、OFF データ優先、カラー3	− アルペジオ、ウェイクアップアニメ、− −	ON アルペジオ、ウェイクアップアニメ、OFF データ優先、カラー3	210
M25	パワーオフ※2 音、画像、バイブレータ ランプ	ON アルペジオ、パワーオフアニメ、OFF データ優先、カラー3	− アルペジオ、パワーオフアニメ、− −	ON アルペジオ、パワーオフアニメ、OFF データ優先、カラー3	210
M26	通話品質アラーム	ON	−	ON	44
M27	受話音量調節	Level6	−	Level6	37
M28	呼出バイブ	OFF	−	OFF	44

※1：自局電話番号とマイアドレスは消去されません。
※2：メモリリセットをおこなってもオリジナルフォルダ内のデータを設定中はリセットされません。

次ページへ

番号	機能名称	機能リセット（→P218）	メモリリセット（→P218）	オールリセット（→P218）	ページ
M31	メインディスプレイ	－	－	－	211
M311	待受画面※1 壁紙設定、時計設定	シンプル、時計	シンプル、－	シンプル、時計	211
M312	スクリーンセーバ	OFF	－	OFF	213
M313	メール接続画面※1	ON、レインドロップ	－、レインドロップ	ON、レインドロップ	213
M314	ＥＺ接続画面※1	ON、レインドロップ	－、レインドロップ	ON、レインドロップ	213
M315	節電画面	30秒	－	30秒	214
M32	サブディスプレイ	－	－	－	214
M321	待受画面※1 壁紙設定、時計設定	シンプル、デジタル時計	シンプル、－	シンプル、デジタル時計	214
M322	通知表示	ON	－	ON	215
M323	通話中画面	OFF	－	OFF	215
M33	照明	－	－	－	215
M331	通常画面	ON、10秒	－	ON、10秒	215
M332	メール画面	ON、10秒	－	ON、10秒	215
M333	EZweb画面	ON、10秒	－	ON、10秒	215
M34	文字サイズ	－	－	－	189
M341	入力文字	大きめ	－	大きめ	189
M342	メール表示	大きめ	－	大きめ	189
M343	EZweb表示	小さめ	－	小さめ	189
M344	アドレス帳一覧	大きめ	－	大きめ	189
M345	電話番号入力	大きめ	－	大きめ	189
M35	文字フォント	標準	－	標準	189
M36	配色パターン	ホワイト	－	ホワイト	216
M37	イルミネーション	－	－	－	216
M371	通話イルミネーション	OFF	－	OFF	216
M372	お知らせランプ	OFF	－	OFF	216
M38	キー照明節電	ON	－	ON	216
M42	発信者番号通知	ON	－	ON	45
M43	アクセス制限	－	－	－	217
M431	オートロック	OFF	－	OFF	217
M432	ダイヤル発信制限	OFF	－	OFF	217
M433	アドレス帳制限	OFF	－	OFF	217
M434	メール制限	OFF	－	OFF	217
M435	EZweb制限	OFF	－	OFF	217
M436	EZアプリ制限 アプリ通信制限 GPS通信制限	－ OFF OFF	－ － －	－ OFF OFF	217
M437	シークレット	OFF	－	OFF	217
M44	着信拒否	OFF	指定番号拒否OFF※2	OFF	50
M45	ワンコールカット機能	OFF、3秒	－	OFF、3秒	49
M51	文字入力	－	－	－	185
M511	入力設定 入力方式 入力予測	－ 携帯電話方式 ON	－ － －	－ 携帯電話方式 ON	185
M512	定型文編集	－	初期化	初期化	187
M513	顔文字編集	－	初期化	初期化	187
M514	ユーザ辞書編集	－	消去	消去	188
M515	ダウンロード辞書	設定クリア	消去	消去	188
M52	エニーキーアンサー	ON	－	ON	56
M53	市外局番メモリ	－	OFF（消去）	OFF（消去）	41
M54	開閉通話	なし	－	なし	56
M55	通信	－	－	－	233

※1：メモリリセットをおこなってもオリジナルフォルダ内のデータを設定中はリセットされません。
※2：指定番号リストに登録されている番号も消去されます。

番号	機能名称	機能リセット(→P218)	メモリリセット(→P218)	オールリセット(→P218)	ページ
M551	通信モード	Packet	−	Packet	233
M552	通信速度	高速	−	高速	233
M56	ボイス通知機能	ON	−	ON	210
M57	Set Language	日本語	−	日本語	237
M58	イヤホン設定	マイクなし	−	マイクなし	238
M61	簡易留守メモ	OFF、10秒	−	OFF、10秒	52
M62	応答メッセージ	標準	標準※1	標準	52
M63	ボイスデータ操作	−	消去	消去	228
M64	マナーモード／オリジナルマナー スピーカ音量、バイブレータ 簡易留守メモ 効果音	OFF OFF、ON OFF(標準) OFF	− −、− −、標準※2 −	OFF OFF、ON OFF(標準) OFF	54
M65	電波OFFモード	OFF	−	OFF	238
M66	おうちモード	OFF	−	OFF	239
M67	キー操作	有効	−	有効	229
M71	自動時刻補正	ON	−	ON	33
M72	オートパワーON	OFF(消去)	−	OFF(消去)	193
M73	オートパワーOFF	OFF(消去)	−	OFF(消去)	193
M82	着信転送	−	−	−	246
M826	転送先登録	−	消去	消去	247
	カウントダウンタイマ※3 時間設定 アラーム音 アラーム通知画像 バイブレータ アラーム／マナー優先設定	OFF 1分後 アラーム音 アラーム画像 OFF アラーム優先	− − アラーム音 アラーム画像 − −	OFF 1分後 アラーム音 アラーム画像 OFF アラーム優先	192
	目覚まし※3 アラーム名 アラーム時刻 繰り返し スヌーズモード スヌーズ音 アラーム音 アラーム通知画像 バイブレータ アラーム／マナー優先設定	OFF 初期化 0：00 なし OFF アラーム音 アラーム音 アラーム画像 OFF アラーム優先	− − − − − アラーム音 アラーム音 アラーム画像 − −	OFF 初期化 0：00 なし OFF アラーム音 アラーム音 アラーム画像 OFF アラーム優先	190
	with Disney!	OFF	−	OFF	228
	一括最大設定	OFF	−	OFF	228
	ジャンプメニュー登録データ	−	イヤホン設定 キー操作 目覚まし 英単語辞書 with Disney! ボイス通知機能	イヤホン設定 キー操作 目覚まし 英単語辞書 with Disney! ボイス通知機能	232
	発信履歴	背景画像、フォト表示ON	消去	消去/背景画像、フォト表示ON	36
	着信履歴	背景画像、フォト表示ON	消去	消去/背景画像、フォト表示ON	48
	拒否履歴	背景画像、フォト表示ON	消去	消去/背景画像、フォト表示ON	48
	送信メール履歴	背景画像、フォト表示ON	消去	消去/背景画像、フォト表示ON	110
	受信メール履歴	背景画像、フォト表示ON	消去	消去/背景画像、フォト表示ON	110
	Myボイス録音データ	−	消去	消去	228
	簡易留守メモ録音データ	−	消去	消去	52
	サブディスプレイ通知表示	消去	消去	消去	22
	文字入力の学習情報	−	初期化	初期化	−
	カレンダー休日設定	−	−	2004年は日曜・祝日 他の年は日曜	195
	月間カレンダー背景画像	背景画像ON	−	背景画像ON	195

※1：オリジナル1、2を設定中はリセットされ録音データも消去されます。
※2：簡易留守メモに「オリジナル1」または「オリジナル2」が設定されていた場合は「標準」となります。
※3：メモリリセットをおこなってもオリジナルフォルダ内のデータを設定中はリセットされません。

次ページへ

番号	機能名称	機能リセット（→P218）	メモリリセット（→P218）	オールリセット（→P218）	ページ
	カレンダーリンク	初期化	初期化	初期化	264
	アドレス帳	電話帳ソート順、フォト表示ON	消去	消去、電話帳ソート順、フォト表示ON	57
	時短検索	50音順	－	50音順	64
	グループ登録	－	初期化	初期化	65
	スケジュール	フォト表示ON	消去	フォト表示ON、消去	196
	タスクリスト	－	消去	消去	201
	メモ帳	－	消去	消去	231
	ダイヤルメモ	－	消去	消去	40
カメラ	拡大表示	通常表示	－	通常表示	119
	フォトサイズ	壁紙サイズ	－	壁紙サイズ	123
	フォト、ムービー設定 日付スタンプ シャッター音	OFF カシャ(フォト)、ピピッ(ムービー)	－ －	OFF カシャ(フォト)、ピピッ(ムービー)	125
	録画モード	M（メール用）	－	M（メール用）	126
	録画時間	5秒	－	5秒	126
	プレイヤーデザイン	ON、シンプル	－	ON、シンプル	127
	保存先選択	Myデータフォルダ	－	Myデータフォルダ	128
Eメール	受信ボックス	－	消去	消去	88
	送信ボックス	－	消去	消去	85
	送受信ボックス1行／3行表示	1行表示(名前)	－	1行表示(名前)	95
	フォルダ／全メール切替	フォルダ表示	フォルダ表示	フォルダ表示	88
	フォルダ表示件数切替	未読	－	未読	90
	メール自動受信	ON	－	ON	70
	メール受信方法	全受信	－	全受信	70
	添付自動受信	すべてON※1	－	すべてON※1	70
	添付クイック再生	ON	－	ON	71
	インライン再生	すべてON	－	すべてON	71
	背景画像	OFF	OFF	OFF	71
	プライバシー メール表示 メンバー登録 添付保存先選択	OFF クリア 通常	－ － －	OFF クリア 通常	71
	返信先アドレス	OFF（消去）	－	OFF（消去）	73
	差出人名称	OFF（消去）	－	OFF（消去）	73
	冒頭文	OFF（消去）	－	OFF（消去）	73
	署名	OFF（消去）	－	OFF（消去）	73
	返信メール引用	ON	－	ON	73
	アドレス変更送信 送信時変更表示 基本アドレス フォトメール便送信 マイ絵文字送信 お手軽絵文字送信	ON 初期値 初期値 初期値 初期値	－ － － － －	ON 初期値 初期値 初期値 初期値	74
	装飾メニュー表示	ON	－	ON	74
	文字サイズ設定	大きめ	－	大きめ	95
	振り分け登録	－	消去	消去	89
	フォルダ名	－	初期化	初期化	90

※1：各種データの初期値は、静止画：20KB、音声：20KB、動画：30KB、装飾データ：10KBです。

番号	機能名称	機能リセット(→P218)	メモリリセット(→P218)	オールリセット(→P218)	ページ
Cメール	受信ボックス	―	消去	消去	104
	送信ボックス	―	消去	消去	102
	送受信ボックス/おしゃべり履歴での1行／3行表示	1行表示(名前)	―	1行表示(名前)	95
	おしゃべり履歴	―	消去	消去	109
	フォルダ/全メール表示切替	フォルダ表示	フォルダ表示	フォルダ表示	88
	フォルダ表示件数切替	未読	―	未読	90
	署名	OFF(クリア)	―	OFF(クリア)	99
	文字サイズ	大きめ	―	大きめ	95
	振り分け登録	―	消去	消去	89
	フォルダ名	―	初期化	初期化	90
	蓄積機能	選択蓄積	―	選択蓄積	100
	おしゃべり中バイブ	ON	―	ON	100
	おしゃべりアイコン 自分 差出人の登録データ	 初期化 ―	 ― 消去	 初期化 消去	100
	受信フィルター 指定番号 アドレス帳外 非通知 Eメール通知	 OFF OFF OFF OFF	 OFF(消去※1) ― ― ―	 OFF OFF OFF OFF	101
EZweb	キャッシュ	―	消去	消去	146
	お気に入りリスト	―	消去	消去	142
	画面メモリスト	―	消去	消去	145
	添付データ	再生する	―	再生する	147
	ページスクロール	1行	―	1行	148
	タイトル表示	表示しない	―	表示しない	148
	履歴クリア	自動設定しない	―	自動設定しない	148
	タイムアウト	30秒	―	30秒	148
	一発ジャンプ	SANYOケータイプラネット※2 http://www.stel-web.com/ezweb/	SANYOケータイプラネット http://www.stel-web.com/ezweb/	SANYOケータイプラネット http://www.stel-web.com/ezweb/	148
	カンタンアクセス	―	http://number.ezweb.ne.jp/ nads/select.jsp?num=	http://number.ezweb.ne.jp/ nads/select.jsp?num=	147
	文字サイズ	小さめ	―	小さめ	148
	EZ音量	Level3	―	Level3	148
EZナビウォーク	GPS情報通知	ON(確認画面あり)	―	ON(確認画面あり)	167
	GPSメールURL	http://walk.eznavi.jp/map/	―	http://walk.eznavi.jp/map/	167
EZアプリ※3	待受EZアプリ	初期化※4	初期化※5	初期化※5	171
	一発起動	初期化※4	初期化※5	初期化※5	171
	メニュー表示切替	初期化※4	初期化※5	初期化※5	171
	アプリ並べ替え	初期化※6	初期化※5	初期化※5	171
	ダウンロードアプリケーション	―	初期化	初期化	168
データフォルダ	データ	―	消去	消去	―
	ユーザーフォルダ内サブフォルダ名称	―	初期化	初期化	150
	再生中の動作 リピート ランプ バイブレータ	 OFF データ優先 データ優先	 ― ― ―	 OFF データ優先 データ優先	152
	表示方法切替	9枚表示	―	9枚表示	153

※1：指定番号リストに登録されている番号も消去されます。
※2：「お気に入り選択」、「手動設定」の登録内容は消去されません。
※3：EZアプリリセットの動作はメモリリセット、オールリセットと同じです。
※4：EZアプリは削除せず、設定のみリセットします。
※5：EZアプリの削除と設定のリセットをおこないます。
※6：EZアプリは削除せず、アプリの並びのみリセットします。

その他便利な機能を使う

簡易電卓を使う

10桁までの足し算、引き算、かけ算、わり算ができます。

1 メインメニュー→「便利Tool」を選択→選択→「簡易電卓」を選択→選択

<電卓画面>

2 計算式を入力→

数　字　：0～9
＋(足し算)　：
－(引き算)　：
×(かけ算)　：
÷(割り算)　：
.(小数点)　：
数字消去　：C
＝　：

お知らせ

■計算結果が＋10,000,000,000以上の場合は右端に「E」が表示されます。

■計算結果が－10,000,000,000以下の場合は左端に「－」右端に「E」が表示されます。

■計算結果は最大で小数点以下9桁まで表示されます。

■電話がかかってきたり、アラームの通知があると簡易電卓は終了して通常通りに電話を受けることができます。
また、計算途中のデータは消去されます。

英単語辞書を使う

辞書で単語を探す

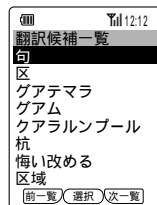
日本語から英語、英語から日本語、カタカナ読みから英語に翻訳することができます。翻訳結果は最大で5件表示されます。

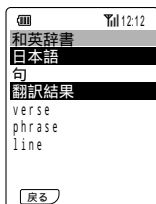
1 メインメニュー→「便利Tool」を選択→選択→「英単語辞書」を選択→選択

2 辞書を選択→選択

和英辞書　：日本語から英語に翻訳する（見出し語約9,900語を収録）
英和辞書　：英語から日本語に翻訳する（見出し語約19,600語を収録）
カタカナ英語辞書：カタカナ読みから英語に翻訳する（見出し語約19,000語を収録）

3 単語を入力→検索

全角で最大8文字（半角で最大16文字）まで入力できます。単語入力時の入力モードは次のとおりです。
和英辞書　：「漢」
英和辞書　：「半角大英」、「半角小英」「記号」
カタカナ英語辞書：「全角カタカナ」
〈例〉和英辞書で「く」を検索した場合

前一覧、次一覧を押して画面を切り替えることができます。

4 単語を選択→ 選択

カタカナ英語辞書で翻訳した場合 英和 を押すと、英和辞書引きをおこなうことができます。カタカナ英語辞書での翻訳結果が複数件表示された場合は、単語を選択して 英和 を押します。

お知らせ

■英単語辞書で翻訳中に電話がかかってきたり、アラームの通知があると各辞書は終了して通常通りに電話を受けたり、通知表示を確認できます。また、入力中の文字は消去されます。

英単語クイズで楽しむ

和英・英和単語クイズが楽しめます。それぞれのクイズのランキングも表示できます。

1 メインメニュー →「便利Tool」を選択→ 選択 →「英単語辞書」を選択→ 選択

2 「英単語クイズ」を選択→ 選択

3 「和英クイズスタート」または「英和クイズスタート」を選択→ 選択

クイズがスタートします。

4 答えを選択→ 選択

合計で10問出題されます。画像で正解/不正解をお知らせします。
次の問題へ進むには 次問題 を押してください。
詳細 を押すと出題された単語の他の訳を確認することができます。その場合は OK を押してから 次問題 を押して次の問題に進んでください。
終了 を押すと、クイズを途中で終了します。ランキングは表示されません。

5 10問回答後→ 結果 → OK

10位以内にランクインした場合のみ、名前が登録できます。手順6へ進んでください。11位以下の場合は10位までのランキングが表示され操作はここで終わりです。

6 名前を入力→ OK

全角で最大6文字(半角で最大12文字)まで入力できます。

ランキングを表示/消去する

1 メインメニュー →「便利Tool」を選択→ 選択 →「英単語辞書」を選択→ 選択

2 「英単語クイズ」を選択→ 選択 →「ランキング」を選択→ 選択

■ ランキングを表示する場合

3 「和英」または「英和」を選択→ 選択

ランキングが表示されます。上下キーを押して、表示する順位を切り替えることができます。
左右キーを押して、「和英」と「英和」のランキング表示を切り替えることができます。

■ ランキングを消去する場合

3 「リセット」を選択→ 選択 →ロックNo.を入力

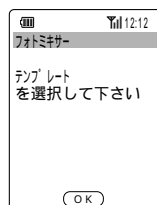
4 「YES」を選択→ OK

フォトミキサーを使う

テンプレートに、静止画やメッセージを組み合わせてオリジナルのメロディ付きアニメを作成できます。作成したアニメは、Eメールに添付して送信できます。お買い上げ時は8種類のテンプレートが用意されています。設定できる画像やテキストの数はテンプレートにより異なります。各項目を参照して設定してください。

フォトアニメを作成する

1 メインメニュー →「便利Tool」を選択→ 選択 →「フォトミキサー」を選択→ 選択

次ページへ

2 OK→フォルダを選択→選択→テンプレートを選択

選択できるファイルがあるフォルダおよび選択できるファイルのみが表示されます。
再生を押してテンプレートを再生できます。

3 選択

選択したテンプレートが表示されます。
ﾘﾊｰｻﾙを押すと、選択したテンプレートを再生して確認できます。ｽｷｯﾌﾟを押すと項目閲覧画面（→下記）が表示されます。
選択したテンプレートによっては、データ異常のため表示されない場合があります。OKを押して、テンプレートを選び直してください。また、画像の表示サイズが大きいテンプレートを選択したときは、編集するかどうかを確認する画面が表示されます。「YES」を選択してOKを押すと、編集を続けることができます。

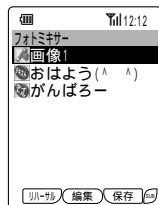
4 各項目を設定

画面表示にしたがって各項目を設定してください。各項目を設定するときは、初めにOKを押してから各操作へ進みます。操作のしかたは、下記～P227をご参照ください。

5 保存

コレクションフォルダ（→P151）に保存されます。
なお、保存したデータは編集することはできません。

お知らせ

■ｽｷｯﾌﾟが表示されている場合はｽｷｯﾌﾟを押すと、項目閲覧画面（→下記）が表示されます。項目閲覧画面で設定したいアイコンを選択して編集を押し、各項目を設定することもできます。

＜項目閲覧画面＞

■項目閲覧画面でﾘﾊｰｻﾙを押すと、設定内容を再生して確認できます。

画像を設定する

1 「データフォルダ」または「フォト撮影」を選択→OK

■「データフォルダ」を選択した場合

2 フォルダを選択→選択

選択できる画像があるフォルダのみが表示されます。

3 画像を選択→選択

再生を押すと選択しているデータを確認できます。再生画面で選択を押して、手順4に進むこともできます。

4 画像の表示位置を決定

🔘で表示位置を決定します。
ｻｲｽﾞ変更を押すと、画像サイズを変更することができます。解除を押すと元の画像サイズに戻ります。

5 設定

■「フォト撮影」を選択した場合

2 撮影

フォト撮影についてはP115をご参照ください。
全画面を押すと、画像が全画面表示されます。
アプリ SUBを押して画像編集することもできます。（→P128）

3 作成

撮影した画像がMyデータフォルダに保存されます。
以降の操作は、「データフォルダ」を選択した場合の手順4～5をおこなってください。

テキストを設定する

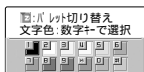
〈例〉テキストを入力して文字色を変更する場合

1 テキストを入力

入力できる文字数はテンプレートにより異なります。
文字色を変更しない場合は、手順4へ進んでください。

その他便利な機能を使う

2 [E]

カラーパレットが表示されます。

カラーパレットは2種類あり、カラーパレットを表示中に[E]を押して切り替えることができます。
背景色が透過でない場合で文字色が透過でない場合に[文字透過]が表示されます。
[文字透過]を押すと、文字を透過させることができます。文字透過を設定すると画面右上に[CLR]が表示されます。

3 色を選択

対応するダイヤルキー([0]〜[9]、[*]、[#])を押して、色を選択します。
選択した色が画面の右上に表示されます。
[設定クリア]を押すと、設定した文字色や文字透過はテンプレートの初期設定に戻ります。

4 [OK]

お知らせ

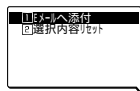
■文字色を変更するとすべての文字が設定した色に変更されます。文字の範囲を指定して色を設定することはできません。

タイトルを入力する

1 タイトルを入力→[OK]

フォトミキサーでの各種操作(サブメニュー)

1 項目閲覧画面(→P226)で項目を選択→[SUB]

Eメールへ添付する場合は項目を選択する必要はありません。

項　目	ページ
Eメールへ添付	262
選択内容リセット	右記

選択内容をリセットする

作成したメロディ付きアニメの画像、テキスト、タイトルなどの各項目内容を、テンプレートの初期設定に戻すことができます。

1 項目閲覧画面(→P226)でリセットする項目を選択→[SUB]

2 「選択内容リセット」を選択→[OK]

3 「YES」を選択→[OK]

ポケットライトを使う

カメラ撮影時のライトを、野外のガレージやキャンプ場、夜帰宅時の玄関の鍵穴などを照らすライトとして利用することができます。

1 待受画面で[ライト]を長押し(1秒以上)

ライトが点灯します。キーを離すとライトが消えます。また、[ライト]を押した状態で5分経つとポケットライトは消えます。

ご注意

■ポケットライトを目に近づけて点灯させないでください。また、ポケットライト点灯中は、発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。

お知らせ

■次の方法でもライトを使うことができます。
- [メインメニュー]→「便利Tool」を選択→[選択]→「ポケットライト」を選択→[選択]
  約1分経過するか、本体を閉じて再度開いた場合はライトが消えます。
- 本体を閉じた状態でサイドキー([バックメモ])を長押し(約1秒以上)
  キーを離すとライトが消えます。また、サイドキー([バックメモ])または[ライト]を押した状態で5分経つとポケットライトは消えます。

■ライト点灯中に電話がかかってきたりメールを受信した場合や、目覚まし、タスクリスト、スケジュール、カウントダウンタイマのアラーム、オートパワーオフ、データ転送があった場合はライトが消えます。

■連続してポケットライトをご使用になる場合はご利用可能時間が短くなります。

with Disney!

壁紙や各種着信音、発着信画像などをディズニーのキャラクターに変更することができます。

1 メインメニュー →「便利Tool」を選択→ 選択 →「with Disney!」を選択→ 選択

2 「ON」を選択→ 設定

お知らせ

■設定を一括で元に戻す場合は「OFF」を選択します。個別に設定を変更する場合は以下を参照してそれぞれの設定を変更してください。ただし、設定を一括で変更したあと、個別に変更した設定は元の設定には戻りません。
- メインメニューについて(→P25)
- 着信パターンを設定する(→P207)
- 効果音パターンを設定する(→P208)
- ウェイクアップ、パワーオフの効果音パターンを設定する(→P210)
- メインディスプレイの表示を設定する(→P211)
- サブディスプレイの表示を設定する(→P214)
- シャッター音を設定する(→P125)
- ムービー再生画面のプレイヤーデザインを設定する(→P127)

文字や音を最大値に設定する

各種文字サイズや、受話音量の設定を一括して最大値に変更できます。

1 メインメニュー →「便利Tool」を選択→ 選択 →「一括最大設定」を選択→ 選択

2 「ON」を選択→ 設定

「OFF」に設定すると、一括最大設定を「ON」に設定する前の設定に戻ります。
一括最大設定で設定される項目は次のとおりです。

機能名	設定値	ページ
受話音量調節	Level9	37
入力文字	極大	189
メール表示	極大	189
EZweb表示	極大	189
アドレス帳一覧	極大	189
電話番号入力	極大	189

[M63]自分の声を録音する

待受中に自分の声を約15秒録音できます。**(ボイスデータ操作)**

Myボイスを録音する

1 メインメニュー 6 3

2 「Myボイス録音」を選択→ 選択

3 録音

録音可能な残り時間と録音状況が表示されます。録音開始時と終了時に音が鳴ります。
停止 を押すか、サイドキー( )を長押し(約1秒以上)すると、録音を停止します。また、約15秒経過すると自動的に録音が終了します。

4 保存

処理中のメッセージが表示され、録音したMyボイスがデータフォルダのMyボイスフォルダに保存されます。
やり直し を押すと録音をやり直すことができます。
再生 を押すと録音したMyボイスを確認できます。
データフォルダの空き容量のない場合はその旨をメッセージでお知らせします。録音を続けたいときは、すでに登録されているデータを消去してください。(→P262)

お知らせ

■サイドキー( )を押して、メモメニュー画面から「ボイスデータ操作」を選択し 選択 を押してもボイスデータ操作を呼び出すことができます。

■録音したMyボイスのタイトル名は、「録音年月日＋録音時間＋連番」の組み合わせで表示されます。
〈例〉2003.12.12. 12:12に録音したMyボイスの場合、031212_1212~01 と表示されます。

■Myボイス録音中に電話がかかってきたり、アラームの通知があると録音は中断され、通常通りに電話を受けたり、通知表示を確認できます。また、録音データは消去されます。

MyボイスをEメールへ添付する

録音したMyボイスをEメールに添付して送信することができます。

1 **「Myボイスを録音する」(→P228)の手順1～3をおこなう→SUB(アプリ)**

2 **「Eメールへ添付」を選択→OK**

以降の操作はP262をご参照ください。

Myボイスを再生／消去する

再生するにはP158を、消去するにはP262をご参照ください。

[M67]サイドキーと背面キーを設定する

電源を入れたまま本体を閉じた状態でカバンやポケットなどに入れて持ち運ぶ場合に、誤動作しないようにサイドキー(◁⊂⊃バック/メモ)と背面キーにロックをかけることができます。

1 **◎を長押し(約1秒以上)**

キー操作がロックされ、待受画面に🔒が表示されます。

「閉じた時無効」の状態で◎を長押し(約1秒以上)すると、ロックを解除できます。

お知らせ

■ メインメニュー 6 7 を押して、「閉じた時無効」または「有効」を選んで 設定 を押して、設定／解除をおこなうこともできます。

■マナーモード(→P54)で「ポシェット」を設定した場合はマナーモードの設定が優先されます。

[M0]プロフィールを作成する

お客様のプロフィールを登録することができます。登録した内容を確認する操作については、P33をご参照ください。

	項目	備考	ページ
自局項目	自局電話番号	編集できません。	—
	マイアドレス	編集できません。	—
	名前	全角で最大12文字(半角で最大24文字)まで入力できます。	58
	ヨミ	「名前」を入力すると自動的に入力されます。半角で最大24文字	58
	リンク画像	データフォルダに保存してある画像を選択します。	59
連絡先	郵便番号1	半角で最大7文字まで入力できます。	61
	住所1	全角で最大40文字(半角で最大80文字)まで入力できます。	61
	電話番号2	36桁まで入力できます。	59
	Eメールアドレス2	半角英数記号で最大64文字まで入力できます。	59
	組織名称	全角で最大20文字(半角で最大40文字)まで入力できます。	230
	所属	全角で最大20文字(半角で最大40文字)まで入力できます。	230
	郵便番号2	半角で最大7文字まで入力できます。	61
	住所2	全角で最大40文字(半角で最大80文字)まで入力できます。	61
	電話番号3	36桁まで入力できます。	59
	Eメールアドレス3	半角英数記号で最大64文字まで入力できます。	59
情報	GPS情報	GPS情報を登録できます。	60
	血液型	4種類と不明から選択できます。	61
	生年月日	—	61
	星座	13星座と不明から選択できます。	61
	趣味	全角で最大10文字(半角で最大20文字)まで入力できます。	61
	URL	半角英数記号で最大256文字まで入力できます。	61
	メモ	全角で最大40文字(半角で最大80文字)まで入力できます。	61

※ マイアドレスはEZwebの初期設定(→P32)で登録すると表示されます。

次ページへ

1 (メインメニュー) (0 わをん)

2 (編集)→ロックNo.を入力

<編集画面>

3 必要な項目を入力→(登録)

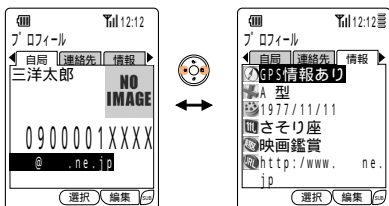
ご注意

■お客様ご自身(プロフィール)の携帯電話番号を編集することはできません。

■お客様ご自身(プロフィール)の携帯電話のEメールアドレスをここで編集することはできません。EZwebの初期設定で編集、登録します。(→P32)

■プロフィールを編集中に電話がかかってきたり、アラームの通知があるときはプロフィールの編集は中断され、電話を受けたり、通知表示を確認できます。また、入力中のデータは一時的に保護されます。(→P47)

■ 連絡先/情報プロフィールを確認する

プロフィールの登録内容を詳しく表示します。また、連絡先/情報画面からも登録をおこなうことができます。

↔
プロフィールを登録する

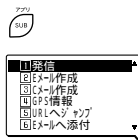
登録項目のうち、組織名称と所属の項目以外についてはアドレス帳を参照して操作してください。(→P58〜P61)

組織名称を登録する

1 編集画面(→左記手順2)で (組織名称)を選択→(選択)→名称を入力→(OK)

「所属」を登録する場合も同様に操作します。

プロフィール呼び出し後の各種操作(サブメニュー)

1 (メインメニュー) (0 わをん)→(アプリ SUB)

項　目		ページ
発信		260
Eメール作成		260
Cメール作成		260
GPS情報	GPSメール作成	166
	地図を表示する	165
	ここへ行く	165
	GPS情報詳細	166
URLへジャンプ		261
Eメールへ添付		262
プッシュ信号送信		38

お知らせ

■次の操作は、サブメニューを表示しなくてもプロフィールの連絡先/情報画面(→左記)からおこなうことができます。

発信　　　　：連絡先画面で電話番号を選択して(発信)を押す

Eメール作成　：連絡先画面でEメールアドレスを選択して(メール)を押す

Cメール作成　：連絡先画面で電話番号を選択して(メール)を長押し(約1秒以上)

URLへジャンプ：情報画面でURLを選択して(EZ)を押す

メモ帳を利用する

メモ帳に簡単なメモを登録できます。1件あたり全角で最大128文字（半角で最大256文字）、最大10件まで登録できます。

メモ帳に登録する

1 （ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ）→「プライベート管理」を選択→（選択）

2 「メモ帳」を選択→（選択）

＜一覧画面＞

3 メモを入力したい箇所を選択→（編集）

すでに、メモが入力されている箇所で（詳細）を押すとメモの内容を確認できます。

4 メモを入力→（OK）

メモを電話番号、Eメールアドレス、URLとして利用したい場合は、P177の条件を参照して入力してください。（クリア）を押すと一覧画面に戻ります。

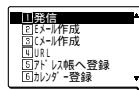
お知らせ

■サイドキー（バック/メモ）を押して、メモメニュー画面から「メモ帳」を選択し（選択）を押してもメモ帳を呼び出すことができます。

■メモ帳の編集中に電話がかかってきたり、アラームの通知があるときはメモ帳の編集は中断され、電話を受けたり、通知表示を確認できます。また、入力中のデータは一時的に保護されます。（→P47）

メモ帳呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

メモ帳に登録されている内容が電話番号やメールアドレスやURLの場合、登録されている番号に電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、URLに接続できます。また、カレンダーに登録するとカレンダーから登録したメモ帳を参照できます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 一覧画面（→左記手順2）でメモを選択→（アプリ/SUB）

項　目		ページ
発信		260
Eメール作成		260
Cメール作成		260
URL	URLへジャンプ	261
	お気に入りへ登録	261
アドレス帳へ登録	電話番号	62
	Eメールアドレス	62
	URL	62
カレンダー登録（カレンダー登録解除）		264
消去	1件消去	262
	全件消去	263
プッシュ信号送信		38

お知らせ

■次の操作は、サブメニューを表示しなくても、メモの一覧画面からおこなうことができます。

発信　　　　　：電話番号のメモを選択して（発信）を押し、電話番号を選択して（発信）を押す

Eメール作成　：Eメールアドレスのメモを選択して（メール）を押し、Eメールアドレスを選択して（OK）を押す

Cメール作成　：電話番号のメモを選択して（メール）を長押し（約1秒以上）し、電話番号を選択して（OK）を押す

URLへジャンプ：URLのメモを選択して（E）を押し、URLを選択して（OK）を押す
「YES」を選択して（OK）を押す

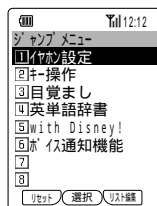
その他便利な機能を使う

ジャンプメニューを利用する

基本設定、アドレス帳などよく使う機能を登録してジャンプメニューから簡単に呼び出すことができます。ジャンプメニューで機能を呼び出す操作については、P25をご参照ください。

ジャンプメニューに機能を登録する

1 メインメニュー → Jump

ジャンプメニューが表示されます。

お買い上げ時には、上記の機能が登録されています。

選択 ：項目を選択して押すと、選択した機能を呼び出します。

2 リスト編集

3 登録先（1～8）を選択→ 変更

4 登録する機能を選択→ 登録

P25を参照して呼び出してください。
一括設定 が表示されている場合に、一括設定 を押すと、表示されている機能の一括設定を登録します。

ジャンプメニューの項目を移動する

1 メインメニュー → Jump → リスト編集 →項目を選択→ 移動

2 移動先を選択→ 選択

すでに機能登録されている場所に移動をおこなうと、移動元と移動先の機能の登録場所が入れ替わります。

ジャンプメニューの項目を消去する

1 メインメニュー → Jump → リスト編集 →項目を選択→ 消去

2 「1件消去」または「全件消去」を選択→ OK

1件消去： 1件のみ消去する
　操作はここで終わりです。
全件消去： すべて消去する

3 ロックNo.を入力 → 「YES」を選択→ OK

ジャンプメニューを初期設定に戻す

1 メインメニュー → Jump → リセット

2 「YES」を選択→ OK

その他便利な機能を使う

[M#]ガイド機能で操作方法を確認する

操作のしかたをディスプレイ上で確認できます。

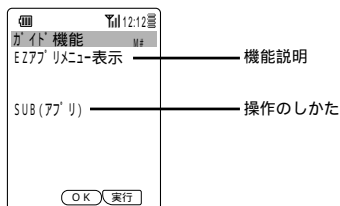
1

2

各機能の操作方法を順次切り替えて表示できます。

実行 が表示されている場合は、押すとその機能を実行できます。

お知らせ

■ディスプレイの表示内容

■auお客様センターへの電話は、ガイドの画面から直接発信できます。を押して発信してください。

[M55]通信関連の設定をする

USBケーブルC(別売)を使用して、パソコンなどでデータ通信をおこなうことができます。(操作方法の詳細については、USBケーブルCの説明書をご参照ください。)

[M551]通信モードを設定する

お買い上げ時の設定は、P221をご参照ください。

1 メインメニュー 5 5 1

2 **「Packet」または「Async/Fax」を選択→ 設定**

[M552]通信速度を設定する

お買い上げ時の設定は、P221をご参照ください。

1 メインメニュー 5 5 2

2 **「高速」または「標準」を選択→ 設定**

通信モード設定がAsync/Faxモードの場合は、通信速度のどちらを設定しても、最高14.4kbpsで通信されます。

お知らせ

■EZwebおよび高速パケットサービスのお申し込みをされていないお客様は、通信速度設定を「標準」に変更してください。「高速」のままですとPacket通信(インターネット接続、LAN接続等)ができません。

■A5503SAは電波を利用しているため、電波状態の悪い地域では、データ送受信に影響を受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

■移動しながらデータの送受信をおこなう場合、電波の状態によりデータの送受信に影響を受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

■実効通信速度(スループット)はお使いになる環境(ネットワークの混雑状況など)や通信相手(相手先モデムの性能)によって変わります。

■データ通信中は、通信モード設定の変更はできません。

[M553]外部機器(パソコンなど)とデータ通信する

A5503SAと外部機器などを、データ通信用機器を利用して接続します。(接続方法などは、データ通信用機器付属の説明書をご参照ください。)

ファイル(データ)を他の機器へ送信する

外部機器へファイル(データ)を送信します。**(ファイル送信)**

1 メインメニュー 5 5 3 1

送信先の機器に接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 **フォルダを選択→選択**

送信可能なファイルの一覧が表示されます。
再生を押すと、選択されているファイルを確認できます。クリアを押すと一覧に戻ります。

3 **送信→送信方法を選択→OK**

1件送信 ：1件のみ送信する
選択送信：送信するファイルを選択して送信する
全件送信：フォルダ内のすべてのファイルを送信する

「1件送信」をおこなう場合は、送信したいファイルを選択しておきます。「1件送信」を選択した場合は、送信が完了します。

■「選択送信」を選択した場合

4 **送信するデータを選択→選択**

同様の操作を繰り返して複数のファイルを選択できます。
選択済みのファイルを選び解除を押すと選択が解除されます。再生を押してファイルを再生し、確認できます。

5 **送信→「YES」を選択→OK**

■「全件送信」を選択した場合

4 **「YES」を選択→OK**

ご注意

■ファイル送信できないデータは以下のとおりです。
・512KB以上のデータ、キャラ文字データ、BMP形式の画像データ、簡易留守メモ、通話音声メモ、著作権保護されているデータなど

■アドレス帳vCardファイルを送信するときに、著作権情報があるリンク画像が設定されている場合は、その旨メッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択してOKを押すと画像なしでファイルを送信します。

■手順2でプライベートフォルダを選択した場合はロックNo.の入力画面が表示されます。正しいロックNo.を入力し、データを表示してください。ただし、全データフォルダを選択した場合、プライベートフォルダのデータは表示されません。

お知らせ

■「選択送信」や「全件送信」をおこなった場合は、送信した件数が表示されます。また、自機エラー／相手機エラーの件数も表示されます。送信中にクリアを押して送信を中止した場合にも、中止するまでの送信件数、自機エラー／相手機エラーの件数が表示されます。

■データフォルダからファイル送信をおこなうこともできます。データフォルダ(→P150)で目的のファイルを選択し、SUBを押し、「データ転送」を選択してOKを押すと、送信先の機器に接続してファイル送信することができます。

ファイル(データ)を他の機器から受信する

外部機器からファイル(データ)を受信します。**(ファイル受信)**

1 メインメニュー 5 5 3 2

受信可能なファイルの一覧が表示されます。
接続できなかったときやファイルリストが取得できなかったときはその理由が表示されます。

2 **受信→受信方法を選択→OK**

1件受信 ：1件のみ受信する
選択受信：受信するファイルを選択して受信する
全件受信：すべてのファイルを受信する

「1件受信」をおこなう場合は、受信したいファイルを選択しておきます。「1件受信」を選択した場合は、受信が完了します。

■「選択受信」を選択した場合

3 **受信するデータを選択→ 選択**

同様の操作を繰り返して複数のファイルを選択することができます。
選択済みのファイルを選び 解除 を押すと選択が解除されます。

4 **受信 →「YES」を選択→ OK**

■「全件受信」を選択した場合

3 **「YES」を選択→ OK**

ご注意

■データフォルダに空きメモリが少ない場合は、データフォルダ内のデータを消去する旨のメッセージが表示されます。受信操作を続行する場合は、「YES」を選択し OK を押して不要なデータを消去してください。

お知らせ

■手順1で一度に表示できるファイルリストは100件までです。受信可能なファイルが100件以上あるとき、101件目以降のファイルリストを表示するには100件目のファイルリストで を押します。前100件分のファイルを表示するには101件目のファイルリストで を押します。

■「選択受信」や「全件受信」をおこなった場合は、受信した件数が表示されます。また、自機エラー／相手機エラーの件数も表示されます。受信中に を押して受信を中止した場合にも、中止するまでの受信件数、自機エラー／相手機エラーの件数が表示されます。

PIMデータを他の機器へ送信する

アドレス帳、スケジュール、タスクリストを他の機器へ送信します。**（PIMデータ送信）**

1 メインメニュー 5 5 3 3

送信先の機器に接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 **送信するデータの種類を選択→ 実行**

「アドレス帳」、「スケジュール」、「タスクリスト」から選択します。

3 **「YES」を選択→ OK**

PIMデータを他の機器から受信する

他の機器からアドレス帳／スケジュール／タスクリストを受信します。**（PIMデータ受信）**

1 メインメニュー 5 5 3 4

接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 **受信するデータの種類を選択→ 実行**

「アドレス帳」、「スケジュール」、「タスクリスト」から選択します。

3 **「YES」を選択→ OK**

ご注意

■データフォルダにある受信PIMデータをアドレス帳などに登録する際、A5503SAで登録可能な範囲（電話番号の件数や桁数、文字数など）までが登録できます。

デジタルカメラの画像ファイルを受信する

接続したデジタルカメラから静止画ファイルを受信して表示させたり、A5503SAのデータフォルダに保存できます。（出力可能な画像サイズ／フォーマットの静止画ファイルのみ）また、デジタルカメラ内のファイルを消去することもできます。**（外部カメラモード）**
接続方法などはデジタルカメラの説明書をご参照ください。

1 メインメニュー 5 5 3 5

2 **「ファイル名表示」を選択→ 選択**

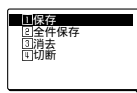
静止画ファイルが表示されます。
接続できなかった場合はその理由が表示されます。

3 **画像ファイルを選択→ 表示**

選択している静止画を表示できます。 を押して別の静止画を表示させることもできます。静止画を表示する必要がなければ手順4へ進んでください。

4 アプリ SUB

その他便利な機能を使う

次ページへ

5 「保存」を選択→ OK

選択したファイルを保存します。
取得した静止画ファイルをすべて保存する場合は、「全件保存」を選択し、「YES」を選択して OK を押します。

「切断」を選択し OK を押すと、接続を終了するかどうか、確認のメッセージが表示されます。
「YES」を選択し OK を押すと、外部カメラモード画面に戻ります。
「消去」については、P262をご参照ください。

ご注意

■選択した静止画の情報量が、データフォルダの容量より多い場合は保存できません。

■データフォルダに空きメモリが少ない場合は、データフォルダ内のデータを消去する旨のメッセージが表示されます。画像ファイルを受信する場合は、「YES」を選択し OK を押し、データフォルダ内の不要なデータを消去してください。

■「保存中止:クリアキー」が表示されないことがあります。この場合は保存の中止ができません。

お知らせ

■一度に表示できるファイルリストは100件までです。受信可能なファイルが100件以上あるとき、101件目以降のファイルリストを表示するには100 件目のファイルリストでを押します。前100件分のファイルを表示するには101件目のファイルリストでを押します。

■「全件保存」をおこなった場合は保存した件数が表示されます。また、自機エラー／相手機エラーの件数も表示されます。保存処理中にを押して保存を中止した場合にも、中止するまでの保存件数、自機エラー／相手機エラーの件数が表示されます。

■待受中に、対応するデジタルカメラをA5503SAに接続すると、デジタルカメラによっては手順1をおこなったときの画面が自動的に表示されます。そのまま手順2以降の操作をおこなってファイルを受信することができます。

■ デジタルカメラ内のファイルを消去する

接続したデジタルカメラの中の静止画ファイルを消去できます。

1 メインメニュー 5 5 3 5 →「ファイル名表示」を選択→ 選択

接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 消去するファイルを選択→ アプリ SUB →「消去」を選択→ OK

3 「1件消去」または「全件消去」を選択→ OK

「全件消去」を選択した場合はメッセージが表示されます。消去するには「YES」を選択し OK を押してください。

■ 受信するファイルの画像サイズとフォーマットを指定する

1 メインメニュー 5 5 3 5 →「設定」を選択→ 選択

接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 ファイル形式を選択→ 選択

デジタルカメラがサポートしている画像サイズとファイル形式が表示されます。
ファイル形式は以下のとおりです。
「PNG」: PNG
「JPG」: JPEG
「YC」 : YCraw
「RGB」: RGBraw

お知らせ

■A5503SAではファイル形式「PNG」と「JPG」が保存できます。

■A5503SAで表示できないファイル形式を選択した場合は選択できない旨が表示されます。

Bluetooth(パスキー／機器名)を設定する

au電話対応のBluetooth機器(Bluetoothアダプタなど)を使用して、他のBluetooth機器(パソコン等)とデータの送受信(Bluetooth通信)をするための設定をおこないます。パスキーを変更したり、Bluetooth機器の機器名の表示・変更やデバイスアドレスの表示をおこなうことができます。**(Bluetooth設定)**
接続方法については、Bluetooth機器の取扱説明書をご参照ください。

1 メインメニュー 5 5 3 6

2 項目を選択→ 設定

接続できなかったときはその理由が表示されます。
パスキー変更: パスキーを変更する
機器名変更　: 機器の名前を変更する

■「パスキー変更」を選択した場合

3 ロックNo.を入力 → パスキーを入力→ OK

■「機器名変更」を選択した場合

3 編集

4 新しい名前を入力→ OK

機器名は全角で最大12文字(半角で最大24文字)まで入力できます。

ご注意

■Bluetooth通信は、無線通信のためデータ通信料金はかかりません。

お知らせ

■表示されているデバイスアドレスを変更することはできません。

[M57]画面表示を英語にする

A5503SAの画面表示を英語に切り替えます。(Set Language)

1 メインメニュー 5 7

2 「English」を選択→ Set

「日本語」を選択すると、画面表示が日本語に戻ります。

[M58]FMラジオ用と通話用のイヤホンを切り替える

A5503SAでは、FMラジオ用のイヤホン(マイクなしイヤホン)と通話用のイヤホン(マイク付きイヤホン)を使用することができます。イヤホンを使用する場合は、イヤホンの種類を正しく設定してください。**(イヤホン設定)**
イヤホンの接続方法についてはP268をご参照ください。
お買い上げ時の設定は、P221をご参照ください。

1 (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ) (5) (8)

2 **「マイクなし」または「マイクつき」を選択→(設定)**

マイクなし:付属の平型三洋ステレオイヤホン01など、マイクなしのイヤホンを使用するときに選択する
マイクつき:通話用のマイク付きイヤホン(別売)を使用するときに選択する

お知らせ

■接続したイヤホンと、イヤホン設定が合っていないと、通話ができないことがあります。
- マイクなしイヤホンを接続した場合
「マイクつき」に設定されていると、A5503SAのマイクを使用できません。
- マイク付きイヤホンを接続した場合
「マイクなし」に設定されていると、イヤホンマイクを使用できません。A5503SAのマイクは使用できます。

[M65]電源が入っているときに電波を出さないようにする

A5503SAの電源が入っているときに電波を出さないようにすることができます。**(電波OFFモード)**
電波OFFモードを「ON」に設定すると、着信を気にすることなくメールを作成したりムービーを撮ることができます。
お買い上げ時の設定は、P221をご参照ください。

1 (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ) (6) (5)

2 **「ON」を選択→(設定)**

ご注意

■電波OFFモードが「ON」に設定されている場合は電話をかける、受ける、EZwebに接続する、メールを送信する、受信するなどの動作がおこなえません。ただし、緊急通話電話番号(110、118、119)へは電話をかけることができます。

お知らせ

■電波OFFモードが「ON」に設定されているときは、ディスプレイに(OFF)が表示されます。(→P18)

■電波OFFモードの設定にかかわらず、FMラジオを聴くことができます。

[M66]おうちモードを設定する

A5503SAを充電機器（三洋ACアダプタ03、卓上ホルダなど）に接続しているときに、マナーモードを一時的に解除し、あらかじめ設定した着信音量（→P206）で着信をお知らせします。
お買い上げ時の設定は、P221をご参照ください。

1 (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ) (6) (6)

2 「ON」を選択→ (設定)

お知らせ

■おうちモードを設定中の充電時にはマナーモードは動作しませんが、充電機器に接続している間にマナーモード設定（→P54）の「期間設定モード」や「時間経過でOFF」で設定した時間を経過するとマナーモードは解除されます。

■おうちモードを設定中に充電機器に接続すると、🏠が表示されます。（→P19）
また、バイブレータは動作しなくなります。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは以下のような便利なサービスを提供いたしております。

■ 首都圏／中部圏でご契約のお客様

サービス		ページ
標準サービス	Cメール	98
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	右記
	着信転送サービス	246
	発信番号表示サービス	251
	番号通知リクエストサービス	252
	データ通信サービス	254
有料オプションサービス	割込通話サービス	250
	三者通話サービス	251
	迷惑電話撃退サービス	253
	通話明細分計サービス	254
	高速パケットサービス※	254

※EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります。（特別なお申し込みは不要です）

■ 首都圏／中部圏以外でご契約のお客様

サービス		ページ
標準サービス	着信転送サービス	246
	発信番号表示サービス	251
	番号通知リクエストサービス	252
	データ通信サービス	254
有料オプションサービス	Cメール	98
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	右記
	割込通話サービス	250
	三者通話サービス	251
	迷惑電話撃退サービス	253
	通話明細分計サービス	254
	高速パケットサービス※	254

※EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります。（特別なお申し込みは不要です）

ご注意

■オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせは、お客様センターやauショップ等までご連絡ください。

■各種操作をおこなう場合、暗証番号が必要になることがあります。暗証番号については、P30をご参照ください。

お留守番サービス

首都圏／中部圏でご契約されたお客様は特別なお申し込みは必要ありません。
首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様は別途お申し込みが必要です。

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

- ご契約時は、お留守番サービスは開始状態に設定されています。
- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の簡易留守メモ（→P52）が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。
- お留守番サービスと着信転送サービス（→P246）を同時に開始することはできません。お留守番サービスを起動中に、着信転送サービスを開始するとお留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（→P252）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ダイヤル発信制限（→P217）が設定されているときは、お留守番サービスの設定を呼び出すことはできません。設定を解除してください。

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する（→P241） ▶ 伝言を再生する（→P243） ▶ お留守番サービスを停止する（→P241）

お知らせ

■お留守番サービスでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメール（→P245）の伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 1 4 1

2 [発信]→ガイダンスにしたがって操作する

総合案内（141）では、次の機能を利用できます。

● 伝言再生（＝1417）
● 応答メッセージ確認／変更／録音（＝1414）
● 外国語ガイダンスの設定／解除（＝14191／14190）
● 不在通知の設定・解除（＝1610／1611）
● 着信お知らせの開始／停止
● 伝言お知らせの選択／変更

お留守番サービスを開始する

留守番開始1（通話中にかかってきた電話も転送する場合）

1 [メインメニュー] 8 1 2
または 1 4 1 1

2 [発信]→ガイダンスを確認→[電源]

留守番開始2（通話中にかかってきた電話は転送しない場合）

1 [メインメニュー] 8 1 3
または 1 4 1 3

2 [発信]→ガイダンスを確認→[電源]

電話がかかってきたときに、au電話の状態が以下の場合にお留守番サービスへ転送され、留守応答します。

● 無応答転送：電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
● 話中転送　：通話中にかかってきた場合（留守番開始1で設定した場合のみ）
● 選択転送　：着信中に [転送] を押した場合

ご注意

■着信転送サービスと異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。

■お留守番サービスを開始しているとき電話がかかってきても、電源がON状態であれば、着信音がおよそ20秒間鳴り、この間は電話に出ることができます。

お留守番サービスを停止する

1 [メインメニュー] 8 1 4
または 1 4 1 0

2 [発信]→ガイダンスを確認→[電源]

ご注意

■お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。

■お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

サービス中に電話がかかってくると

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをお勧めします。

1 **お留守番サービスで留守応答**

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、お客様が設定された応答メッセージで留守応答します。
電話をかけてきた相手は ㊯ を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）手順2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（→P243）は ㊯ を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 **伝言を録音**

録音時間は3分以内です。
伝言を録音したあと、手順3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 **㊯ を押して録音を終了**

録音終了後、ガイダンスにしたがって以下のキーを押して操作をすることができます。

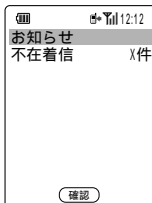
操　作	押すキー
録音した伝言を再生して、内容を確認します。	①
録音した伝言を「至急扱い」にできます。「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。	②
録音した伝言を消去して、取り消します。	⑨
録音した伝言を消去して、録音し直します。	⊛

4 電源

ご注意

■お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は通話料金は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

伝言お知らせ

伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは着信履歴（→P48）で確認することができます。

<通知されるタイミング>
- 伝言お預かり後
  ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

ご注意

■伝言お知らせには「発番情報なし」（伝言の未聴/総件数のみのお知らせ）、「発番情報あり」（お預かりした時間、相手の電話番号などをお知らせ）の2種類があります。

■「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間はともに48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。「発番情報なし」は1件まで、「発番情報あり」は20件までですが、「発番情報あり」の場合、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。

■ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、総合案内（→P241）で「発番情報なし」へ設定変更することができます。

■伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く

1 [メインメニュー][8][1][1]
または[1][4][1][7]

2 [発信]→ガイダンスにしたがって操作

操　作	押すキー
同じ伝言をもう一度聞く	[1]
伝言を保存する	[2]
5秒間巻き戻して聞き直す	[4]
伝言を一時停止（20秒間）する※1	[5]
5秒間早送りして聞く	[6]
伝言を消去する	[9]
伝言再生中の操作方法を聞く	[0]
次の伝言を聞く※2	[#]
前の伝言を聞く※2	[*]

※1 [電源]以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。
※2 再生中の伝言は保存されません。

3 [電源]

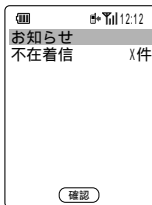
お知らせ

■伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。

■伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。

■伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、ボイスメール（→P245）でお預かりした場合も同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴（→P48）で確認することができます。

<通知されるタイミング>
・相手の方が伝言を残さず電話を切ったあと
ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

ご注意

■着信お知らせは、電話をかけてきた相手が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の電話番号をお知らせします。ただし、一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合は、au電話に転送前の着信履歴が残ってしまいます。

■電話番号通知のない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知であっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。

■着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。ただし、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。

■ご契約時は、「着信お知らせ有り」に設定されていますが、総合案内（→P241）で「着信お知らせ無し」へ設定変更することができます。

応答メッセージを録音／確認／変更する

現在設定している応答メッセージの内容を確認／変更／録音／スキップ禁止などの設定をおこなうことができます。

1 [メインメニュー][8][1][5]
または[1][4][1][4]

次ページへ

2 (通話キー)→ガイダンスにしたがってキー操作

- すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
  →1→3分以内で応答メッセージを録音→#→#→(電源キー)
- 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
  →2→10秒以内で名前を録音→#→#→(電源キー)
- 設定されている応答メッセージを確認する
  →3→応答メッセージを確認→(電源キー)

お知らせ

■録音できる応答メッセージは、各1件です。

■応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。

■ご契約時は既製タイプの応答メッセージに設定されています。

■通常は、電話をかけてきた方が # を押すと応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いてほしい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。

不在通知を設定する

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答するものです。なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 (メインメニュー) 8 1 5
または 1 4 1 4

2 (通話キー)

3 **蓄積停止メッセージを録音**

→7→3分以内で応答メッセージを録音→#→#

4 (電源キー)

5 1 6 1 0→(通話キー)

お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンスが流れます。

6 (電源キー)

不在通知を解除する

1 1 6 1 1

2 (通話キー)

お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンスが流れます。

3 (電源キー)

ご注意

■本機能ご利用後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知機能が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始/停止、伝言の再生、応答メッセージの録音/確認/変更などができます。

1 **「090-4444-XXXX」に電話をかける**

上記XXXXは、サービスの使用目的によって下記のようになります。
総合案内(伝言再生など):「0141」
お留守番サービスの開始:「1411」/「1413」
お留守番サービスの停止:「1410」
伝言再生:「1417」

2 **自分のau電話番号を入力 → #**

3 **暗証番号(→P30)を押す → #**

4 **ガイダンスにしたがって操作**

ご注意

■操作をおこなう場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。

■暗証番号を3回連続して間違えると、通話は中断されます。

■遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作をおこなうことはできません。

ボイスメール

相手がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

A5503SAからボイスメールを送る

1 1 6 1 2 +［送信先の au電話番号］を入力

2 ☎→ガイダンスにしたがって伝言を録音

その他の電話からボイスメールを送る

1 「090-4444-0001」に電話をかける

2 ガイダンスにしたがって伝言を録音

お知らせ

■ボイスメールでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

■ボイスメールを送信したときに相手が電話に出ることはありません。

ボイスメールを再生する

ボイスメールを預かると、お留守番サービスの伝言と同様に、通知音と文字でお知らせします。（→P242）

ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く」（→P243）と同じ手順で再生してください。

ボイスメールを遠隔操作で再生する（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。

ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスを遠隔操作する」（→P244）と同じ手順で操作してください。

外国語ガイダンスを利用する

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えることができます。

外国語（英語）ガイダンスに切り替える

1 メインメニュー 8 1 6

または 1 4 1 9 1

2 ☎

外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

3 電源

日本語ガイダンスに切り替える

1 メインメニュー 8 1 7

または 1 4 1 9 0

2 ☎

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

3 電源

お知らせ

■ご契約時は日本語ガイダンスに設定されています。

ご利用料金について

1. 月額使用料について

首都圏／中部圏でご契約されたお客様 ………………………………… 無料

首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様 ………………………………… 有料

2. 特番へのダイヤル操作

ダイヤルする特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。
伝言がない時など、伝言を聞かなかった場合は通話料金がかかりません。

3. 遠隔操作

遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。

4. 伝言の録音

伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。（お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しません。）
転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

着信転送サービス

標準サービス

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波が届かない地域にいるときや通話中にかかってきた電話など、転送する条件を次の4つから選べます。

無応答転送	電波の届かない場所にいるときや、かかってきた電話に出られないとき、電源を切っているときにかかってきた電話を転送します。
話中転送	他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。
フル転送	かかってくる電話をすべて転送します。
選択転送	電話がかかってきたとき、その電話に出られないときに手動で転送します。

着信転送サービスをご利用になるには、次の特番 ＋ 転送先電話番号をダイヤルし、アナウンスにしたがって各操作をおこないますが、A5503SAではこの特番を基本設定（M機能）で簡単に呼び出すことができ、あらかじめ登録しておいた転送先電話番号を付加してダイヤルできます。

サービス内容	操　作	基本設定
無応答転送	1422→転送先電話番号→[発信]→[電源]	M821
話中転送	1423→転送先電話番号→[発信]→[電源]	M822
フル転送	1424→転送先電話番号→[発信]→[電源]	M823
選択転送	1425→転送先電話番号→[発信]→[電源]	M824
サービスの停止	1420→[発信]→[電源]	M825

ご注意

■海外へ転送することもできます。(→P248)

■緊急電話(110/119/118)、時報/天気予報(117/177)など一般に転送先としてのぞましくないと思われる番号には転送できないようになっています。

■着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、着信転送サービスをセットしているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間(約20秒間)は、電話に出ることができます。このとき簡易留守メモ(→P52)が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間(約20秒間)は変更することはできません。

■着信転送サービスとお留守番サービス(→P240)を同時に開始することはできません。着信転送サービスが起動中に、お留守番サービスを開始すると着信転送サービスは自動的に停止されます。

■着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(→P252)を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスを優先します。

■ダイヤル発信制限(→P217)を設定しているときは、着信転送サービスを呼び出すことはできません。設定を解除してください。

■転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。

[M826]転送先の電話番号を登録する(転送先登録)

着信転送サービスで転送する先の電話番号を登録します。

1 メインメニュー 8 2 6

2 「YES」を選択→ 選択

以前に転送先を登録しているときはその番号が表示されます。

3 電話番号を入力→ OK

最大32桁まで入力できます。

ご注意

■転送先電話番号に「184」や「186」をつけて登録しないでください。着信転送サービスが設定できなくなります。

■転送先が一般電話またはポケットベルのときは、市外局番からダイヤルしてください。転送先が携帯電話・PHSのときは、0から始まる11桁の電話番号をダイヤルしてください。

■転送先が登録されていない状態でM821~M824の各操作をおこなうと「転送先が未登録です」と表示されます。

■転送先の登録を変更しても、すでに設定されている着信転送サービスの転送先は変わりません。もう一度、設定し直してください。

[M821]応答できない電話を転送する(無応答転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1 メインメニュー 8 2 1

2 発信

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 電源

お知らせ

■手順1で1422+転送先電話番号をダイヤルしても設定できます。

■前回と同じ転送先へ設定する場合には、14212+ 発信 で再設定することができます。

[M822]通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

通話中にかかってきた電話を転送します。

1 メインメニュー 8 2 2

2 発信

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 電源

次ページへ

お知らせ

■手順1で1423＋転送先電話番号をダイヤルしても設定できます。

■前回と同じ転送先へ設定する場合には、14213+[発信]で再設定することができます。

■話中転送と割込通話サービス（→P250）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

[M823]かかってくる電話をすべて転送する（フル転送）

かかってくるすべての電話を転送します。

1 [メインメニュー][8][2][3]

2 [発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [電源]

ご注意

■お客様のA5503SAは呼び出されません。

お知らせ

■手順1で1424＋転送先電話番号をダイヤルしても設定できます。

■前回と同じ転送先へ設定する場合には、14214+[発信]で再設定することができます。

[M824]手動で転送する（選択転送）

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。

1 [メインメニュー][8][2][4]

2 [発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [電源]

お知らせ

■手順1で1425 ＋転送先電話番号をダイヤルしても設定できます。

■前回と同じ転送先へ設定する場合には、14215+[発信]で再設定することができます。

電話を転送するには

電話に出られないときに、次の操作をおこなうと登録先に転送されます。

1 **着信中[転送]**

同時に開始している場合の優先順位

1. フル転送
2. 話中転送
3. 選択転送
4. 無応答転送

海外の電話に転送する

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

〈例〉アメリカの「212-123-XXXX」に無応答転送する場合

1 **1422※→[発信]**

※ 転送の種類によって以下の番号をダイヤルしてください。
無応答転送（1422） 話中転送（1423）
フル転送（1424） 選択転送（1425）

2 **001（KDDI国際アクセスコード）＋010＋1（国番号）＋212（市外局番）＋123XXXX（転送先電話番号）を入力→[電源]**

KDDI国際電話サービスについてのお申込み・お問合せは下記へ
■ 一般加入電話・au 電話から 0120-786-001（通話料金無料） 受付時間 毎日 9:00 ～ 20:00

auのネットワークサービス

※ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC、日本テレコム、NTTコミュニケーションズの国際電話サービスもご利用いただけます。
別途、ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC（0066-11）、日本テレコム（0088-41）、NTT コミュニケーションズ（0120-506-506）とのご契約が必要です。

[M825]着信転送サービスを停止する(転送停止)

着信転送サービスを停止します。

1 (ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ)(8)(2)(5)
または(1)(4)(2)(0)

2 (通話キー)
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 (電源キー)

着信転送サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始(無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送)、サービス停止ができます。

1 **「090-4444-XXXX」に電話をかける**
上記XXXXは、サービスの使用目的によって下記のようになります。
無応答転送開始:「1422」
話中転送開始:「1423」
フル転送開始:「1424」
選択転送開始:「1425」
サービス停止:「1420」

2 **自分のau電話番号を入力→(#)**

3 **暗証番号(→P30)を押す→(#)**

4 **ガイダンスに従って操作**

ご注意

■操作をおこなう場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。

■暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。

■遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作をおこなうことはできません。

ご利用料金について

月額使用料 .... 無料

相手先からA5503SA
までの通話料金 .... 相手の方のご負担

A5503SAから
転送先までの通話料金 .... お客様のご負担

※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際通信事業者からのご請求となります。

割込通話サービス

※ 別途お申し込みが必要です。

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留して、あとからかけてこられた方と通話することができます。

〈例〉Aさんとの通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 **通話中に割込音が聞こえる→［通話］**

Aさんとの通話は保留中になり、Bさんと話せます。
［通話］を押すたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えられます。

ご注意

■ ［電源］を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。

お知らせ

■割込中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。

■割込通話時の着信は着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割込みされたくないときは

大事な用件などで割込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割込みを禁止させることができます。

［1］［4］［5］［2］
＋［相手先電話番号入力］→［通話］

ご注意

■発信の際に、発信者番号を通知する／しないを設定することができます。その場合は「186／184」を先にダイヤルしてください。
186＋1452＋相手先電話番号「発信者番号を通知する」
184＋1452＋相手先電話番号「発信者番号を通知しない」
※1452 ＋ 186 ＋ 相手先電話番号では発信することができません。184についても同じです。

お知らせ

■電話番号はリダイヤル、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、アドレス帳から呼び出すこともできます。［1］［4］［5］［2］と押したあと、［アプリ］を押してください。(→P183)

割込通話サービスを開始する／停止する

お申込みされた時点で、割込通話は開始されています。
割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えることができます。

割込通話サービスを開始する

1 ［1］［4］［5］［1］

2 ［通話］

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ［電源］

割込通話サービスを停止する

1 ［1］［4］［5］［0］

2 ［通話］

設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ［電源］

お知らせ

■割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（→P252）を同時に開始していると、番号通知リクエストサービスが優先されます。

■割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（→P253）を同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は、「割込通話サービス」停止の設定後、ご利用ください。

ご利用料金について

月額使用料 .... 有料
サービス使用料 .... 有料

三者通話サービス

※ 別途お申し込みが必要です。

通話中にほかのもう1人に電話をかけて、3人で通話ができます。

〈例〉Aさんと通話中にBさんに電話をかけて3人で話す場合

1 **通話中にBさんの電話番号を入力**

2 [発信キー]

Bさんが電話に出ると、Bさんと話せます。

3 [発信キー]

3人で話せます。
もう一度[発信キー]を押すとBさんとの通話を終了し、Aさんとの通話に戻ります。

ご注意

- ■三者通話中に[電源キー]を押すと、すべての通話が終了します。
- ■三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- ■三者通話ではCメールを送ることはできません。
- ■三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- ■三者通話の2人目の相手として割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であれば、割り込みはできません。

お知らせ

- ■Bさんが電話に出ないときは、[発信キー]を2回押すとAさんとの通話に戻ります。
- ■通話中に相手が電話を切ったときは、もう1人の相手との通話になります。
- ■三者通話開始後の操作

操　作	結　果
自分で[発信キー]を押す	最初の方との二者通話に戻ります。2人目の相手との電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
2番目の人が電話を切る	最初の方との二者通話に戻ります。
最初の人が電話を切る	2人目の相手との二者通話になります。
自分で[電源キー]を押す	最初の方との電話も2人目の相手との電話も切れます。

ご利用料金について

月額使用料 .... 有料
サービス使用料 .... 有料

発信番号表示サービス

標準サービス

電話をかけるときにお客様の電話番号を相手の方の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号をディスプレイに表示させたりすることができます。

発信時の操作について（自分の電話番号の通知）

相手の方の電話番号の前に「184」または「186」をつけてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知する場合	相手先電話番号＋[発信キー]
	186 ＋ 相手先電話番号＋[発信キー]
電話番号を通知しない場合	184 ＋ 相手先電話番号＋[発信キー]

ご注意

- ■発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- ■電話番号を通知しても、相手方のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。

お知らせ

- ■三者通話（→左記）、ASYNC／FAX通信（→P258）をおこなう場合でも、電話番号を通知するかどうかを指定できます。
- ■「184」または「186」をダイヤルしたあとに、リダイヤル、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、アドレス帳の電話番号を呼び出して電話をかけることもできます。（→P183）
- ■発信者番号通知（→P45）により、お客様の電話番号を通知したり、通知しないようにすることもできます。発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知の設定を「ON」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。番号を通知したい場合は、auお客様センターへお問い合わせください。

着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

au電話の表示（英語表示）	非通知理由
非通知設定（ID Unsent）	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話（Payphone）	相手の方が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能（Not Support）	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合

お知らせ

■電話をかけてきた相手の方の名前と電話番号がアドレス帳に登録してあると、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。

■割込通話に対しても発信者番号の表示ができます。

番号通知リクエストサービス　標準サービス

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をして電話をかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

お知らせ

■お買い上げ時は「サービス停止」に設定されています。

■お留守番サービス（→P240）、着信転送サービス（→P246）、割込通話サービス（→P250）、三者通話サービス（→P251）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。

■番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（→P253）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 メインメニュー 8 3 1
または 1 4 8 1

2 発信

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 電源

お知らせ

■電話をかけてきた相手の方が、意図的に電話番号を通知してこない場合は相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れます。

番号通知リクエストサービスを停止する

1 メインメニュー 8 3 2
または 1 4 8 0

2 発信

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 電源

お知らせ

■サービスの開始／停止には通話料金はかかりません。

■電話をかけてきた相手の方にガイダンスが流れると相手の方へ通話料金がかかります。

■以下の条件の着信時には、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。

●公衆電話、国際電話

●Cメール

●その他、相手の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

迷惑電話撃退サービス

※ 別途お申し込みが必要です。

迷惑電話やいたずら電話がかかってきた後に「1442」とダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録する

1 **迷惑電話などの着信後、1 4 4 2**

2

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3

お知らせ

■お留守番サービス（→P240）・着信転送サービス（→P246）・番号通知リクエストサービス（→P252）・割込通話サービス（→P250）・三者通話サービス（→P251）それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。

■電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。

■以下の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
●警察・消防・海上保安本部
●公衆電話、国際電話
●Cメール

■電話をかけてきた相手の方には、「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」という受信拒否ガイダンスが流れます。受信拒否ガイダンスが流れると相手の方に通話料金がかかります。

■受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスに接続されます。

■受信拒否リストに登録した相手でも以下の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
●Cメール
●国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 1 4 4 8

2

最後に登録した電話番号を削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3

お知らせ

■受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除する

1 1 4 4 9

2

登録した電話番号をすべて削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3

ご利用料金について

月額使用料 .... 有料
サービス使用料
　受信拒否リスト登録 「1442」........ 無料
　最後の登録を削除　 「1448」........ 無料
　すべての登録を削除 「1449」........ 無料

通話明細分計サービス

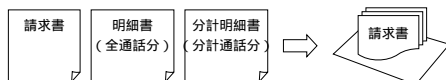
※ 別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます）

1 1 3 1 ＋相手の電話番号を入力

2 （発信キー）

3 （終話キー）

お知らせ

■分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要※があります。

※簡単な発信方法についてはP37をご参照ください。

■次のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知して分計する場合	131＋相手先電話番号＋（発信キー）
	186＋131＋相手先電話番号＋（発信キー）
電話番号を通知しないで分計する場合	184＋131＋相手先電話番号＋（発信キー）

■フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けてダイヤルすることができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。

■月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初まで遡って分計対象として明細書へ記載致します。

4/1　4/15（サービス加入）　5/1
サービス未加入　サービス加入

4/1　5/1（サービス加入）
サービス未加入　サービス加入

「131」付加した通話は分計対象となる
「131」付加した通話は分計対象とならない

データ通信サービス

PacketOne（Packet通信サービス）

PacketOneとはPacket通信方式を採用したCDMA2000 1X／cdmaOneのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続をおこなうことができます。

A5503SAは「au.NET（エーユードットネット）」のご利用によりパソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信をおこなうことができます。通信速度については、最新のauカタログ、auホームページをご参照ください。

ご注意

■ご利用にはUSBケーブルC（別売）の接続機器※1が必要です。

■別途ご契約により、PacketOne対応プロバイダ※2による接続もできます。

■高速データ通信をおこなうには、高速パケットサービスのお申し込みが必要です。

■Packet通信モード設定中でPacket通信をおこなっていないときは、音声通話の割込みが可能です。

■Packet通信では、リダイヤル、着信履歴、通話時間の記憶がされません。

■パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたは、USBケーブルC（別売）およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

■実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（天候、電波状況やネットワークの混雑状況）により設定した通信速度にならない場合があります。

■Packet通信をしながら充電するときは、卓上ホルダを使って充電してください。

■ASYNC／FAX通信モードが設定されている場合は、Packet通信ができません。

※1：フォトパレット、ウェブパレット、トリコメールをご使用の場合、別売の接続機器は不要です。

※2：対応プロバイダについてはauホームページをご参照ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご参照ください。

PacketOneを利用する

〈利用するための準備〉
PacketOneを利用するためには次の準備が必要となります。

1 A5503SAの設定を「Packet」に設定する

通信ﾓｰﾄﾞ
Packet
に設定しました

通信モード（→P233）で設定します。

2 通信速度を設定する

通信速度
標準
に設定しました

通信速度（→P233）で設定します。

3 接続機器（USBケーブルC）をパソコン等に接続する

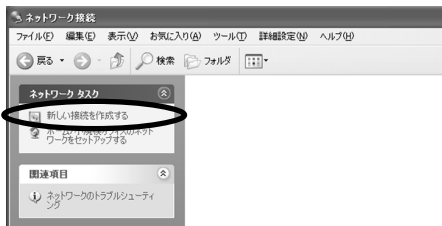
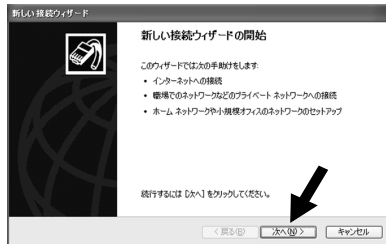
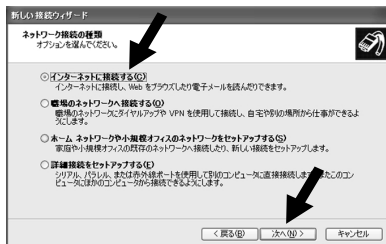
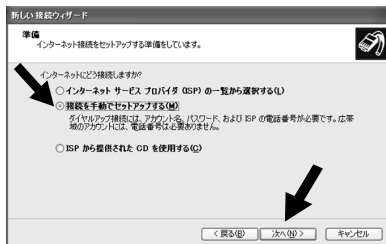
4 接続機器のモデム設定をする

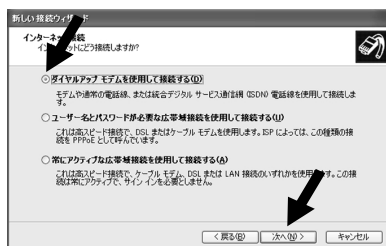
5 ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）を設定する

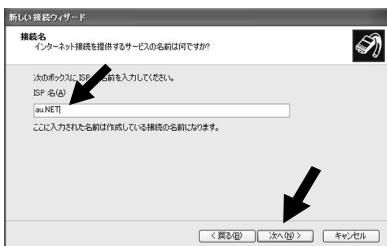
au.NET ご利用の場合の設定

ユーザー名	「au@au-net.ne.jp」：全ユーザー共通
パスワード	「au」：全ユーザー共通
電話番号	9999：任意の数字で可
DNSアドレス	・プライマリDNS： 210.196.3.183 ・セカンダリDNS： 210.141.112.163

〈例〉Windows® XPでのau.NETご利用の設定

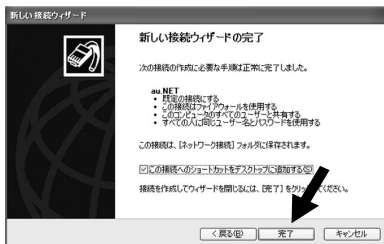
1 「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、ネットワークタスクの中の「新しい接続を作成する」をダブルクリックする

2 「次へ」をクリックする

3 「インターネットに接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

4 「接続を手動でセットアップする」をチェックし、「次へ」をクリックする

5 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

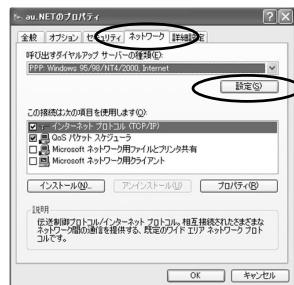
次ページへ

6 使用するモデムを選択し、「次へ」をクリックする

7 「ISP名」に任意の名前（例：au.NET）を入力し、「次へ」をクリックする

8 「電話番号」に任意の数字（例：9999）を入力し、「次へ」をクリックする

9 「ユーザー名」に「au@au-net.ne.jp」、「パスワード」・「パスワードの確認入力」に「au」と入力し、「次へ」をクリックする

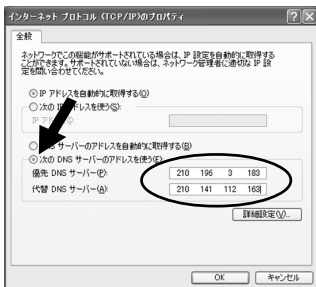
※「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境にあわせて選択してください。

10 「完了」をクリックする

11 「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選択し、右クリックしてプロパティを開く

12 プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選択し、「設定」をクリックする

13 「PPP設定」ですべてのチェックを外して「OK」をクリックする

14 プロパティ画面で「インターネットプロトコル(TCP/IP)」にチェックして、「プロパティ」をクリックする

15 「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェックし、「優先DNSサーバー」・「代替DNSサーバー」に以下のような値を入力し、「OK」をクリックする

- 優先DNSサーバー:210.196.3.183
- 代替DNSサーバー:210.141.112.163

16 プロパティ画面で「OK」をクリックする

17 「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前(例:au.NET)のアイコンをダブルクリックする

18 「ダイヤル」をクリックする

お知らせ

■EZwebおよび高速パケットサービスのお申し込みをされていないお客様は、通信速度設定を「標準」に変更してください。「高速」のままですとPacket通信(インターネット接続、LAN接続等)ができません。

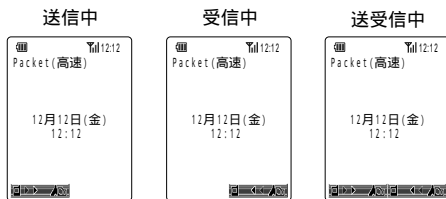
PacketOneのご利用料金について

月額使用料(標準パケット)........................ 無料
(高速パケットサービス)........ 有料※
PacketOne 通信料金 .... 有料

※EZwebmulti コースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります。(特別なお申し込みは不要です)

Packet通信中の表示

Packet通信中は次のように表示されます。

送信中	受信中	送受信中
Packet（高速） 12月12日（金） 12:12		

回線交換通信サービス

USBケーブルC（別売）などを利用して、パソコンなどから最高速度14.4kbps（無線区間）のASYNC/FAX通信をおこなうことができます。

ご注意

- ■パソコンなどの接続のしかた、ASYNC/FAX通信のしかたは、USBケーブルC（別売）およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- ■実効速度（スループット）は、通信相手（相手モデムの性能）により異なります。
- ■音声通話をおこなっているときに、電話を切らずにそのままASYNC/FAX通信を開始することはできません。
- ■ASYNC/FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。ASYNC/FAX通信終了後に電話を切らずにそのまま音声通話を開始することはできません。
- ■au電話以外の電話からau電話に対してASYNC/FAX通信をおこなう場合は、特別なダイヤル操作が必要になります。(→右記)
- ■ASYNC/FAX通信は、電波の強い地域で静止した状態でおこなうことをお勧めいたします。
- ■ASYNC/FAX通信をしながら充電するときは、卓上ホルダを使って充電してください。
- ■Packet通信モードが設定されている場合は、ASYNC/FAX通信ができません。

ASYNC/FAX通信をおこなう前に

1 A5503SAの設定を「Async/Fax」に設定する

通信モード
Async/Fax
に設定しました

通信モード（→P233）で設定します。
※ASYNC/FAX通信は、通信速度の設定は必要ありません。

2 接続機器（USBケーブルC）をパソコン等に接続する

3 接続機器のモデム設定をする

ASYNC/FAX通信を開始する

A5503SAからASYNC/FAX通信をする場合

A5503SAからは、パソコン等の操作により発信するだけでASYNC/FAX通信を開始することができます。

1 通信ソフトを起動する

2 通信相手に接続する

接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。詳しくは、通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

その他の電話からA5503SAへASYNC/FAX通信をする場合

au電話以外の電話からA5503SAへASYNC/FAX通信をする場合、アクセス番号を使用します。相手にアクセス番号をお伝えください。

■ ASYNC通信（PC通信）をおこなう場合

1 通信ソフトを起動する

2 アクセス番号をダイヤルする
090-4444-4444

3 プー音を確認する

4 通信相手先の電話番号＋ ⊞ を入力

5 ASYNC通信開始

お知らせ

■ポーズダイヤル機能のあるモデム等から発信する場合は、手順2で以下のように入力するとASYNC通信を開始します。

「ATDT09044444444,,,(相手の電話番号)」を入力

■ FAX通信をおこなう場合

1 **アクセス番号をダイヤルする**
090-4444-4445

2 **プー音を確認する**

3 **通信相手先の電話番号＋#を入力**

4 **FAX通信開始**

お知らせ

■ポーズボタンのあるFAXから発信する場合は、手順1で以下のように入力するとFAX通信を開始します。

「09044444445 ﾎﾟｰｽﾞ ﾎﾟｰｽﾞ ﾎﾟｰｽﾞ （相手の電話番号)」を入力

ご利用料金について

月額使用料 .... 無料
通信料金 .... 有料

ASYNC通信／FAX通信の画面表示

ASYNC 通信

受信中

通信中

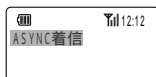
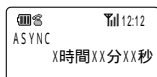
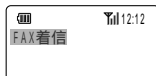
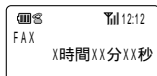
12:12
ASYNC
X時間XX分XX秒

FAX 通信

受信中

通信中

12:12
FAX
X時間XX分XX秒

その他

サブメニューの操作について

各機能の画面で(SUB)を押し、サブメニューから以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

選択した電話番号に電話をかける

1 **サブメニューで「発信」を選択→(OK)**

2 **(発信)**

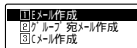
機能によっては、電話番号を選択して(発信)を押します。

メールを作成する

Eメールアドレスを選択してEメールを作成する

1 **サブメニューで「Eメール作成」を選択→(OK)**

アドレス帳の一覧画面から操作する場合は、サブメニューで「メール作成」を選択して(OK)を押し、メール作成方法選択画面で「Eメール作成」を選択して(OK)を押します。

1 Eメール作成
2 グループ宛メール作成
3 Cメール作成

<メール作成方法選択画面>

2 **Eメールアドレスを選択→(OK)**

選択したアドレス帳の名前またはEメールアドレスが宛先に表示されます。
以降の操作はP78をご参照ください。

お知らせ

■機能によっては以下の方法でEメールを作成できます。
- 詳細画面でEメールアドレスを選択し、(メール)または(選択)を押す
- 一覧画面で(メール)を押す（アドレス帳の場合は、送信先が通常設定されているEメールアドレスに固定されています。）

■速メール（→P36）を使ってEメールを作成できます。

■アドレス帳のグループ順一覧画面から操作した場合は、「グループ宛メール作成」で複数の相手（通常設定されているEメールアドレス）に同じメールを作成できます。グループ順表示を設定（→P63）したアドレス帳一覧画面からEメールを送るグループを表示させ、メール作成方法選択画面（→左記）から「グループ宛メール作成」を選択して(OK)を押してください。送信する相手は50音順に選択されます。ただし、宛先が6件以上のEメールアドレスを入力して送信すると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

電話番号を選択してCメールを作成する

1 **サブメニューで「Cメール作成」を選択→(OK)**

アドレス帳の一覧画面から操作する場合は、サブメニューで「メール作成」を選択して(OK)を押し、メール作成方法選択画面で「Cメール作成」を選択して(OK)を押します。

2 **電話番号を選択→(OK)**

選択したアドレス帳の名前または電話番号が宛先に表示されます。
以降の操作はP101をご参照ください。

ご注意

■選択した電話番号が19桁を超えている場合はCメールを作成できません。

お知らせ

■機能によっては以下の方法でCメールを作成できます。
- 詳細画面で電話番号を選択し、(メール)を長押し（約1秒以上）または(選択)を押す
- 一覧画面で(メール)を長押し（約1秒以上）（アドレス帳の場合は、送信先が通常設定されている電話番号に固定されています。）

■速メール（→P36）を使ってCメールを作成できます。

登録されたURLを利用する

URLへ接続する

1 **サブメニューで「URL」を選択→OK**

プロフィールから操作する場合は、サブメニューで「URLへジャンプ」を選択してOKを押します。

1URLへジャンプ
2お気に入りへ登録

<URL操作画面>

2 **「URLへジャンプ」を選択→OK**

3 **URLを選択→OK**

4 **「YES」を選択→OK**

お知らせ

■機能によっては以下の方法でURLへ接続できます。
- 詳細画面でURLを選択し、Eまたは選択を押す
- 一覧画面でEを押す（アドレス帳の場合は、URL項目に登録されているURLへ接続されます。）

■通話中に「URLへジャンプ」はできません。

URLをお気に入りリストへ登録する

1 **サブメニューで「URL」を選択→OK**

2 **「お気に入りへ登録」を選択→OK**

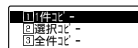
3 **URLを選択→OK**

お気に入りリストの最小の空きNo.へ登録されます。

登録内容をデータフォルダに保存する

1件保存する

1 **サブメニューで「データフォルダへコピー」を選択→OK**

1 1件コピー
2 選択コピー
3 全件コピー

<コピー方法選択画面>

2 **「1件コピー」を選択→OK**

選択して保存する

1 **コピー方法選択画面（→上記）で「選択コピー」を選択→OK**

2 **保存したい項目を選択→選択**

アイコンが□→■に変わり実行および解除が表示されます。選択を解除する場合は解除を押します。
クリアを押して「YES」を選択し、OKを押すと操作を中止します。

3 **実行→「YES」を選択→OK**

全件保存する

1 **コピー方法選択画面（→上記）で「全件コピー」を選択→OK**

2 **「YES」を選択→OK**

次ページへ

お知らせ

■シークレット登録されているアドレス帳などをデータフォルダに保存するときは、シークレットを「ON」に設定してください。(→P217)

■1回の操作で保存できるのは100KBまでです。

■複数のデータを1回の操作で保存することもできます。その場合は100KBを超えない範囲で10件まで保存できます。

■通話中は保存できません。

■著作権情報のあるリンク画像が設定されているアドレス帳を含んでいるときは、メッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択して OK を押すと該当するアドレス帳のリンク画像を外して保存されます。「中止」を選択して OK を押すと保存は中止されます。

■保存するデータの合計が100KBを超えたときはメッセージが表示され、保存できません。

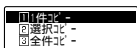
■簡易留守メモ／通話音声メモを選択した場合は「データフォルダへコピー」を選択し OK を押すと1件コピーの処理を開始します。

■複数のデータを1回の操作で保存した場合でも、1つのファイル名でデータフォルダに保存されます。

登録内容を添付したEメールを作成する

1 **サブメニューで「Eメールへ添付」を選択→ OK**

1件のみ添付する場合は、あらかじめ添付する項目を選択しておくか、詳細画面を表示しておきます。

1 1件ｺﾋﾟｰ
2 選択ｺﾋﾟｰ
3 全件ｺﾋﾟｰ

2 **「1件コピー」を選択→ OK**

処理が終了するとEメールの送信メール作成画面が表示されます。以降の操作はP78をご参照ください。

お知らせ

■シークレット登録されているアドレス帳をEメールへ添付するときは、シークレットを「ON」に設定してください。(→P217)

■プロフィールをEメールに添付する場合は、手順1をおこなうと確認画面が表示されます。「YES」を選択して OK を押してください。

■「選択コピー」、「全件コピー」を選択した場合の操作については(→P261)をご参照ください。

項目をコピーする

1 **詳細画面のサブメニューで「項目コピー」を選択→ OK**

〈例〉アドレス帳

2 **項目を選択→ 選択**

貼付けデータ一覧に保存されます。
貼付けデータ一覧についてはP182をご参照ください。

お知らせ

■アドレス帳の項目コピー対象項目は下記のとおりです。
名前、電話番号、Eメールアドレス、生年月日、郵便番号、住所、趣味、URL、メモ

■スケジュールの項目コピー対象項目は以下のとおりです。
開始日時、終了日時、用件、場所、アラーム日時、URL、詳細

■タスクリストの項目コピー対象項目は以下のとおりです。
完了日時、内容、期限日時、アラーム日時

登録内容を消去する

登録内容の一覧画面または詳細画面から、消去できます。

1件ずつ消去する

1 **サブメニューで「消去」を選択→ OK**

あらかじめ、消去したい項目を選択しておきます。

<消去方法選択画面>

2 **「1件消去」を選択→ OK**

お知らせ

■詳細画面から手順1をおこなうとメッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押すと消去されます。

選択して消去する

1 **消去方法選択画面（→P262）で「選択消去」を選択→ OK**

2 **消去したい項目を選択→ 選択**

アイコンが□→■に変わり 実行 および 解除 が表示されます。選択を解除する場合は 解除 を押します。
クリアを押して「YES」を選択し、OK を押すと操作を中止します。

3 **実行 →「YES」を選択→ OK**

全件消去する

1 **消去方法選択画面（→P262）で「全件消去」を選択→ OK**

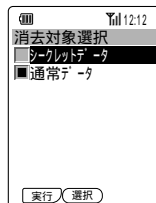
2 **ロックNo.を入力する**

3 **「YES」を選択→ OK**

お知らせ

■機能によっては全件消去するときに、ロックNo.を入力しない場合があります。

■EメールやCメールの受信メールを消去する場合、「フォルダ内全件消去」または「検索メール全件消去」という操作があります。フォルダ一覧画面で選択したフォルダ内のメールを全件消去したり、検索したメールのみ全件消去できます。

■選択消去／全件消去をおこなう場合、消去する内容によっては消去対象選択画面が表示されます。対象を選択して 選択 を押し、実行 を押すと該当するデータが消去されます。
消去対象選択画面が表示されるのは次の場合です。
・アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、日記：シークレットデータが含まれている場合（「選択消去」の場合は、シークレットが「ON」に設定されている場合のみ表示されます。）
・Eメール、Cメール：送信・受信メールに送信済み・既読以外のメールが含まれている場合
・データフォルダ：データが保護または他の機能に設定されている場合
<例>シークレットデータが含まれている場合

<消去対象選択画面>

■機能によっては、「選択消去」がおこなえない場合があります。

シークレットを一時設定する

1 **一覧画面のサブメニューで「シークレット一時設定」を選択→ OK**

2 **ロックNo.を入力**

お知らせ

■アドレス帳などの機能の操作を終了すると、シークレット一時設定は解除されます。

その他

データを保護する

1 **サブメニューで「選択保護/解除」を選択→ OK**

すでに保護中のデータは が表示されます。(すでに選択されている状態になります。)

2 **保護するデータを選択→ 選択**

選択を解除するには選択されているメールを選び 解除 を押します。
全解除 を押すと、すべての選択を解除できます。

3 **実行 → OK**

保護が完了するとが表示されます。

お知らせ

■Eメール、Cメールの保護可能件数は次のとおりです。
- Eメール：送受信ボックス最大容量の50%またはカレンダー登録メールも含めて、送信メール125件、受信メール250件
- Cメール：カレンダー登録メールも含めて、送信ボックス25件、受信ボックス50件、おしゃべり履歴5件

■データフォルダの保護件数に制限はありません。

■Eメール・Cメール表示画面で保護する場合または保護を解除する場合は、サブメニューで「保護」または「保護解除」を選択し、OK を押します。

データをカレンダーへ登録する

1 **サブメニューで「カレンダー登録」を選択→ OK**

あらかじめ、登録したいデータを選択しておきます。

日付移動 を押すと、指定した日付に移動できます。(→P195)

2 **日付を選択→ 選択**

選択した日付が不正の場合は、メッセージが表示されます。

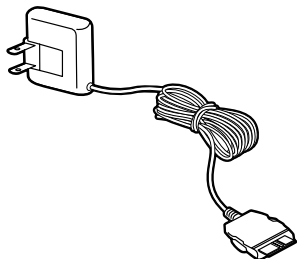
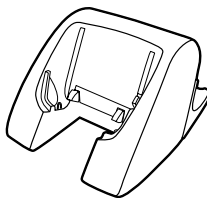
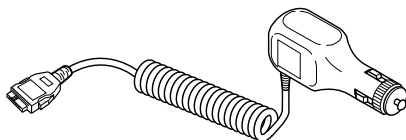
お知らせ

■カレンダー登録の可能な件数を超える場合、メッセージが表示され登録することができません。不要なカレンダー登録を解除してください。
登録可能な件数は下記のとおりです。
- Eメール　：送信ボックス最大容量の50%または保護メールも含めて125件、受信ボックス最大容量の50%または保護メールも含めて250件
- Cメール　：保護メールも含めて、送信ボックス25件、受信ボックス50件
- メモ帳　：10件
- データフォルダ：300件

■データフォルダのデータでカレンダーに登録できないデータは以下のとおりです。
- キャラ文字データ、辞書データ、アドレス、スケジュール、タスクカード、不明なデータ、再生できないデータ、フレーム、スタンプデータ、時計データ、フォトミキサーテンプレートデータ、音のみのムービーデータ、再生に制限のあるデータ、祝日データ

■登録を解除するには、登録されているデータを選択してを押します。次に「カレンダー登録解除」を選択して OK を押すと、解除を確認するメッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押すと登録が解除されます。

■カレンダー表示中に日付を選択してを押し、項目を選択して登録することもできます。

周辺機器のご紹介

●三洋 AC アダプタ 03（03SAPQA）

●電池パック
マーメイドブルー（5503ULA）
スノーホワイト（5503UWA）
マジカルレッド（5503URA）
フェアリーオレンジ（5503UDA）
ピクシーグリーン（5503UGA）

●三洋平型ステレオイヤホン 01（01SAQPA）

●卓上ホルダ（5503PUA）

●三洋 DC アダプタ 01（別売）（01SAPEA）

●平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）
●平型ステレオイヤホンマイク（別売）
●カーホルダ（別売）
●USB ケーブル C（別売）
注：USB ケーブル B はご使用になれません。

三洋ACアダプタ03での充電方法

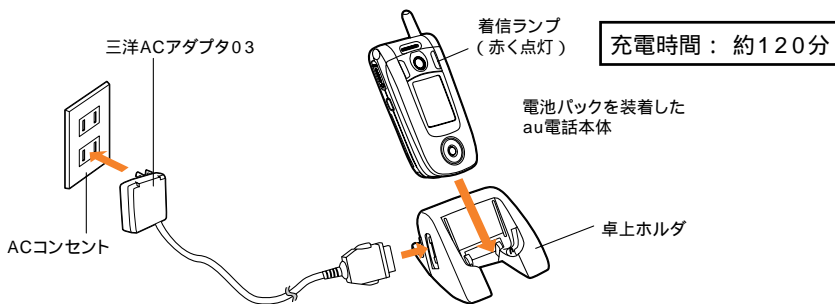
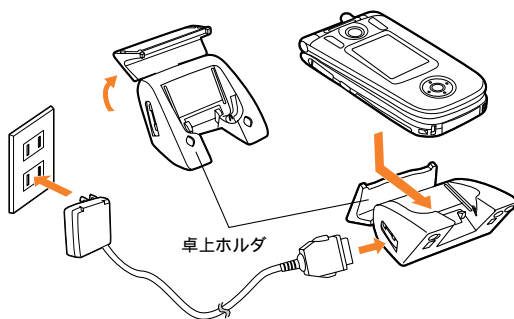
1 三洋ACアダプタ03のコネクタを卓上ホルダに接続します。（図①）

2 三洋ACアダプタ03の電源プラグをACコンセントに差し込みます。（図②）

3 電池パックを装着した A5503SA 本体を、向きに注意して卓上ホルダに取り付けます。（図③）

確実に装着し、本体の着信ランプが赤く点灯したことを確認してください。

	着信ランプ	ディスプレイ・サブディスプレイ表示
充電中	赤く点灯	充 点灯
充電完了	消灯	電源ON時→（電池アイコン）点灯 電源OFF時→消灯

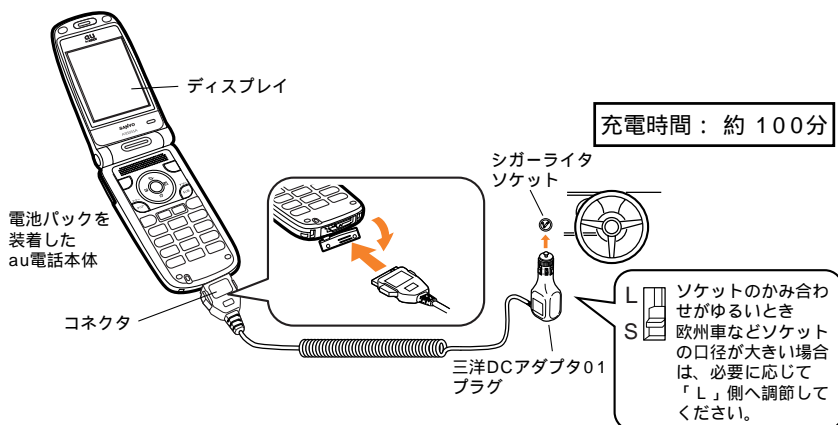
4 充電が完了したら A5503SA 本体を卓上ホルダから取り外し、電源プラグをACコンセントから抜きます。

● データ通信しながら充電する場合

● 本体の電源を入れた状態でも充電はできますが、充電時間がやや長くなります。
● 電池パックを長時間使わなかったり、電池交換警告音が鳴った後で充電せずに放置した場合、充電しないことがあります。電池パックの寿命や故障でない場合は、数分後に着信ランプが点灯し、充 が点灯して充電を開始します。
● 本体を卓上ホルダに取り付ける際、前後左右にむやみに本体をこじらせたりしないようにしてください。本体が傷ついたり、接触不良の原因となります。
● コネクタを抜くときは、コネクタの両側にあるリリースボタンを押しながら抜いてください。
● 三洋ACアダプタ03のコネクタをA5503SAの外部接続端子に接続して充電することもできます。

三洋DCアダプタ01（別売）での充電方法

1 **A5503SA 本体の下部にある外部接続端子に三洋DCアダプタ01のコネクタを差し込みます。**

2 **シガーライタソケットへ三洋DCアダプタ01プラグを差し込みます。着信ランプが赤く点灯し、ディスプレイの 充 が点灯して、充電が開始されます。**

	着信ランプ	ディスプレイ・ サブディスプレイ表示
充電中	赤く点灯	充 点灯
充電完了	消灯	電源ON時→「（電池アイコン）」点灯 電源OFF時→消灯

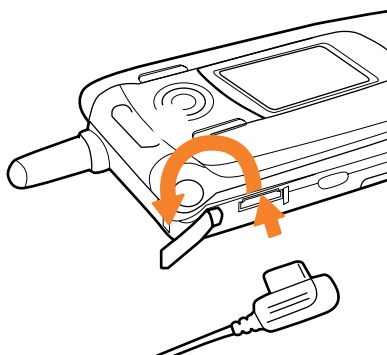
3 **充電が完了したらコネクタを A5503SA 本体から外し、三洋DCアダプタ01プラグをシガーライタソケットから抜きます。（使用後は必ず端子キャップを閉じてください。）**

- 三洋DCアダプタ01は12Vまたは24Vバッテリー使用（マイナスアース）の自動車専用です。
- 本体の電源を入れた状態でも充電はできますが、充電時間がやや長くなります。
- 三洋DCアダプタ01は、必ず A5503SA 本体に電池パックを取り付けた状態でご使用ください。三洋DCアダプタ01を接続していると本体が温かくなりますが異常ではありません。
- バッテリーあがりの原因となりますので、エンジンをかけない状態でのご使用はお避けください。
- 接続端子からコネクタを抜くときは、コネクタの両側にあるリリースボタンを押しながら抜いてください。
- 三洋DCアダプタ01が正常に作動しない場合、プラグ内のヒューズが切れている可能性があります。指定のヒューズ（定格250V 1A）と交換してください。
- 外部接続端子のカバーをはめるときは、カバーの端を片方ずつ押さえるようにしてはめてください。

三洋平型ステレオイヤホン01の接続方法

1 **A5503SAの平型イヤホンマイク端子についているカバーを180°回転させます。**

カバーを回転させずに無理に接続すると破損の原因になります。

2 **A5503SA三洋平型ステレオイヤホン01を接続します。**

A5503SAの平型イヤホンマイク端子にしっかり差し込みます。
下図の向きに接続してください。
FMラジオの操作方法についてはP173をご参照ください。

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）の使い方

電話をかけるとき

あらかじめかけたい電話番号をメモリNo.499に登録しておけば、平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）のスイッチを押すだけで電話をかけることができます。

1 **イヤホンマイクを A5503SA 本体に接続する**

2 **イヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す**

音がしたらすぐにスイッチをはなしてください。

3 **通話を終了するときは、イヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す**

スイッチをはなすと通話が終了します。

お知らせ

■ディスプレイに電話番号が表示されているときは、その電話番号に電話をかけます。

電話を受けるとき

イヤホンマイク接続時にイヤホンマイクのスイッチで電話を受けることができます。

1 **着信中にイヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す**

音がしたらすぐにスイッチをはなしてください。

お知らせ

■スピーカ音量を「OFF」に設定（→P206）しても、平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）からは着信音が聞こえます。

■ご利用になるときは、イヤホン設定（→P238）を「マイクつき」に設定してください。

故障とお考えになる前に

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
電源が入らない	● 電池切れになっていませんか？ ● 電池パックが正しく装着されていますか？ ● ☎を長押し（約1秒以上）していますか？	32 31 31
電話がかけられない	● サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか？ ● アンテナを十分伸ばしていますか？ ● 電源が入っていますか？ ● 電話番号を間違っていませんか？ ● 電話番号を入力後☎を押していますか？ ● 市外局番を忘れていませんか？ ● オートロックがかかっていませんか？ ● 電波OFFモードを「ON」に設定していませんか？	20 31 32 34 34 34 20 238
電話をかけたとき、「プーッ、プーッ」という音がしてつながらない	● 相手の方がお話し中です。	ー
電話がかかってこない	● サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか？ ● 電源が入っていますか？ ● 電波OFFモードを「ON」に設定していませんか？ ● 着信拒否を設定していませんか？ ● 着信転送（フル転送）を設定していませんか？	20 32 238 50 248
充電ができない	● 三洋ACアダプタ03を正しく接続していますか？ ● 電池パックを正しく取り付けていますか？ ● 充電用機器のコネクタが汚れていませんか？	266 31 5
キー操作ができない	● キー操作を「閉じた時無効」に設定していませんか？ ● オートロックがかかっていませんか？	229 20
電源が勝手に切れる	● 電池切れになっていませんか？ ● オートパワーOFFの設定をしていませんか？	32 193
「充電してください」の表示がでる	● 電池が少なくなっています。 （充電してください。）	266
着信音が鳴らない	● スピーカ音量を「OFF」に設定していませんか？ ● サイレントバイブモードまたはドライブモードまたはおやすみモードまたはオリジナルマナーモードのスピーカ音量を「OFF」に設定していませんか？	206 54
電池パックを利用できる時間が短い	● 電池パックの寿命ではありませんか？ ● 「圏外」表示が出る場所で待受することが多くありませんか？ （ご利用時間は短くなります。）	32 31
画面の表示が消える	● 節電状態です。キー操作をすると表示が復帰します。	ー
電源を入れて、耳に当てても音がしない	● 故障ではありません。電話をかけるには、電話番号を入力してから☎を押してください。	34
相手の声が聞こえない	● 受話音量を「Level1」に設定していませんか？	37
ディスプレイの照明がつかない	● 節電画面の時間を短く設定していませんか？ ● 照明を「OFF」に設定していませんか？	214 215

アフターサービスについて

1. 修理を依頼されるときは

修理についてはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有料修理いたします。

（ご注意）
- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

2. 補修用性能部品について

当社はこの A5503SA 本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. 保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」 などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

4. アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（故障案内）

一般電話からは　　フリーダイヤル 0077-7-113（通話料金無料）
au電話からは　　局番なしの113番（通話料金無料）

5. auあんしんサービスについて

盗難、紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後1年間（補償は1回限りとなります。）
補償内容	同一機種同一色のau電話（携帯電話本体および電池パック） ※在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※ 盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返却はございません。
※ 以前、利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は、「auあんしんサービス」が受けられません。
※ 補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
※ お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。
※ 充電機器類は補償対象に含まれません。
※ 契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
※「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は0からとなります。（auご加入年数は継続されます。）
※ auショップ、PiPitでのサービスとなります。
※ 販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

auあんしんサービスお問い合わせ先

一般電話からは　　フリーダイヤル 0077-7-111　（通話料金無料）
au電話からは　　局番なしの157番　（通話料金無料）

JIS区点コード一覧

JIS区点番号の文字の並びは次のようになっています。

●01区～13区…記号・英字・数字などが収められています。

●16区～47区…（JIS第1水準）比較的よく使われている漢字が五十音順に並んでいます。

●48区～84区…（JIS第2水準）普段はあまり使わない漢字が部首別に並んでいます。

お知らせ

■「JIS区点コードを入力して文字を入力する」（→P187）の「区点コード」はこの一覧のコードを入力してください。

区分	区点	4桁目									
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	010			、	。	，	．	・	：	；	？
	011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
	012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
	013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
	014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
	015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
	016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
	017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
	018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
	019	★	○	●	◎	◇					
	020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
	021	→	←	↑	↓	〓					
	022							∈	∋	⊆	⊇
	023	⊂	⊃	∪	∩						
	024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
	026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡		≪	≫	√
	027	∽	∝	∵	∫	∬					
	028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
	029					◯					
	031							０	１	２	３
	032	４	５	６	７	８	９				
	033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
	034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
	035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
	036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
	037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
	038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
	039	ｚ									
	040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
	041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
	042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
	043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
	044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
	045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
	046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
	047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
	048	ゐ	ゑ	を	ん						
	050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
	051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
	052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
	053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
	054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
	055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
	056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
	057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
	058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
	060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
	061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
	062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
	063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
	064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
	065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
	070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
	071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
	072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
	073	Ь	Э	Ю	Я						
	074										а
	075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
	076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
	077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
	078	ю	я								
	080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
	081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳

区分	区点	4桁目									
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
	083	┥	┸	╂							
	130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
	132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
	133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
	134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
	135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
	136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
	137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
	138		≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
	139	∵	∩	∪							
あ	160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
	161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
	162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
	163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
	164	鞍	杏								
い	164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
	165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
	166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
	167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
	168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
	169	引	飲	淫	胤	蔭					
	170		院	陰	隠	韻	吋				
う	170							右	宇	烏	羽
	171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
	172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
	173	云	運	雲							
え	173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
	174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
	175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
	176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
	177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
	178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お	178								於	汚	甥
	179	凹	央	奥	往	応					
	180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
	181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
	182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か	182									下	化
	183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
	184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
	185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
	186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
	187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
	188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
	189	恢	懐	戒	拐	改					
	190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
	191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
	192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
	193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
	194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
	195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
	196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
	197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
	198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
	199	噛	鴨	栢	茅	萱					
	200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
	201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
	202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
	203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
	204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
	205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館

区分	区点	4桁目									
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
か	206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
	207	贋	雁	頑	顔	願					
き	207						企	伎	危	喜	器
	208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
	209	旗	既	期	棋	棄					
	210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
	211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
	212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
	213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
	214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
	215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
	216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
	217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
	218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
	219	禦	魚	亨	享	京					
	220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
	221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
	222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
	223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
	224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
	225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
	226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く	226										九
	227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
	228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
	229	串	櫛	釧	屑	屈					
	230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
	231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
	232	郡									
け	232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
	233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
	234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
	235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
	236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
	237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
	238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
	239	建	憲	懸	拳	捲					
	240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
	241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
	242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
	243	絃	舷	言	諺	限					
こ	243						乎	個	古	呼	固
	244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
	245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
	246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
	247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
	248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
	249	効	勾	厚	口	向					
	250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
	251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
	252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
	253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
	254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
	255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
	256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
	257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
	258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
	259	忽	惚	骨	狛	込					
	260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
	261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ	261										些
	262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
	263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
	264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
	265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
	266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
	267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
	268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
	269	鮭	笹	匙	冊	刷					

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
さ	270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
	271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
	272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
	273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し	273								仕	仔	伺
	274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
	275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
	276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
	277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
	278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
	279	字	寺	慈	持	時					
	280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
	281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
	282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
	283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
	284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
	285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
	286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
	287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
	288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
	289	綬	需	囚	収	周					
	290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
	291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
	292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
	293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
	294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
	295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
	296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
	297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
	298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
	299	恕	鋤	除	傷	償					
	300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
	301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
	302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
	303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
	304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
	305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
	306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
	307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
	308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
	309	醸	錠	嘱	埴	飾					
	310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
	311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
	312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
	313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
	314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
	315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す	315									笥	諏
	316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
	317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
	318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
	319	椙	菅	頗	雀	裾					
	320		澄	摺	寸						
せ	320					世	瀬	畝	是	凄	制
	321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
	322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
	323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
	324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
	325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
	326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
	327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
	328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
	329	煽	旋	穿	箭	線					
	330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
	331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
	332	全	禅	繕	膳	糎					
そ	332						噌	塑	岨	措	曾
	333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
	334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
そ	335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
	336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
	337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
	338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
	339	霜	騒	像	増	憎					
	340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
	341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
	342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た	343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
	344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
	345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
	346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
	347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
	348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
	349	諾	茸	凧	蛸	只					
	350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
	351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
	352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
	353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
	354	暖	檀	段	男	談					
ち	354						値	知	地	弛	恥
	355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
	356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
	357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
	358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
	359	丁	兆	凋	喋	寵					
	360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
	361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
	362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
	363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ	363								津	墜	椎
	364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
	365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
	366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て	366							亭	低	停	偵
	367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
	368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
	369	艇	訂	諦	蹄	逓					
	370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
	371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
	372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
	373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と	373									兎	吐
	374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
	375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
	376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
	377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
	378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
	379	答	筒	糖	統	到					
	380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
	381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
	382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
	383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
	384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
	385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
	386	頓	呑	曇	鈍						
な	386					奈	那	内	乍	凪	薙
	387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
	388	軟	難	汝							
に	388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
	389	虹	廿	日	乳	入					
	390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ	390									濡	
ね	390										禰
	391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
	392	粘									
の	392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
	393	脳	膿	農	覗	蚤					
は	393						巴	把	播	覇	杷

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
は	394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
	395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
	396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
	397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
	398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
	399	爆	縛	莫	駁	麦					
	400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
	401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
	402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
	403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
	404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
	405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ	405										匪
	406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
	407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
	408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
	409	枇	毘	琵	眉	美					
	410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
	411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
	412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
	413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
	414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
	415	敏	瓶								
ふ	415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
	416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
	417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
	418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
	419	伏	副	復	幅	服					
	420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
	421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
	422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ	422							丙	併	兵	塀
	423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
	424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
	425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
	426	鞭									
ほ	426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
	427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
	428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
	429	抱	捧	放	方	朋					
	430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
	431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
	432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
	433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
	434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
	435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
	436	本	翻	凡	盆						
ま	436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
	437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
	438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
	439	繭	麿	万	慢	満					
	440		漫	蔓							
み	440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
	441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む	441										務
	442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め	442										冥
	443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
	444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も	444							摸	模	茂	妄
	445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
	446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
	447	紋	門	匁							
や	447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
	448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
	449	鑓									
ゆ	449		愉	愈	油	癒					
	450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
	451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ゆ	452	佑	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ	452										予
	453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
	454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
	455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
	456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら	456										羅
	457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
	458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り	458									利	吏
	459	履	李	梨	理	璃					
	460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
	461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
	462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
	463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
	464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
	465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る	466	瑠	塁	涙	累	類					
れ	466						令	伶	例	冷	励
	467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
	468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
	469	漣	煉	簾	練	聯					
	470		蓮	連	錬						
ろ	470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
	471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
	472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
	473	肋	録	論							
わ	473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
	474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
	475	碗	腕								
	480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
	481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
	482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
	483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
	484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
	485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
	486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
	487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
	488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
	489	傀	傚	傅	傴	傲					
	490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
	491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
	492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
	493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
	494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
	495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
	496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
	497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
	498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
	499	劒	剱	劈	劑	辨					
	500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
	501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
	502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
	503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
	504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
	505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
	506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
	507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
	508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
	509	咥	咬	哄	哈	咨					
	510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
	511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
	512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
	513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
	514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
	515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
	516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
	517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
	519	囹	圀	囿	圄	圉					
	520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
	521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
	522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
	523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
	524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
	525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
	526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
	527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
	528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
	529	奢	奠	奧	奬	奩					
	530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
	531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
	532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
	533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
	534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
	535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
	536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
	537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
	538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
	539	尹	屁	屆	屎	屓					
	540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
	541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
	542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
	543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
	544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
	545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
	546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
	547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
	548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
	549	廁	廂	廈	廐	廏					
	550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
	551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
	552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
	553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
	554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
	555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
	556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
	557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
	558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
	559	悁	悍	惧	悃	悚					
	560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
	561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
	562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
	563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
	564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
	565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
	566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
	567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
	568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
	569	戉	戍	戌	戔	戛					
	570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
	571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
	572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
	573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
	574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
	575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
	576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
	577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
	578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
	579	撓	撥	撩	撈	撼					
	580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
	581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
	582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
	583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
	584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
	585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
	586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
	588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
	589	曁	暹	曉	暾	暼					
	590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
	591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
	592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
	593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
	594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
	595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
	596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
	597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
	598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
	599	椢	椦	棡	椌	棍					
	600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
	601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
	602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
	603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
	604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
	605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
	606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
	607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
	608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
	609	檍	檠	檄	檢	檣					
	610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
	611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
	612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
	613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
	614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
	615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
	616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
	617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
	618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
	619	泅	泝	沮	沱	沾					
	620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
	621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
	622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
	623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
	624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
	625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
	626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
	627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
	628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
	629	滲	漱	滯	漲	滌					
	630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
	631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
	632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
	633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
	634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
	635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
	636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
	637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
	638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
	639	燠	燬	燧	燵	燼					
	640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
	641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
	642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
	643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
	644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
	645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
	646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
	647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
	648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
	649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
	650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
	651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
	652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
	653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
	654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
	655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙

区分	区点	4桁目									
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
	657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
	658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
	659	癩	癪	癧	癬	癰					
	660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
	661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
	662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
	663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
	664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
	665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
	666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
	667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
	668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
	669	碾	碼	磅	磊	磬					
	670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
	671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
	672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
	673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
	674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
	675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
	676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
	677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
	678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
	679	笞	笵	笨	笶	筐					
	680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
	681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
	682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
	683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
	684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
	685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
	686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
	687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
	688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
	689	糲	糴	糶	糺	紆					
	690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
	691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
	692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
	693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
	694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
	695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
	696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
	697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
	698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
	699	纎	纛	纜	缸	缺					
	700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
	701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
	702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
	703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
	704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
	705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
	706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
	707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
	708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
	709	脛	脩	脣	脯	腋					
	710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
	711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
	712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
	713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
	714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
	715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
	716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
	717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
	718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
	719	苞	茆	苜	茉	苙					
	720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
	721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
	722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
	723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
	724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆

区分	区点	4桁目									
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
	726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
	727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
	728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
	729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
	730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
	731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
	732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
	733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
	734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
	735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
	736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
	737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
	738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
	739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
	740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
	741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
	742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
	743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
	744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
	745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
	746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
	747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
	748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
	749	褸	襌	褝	襠	襞					
	750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
	751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
	752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
	753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
	754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
	755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
	756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
	757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
	758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
	759	證	譖	譛	譚	譫					
	760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
	761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
	762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
	763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
	764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
	765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
	766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
	767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
	768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
	769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
	770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
	771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
	772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
	773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
	774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
	775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
	776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
	777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
	778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
	779	逧	逶	逵	逹	迸					
	780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
	781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
	782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
	783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
	784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
	785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
	786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
	787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
	788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
	789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
	790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
	791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
	792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
	793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁

区分	区点	4桁目									
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
	795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
	796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
	797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
	798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
	799	陏	陋	陷	陜	陞					
	800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
	801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
	802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
	803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
	804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
	805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
	806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
	807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
	808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
	809	顏	顋	顫	顯	顰					
	810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
	811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
	812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
	813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
	814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
	815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
	816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
	817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
	818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
	819	髫	髮	髴	髱	髷					
	820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
	821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
	822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
	823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
	824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
	825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
	826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
	827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
	828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
	829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
	830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
	831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
	832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
	833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
	834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
	835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
	836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
	837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
	838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
	839	齲	齶	龕	龜	龠					
	840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

主な仕様

項　目	
質　量	約109g（電池パック装着時）
連続通話時間	約180分
連続待受時間	約200時間
FMラジオの受信時間	約40時間
サイズ (幅×高さ×奥行き)	約49mm × 約96mm × 約20mm (アンテナ、突起物を含まない寸法)

※高さ、奥行きは閉じているときの寸法です。

- 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境、使用場所の電波状態・機能の設定などによって、半分以下になることもあります。

■ 携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種A5503SAの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機A5503SAも財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SAR は0.902W/kg です。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ http://www.arib.or.jp/
auのホームページ http://www.au.kddi.com/
三洋電機株式会社テレコムカンパニーのホームページ http://www.sanyo-keitai.com/
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

■ Eメール

新規作成	宛先	1 回あたり 5 件、半角で最大 640 文字（To、Cc、Bcc の合計）
	件名	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
	本文	全角で最大 5000 文字、半角で最大 10000 文字（ただし、転送の引用文はサーバが後付けをして送信するので本文の文字数には含まれません。）
	添付データ	5 件まで添付可能。サイズ合計で最大約 137KB（送信メール作成画面でご確認ください）※1
受信	差出人	差出人名称を含み半角で最大 88 文字以内
	件名	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
	本文	全角で最大 5000 文字、半角で最大 10000 文字
	添付データ	5 件まで受信可。サイズ最大約 137KB（1 データ）※2
受信ボックス	保存容量	約 320KB または最大 500 件です。（容量を超えると、受信日時の古い既読メールに上書きして受信します。）※3
	保存期間	無期限
	保護数	受信ボックスの最大容量の50%またはカレンダー登録メールも含めて最大 250 件
送信ボックス	保存容量	約 192KB または最大 250 件（容量を超えると、古いメールから順に上書きされます。）
	保存期間	無期限
	保護数	送信ボックスの最大容量の50%またはカレンダー登録メールも含めて最大 125 件
サーバ	保存容量	3MB
	保存期間	30 日

※ 1：添付データは、E メールの作成画面で添付をおこなった際に、符号化されて実際より大きなデータとなります。（例：100KB のデータは E メールに添付すると約 137KB になります。）
※ 2：受信状況によっては添付データが受信できない場合があります。
※ 3：添付データを含みません。

■ EZweb

お気に入りリスト	タイトル	全角・半角問わず最大 50 文字
	最大登録件数	100 件
	URL の最大入力数	半角で最大 1024 文字（http:// や https:// を含む）
URL ダイレクト入力	最大入力数	半角で最大 1000 文字（http:// や https:// を含む）
一発ジャンプ	URL の最大入力数	半角で最大 1024 文字（http:// や https:// を含む）
データフォルダへ保存	データ名	全角で最大 20 文字、半角で最大 40 文字
画面メモリスト	タイトル	全角・半角問わず最大 50 文字
	最大登録件数	50KB

Cメール

新規作成	本文	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
受信	本文	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
受信ボックス	保存件数	100 件
	保存期間	無期限
	保護数	カレンダー登録メールも含めて 50 件
送信ボックス	保存件数	50 件
	保存期間	無期限
	保護数	カレンダー登録メールも含めて 25 件
おしゃべり履歴	保存件数	おしゃべりモードで送受信したメールを 10 件
	保存期間	無期限
	保護数	5 件
C メールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	C メールセンターに蓄積されてから 72 時間まで

カメラ

画素数	有効画素数	31 万画素	
フォト	撮影モード（横×縦）	ケータイサイズ（120 × 160 ドット） 壁紙サイズ（240 × 320 ドット） PC サイズ（640 × 480 ドット）※1	
	ズーム	最大 4 倍（16 段階）	
	撮影可能枚数	ケータイサイズ：約 1024 枚、壁紙サイズ：約 512 枚、PC サイズ：約 128 枚	
ムービー	録画モード（横×縦）	S メール用（96 × 80 ドット） M メール用（128 × 96 ドット） S ビデオ用（96 × 80 ドット） M ビデオ用（128 × 96 ドット） L ビデオ用（176 × 144 ドット）	
	録画時間	メール用	5 秒、10 秒、15 秒
		ビデオ用	S サイズ ：30 分 M サイズ：20 分 L サイズ ：3 分
	ズーム	最大 5 倍（16 段階）	
	録画可能件数	S メール用：約 512 件、M メール用：約 426 件※2 S ビデオ用：約 40 件、M ビデオ用：約 30 件、L ビデオ用：約 15 件※3	

※ 1：メインディスプレイには、240 × 320 ドットのサイズで表示されます。
※ 2：録画時間 5 秒の場合で算出しています。
※ 3：録画時間 1 分の場合で算出しています。

- 仕様は予告なしに変更することがあります。

索引

英数

ア

カ

サ

タ

ナ

ハ

マ

ヤ

ラ

ワ

EZナビウォークアプリケーション利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：ａｕ電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW™）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW™）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

Team Factory アプリケーション利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまが KDDI 株式会社<お問い合わせ先：au 電話から 157 >（以下「当社」といいます）が提供する『Team Factory 』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW™)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションは、お客さま任意の操作により削除された場合、EZアプリカタログからのダウンロードによって再取得が可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW™)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI (株)及び沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZ･FM アプリケーション利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する「EZ・FM」（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW™）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW™）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

Openwave,the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.

・本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
・本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2003年7月現在）キューバ、イラン、イラク、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）

U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries-Cuba,Iran,Iraq,Libya,North Korea,Sudan and Syria.(Other restrictions regarding this device may apply.)

The "RSA Secure"AND"Genuine RSA"logos are trademarks of RSA Data Security,Inc.

本製品のＥメール機能は、株式会社ACCESSのソフトウェアを搭載しています。

BREW及びBREWに関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
BREW and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

日本語変換はオムロンソフトウェア（株）の Advanced Wnn を使用しています。

本製品は Disney Enterprises, Inc. の所有するキャラクターや画像を搭載しています。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other notions:

4,901,307 5,490,165 5,056,109 5,504,773 5,101,501
5,506,865 5,109,390 5,511,073 5,228,054 5,535,239
5,267,261 5,544,196 5,267,262 5,568,483 5,337,338
5,600,754 5,414,796 5,657,420 5,416,797 5,659,569
5,710,784 5,778,338

お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）

一般電話からは

0077-7-111
（通話料金無料）

au電話からは

局番なしの157番
（通話料金無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：三洋電機株式会社

2004年8月第6版

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。